

# 深川市

## 地域公共交通網形成計画

平成28年3月（令和3年3月変更）

北海道深川市



# もくじ

I	計画の策定にあたって	1
I-1	計画策定の趣旨	
I-2	計画の位置づけ	
I-3	計画の区域	
I-4	計画の期間	
II	深川市における地域公共交通の現況と課題	3
II-1	現況と課題（総論）	
II-1	課題（各論）	
III	計画の基本的な方針	8
IV	計画の目標	9
V	目標達成のための施策・事業	11
V-1	具体的な事業の内容	
V-2	実施スケジュール	
V-3	実施スケジュール（延長期間）	
VI	計画の達成状況の評価	21
	<b>【資料編】</b>	<b>22</b>
1	深川市の概要と地域公共交通の現況	23
1-1	深川市の概要	
1-2	地域公共交通の現況	
2	上位・関連計画における公共交通の位置づけ	58
2-1	第五次深川市総合計画	
2-2	深川市まち・ひと・しごと創生総合戦略	
2-3	深川市都市計画マスタープラン	
3	地域公共交通ニーズ調査	65
3-1	地域公共交通ニーズ調査の概要	
3-2	自治会等住民ヒアリング調査（公共交通座談会）	
3-3	高校生・大学生通学手段アンケート調査	
3-4	公共交通に関する深川市民アンケート調査	
3-5	事業者ヒアリング調査	
4	深川市内路線バス実証運行調査	159
4-1	実証運行の概要	
4-2	実証運行実施結果	
	附属資料	172
	1. 深川市地域公共交通会議設置要綱	
	2. 深川市地域公共交通会議委員名簿	
	3. 深川市地域公共交通会議の開催状況	
	4. 深川市地域公共交通活性化協議会設置要綱	
	5. 深川市地域公共交通活性化協議会委員名簿	
	6. 深川市地域公共交通活性化協議会の開催状況	



# I 計画の策定にあたって

## I-1 計画策定の趣旨

マイカーの普及や人口減少・少子高齢化などにより、公共交通（鉄道、バス、タクシーなど）の利用者が減少し、公共交通ネットワークの縮小やサービス水準の低下が生じてきています。

一方で、高齢化の進行により公共交通機関に頼らざるを得ない市民の増加が予想され、公共交通の維持・確保の必要性が増していることから、本市においては、バス路線の市内線をはじめとする赤字路線への財政的支援や高齢者バス利用料金助成事業に取り組んできました。

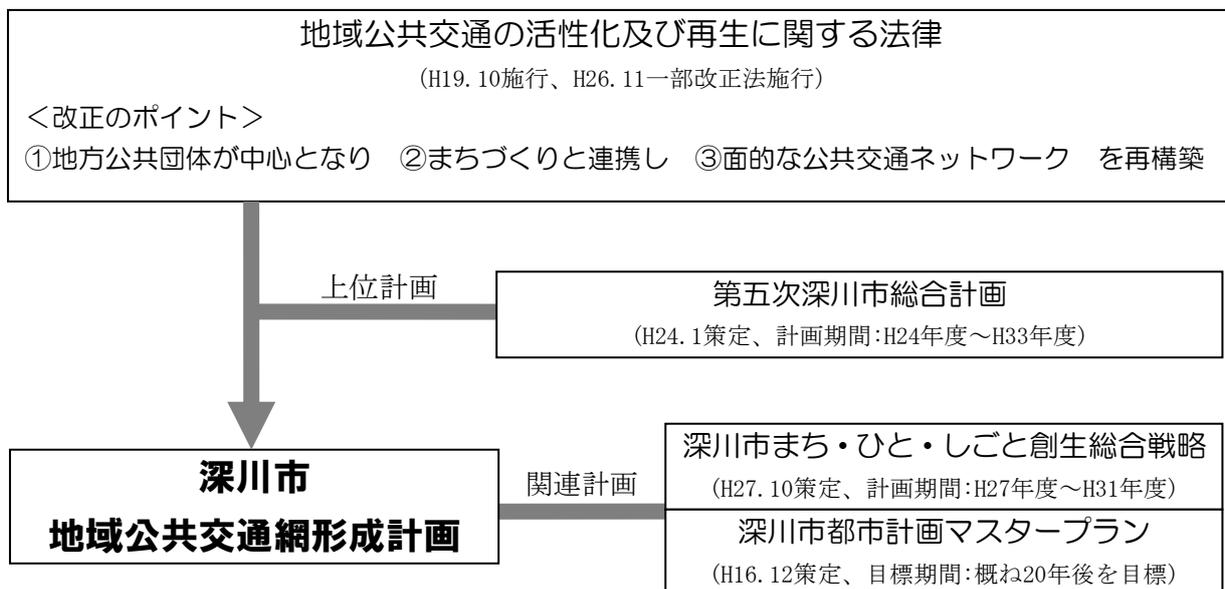
また、これまでの公共交通は、民間事業者を中心に路線網の整備などがなされてきましたが、「地域公共交通の活性化及び再生に関する法律」の改正によりこの枠組みが見直され、今後は、地方公共団体が中心となってまちづくりと連携し、面的な交通ネットワークを再構築するとしています。

このため、こうした法改正の趣旨を十分に踏まえ、持続可能な公共交通体系の構築を目指し、本計画を策定するものです。

## I-2 計画の位置づけ

計画は、「地域公共交通の活性化及び再生に関する法律」に基づく法定計画です。

また、本市のまちづくりの指針となる第五次深川市総合計画を上位計画とし、深川市都市計画マスタープラン、深川市まち・ひと・しごと創生総合戦略、深川市バリアフリー基本構想などの関連計画を踏まえて作成しています。



### I-3 計画の区域

計画の区域は、深川市全域とします。



### I-4 計画の期間

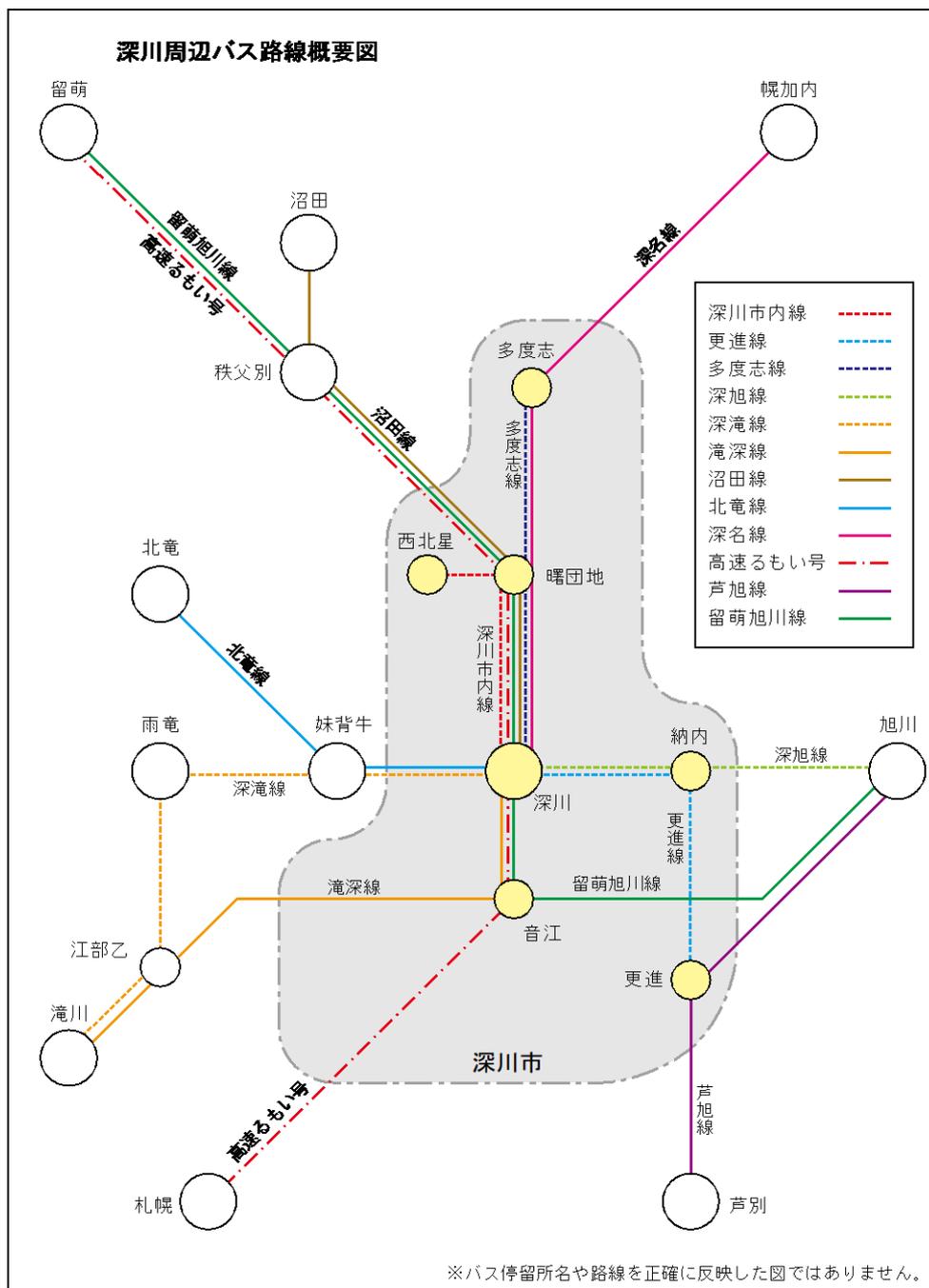
計画期間は、平成28年度から令和5年度までの8年間とします。

## Ⅱ 深川市における地域公共交通の現況と課題

### Ⅱ—1 現況と課題（総論）

#### （１） 路線バスの利用者数の減少

深川市における路線バスは、市内のみで完結する市内線と近隣市町村とネットワークしている市外線が運行していますが、いずれも利用者は減少傾向で市の財政負担も増加しているため、利便性の向上などにより、利用者数の減少に歯止めをかける対策が求められています。



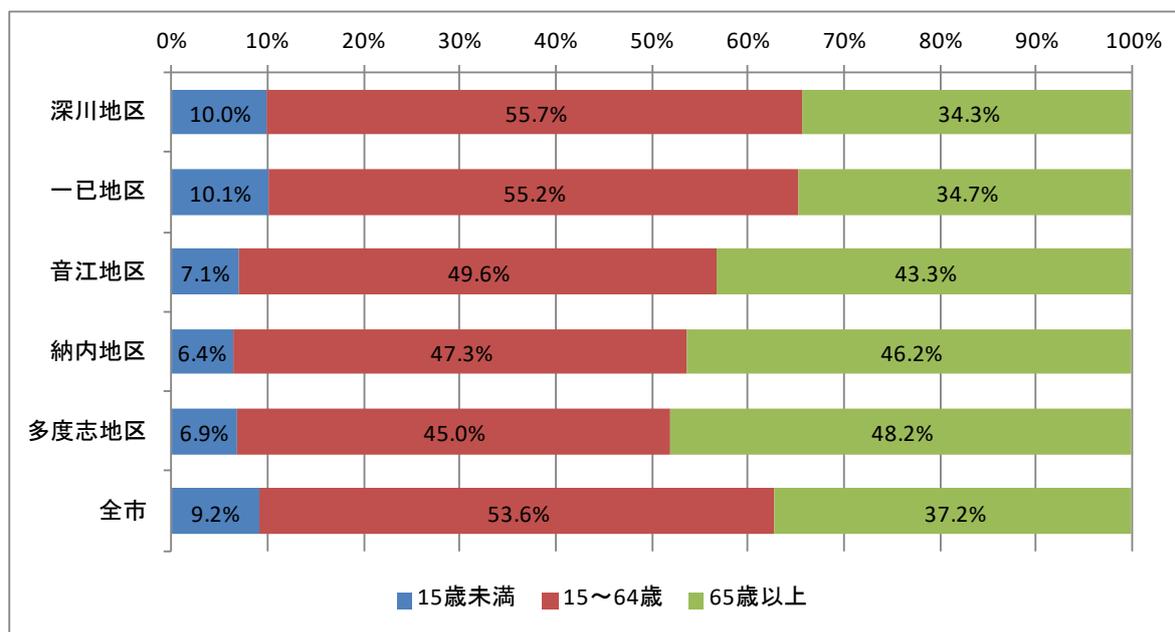
## (2) 高齢化の進行と生活交通ネットワークの形成

利用のベースとなる深川市の人口が減少しているとともに、今後ますます高齢化が進行していくことが予測されます。

さらに深川市を地区別で見ると、ある程度人口集積がある深川地区・一巳地区では高齢化率は34%程度ですが、音江地区・納内地区・多度志地区は43%～48%と高く、今後も高齢化率は高まることが予測されます。

このようにある程度の人口集積がある地区と、人口減少・高齢化が著しい地区、そしてこれらを生活のネットワークとしてどのように結んでいくかの検討が必要です。

地区別年齢3階級 構成比



## Ⅱ—2 課題（各論）

### （１）移動ニーズに対応しきれていないバス路線網

市立病院を起終点とする現在の路線バスの路線網体系では、深川市の中心市街地において、次のように買物、通院、通学等の主要施設間の移動ニーズには対応しきれていません。

#### ① JR深川駅と深川市立病院の双方を経由する路線がない

深川市内を走る路線バスのほとんどは、深川市立病院が発着起点となっており、広域交通拠点であるJR深川駅には乗り入れていません。また、唯一JR深川駅に乗り入れている深名線は、市立病院を経由していません。（駅と市立病院は約700m）

#### ② 目的地となる主要施設が分散立地し、乗り継ぎが必要なケースがある

中心市街地の主要な商業施設が市街地内に分散して立地していることに加え、深川市役所も交通拠点である駅から約1.1km、深川市立病院からは約1.5km離れた場所に位置しています。医療機関のうち診療所は、比較的市街地中心部に位置していますが、病床がある大きな病院は分散して立地しており、乗り継ぎが必要な場合や、通過している便もあります。

上記①②を解消するため、平成27年度は、市街地をバスで循環する「循環線」の実証運行を実施したところですが、利用者数が伸びなかったため、さらなる検討が必要です。

#### ③ 高校生の通学ニーズに対応できていない

深川西高等学校は、JR深川駅、深川市立病院といった交通拠点からやや距離があり（駅から1.7km、病院から1.4km）、学校の前を通る路線は雨竜経由の深滝線、北竜線の2路線のみです。高校生への通学手段アンケート（H26実施）では、特に冬期において、深川市立病院前から深川西高前までの運行の延長を望む声が出ていました。

このため平成27年度は、「西北星線」の登下校時間帯各1便を深川西高前まで延長する実証運行を実施したところ、利用者数が大きく伸びたことから、今後の本格的な運行に向けて協議が進められています。

深川東高等学校についても、深川市立病院からは近いが、JR深川駅からは約1.1kmの距離があるなど、西北星線以外の路線についても、潜在的な需要があると考えられることから、これらを含めた検討が必要です。

#### ④ 移動ニーズに対応した路線網の検討

市民アンケート調査（H27実施）では、深川市内路線バスの問題点として、もっとも多かったのが「バスの運行本数が少ない」が22%、次いで「利用したい時間帯に運行していない」16%、「乗り継ぎしないと目的に行けない」13%、「駅前を通らずJRとの乗り継ぎが不便だ」が11%となっています。

また、高校生への通学手段アンケート（H26実施）では、市内から通学する生徒の冬期の通学手段として「自家用車等での送迎」が深川西高等学校では31%、深川東高等学校では26%となっています。このことは公共交通の潜在需要者と考えられ、路線網の見直しにより利用者の増加が見込まれます。

さらに、路線網や運行時間の見直しは、通勤者の利用促進につながります。

このため、既存路線の延長や運行経路の変更、運行ダイヤの見直し、停留所の増設など、ニーズに対応する路線網の構築に向けた検討が必要です。

### （２）高齢者の利用促進

市民アンケート調査（H27実施）では、自動車を運転している男性の年齢別割合は、20歳代から70歳代までいずれも80%を超え、80歳代以上でも62%の人が運転しており、高齢による交通事故が懸念されます。

一方、車を運転できなくなった時の移動手段として「バスを利用する」と答えた人が68%となっており、バスをはじめとする公共交通の充実の必要性が高まっています。

また、アンケート調査結果では、車の運転をする・しないによって、外出頻度に大きな差がみられるため、外出しやすい公共交通の確保は、外出機会の増大にも寄与するものと考えられます。

したがって、高齢者の交通事故抑止や外出機会の増大を促進するためにも、高齢者バス利用料金助成事業などにより、利用の拡大につなげる必要があります。

### （３）持続可能な広域の交通ネットワーク網の形成

深川市は、北空知圏域をはじめとする広域連携によるまちづくりを推進しており、周辺市町とネットワークするバスや鉄道は、北空知圏域の住民をはじめ隣接する市町住民の通学や通院、買物等の足として重要な役割を果たしています。

特に、高校生への通学手段アンケート（H26実施）でも明らかになったように、市外から通学する生徒は51%（私立高校を含めた3校の合計）となっており、公共交通は、市内の遠距離通学の生徒を含め平日毎日利用する重要な移動手段です。

一方で利用者の減少により、今後の交通ネットワーク網の維持が厳しい状況となっており、利用促進策の検討も含め持続可能な交通ネットワーク網の検討が必要です。

#### **（４）路線バス利用困難地域の存在**

深川市内には、最寄のバス停まで一定以上の距離がある路線バス利用困難地域が存在します。市民アンケート調査（H27実施）では、最寄りのバス停から10分以上（近くにバス停はないも含め）の回答合計は約21%となっています。

また、普段から自動車を運転している人は67%（うち男性は86%）となっており、自家用車による移動で対応している人が多く、公共交通座談会（H26実施）における意見においても切実な問題としては浮かび上がってきませんでした。

しかし、高齢化が進行していく中、車の運転が出来なくなる階層の増加が予測されることから、路線バス利用困難地域に対する移動手段の確保は課題と捉える必要があります。

対策としては、予約による乗合方式のデマンド型タクシー等の導入が考えられますが、引き続きニーズを十分に把握する必要があります。

#### **（５）その他**

公共交通座談会（H26実施）において「JRは階段の上り下りが大変」といった意見が出されています。また、深川市では平成27年度中に「深川市バリアフリー基本構想」の策定を予定しており、「深川市バリアフリー基本構想」とも連携して、JR深川駅のエレベーター設置をはじめとするバリアフリー対策などもこれからの公共交通の課題として上げられます。

また、拠点となるバス待合所のあり方についても、今後検討が必要です。

### Ⅲ 計画の基本的な方針

第五次深川市総合計画（平成24年1月策定）に掲げる「快適な生活基盤の構築に関する分野」のうち交通においては、住み慣れた地域での暮らしを望む声も多いことから、こうした地域で住み続けられるような環境の整備や支援が求められているため、公共交通の利便性の向上を図るとともに、バス事業者と連携して路線の維持・確保に努めるとしています。

また、深川市まち・ひと・しごと創生総合戦略（平成27年10月策定）に掲げる「住み続けたいまち、そして誇りをもてるまちをつくる」の目標のうち公共交通においては、地域公共交通網形成計画を策定し、この計画に基づいた、持続可能で市民が利用しやすい公共交通網の確立に向けた事業を計画的に取り組むとしています。

一方、深川市都市計画マスタープラン（平成16年12月策定）に掲げる「将来都市像」においては、行政区域内の6つの市街地を、その成り立ちや地域産業の関わりから3つの種類の「拠点」に分類（都市的アメニティ拠点＝深川市街地・広里市街地、田園型居住拠点＝あけぼの市街地・音江市街地、地域農業居住拠点＝納内市街地・多度志市街地）し、それぞれに適切な機能、役割分担を持たせ、これらの拠点を連絡する道路ネットワークの充実・強化を図るとしています。また、地域まちづくりプロジェクトとして、賑わいのある「まちなか」の創出を掲げ、中心市街地に住まいづくり、交流空間づくり、買物空間づくりを進めるとしています。

これらのまちづくりの計画との一体性を確保し、前述した現況と課題を踏まえ、「まちなか」をはじめとする深川市街地の公共交通の利便性の向上を図るとともに「まちなか」と「拠点」を結ぶ公共交通網の形成を基本として、各種の施策を推進します。

なお、公共交通を維持し長く続くよう形づくるには、効率的な運行の視点が重要であり、また、市民の協力や関係者との連携が不可欠なため、市民、交通事業者、関係市町、道路管理者など、関係者と十分協議を行いながら進めます。

以上のことから、本計画の基本方針を次のとおり定めます。

#### 【基本方針】

**地域の暮らしを支える**

**持続可能な公共交通網を形成する**

この基本方針のもと、次の3つの目標を設定し、施策等を定めて推進していくこととします。

## IV 計画の目標

### 【目標1】持続可能な公共交通網を形成する

今年度のアンケート結果や試験運行結果を踏まえ、市民の市内移動の足を確保するため、市内の主要施設をネットワークするバスの運行方策について、さらなる実証実験を実施し、さまざまな検証を行ったうえで路線網の再編を図ります。

また、周辺市町村との交通ネットワーク網についても、関係市町をはじめ、国や道、交通事業者と連携しながら路線維持のための協議を進めます。

これらにより、市民の移動手段を確保するとともに、公共交通の利用者数を維持改善して市の負担額増加を抑制するなど、持続可能な公共交通網を形成します。

#### <数値目標>

指標	現状値(R01)	目標値(R05)
路線バス等の年間利用者数	58万1千人	現状の維持
路線バス等の維持に要する市負担年額	22,506千円	現状値程度を目安とする

※路線バス等の年間利用者数については、現状の維持を目標とするが、人口減少の影響が実績に大きく作用することから、評価・検証の際には人口一人あたりに換算した場合の年間利用数などを参考とする。

#### <目標達成のための施策・事業>

- ・移動ニーズに対応した市内路線バスの路線網の再編
- ・広域で運行する公共交通の維持確保に向けた広域的な協議の場づくり
- ・収支率・乗車密度を踏まえた路線網の検討

### 【目標2】公共交通空白地域における移動手段を確保する

路線バスや鉄道がない公共交通空白地域の日常生活の移動手段を確保するため、デマンド型乗合タクシー等の導入などについて、公共交通空白地域の住民との協議や実証実験により移動ニーズや移動ボリュームを把握するなど、移動手段の確保に向けた検討を進めます。

#### <数値目標>

指標	現状値(R01)	目標値(R05)
都市計画区域以外の地域で公共交通路線に隣接していない町内会数	25町内会	縮減

#### <目標達成のための施策・事業>

- ・公共交通空白地域におけるデマンド型乗合タクシー等の導入検討

### 【目標3】公共交通の利用を促進し、活性化させる

公共交通の利用促進に寄与するため、高齢者や遠距離通学生に対して交通費を助成します。

現在各運行事業者が発信している運行ダイヤや路線図、料金、JR、タクシーなどの情報の一元化を図るとともに、買物、通院など利用目的に応じた情報を市のホームページやパンフレットの作成などを通じて発信します。

あわせて、現状の公共交通の利用のしやすさやわかりやすさを検証し、バスダイヤ等の見直しを検討するとともに、普段バスをあまり利用しない方を対象としたバス体験乗車会の実施など、利用促進・活性化に向けた取り組みを展開します。

JR深川駅のバリアフリー化や拠点となるバス待合所のあり方についても、公共交通の利用促進策として検討を進めます。

#### <数値目標>

指標	現状値(R01)	目標値(R05)
高齢者バス利用料金助成事業登録者数	805人	1,030人
体験乗車会による路線バス体験乗車人数	155人(累計)	275人(累計)

#### <目標達成のための施策・事業>

- ・高齢者バス利用料金助成事業による利用促進
- ・遠距離通学生に対する交通費負担の軽減
- ・深川市版公共交通ガイドの作成等
- ・バス体験乗車会の実施

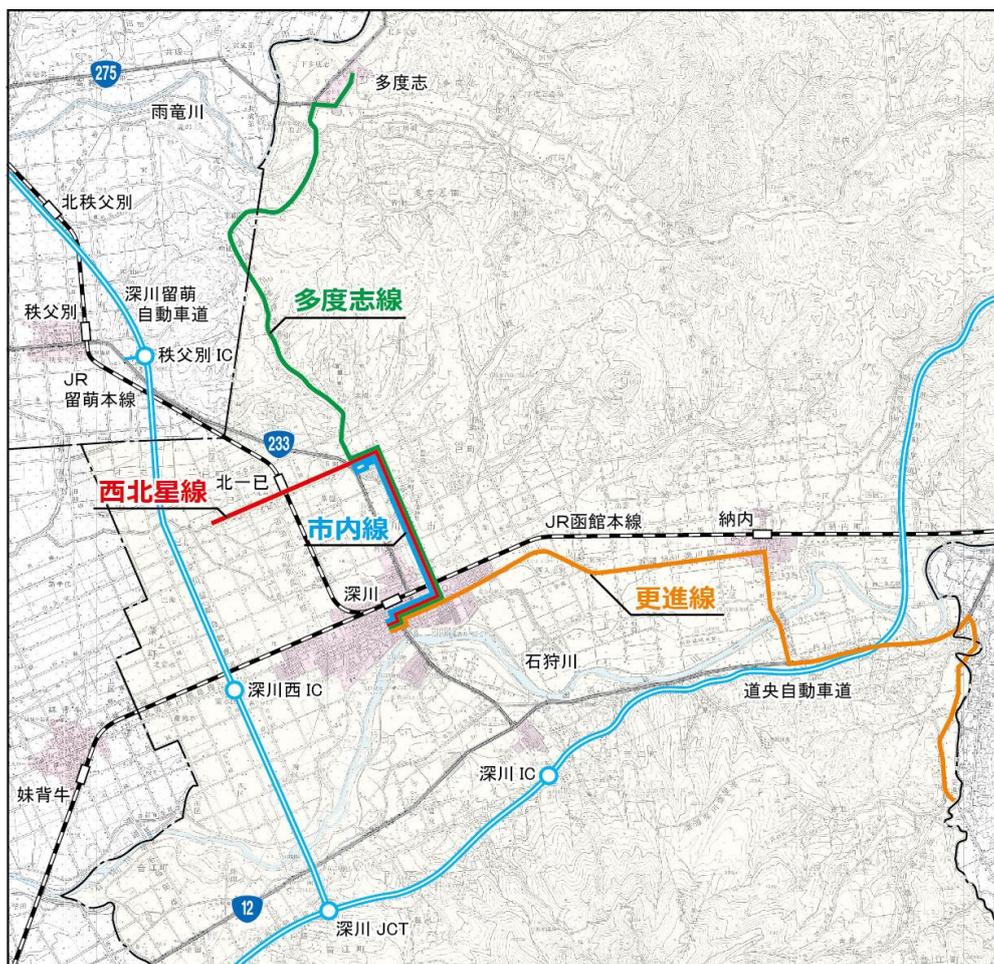
## V 目標達成のための施策・事業

### V-1 具体的な事業の内容

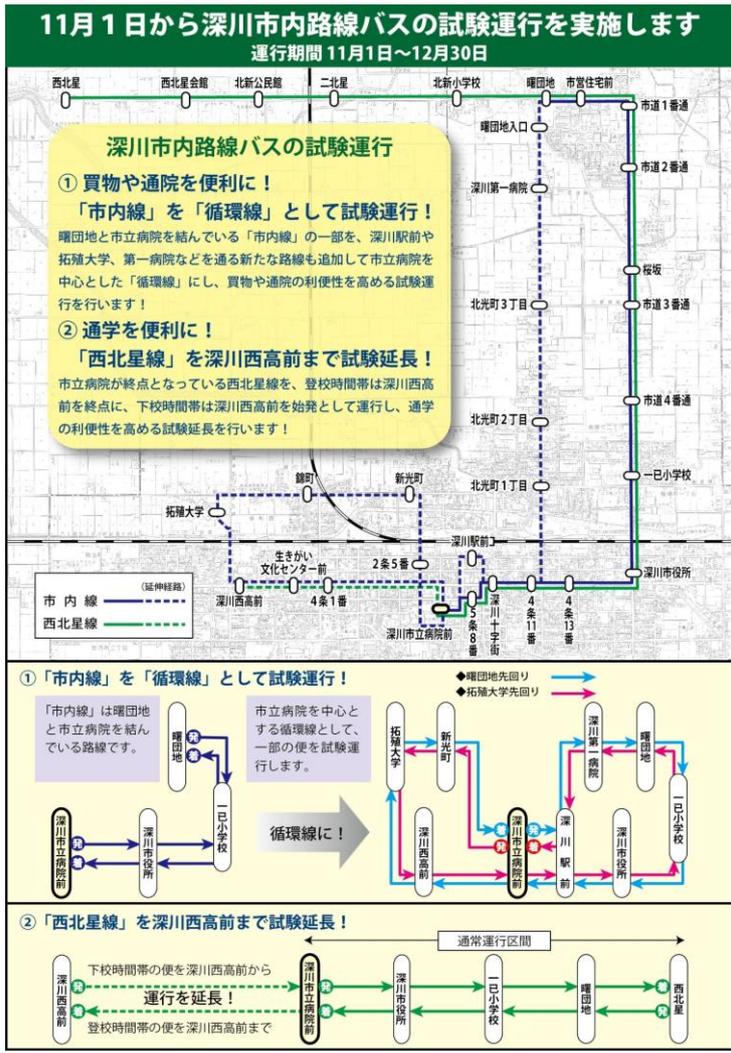
目標1	持続可能な公共交通網を形成する
施策・事業1-1	移動ニーズに対応した市内路線バスの路線網の再編

#### 【背景】

- 市内のみを運行する路線バスは、4路線（市内線、西北星線、多度志線、更進線）ありますが、市民の移動ニーズに対応しきれていないことが交通ニーズ調査で明らかになりました。具体的には、路線バスがJR深川駅を経由していないことや、通学に不便であること、目的地となる主要施設が分散しているため乗り継ぎが必要などです。
- そのため、買物や通院等の利便性を高めることを目的とした「市内線」の一部変更による「循環線」の実証運行及び通学の利便性を高めることを目的とした「西北星線」を延長する実証運行を平成27年度に2か月間実施し、検証を行いました。
- 公共交通の利便性の向上や利用促進を図るためには、これらの調査結果をもとに他の路線を含めて検討を重ね、移動ニーズに応じたバス路線の見直しが必要です。



市内のみを運行する路線バス（4路線）



平成27年度実施の試験運行

**【事業内容】**

- 市内のみを運行する路線バスについて、市民の移動ニーズに応じた路線網の再編に取り組みます。
- 具体的には、「西北星線」の実証運行において通学生の利用が大幅に増加したことから、本格運行に向けて取り組みを進めます。また、採算性が見込まれるため、便数増などの充実も検討します。
- 一方、「循環線」の実証運行については、利用者数が伸びないなど十分な効果が得られませんでした。日を追うごとに微増が認められました。このため、運行経路や運行時間帯など、わかりやすく利用しやすい運行となるよう見直しを行うとともに、再編後を見据えた長期（年単位）の実証実験を行う方向で検討します。
- このほかの路線についても、買物や通院等の利便性または通学の利便性を高めるための路線網の再編を検討し、長期（年単位）の実証実験を通じて再編を目指します。

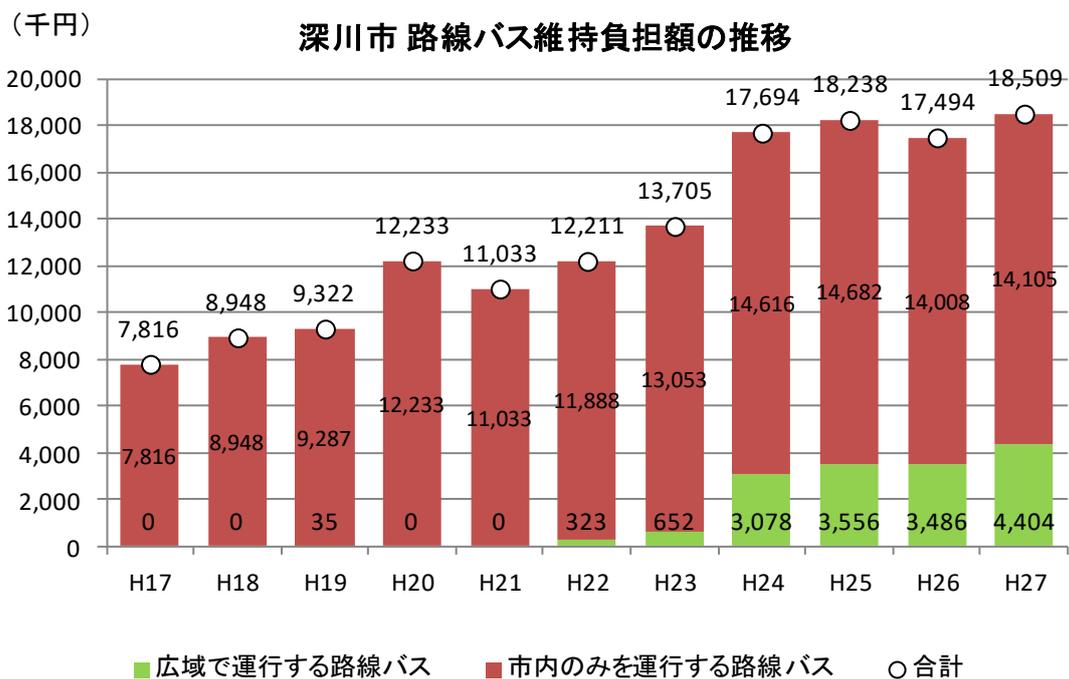
実施主体	深川市、交通事業者
関連する組織等	国・道（補助）、道路管理者



目標1	持続可能な公共交通網を形成する
施策・事業1-3	収支率・乗車密度を踏まえたバス路線網の検討

【背景】

- 公共交通維持確保のため、路線バスの交通事業者に対して国・道の補助制度がありますが、市も国の補助規定による収支率・乗車密度カットに対する補てんや国・道の補助制度に該当しない赤字路線の市単独補助を行っています。このうち市の負担額は、平成17年度は782万円でしたが現在は1,851万円となっており、10年間で2.4倍に増加しています。



【事業内容】

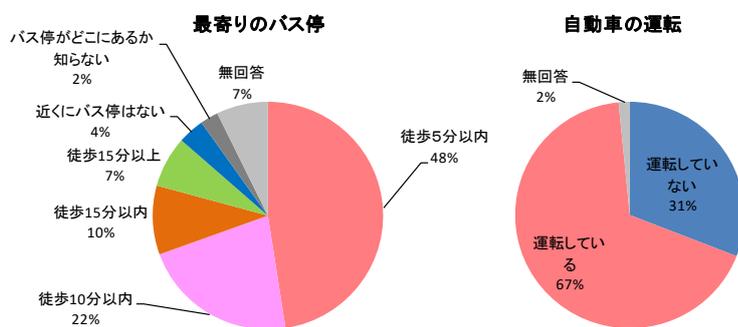
- 前述した、移動ニーズに対応した市内路線バスの路線網の再編や、後述する利用促進策などにより収支率・乗車密度の維持改善を目指します。
- 広域で運行する路線バスについても、利用促進策などを関係市町と協議するなどして収支率・乗車密度の維持改善を目指します。
- 本計画の策定により、新たな国の補助事業の活用を検討します。

実施主体	深川市、関係市町、交通事業者
関連する組織等	国・道（補助）

目標2	公共交通空白地域における移動手段を確保する
施策・事業2	公共交通空白地域におけるデマンド型乗合タクシー等の導入検討

【背景】

- 最寄りのバス停が自宅から10分を超える（近くにバス停はないも含め）と回答した人の合計は21%であることが、市民アンケート調査において明らかになりました。
- 普段から自動車を運転している人は67%（うち男性は86%）となっており、自家用車の移動で対応している方が多く、現状では公共交通空白地域の移動について切実な問題となっていませんが、高齢化が進行していくなか車の運転ができなくなる階層の増加が予想されることから、対策が必要です。



市民アンケート調査結果

【事業内容】

- 市民アンケート調査における「公共交通の今後の方向性」の問いに対し、「地域の実情等に応じて路線バスやデマンド型乗合タクシーなど、市の費用負担をあまり変えない範囲内で、メリハリのある公共交通体系にする」が52%と最も多く、次いで「現状維持」が11%であることを踏まえ、路線バスに限らず、多様な公共交通のあり方について検討を進めます。
- 公共交通空白地域の対策として考えられるデマンド型乗合タクシー等の導入検討においては、前述したバス路線網の再編の際にもあわせて検討し、地域住民との協議を進めます。
- 地域住民との協議をはじめ、必要に応じて実証実験を実施し、移動ニーズや移動ボリュームを把握するなどして、市民の移動手段の確保を目指します。

※デマンド型乗合タクシー

自宅や指定の場所から目的地まで、利用者の要望（デマンド）に応じて運行する公共交通サービスです。基本的に予約が必要で、予約がない場合は運行されません。予約した利用者を順に回って乗合で運行するタクシーです。



実施主体	深川市、交通事業者
関連する組織等	国・道（補助）

目標3	公共交通の利用を促進し、活性化させる
施策・事業3-1	高齢者バス利用料金助成事業による利用促進
<p>【背景】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>市内の地域間格差の解消を図り高齢者の積極的な社会参加の促進などを目的として、平成24年度から深川市高齢者バス利用料金助成事業を実施しています。この事業は、公共交通の利用促進にも寄与しており継続することが重要です。</li> </ul> <p>【事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>深川市高齢者バス利用料金助成事業を継続します。</li> </ul> <p>&lt;制度の概要&gt;  満70歳以上の深川市民を対象に交通費の一部を助成  &lt;平成26年度利用実績&gt;  登録者数 390人 年間延利用者数 16,166人 年間市助成相当額 183万円</p>	
実施主体	深川市
関連する組織等	交通事業者

目標3	公共交通の利用を促進し、活性化させる
施策・事業3-2	遠距離通学生に対する交通費負担の軽減
<p>【背景】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>現在、市立小中学校にスクールバス以外で通学する遠距離児童生徒等の保護者の負担を軽減することを目的として、一定の条件のもと遠距離通学児童生徒等の通学費補助を実施しています。この制度は、公共交通の利用促進にも寄与しており継続することが重要です。また、高校生に対する負担軽減策も必要です。</li> </ul> <p>【事業内容】</p> <p>(1) 遠距離通学児童生徒等の通学費補助を継続します。</p> <p>&lt;制度の概要&gt;</p> <p>①統合学校校区に居住する者で、路線バスの運行地域にある者については、自宅最寄りのバス停留所から学校最寄りのバス停留所までの定期券等を支給  ②統合学校校区以外で、路線バスの運行地域になく、かつ自宅から学校までの通学距離が小学生にあっては4km以上、また、中学生にあっては6km以上の者に対しては通学費を補助</p> <p>&lt;平成26年度利用実績&gt;</p> <p>①一已中学校区生徒37人、音江小学校区児童12人  ②一已中学校区生徒1人、納内小学校区児童4人</p> <p>(2) 地元公立高等学校の安定的な存続と発展及び魅力ある学校づくりに関する支援を行うため、新たに高校生に対する通学交通費助成事業を平成28年度入学生から実施します。この事業により、公共交通の利用促進にも寄与します。</p> <p>&lt;制度の概要&gt;  市内の公立高等学校に通学する通学距離が片道6キロメートル以上の生徒に対し、通学定期券購入代金の3分の1（上限 年額5万円）を助成</p>	
実施主体	深川市
関連する組織等	小学校、中学校、高等学校

目標3	公共交通の利用を促進し、活性化させる
施策・事業3-3	深川市版公共交通ガイドの作成等

【背景】

- 公共交通の利用を促進し、活性化させるためには、各交通事業者で異なる路線図や時刻表をわかりやすくまとめた情報ガイドの作成が重要です。

【事業内容】

- バスの路線図、時刻表、沿線及び行先の情報（病院、スーパー、観光等、深川市外も含む）などを路線の方面別に整理し、さらにJRの時刻表やタクシーの情報なども一元的に整理した公共交通ガイドを作成します。
- ダイヤは毎年あるいは季節で変わるので、最新のものを常に市のホームページで発信するとともに、交通事業者のホームページとリンクさせます。
- また、このガイドの作成にあわせ、分かりやすく利用しやすいバスダイヤ（パターン化、平日・休日の運行時間の統一、夏・冬ダイヤの期間など）の検討を行います。
- 公共交通施設のバリアフリー化など、公共交通の利用促進に向けた検討を進めます。



ガイド作成事例（兵庫県豊岡市）  
バス・JR・タクシー等の情報を一冊にまとめたもの

実施主体	深川市
関連する組織等	交通事業者

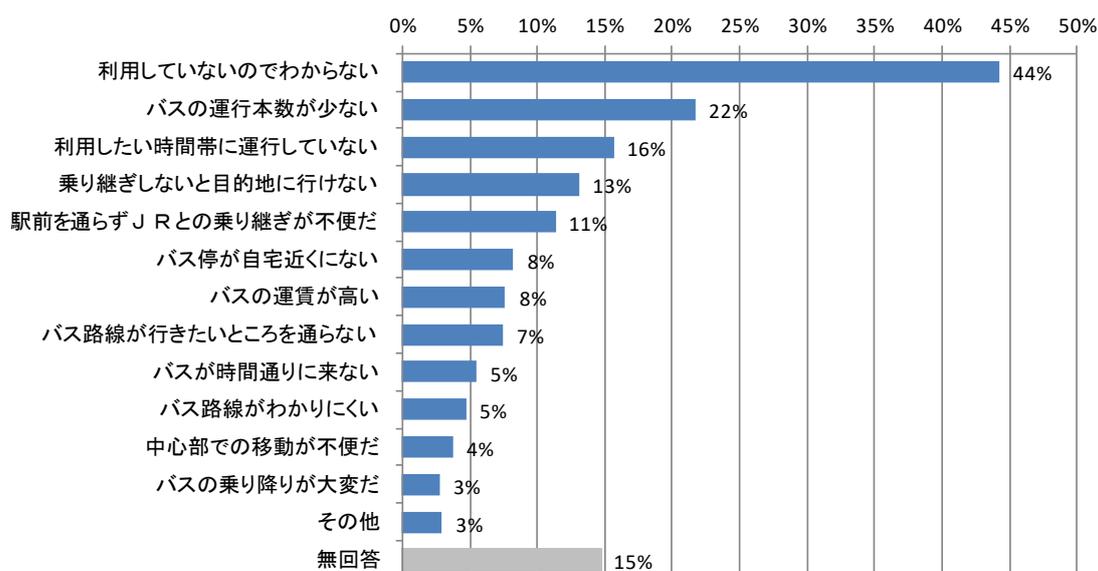
目標3	公共交通の利用を促進し、活性化させる
-----	--------------------

施策・事業3-4	バス体験乗車会の実施
----------	------------

【背景】

- 市民アンケート調査における「深川市内路線バスの問題点」の問いに対し、「利用していないのでわからない」と回答した割合が44%あり、バス利用者が少ないことが明らかになりました。

深川市内路線バスの問題点(複数回答)



市民アンケート調査結果

【事業内容】

- 公共交通の利用促進は、まずは実際にバスに乗ってみて、簡単に利用できることを理解してもらうことが重要なため、沿線の町内会単位等による「バス体験乗車会」を実施します。



体験乗車会実施事例(弟子屈町)

実施主体	深川市、交通事業者
------	-----------

関連する組織等	町内会
---------	-----

## V-2 実施スケジュール

目標	施策・事業	H28	H29	H30	H31	H32
1 持続可能な公共交通網を形成する	1-1 移動ニーズに対応した市内路線バスの路線網の再編	協議・検討		準備が整ったものから実証実験または実施		
	1-2 広域で運行する公共交通の維持確保に向けた広域的な協議の場づくり	協議・検討				
	1-3 収支率・乗車密度を踏まえたバス路線網の検討	協議・検討				
2 公共交通空白地域における移動手段を確保する	2 公共交通空白地域におけるデマンド型乗合タクシー等の導入検討	協議・検討				
3 公共交通の利用を促進し、活性化させる	3-1 高齢者バス利用料金助成事業による利用促進	実施				
	3-2 遠距離通学生に対する交通費負担の軽減	実施				
	3-3 深川市版公共交通ガイドの作成等	検討	作成	公表		
	3-4 バス体験乗車会の実施	検討	実施			

### V-3 実施スケジュール（延長期間）

目標	施策・事業	R03	R04	R05
1 持続可能な公共交通網を形成する	1-1 移動ニーズに対応した市内路線バスの路線網の再編	協議・検討		
		準備ができたものから実証実験または実施		
	1-2 広域で運行する公共交通の維持確保に向けた広域的な協議の場づくり	協議・検討		
	1-3 収支率・乗車密度を踏まえたバス路線網の検討	協議・検討		
2 公共交通空白地域における移動手段を確保する	2 公共交通空白地域におけるデマンド型乗合タクシー等の導入検討	協議・検討		
		準備ができたものから実証実験または実施		
3 公共交通の利用を促進し、活性化させる	3-1 高齢者バス利用料金助成事業による利用促進	実施		
	3-2 遠距離通学生に対する交通費負担の軽減	実施		
	3-3 深川市版公共交通ガイドの作成等	公表・必要に応じて修正		
	3-4 バス体験乗車会の実施	実施		

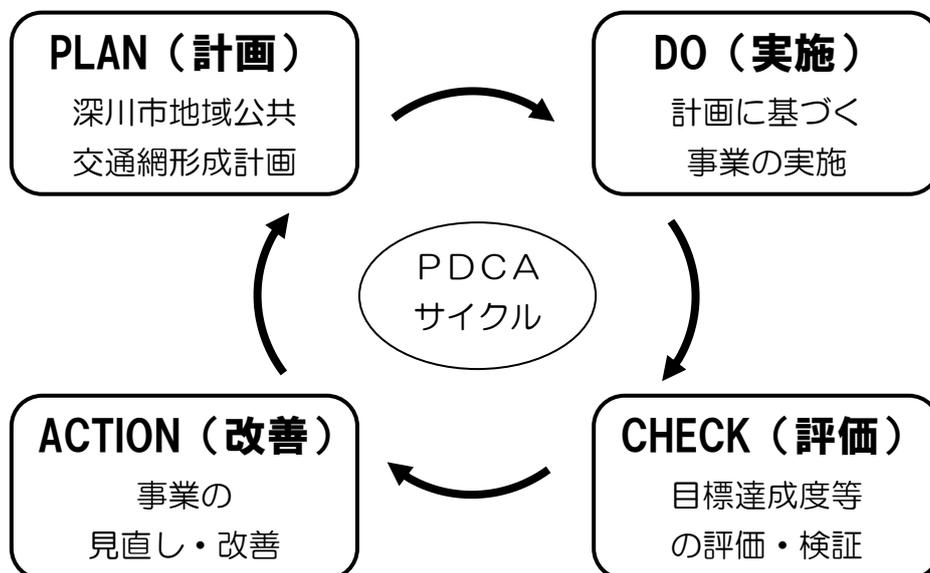
## VI 計画の達成状況の評価

---

事業の実施にあたっては、社会環境や市民のニーズの変化にあわせて事業内容を適宜改善することが必要です。

このため、定期的に計画の実施状況や効果を検証し、必要に応じて見直しを行うPDCAサイクルを機能させながら推進します。

効果検証にあたっては、交通事業者や住民代表のほか関係機関で組織する「深川市地域公共交通活性化協議会」の参画を得て行います。



# 【資料編】

# 1 深川市の概要と地域公共交通の現況

## 1-1 深川市の概要

### (1) 位置など

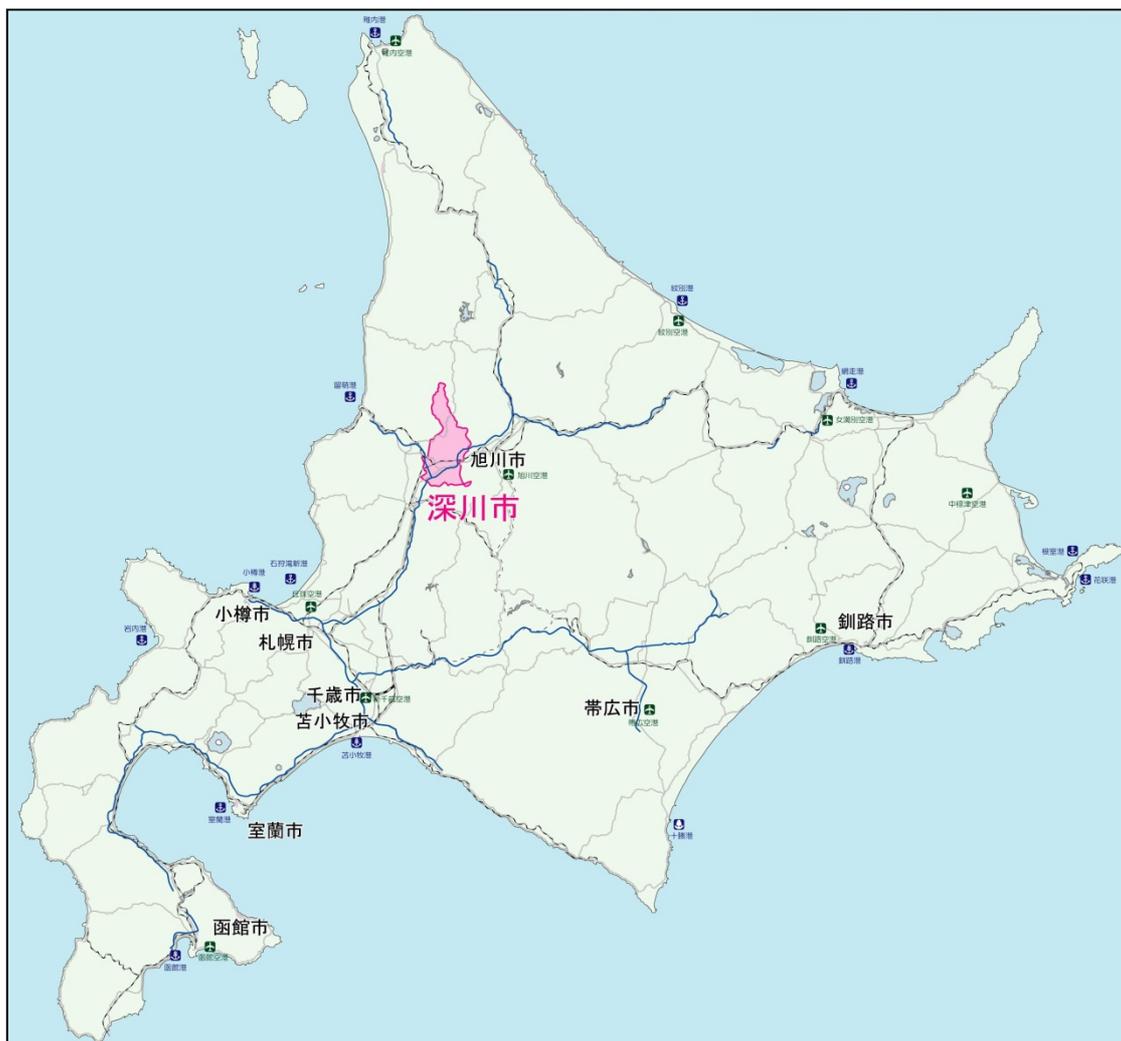
#### ①位置

深川市は北海道のほぼ中央に位置し、面積約530平方キロメートル、東西22キロメートル、南北47キロメートルであり、北部から南に雨竜川が、南部には、北海道第一の長流石狩川が貫流し、この両河川を中心に両翼に開ける平地に市街地と水田、畑が形成されている。

深川市の基幹産業は農業であり、石狩川と雨竜川の流域に広がる肥沃な土壌と恵まれた気象条件のもと道内有数の稲作地帯となっている。

交通の状況では、JR函館本線・留萌本線、北海道縦貫自動車道・深川留萌自動車道、国道12号・233号・275号のほか道道により、周辺諸都市とのネットワークが形成されている。

図 深川市の位置



## ②地区・市街地特性

深川市は、「深川地区」・「一已地区」・「納内地区」・「音江地区」・「多度志地区」と大きく5つの地区で構成されている。

深川市は、1963年に当時の深川町・一已村・納内村・音江村の4町村が合併し深川市となり、さらに1970年に隣接する多度志町が合併し、現在に至る。

図 地区・市街地特性



## (2) 人口・世帯

### ①総人口・総世帯数

深川市の総人口は、平成22年国勢調査結果で23,709人となっている。

総人口の推移をみると、平成2年の30,671人から平成22年までの20年間で、約7,000人減少している。

総世帯数は、平成22年国勢調査結果で10,100世帯となっている。

総世帯数の推移をみると、平成2年の10,618世帯から平成22年までの20年間で、約500世帯減少している。

表 人口・世帯数の推移

区分	年	平成2年	平成7年	平成12年	平成17年	平成22年
人口(人)		30,671	28,770	27,579	25,838	23,709
総世帯(世帯)		10,618	10,746	10,945	10,554	10,100
一世帯あたり人員 (人/世帯)		2.89	2.68	2.52	2.45	2.35

資料：国勢調査

図 人口・世帯数の推移



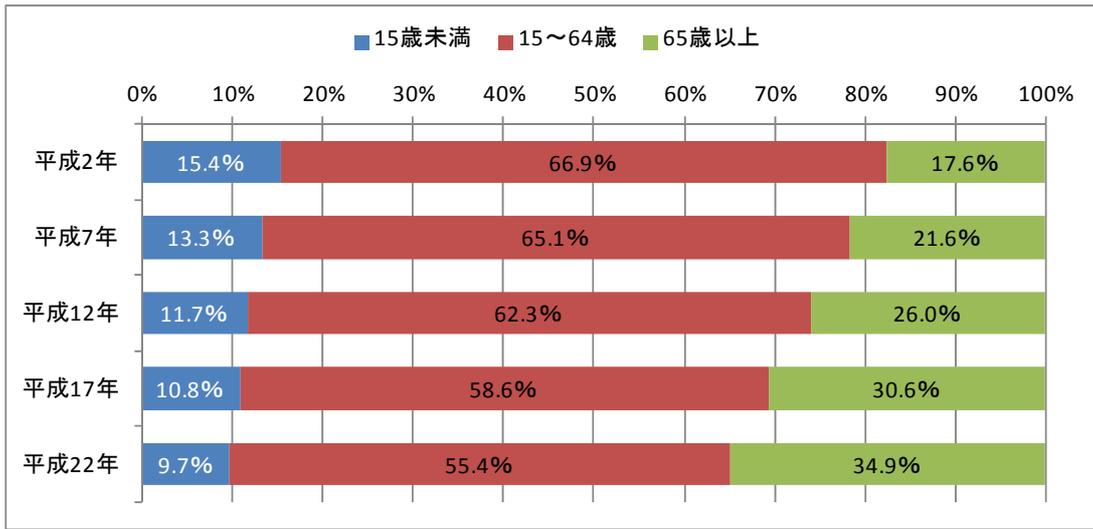
資料：国勢調査

## ②年齢別人口

深川市の年齢3階級別人口構成比の推移をみると、高齢者人口割合は平成2年では20%以下であったが、平成22年においては、約35%と高齢化の進展が著しい状況である。

一方、若年人口は、平成22年においては、総人口の10%を下回っている状況である。

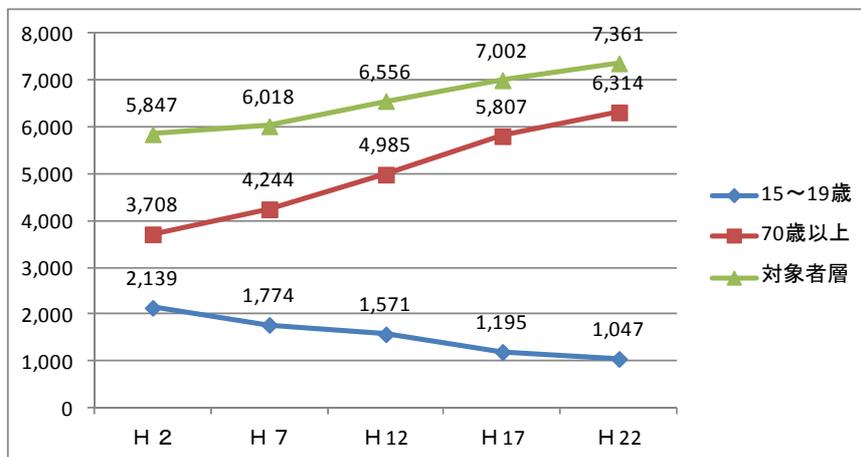
図 年齢3階級別人口構成比の推移



資料：国勢調査

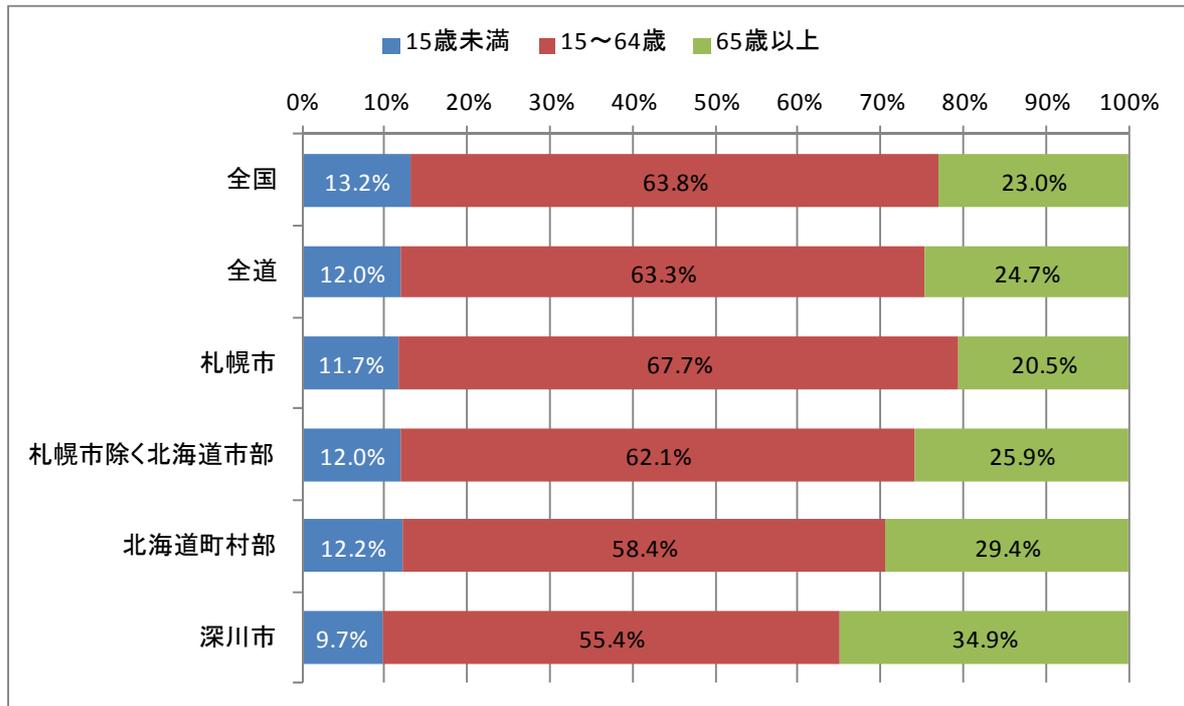
次に、バスを利用する可能性が高いと考えられる高校生、高齢者として、15～19歳及び70歳以上の人口動向をみると、15～19歳は減少しているが、70歳以上の人口が大きく増加し、平成2年から平成22年の20年間で対象者層としては1500人増加している。

図 バス利用対象階層人口の推移



資料：国勢調査

【参考】年齢3階級別人口構成比～全国・全道等との比較



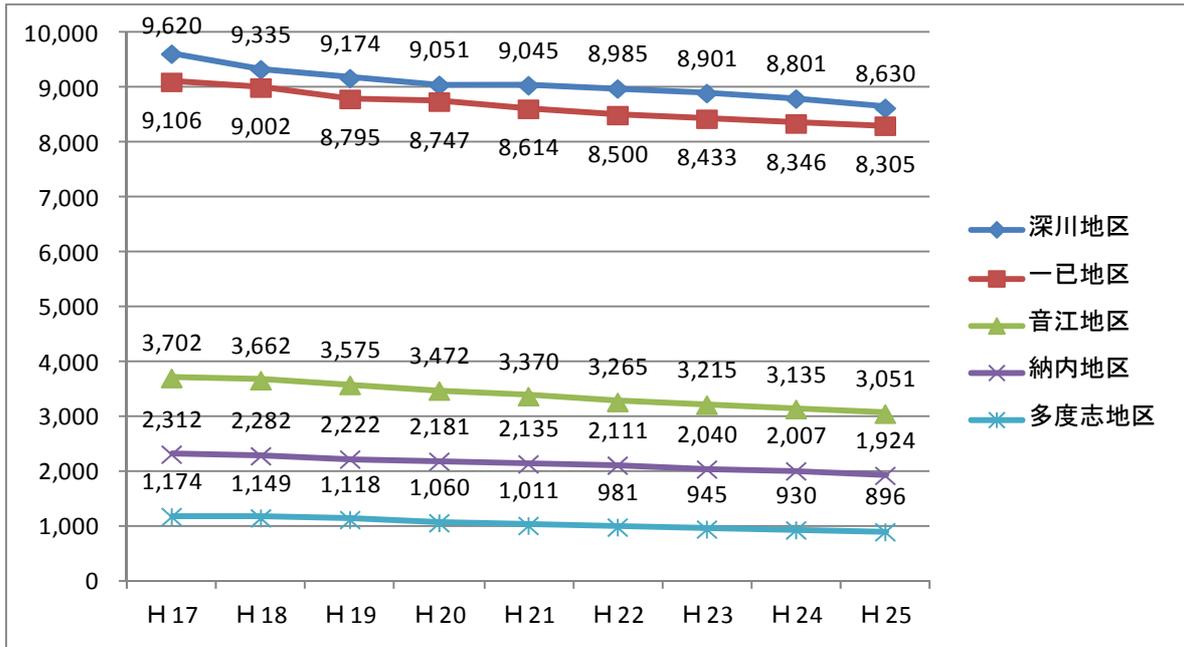
資料：国勢調査

### ③地区別人口・世帯数の推移

住民基本台帳より、近年の地区別人口の推移をみると、何れの地区も減少傾向にある。

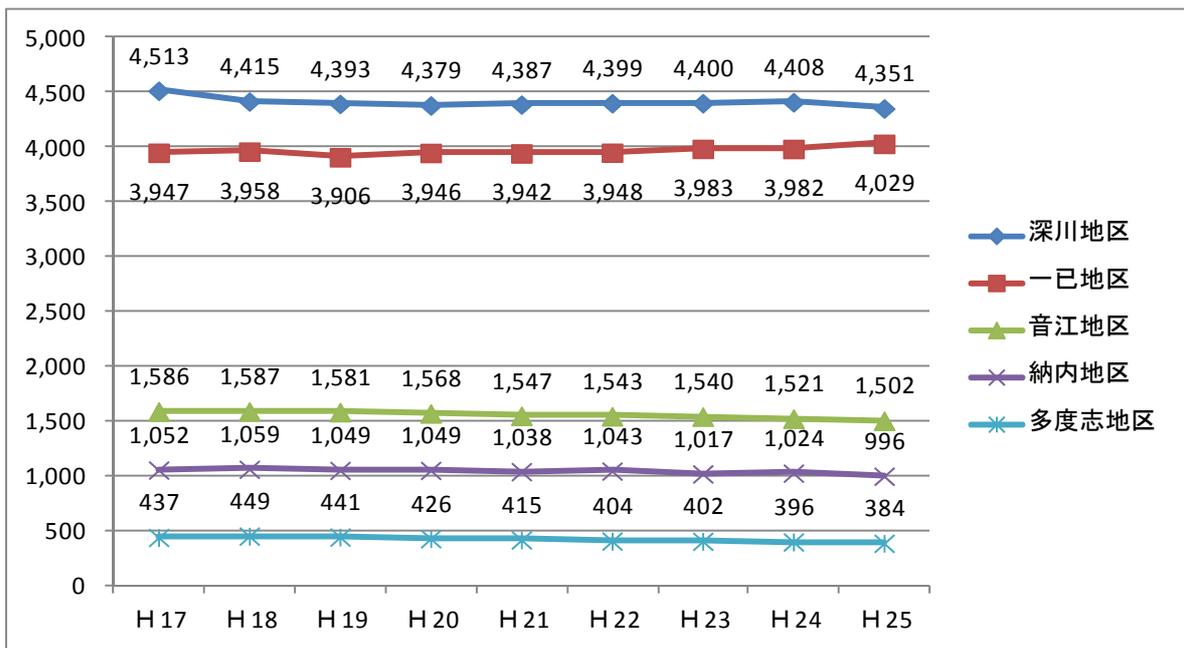
一方、世帯数については、ほぼ横ばいであり、深川・音江・納内・多度志の各地区では減少傾向にあるが、一已地区では若干の増加がみられる。

図 地区別人口の推移



資料：住民基本台帳（H17～H22は7月31日、H23以降は10月1日時点）

図 地区別世帯数の推移

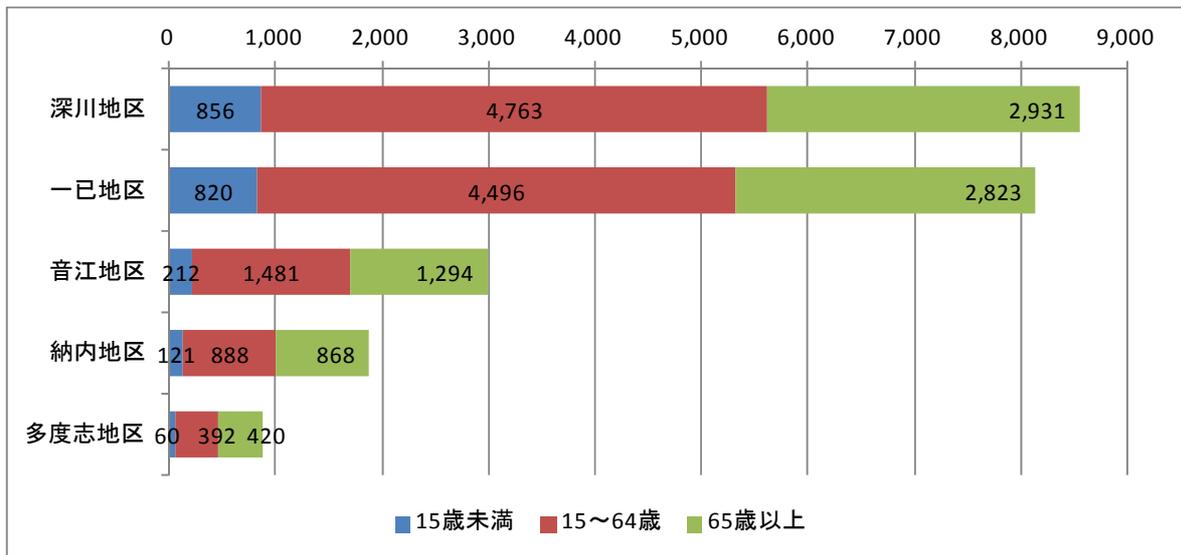
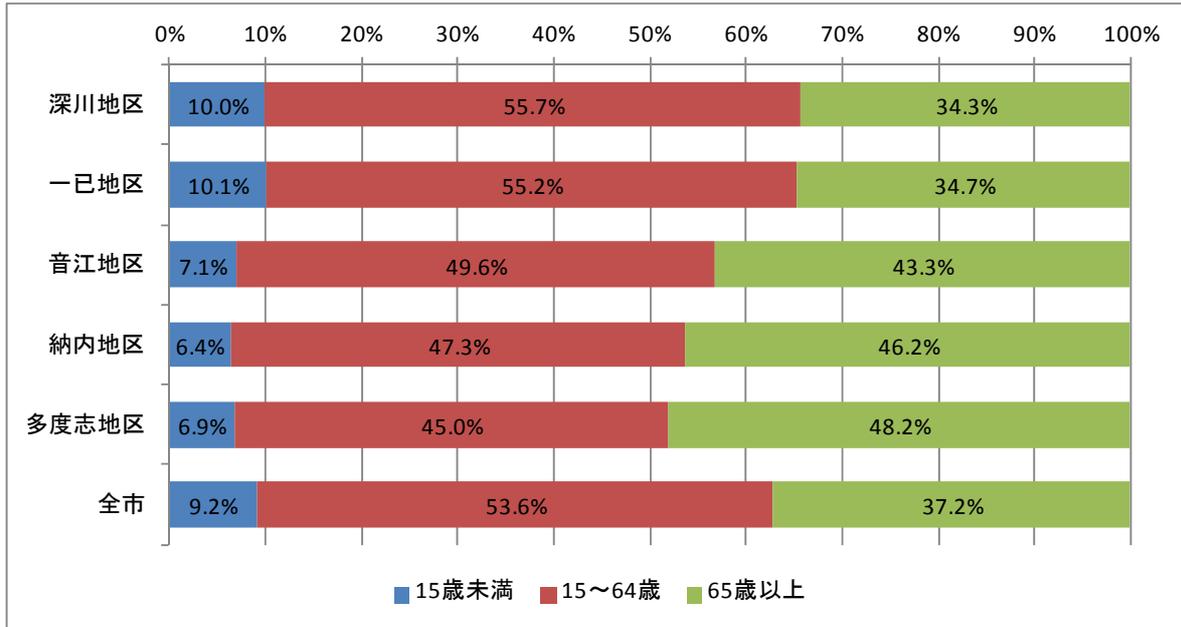


資料：住民基本台帳（H17～H22は7月31日、H23以降は10月1日時点）

#### ④地区別年齢別人口

平成26年6月末現在の地区別の年齢3階級別人口の構成比をみると、65歳以上の高齢化率は、ある程度人口集積がある深川地区・一已地区では34%程度であるが、音江地区・納内地区・多度志地区は43%～48%と高く、地区による差が大きい。

図 地区別年齢3階級別人口及び構成比



### (3) 産業別人口

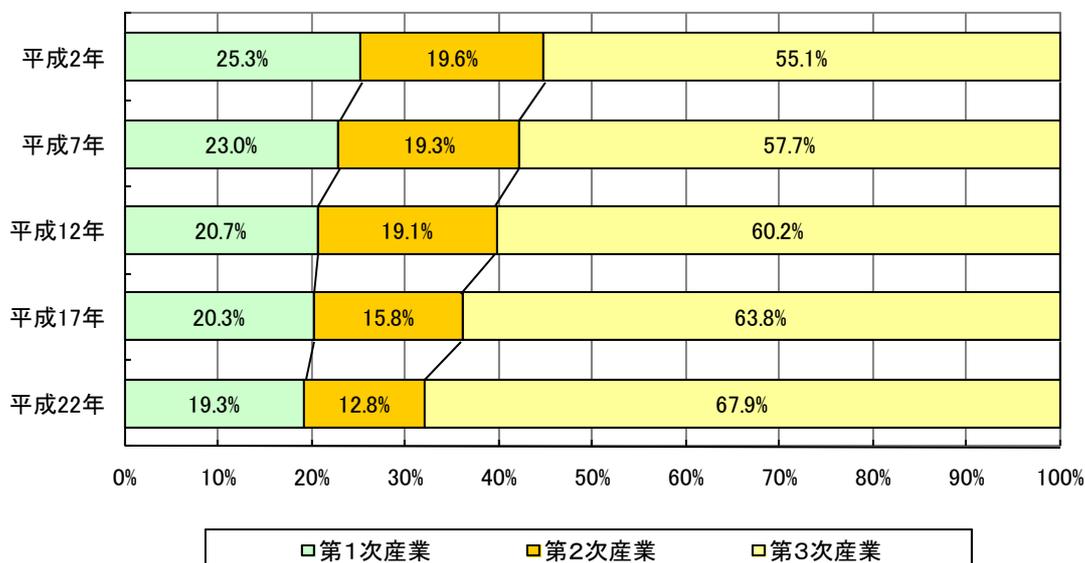
深川市の産業別就業者数をみると、平成2年では第1次産業の就業者数が約25%を占めていたが、平成22年においては20%以下になっている。また、第2次産業就業者においては、20%以下で推移している。一方、第3次産業就業者は平成22年で約70%となっているなど、その割合が高くなっている。

表 産業別15歳以上就業者数の推移

	平成2年	平成7年	平成12年	平成17年	平成22年
第1次産業	3,890	3,341	2,824	2,488	2,066
第2次産業	3,009	2,811	2,606	1,940	1,376
第3次産業	8,472	8,383	8,218	7,815	7,278
合計	15,371	14,535	13,648	12,243	10,720

資料：国勢調査

図 産業別15歳以上就業者数割合の推移



資料：国勢調査

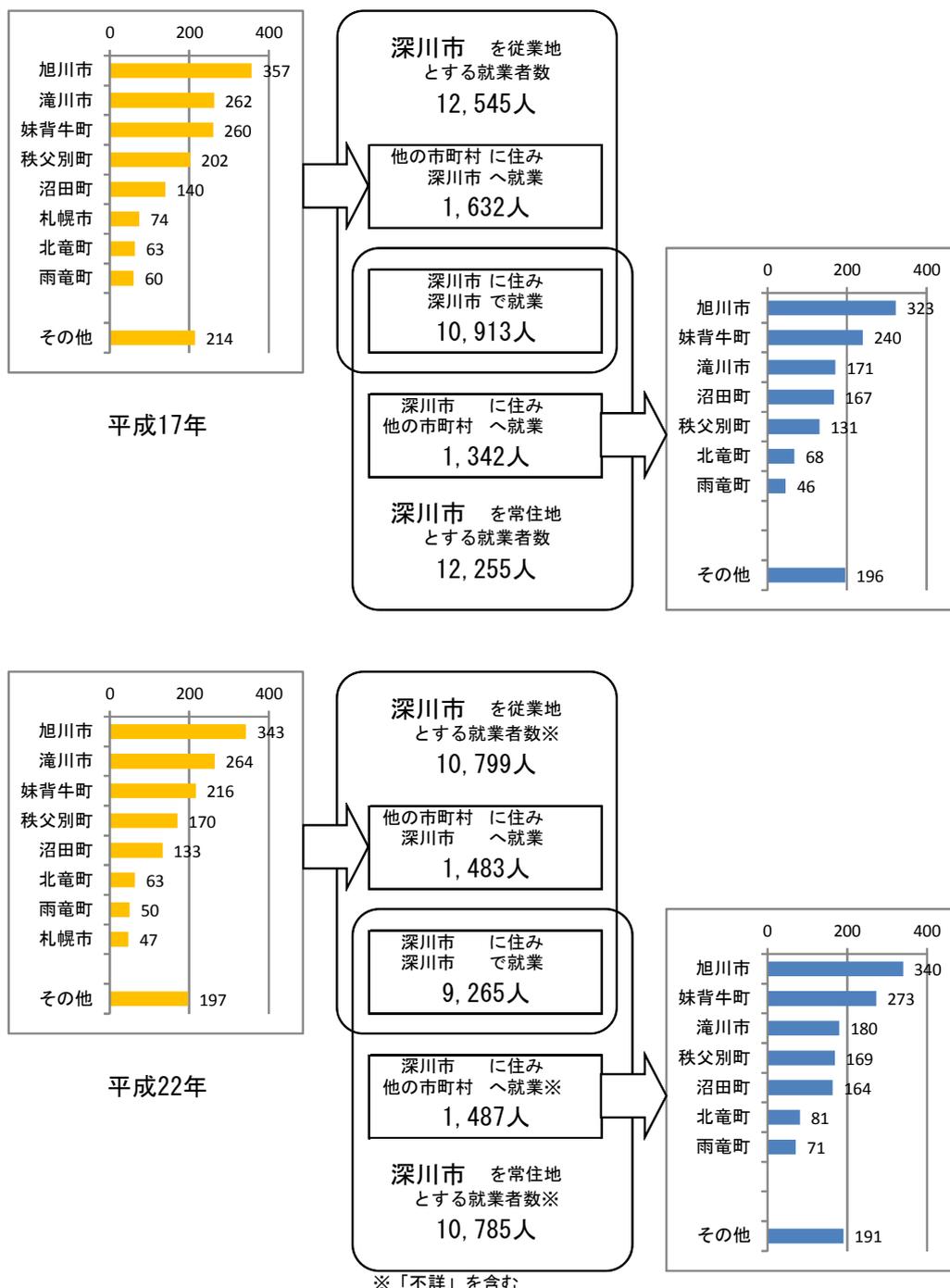
## (4) 通勤通学の状況

### ①通勤

平成17年から平成22年にかけて、深川市を従業地とする15歳以上の就業者数は12,545人から10,799人と減少している。

平成22年は、深川市を従業地とする就業者数は10,799人、うち1,483人が他市町村から通勤している。また深川市を常住地とする就業者数は10,785人、うち1,487人が他市町村へ通勤している。

通勤の流入・流出先をみると、旭川市、滝川市、妹背牛町、秩父別町、沼田町との関連が深い。

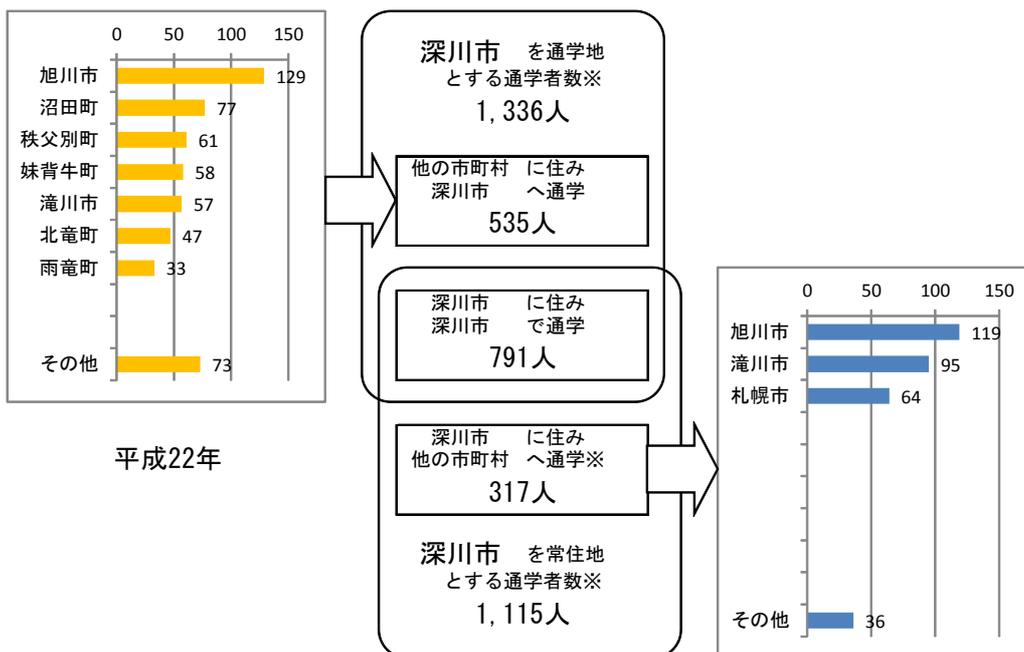
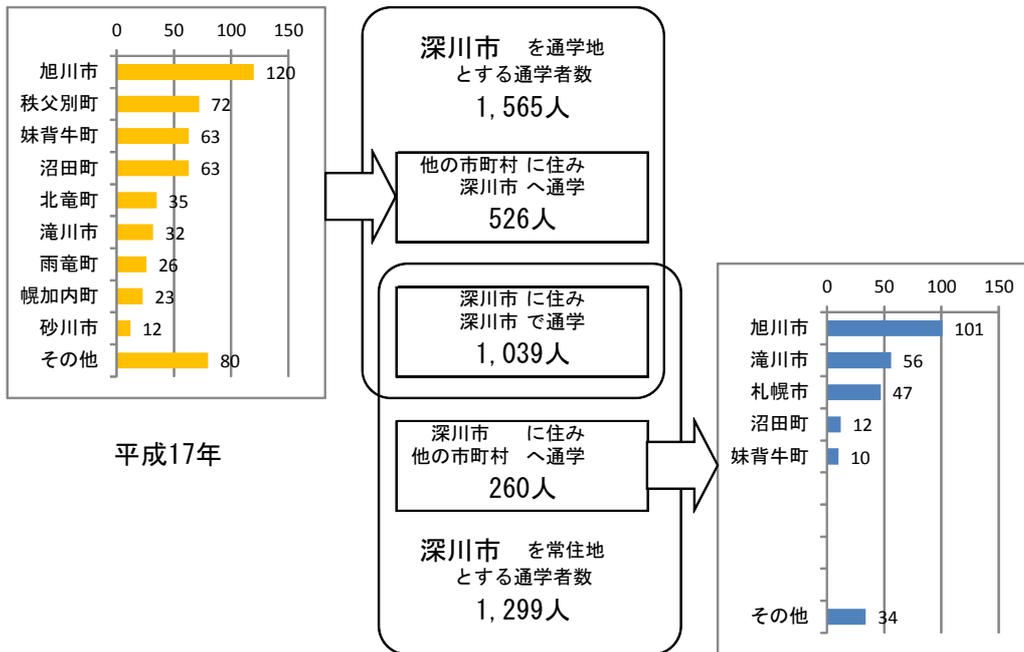


## ②通学

平成17年から平成22年にかけて、深川市を通学地とする15歳以上の通学者数は1,565人から1,336人と減少している。

平成22年は、深川市を通学地とする通学者数は1,336人、うち535人が他市町村から通学している。また深川市を常住地とする通学者数は1,115人、うち317人が他市町村へ通学している。

通学の流入・流出先をみると、通勤と同様に旭川市、滝川市、妹背牛町、秩父別町、沼田町との関連が深い。



※「不詳」を含む

#### (5) 主な施設の立地状況

市街地内における主なスーパーや金融機関、公共公益施設等の立地状況は、次ページ図の通りであり、国道・道道など主要道路の沿道に多く立地している。



## 1-2 地域公共交通の現況

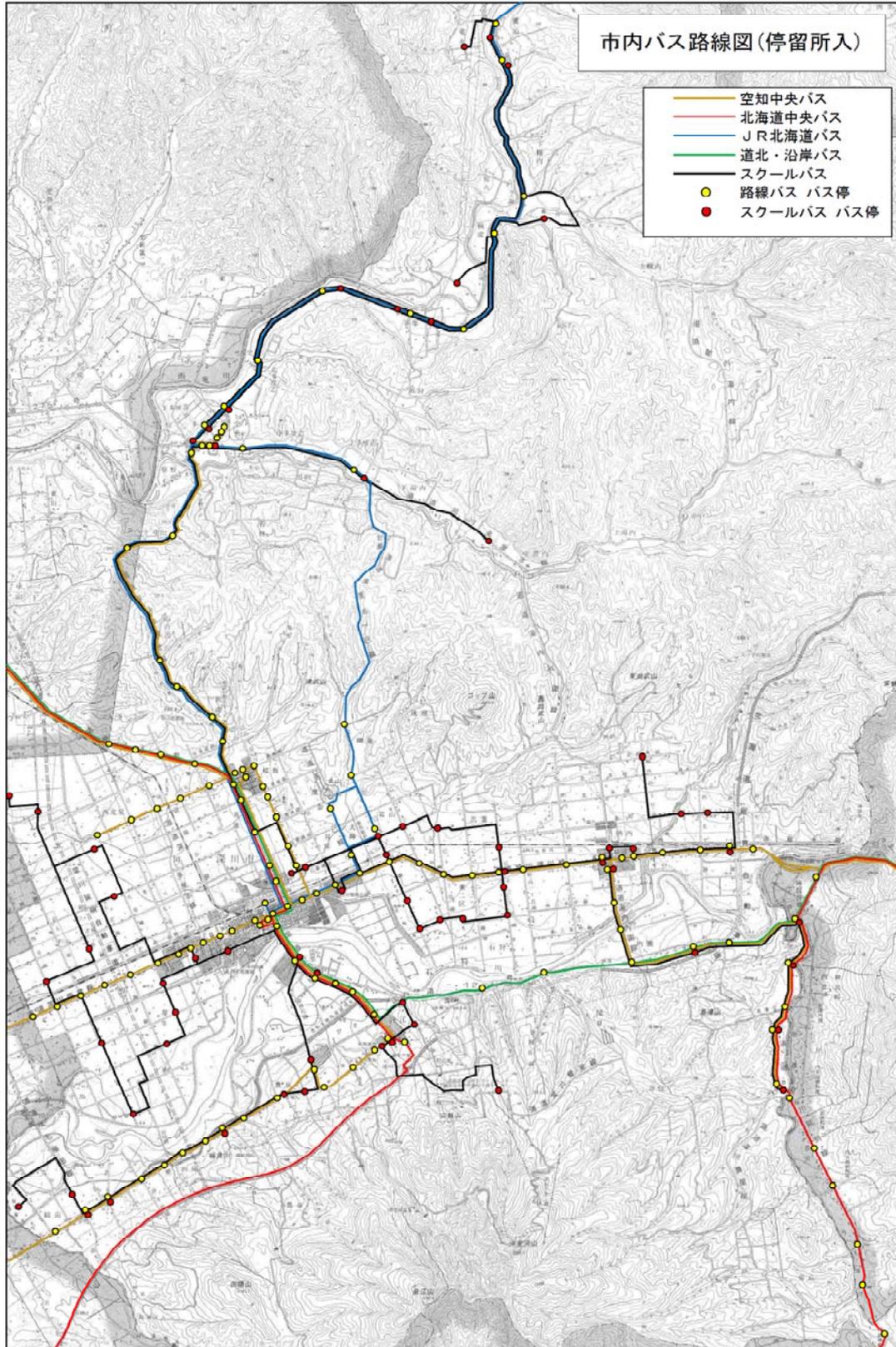
### (1) 公共交通等の概要

表 深川市における公共交通等の概要

区分	項目	路線名等	ルート等	備考	
路線バス	空知中央バス	市内線	西北星線	市立病院⇄西北星	上り4便、下り4便 11/1～3/31まで運行
			深川市内線	市立病院⇄曙団地	上り10便、下り10便
			更進線	市立病院⇄更進	上り4便、下り4便
			多度志線	市立病院⇄多度志	上り3便、下り3便
		市外線	深旭線	市立病院⇄旭川	上り10便、下り10便
			深滝線（雨竜経由）	市立病院⇄滝川	上り15便、下り15便
			滝深線（音江経由）	滝川⇄市立病院	上り16便、下り16便
			沼田線	市立病院⇄沼田駅前	上り10便、下り10便
		北竜線	市立病院⇄北竜温泉	上り8便、下り7便	
	J R北海道バス	深名線	深川駅前⇄幌加内	上り9便、下り7便	
	北海道中央バス	高速るもい号	留萌⇄深川⇄札幌	上り5便、下り5便	
		芦旭線	旭川⇄更進⇄芦別	上り6便、下り6便	
	道北バス・沿岸バス	留萌旭川線	留萌⇄深川⇄旭川	上り10便、下り10便	
タクシー	4社	合計32台			
J R	函館本線、留萌本線				
スクールバス	9路線 ①菊水線／②入志別線／③菊丘・吉住線／④ 稲田・広里線／⑤音江線／⑥納内線／⑦鷹泊 線／⑧湯内線／⑨鷹泊・幌成線				

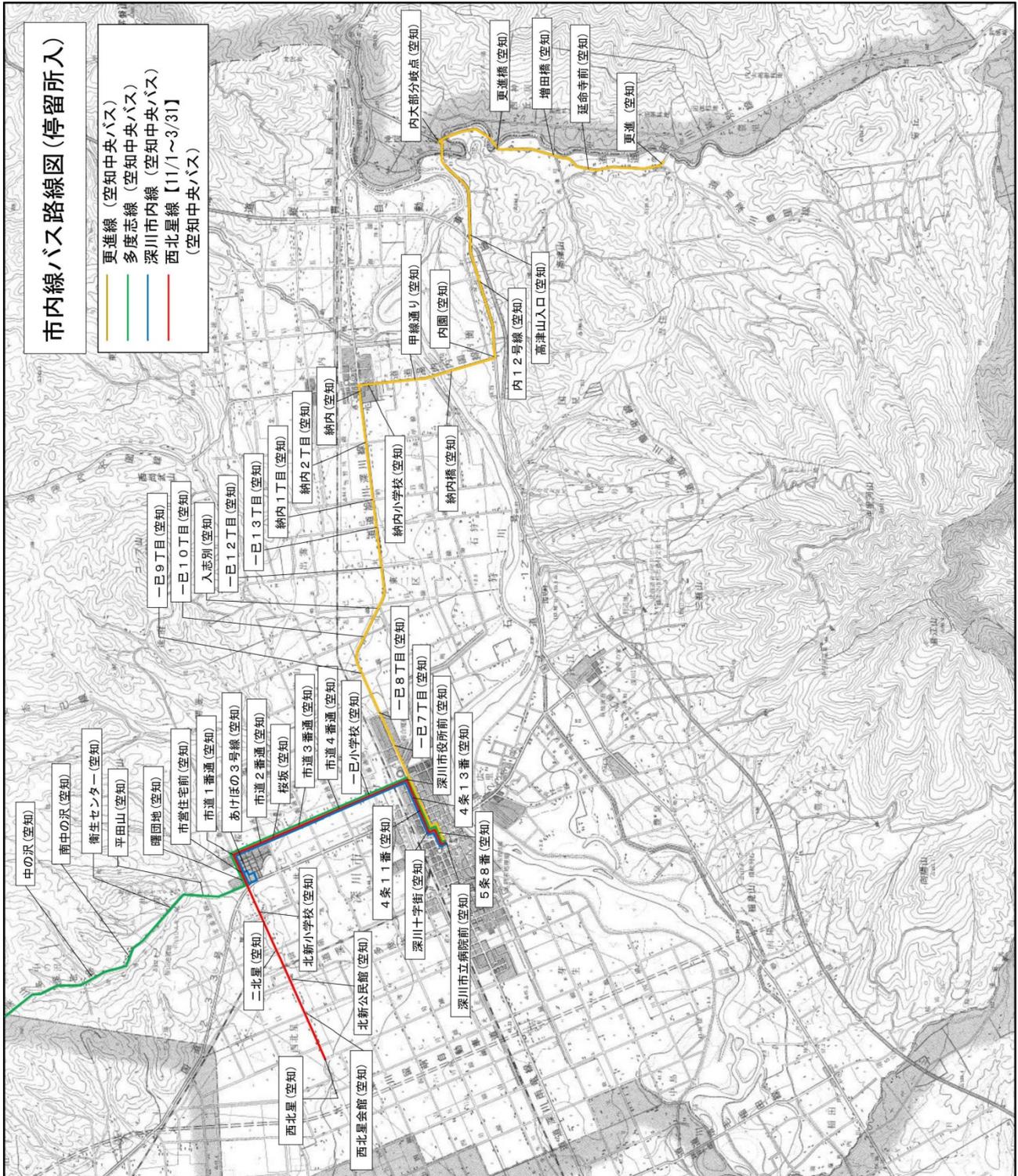
## (2) 路線バスの状況

深川市内では、図に示すように、「空知中央バス」「北海道中央バス」「ジェイ・アール北海道バス」「道北バス・沿岸バス」及び、「スクールバス」が運行されている。

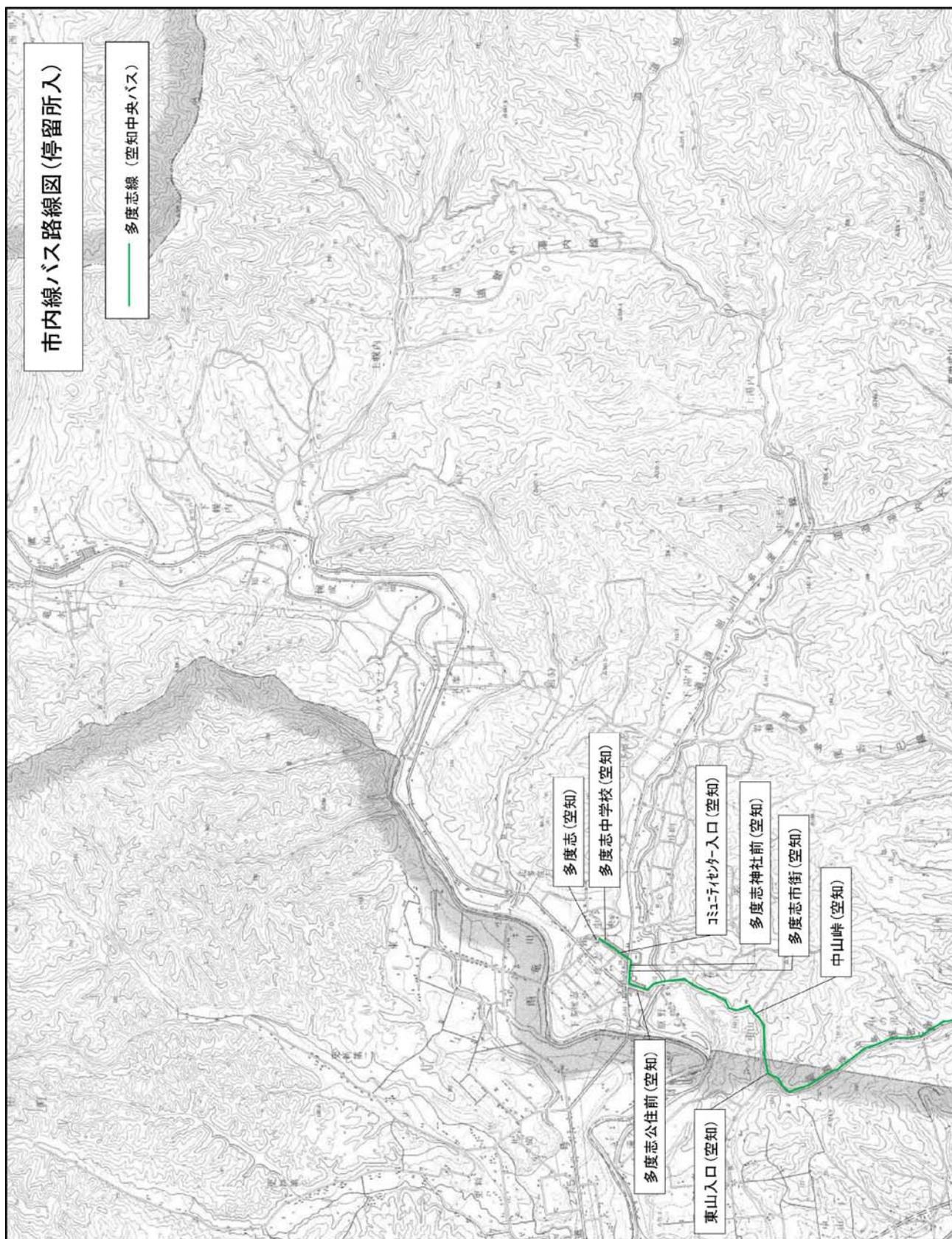


①市内線

【路線図】 深川地区・一巳地区・音江地区・納内地区



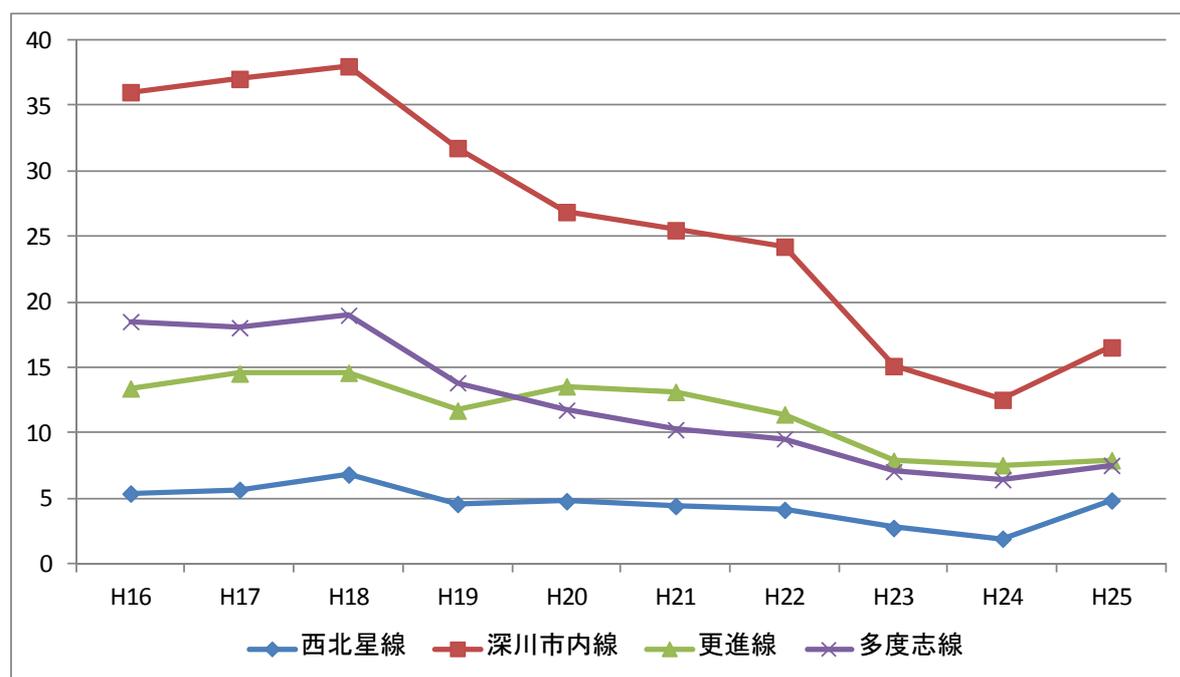
【路線図】 多度志地区



## 【市内線年間利用者数の推移】

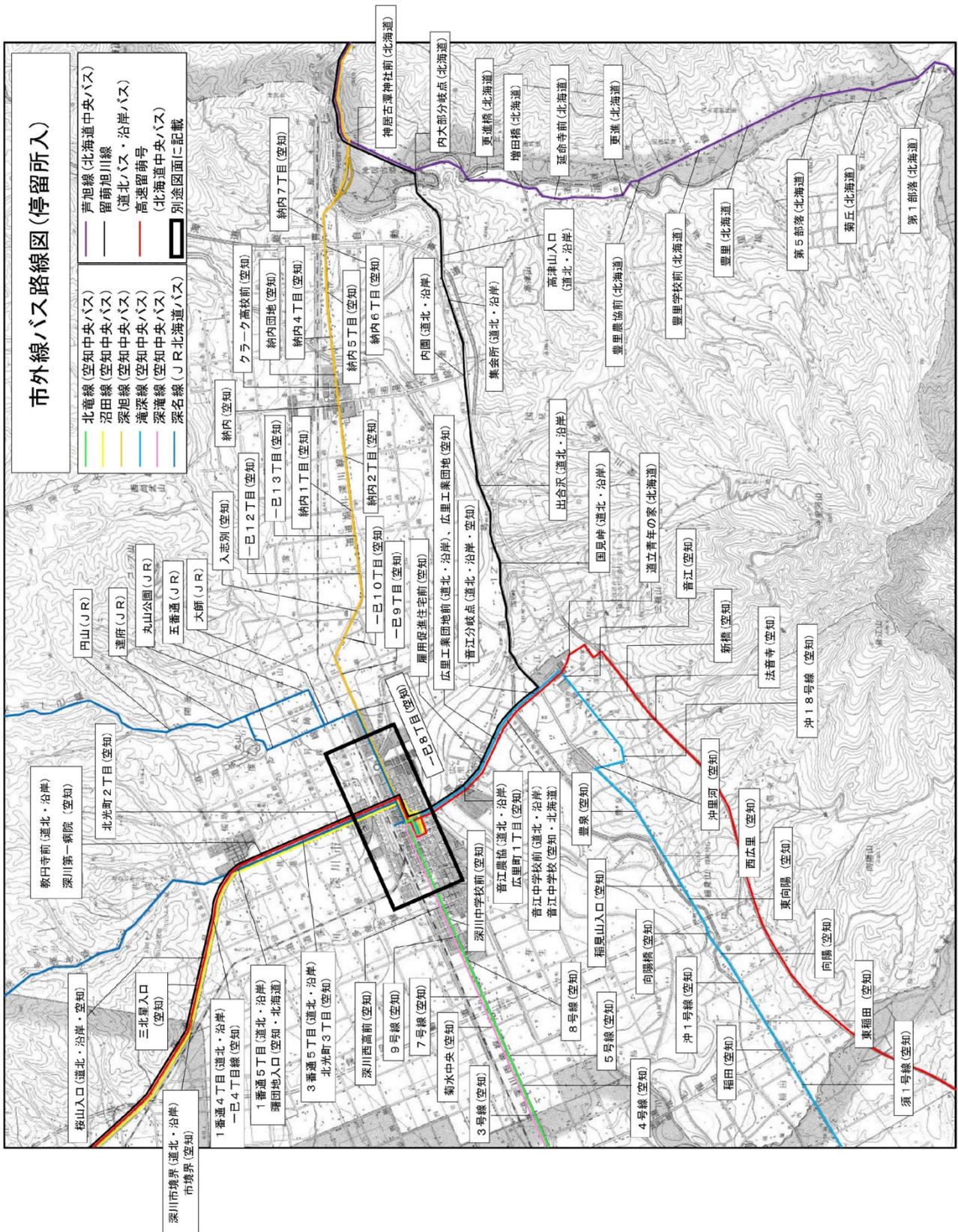
単位：千人

路線名	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H25-H16	H25/H16
西北星線	5.4	5.7	6.8	4.6	4.8	4.4	4.1	2.7	1.9	4.8	-0.5	90.1%
深川市内線	36.0	37.1	38.0	31.8	26.9	25.5	24.2	15.1	12.5	16.5	-19.5	45.9%
更進線	13.4	14.5	14.6	11.7	13.6	13.1	11.4	7.9	7.5	7.9	-5.5	59.0%
多度志線	18.5	18.0	19.0	13.8	11.7	10.2	9.6	7.0	6.4	7.5	-11.0	40.6%
合計	73.3	75.3	78.4	61.9	57.0	53.3	49.3	32.8	28.4	36.8	-36.5	50.2%

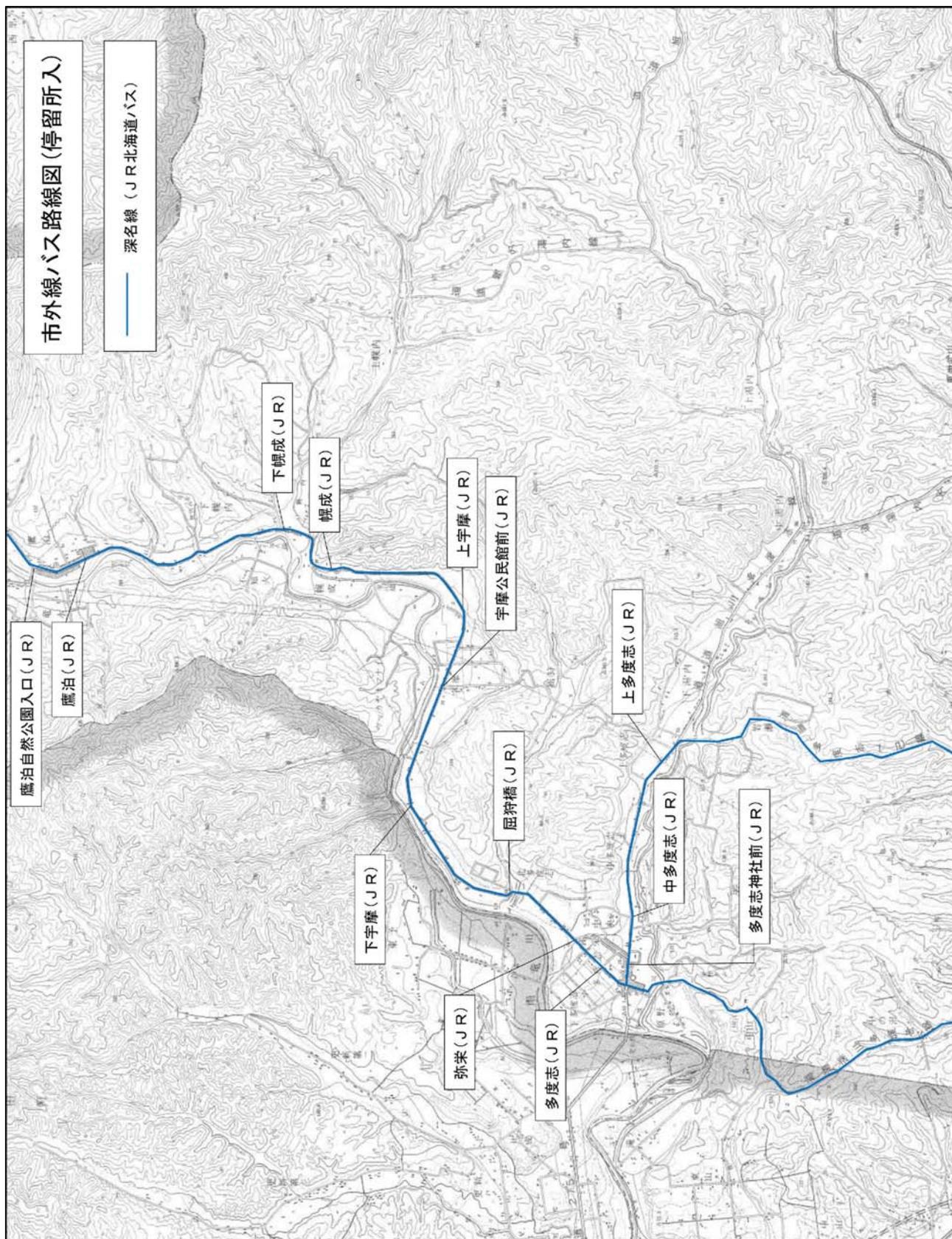


②市外線

【路線図】 深川地区・一巳地区・音江地区・納内地区



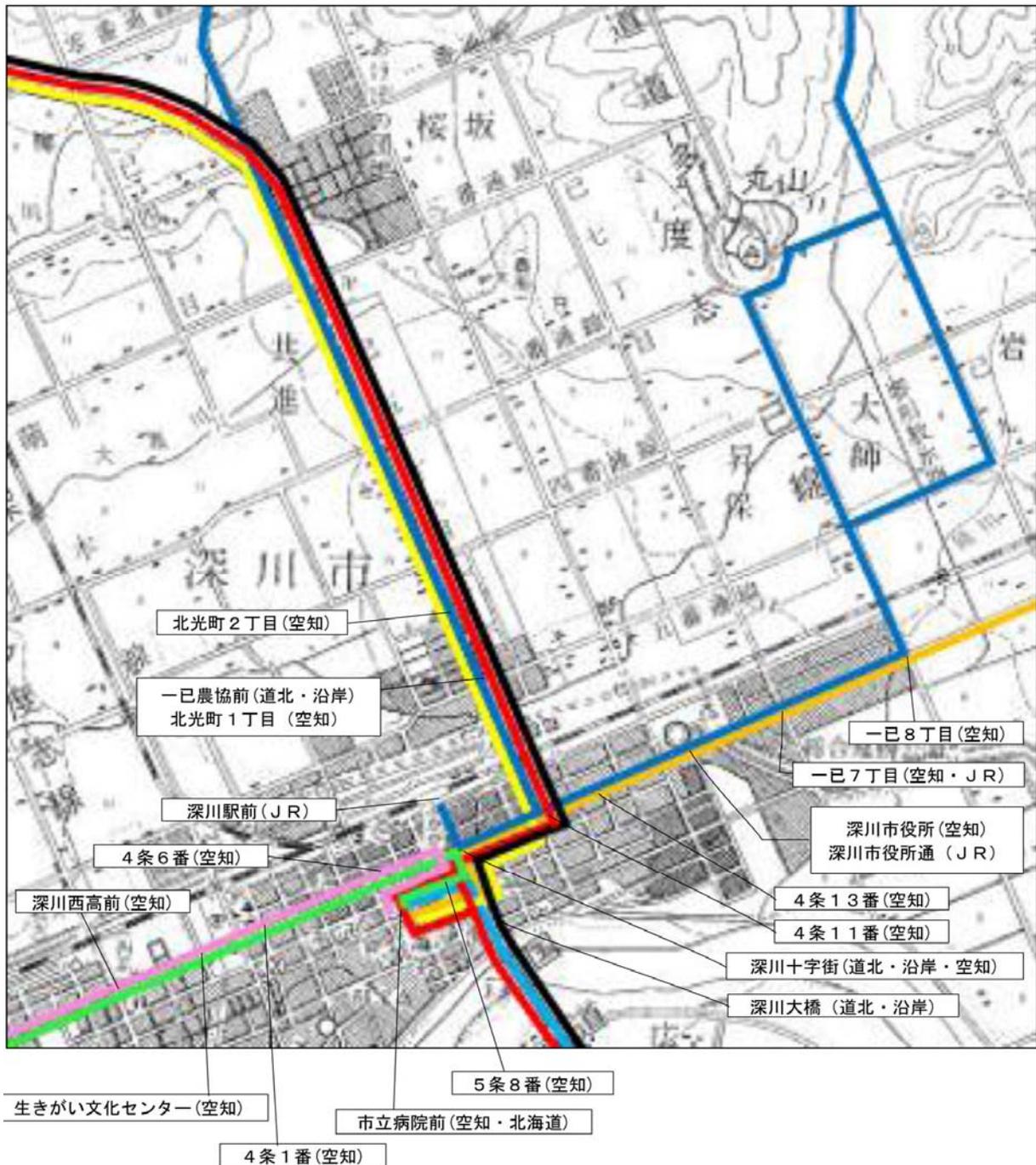
【路線図】 多度志地区



【路線図】市外線・市街地拡大図

市外線バス路線図(停留所入)

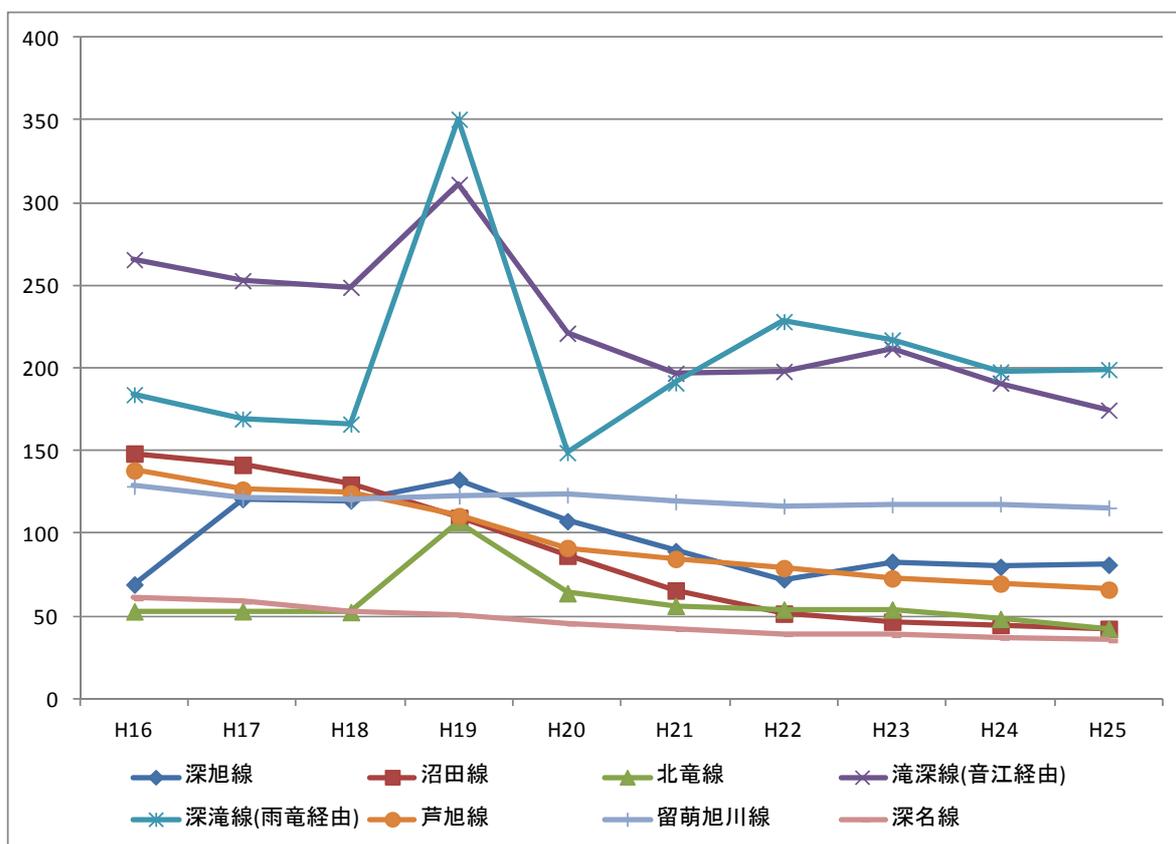
- 北竜線(空知中央バス)
- 沼田線(空知中央バス)
- 深旭線(空知中央バス)
- 滝深線(空知中央バス)
- 深滝線(空知中央バス)
- 深名線(JR北海道バス)
- 留萌旭川線(道北バス・沿岸バス)
- 高速留萌号(北海道中央バス)



## 【市外線年間利用者数の推移】

単位：千人

路線名	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H25-H16	H25/H16
深旭線	69	121	120	133	108	90	72	83	80	81	12	117.2%
沼田線	148	142	130	110	87	66	52	47	45	42	-106	28.6%
北竜線	53	53	53	107	64	56	54	54	48	43	-10	80.3%
滝深線(音江経由)	266	253	249	311	221	197	198	212	191	175	-91	65.7%
深滝線(雨竜経由)	184	169	166	351	149	191	228	217	198	199	15	108.2%
芦旭線	138	127	124	111	91	85	79	73	70	66	-72	47.9%
留萌旭川線	129	122	120	123	123	119	117	117	118	116	-13	89.9%
深名線	61	59	53	51	46	42	39	39	37	35	-25	58.3%
合計	1,048	1,045	1,016	1,295	889	846	840	842	787	757	-291	72.2%



### ③ 深川市内路線バス時刻表

#### 市内線

##### 更進線（空知中央バス）

(H27夏・冬ダイヤ)

深川市立病院前⇒更進

深川市立病院前	8:15	13:30	16:50	18:10
深川十字街	8:16	13:31	16:51	18:11
深川市役所	8:19	13:34	16:54	18:14
納内	8:28	13:43	17:03	18:23
内園	8:32	13:47	17:07	18:27
内大部分岐点	8:37	13:52	17:12	18:32
更進	8:42	13:57	17:17	18:37

8:00 は、土曜・日曜・祝日運休  
8:00 は、土曜・日曜・祝日・学休日運休

8:00 は、土曜・日曜・祝日のみ運行  
8:00 は、土曜・日曜・祝日のみ運行（11月以降）

斜字体：毎日運行ではない便

更進⇒深川市立病院前

更進	7:17	8:58	14:02	17:22
内大部分岐点	7:21	9:02	14:06	17:26
内園	7:26	9:07	14:11	17:31
納内	7:30	9:11	14:15	17:35
深川市役所	7:38	9:19	14:23	17:43
深川十字街	7:40	9:21	14:25	17:45
深川市立病院前	7:44	9:25	14:29	17:49

##### 多度志線（空知中央バス）

(H27夏・冬ダイヤ)

深川市立病院前⇒多度志

深川市立病院前	12:05	15:40	17:25
深川十字街	12:06	15:41	17:26
深川市役所	12:08	15:43	17:28
一已小学校	12:09	15:44	17:29
桜坂	12:12	15:47	17:32
曙団地	12:15	15:50	17:35
中の沢	12:19	15:54	17:39
多度志市街	12:26	16:01	17:46
多度志	12:32	16:07	17:52

多度志⇒深川市立病院前

多度志	7:31	9:00	12:50	16:30
多度志市街	7:33	9:02	12:52	16:32
中の沢	7:41	9:10	13:00	16:40
曙団地	7:45	9:14	13:04	16:44
桜坂	7:48	9:17	13:07	16:47
一已小学校	7:51	9:20	13:10	16:50
深川市役所	7:52	9:21	13:11	16:51
深川十字街	7:55	9:24	13:14	16:54
深川市立病院	7:58	9:27	13:17	16:57

##### 市内線（西北星線とあわせて表示）（空知中央バス）

(H27夏・冬ダイヤ)

深川市立病院前⇒曙団地・西北星

深川市立病院前	7:10	8:05	9:05	10:50	11:50	13:05	14:35	14:35	15:10	16:00	16:00	18:00	18:00	19:10
深川十字街	7:11	8:06	9:06	10:51	11:51	13:06	14:36	14:36	15:11	16:01	16:01	18:01	18:01	19:11
深川市役所	7:13	8:08	9:08	10:53	11:53	13:08	14:38	14:38	15:13	16:03	16:03	18:03	18:03	19:13
一已小学校	7:15	8:10	9:10	10:55	11:55	13:10	14:40	14:40	15:15	16:05	16:05	18:05	18:05	19:15
市道2番通	7:19	8:14	9:14	10:59	11:59	13:14	14:44	14:44	15:19	16:09	16:09	18:09	18:09	19:19
あけぼの3号線		8:15	9:15	11:00	12:00	13:15		14:45	15:20		16:10		18:10	19:20
曙団地	7:21	8:16	9:16	11:01	12:01	13:16	14:46	14:46	15:21	16:11	16:11	18:11	18:11	19:21
西北星※	7:29						14:54			16:19		18:19		

曙団地⇒深川市立病院前

西北星※	7:31						14:56			16:21		18:21		
曙団地	7:39	8:18	9:18	11:03	12:03	13:18	15:04	14:48	15:23	16:29	16:13	18:29	18:13	19:23
市道2番通	7:41	8:20	9:20	11:05	12:05	13:20	15:06	14:50	15:25	16:31	16:15	18:31	18:15	19:25
一已小学校	7:45	8:24	9:24	11:09	12:09	13:24	15:10	14:54	15:29	16:35	16:19	18:35	18:19	19:29
深川市役所	7:47	8:26	9:26	11:11	12:11	13:26	15:12	14:56	15:31	16:37	16:21	18:37	18:21	19:31
深川十字街	7:49	8:28	9:28	11:13	12:13	13:28	15:14	14:58	15:33	16:39	16:23	18:39	18:23	19:33
深川市立病院	7:50	8:29	9:29	11:14	12:14	13:29	15:15	14:59	15:34	16:40	16:24	18:40	18:24	19:34

※西北星までは、11月1日～3月31日の期間の平日のみ運行

市外線

北竜線 (空知中央バス) (H27夏・冬ダイヤ)

深川市立病院前⇒北竜温泉

深川市立病院前	8:05	10:25	12:35	15:20	16:20	17:30	19:15
深川十字街	8:06	10:26	12:36	15:21	16:21	17:31	19:16
深川中学校	8:10	10:30	12:40	15:25	16:25	17:35	19:20
妹背牛	8:20	10:40	12:50	15:35	16:35	17:45	19:30
北竜温泉	8:40	11:00	13:10	15:55	16:55	18:05	19:50

北竜温泉⇒深川市立病院前

北竜温泉	7:30	8:44	11:04	13:14	15:59	16:59	18:09	19:54
妹背牛	7:49	9:03	11:23	13:33	16:18	17:18	18:28	20:13
深川中学校	7:57	9:11	11:31	13:41	16:26	17:26	18:36	20:21
深川十字街	8:03	9:17	11:37	13:47	16:32	17:32	18:42	20:27
深川市立病院前	8:05	9:19	11:39	13:49	16:34	17:34	18:44	20:29

8:00 は、土曜・日曜・祝日運休  
8:00 は、土曜・日曜・祝日のみ運行  
斜字体：毎日運行ではない便

沼田線 (空知中央バス) (H27夏・冬ダイヤ)

深川市立病院前⇒沼田駅前

深川市立病院前	6:30	7:45	7:55	9:20	10:15	11:00	12:35	12:40	14:15	14:45	15:45	17:00	17:35	19:00
深川十字街	6:31	7:46	7:56	9:21	10:16	11:01	12:36	12:41	14:16	14:46	15:46	17:01	17:36	19:01
北光町3丁目	6:34	7:49	7:59	9:24	10:19	11:04	12:39	12:44	14:19	14:49	15:49	17:04	17:39	19:04
曙団地入口	6:36	7:51	8:01	9:26	10:21	11:06	12:41	12:46	14:21	14:51	15:51	17:06	17:41	19:06
秩父別役場	6:47	8:02	8:12	9:37	10:32	11:17	12:52	12:57	14:32	15:02	16:02	17:17	17:52	19:17
沼田駅前	7:00	8:15	8:25	9:50	10:45	11:30	13:05	13:10	14:45	15:15	16:15	17:30	18:05	19:30

沼田駅前⇒深川市立病院前

沼田駅前	7:05	8:20	8:30	9:55	10:50	11:35	13:10	13:15	14:50	15:20	16:20	17:35	18:10	19:35
秩父別役場	7:15	8:30	8:40	10:05	11:00	11:45	13:20	13:25	15:00	15:30	16:30	17:45	18:20	19:45
曙団地入口	7:26	8:41	8:51	10:16	11:11	11:56	13:31	13:36	15:11	15:41	16:41	17:56	18:31	19:56
北光町3丁目	7:28	8:43	8:53	10:18	11:13	11:58	13:33	13:38	15:13	15:43	16:43	17:58	18:33	19:58
深川十字街	7:32	8:47	8:57	10:22	11:17	12:02	13:37	13:42	15:17	15:47	16:47	18:02	18:37	20:02
深川市立病院	7:35	8:50	9:00	10:25	11:20	12:05	13:40	13:45	15:20	15:50	16:50	18:05	18:40	20:05

深旭線 (空知中央バス) (H27夏・冬ダイヤ)

深川市立病院前⇒旭川ターミナル

深川市立病院前	7:00	8:10	9:00	10:15	11:45	13:00	14:25	15:55	17:35	19:20
深川十字街	7:01	8:11	9:01	10:16	11:46	13:01	14:26	15:56	17:36	19:21
深川市役所	7:04	8:14	9:04	10:19	11:49	13:04	14:29	15:59	17:39	19:24
納内	7:13	8:23	9:13	10:28	11:58	13:13	14:38	16:08	17:48	19:33
神居古潭神社	7:19	8:29	9:19	10:34	12:04	13:19	14:44	16:14	17:54	19:39
旭川ターミナル	7:51	9:01	9:51	11:06	12:36	13:51	15:16	16:46	18:26	20:11

旭川ターミナル⇒深川市立病院前

旭川ターミナル	6:45	7:30	8:30	9:30	10:30	11:30	13:10	14:25	15:50	17:10
神居古潭神社	7:14	7:59	8:59	9:59	10:59	11:59	13:39	14:54	16:19	17:39
納内	7:22	8:07	9:07	10:07	11:07	12:07	13:47	15:02	16:27	17:47
深川市役所	7:30	8:15	9:15	10:15	11:15	12:15	13:55	15:10	16:35	17:55
深川十字街	7:32	8:17	9:17	10:17	11:17	12:17	13:57	15:12	16:37	17:57
深川市立病院前	7:36	8:21	9:21	10:21	11:21	12:21	14:01	15:16	16:41	18:01

滝深線 (空知中央バス) (H27夏・冬ダイヤ)

深川市立病院前⇒滝川ターミナル

深川市立病院前	6:30	7:20	7:55	8:35	9:30	10:30	11:30	12:30	13:30	14:30	15:10	15:40	16:30	17:30	18:10	19:20
広里町1丁目	6:32	7:22	7:57	8:37	9:32	10:32	11:32	12:32	13:32	14:32	15:12	15:42	16:32	17:32	18:12	19:22
深川営業所	6:34	7:24	7:59	8:39	9:34	10:34	11:34	12:34	13:34	14:34	15:14	15:44	16:34	17:34	18:14	19:24
音江	6:37	7:27	8:02	8:42	9:37	10:37	11:37	12:37	13:37	14:37	15:17	15:47	16:37	17:37	18:17	19:27
法音寺	6:38	7:28	8:03	8:43	9:38	10:38	11:38	12:38	13:38	14:38	15:18	15:48	16:38	17:38	18:18	19:28
沖里河	6:40	7:30	8:05	8:45	9:40	10:40	11:40	12:40	13:40	14:40	15:20	15:50	16:40	17:40	18:20	19:30
稲田	6:47	7:37	8:12	8:52	9:47	10:47	11:47	12:47	13:47	14:47	15:27	15:57	16:47	17:47	18:27	19:37
江部乙中央通	6:56	7:46	8:21	9:01	9:56	10:56	11:56	12:56	13:56	14:56	15:36	16:06	16:56	17:56	18:36	19:46
滝川ターミナル(夏)	7:19	8:09	8:44	9:24	10:19	11:19	12:19	13:19	14:19	15:19	15:59	16:29	17:19	18:19	18:59	20:09
滝川ターミナル(冬)	7:21	8:11	8:46	9:26	10:21	11:21	12:21	13:21	14:21	15:21	16:01	16:31	17:21	18:21	19:01	20:11

滝川ターミナル⇒深川市立病院前

滝川ターミナル	6:40	7:20	7:55	8:10	9:10	10:30	11:30	12:35	13:35	14:35	15:15	16:00	16:45	17:45	18:30	19:30
江部乙中央通	6:58	7:38	8:13	8:28	9:28	10:48	11:48	12:53	13:53	14:53	15:33	16:18	17:03	18:03	18:48	19:48
稲田	7:07	7:47	8:22	8:37	9:37	10:57	11:57	13:02	14:02	15:02	15:42	16:27	17:12	18:12	18:57	19:57
沖里河	7:16	7:56	8:31	8:46	9:46	11:06	12:06	13:11	14:11	15:11	15:51	16:36	17:21	18:21	19:06	20:06
法音寺	7:18	7:58	8:33	8:48	9:48	11:08	12:08	13:13	14:13	15:13	15:53	16:38	17:23	18:23	19:08	20:08
音江	7:20	8:00	8:35	8:50	9:50	11:10	12:10	13:15	14:15	15:15	15:55	16:40	17:25	18:25	19:10	20:10
深川営業所	7:23	8:03	8:38	8:53	9:53	11:13	12:13	13:18	14:18	15:18	15:58	16:43	17:28	18:28	19:13	20:13
広里町1丁目	7:25	8:05	8:40	8:55	9:55	11:15	12:15	13:20	14:20	15:20	16:00	16:45	17:30	18:30	19:15	20:15
深川市立病院前(夏)	7:30	8:10	8:45	9:00	10:00	11:20	12:20	13:25	14:25	15:25	16:05	16:50	17:35	18:35	19:20	20:20
深川市立病院前(冬)	7:32	8:12	8:47	9:02	10:02	11:22	12:22	13:27	14:27	15:27	16:07	16:52	17:37	18:37	19:22	20:22

芦旭線（空知中央バス）

(H27夏ダイヤ)

旭川ターミナル⇒芦別

旭川ターミナル	6:40	6:50	9:00	12:00	14:00	16:00	17:00	19:00
更進	7:11	7:22	9:37	12:37	14:37	16:37	17:37	19:37
新城	7:24	7:35	9:50	12:50	14:50	16:50	17:50	19:50
芦別	7:53	8:03	10:13	13:13	15:13	17:13	18:13	20:13

8:00 は、土曜・日曜・祝日運休  
 8:00 は、土曜・日曜・祝日のみ運行  
 斜字体：毎日運行ではない便

芦別⇒旭川ターミナル

芦別	6:30	8:20	9:00	11:00	14:00	17:00	18:35	18:40
新城	6:52	8:42	9:22	11:22	14:22	17:22	18:57	19:02
更進	7:05	8:55	9:35	11:35	14:35	17:35	19:10	19:15
旭川ターミナル	7:43	9:33	10:13	12:13	15:13	18:13	19:48	19:53

(H27冬ダイヤ)

旭川ターミナル⇒芦別

旭川ターミナル	6:40	6:50	9:00	12:00	14:00	16:00	17:00	19:00
更進	7:13	7:24	9:39	12:39	14:39	16:39	17:39	19:39
新城	7:26	7:37	9:52	12:52	14:52	16:52	17:52	19:52
芦別	7:55	8:05	10:15	13:15	15:15	17:15	18:15	20:15

芦別⇒旭川ターミナル

芦別	6:20	8:20	9:00	11:00	14:00	17:00	18:35	18:40
新城	6:44	8:44	9:24	11:24	14:24	17:24	18:59	19:04
更進	6:57	8:57	9:37	11:37	14:37	17:37	19:12	19:17
旭川ターミナル	7:35	9:35	10:15	12:15	15:15	18:15	19:50	19:55

深名線（JR北海道バス）

(H27夏ダイヤ)

深川駅前⇒幌加内

深川駅前	8:10	10:10	11:45	14:25	16:45	18:45	20:10
深川市役所通	↓	↓	11:47	14:27	16:47	18:47	20:12
一已7丁目	↓	↓	11:48	14:28	16:48	18:48	20:13
丸山公園前	↓	↓	-	-	-	-	20:15
達府	↓	↓	11:53	14:33	16:53	18:53	20:18
円山	↓	↓	11:55	14:35	16:55	18:55	20:20
上多度志	↓	↓	12:03	14:43	17:03	19:03	20:28
多度志	8:30	10:30	12:09	14:49	17:09	19:09	20:34
弥栄	8:31	10:31	12:10	14:50	17:10	19:10	20:35
幌成	8:42	10:42	12:21	15:01	17:21	19:21	20:46
下幌成	8:44	10:44	12:23	15:03	17:23	19:23	20:48
鷹泊	8:48	10:48	12:27	15:07	17:27	19:27	20:52
下幌加内	9:02	11:02	12:41	15:21	17:41	19:41	21:06
幌加内	9:18	11:18	12:58	15:38	17:58	19:58	21:23

幌加内⇒深川駅前

幌加内	-	6:30	6:30	8:00	11:04	12:50	15:04	18:07	20:00
下幌加内	-	6:43	6:43	8:13	11:17	13:03	15:17	18:20	20:13
鷹泊	-	6:57	6:57	8:27	11:31	13:17	15:31	18:34	20:27
下幌成	-	7:01	7:01	8:31	11:35	13:21	15:35	18:38	20:31
幌成	-	7:03	7:03	8:33	11:37	13:23	15:37	18:40	20:33
弥栄	-	7:14	7:14	8:44	11:48	13:34	15:48	18:51	20:44
多度志	7:18	7:18	7:18	8:45	11:49	13:35	15:49	18:52	20:45
上多度志	7:24	↓	7:24	8:51	11:55	↓	15:55	↓	↓
円山	7:32	↓	7:32	8:59	12:03	↓	16:03	↓	↓
達府	7:33	↓	7:33	9:00	12:04	↓	16:04	↓	↓
丸山公園前	-	↓	-	-	-	↓	16:06	↓	↓
一已7丁目	7:39	↓	7:39	9:06	12:10	↓	16:10	↓	↓
深川市役所通	7:40	↓	7:40	9:07	12:11	↓	16:11	↓	↓
深川駅前	7:46	7:41	7:46	9:13	12:17	13:57	16:17	19:14	21:07

(H27冬ダイヤ)

深川駅前⇒幌加内

深川駅前	8:05	10:10	11:45	14:25	16:45	18:45	20:10
深川市役所通	↓	↓	11:48	14:28	16:48	18:48	20:13
一已7丁目	↓	↓	11:49	14:29	16:49	18:49	20:14
丸山公園前	↓	↓	-	-	-	-	20:17
達府	↓	↓	11:55	14:35	16:55	18:55	20:20
円山	↓	↓	11:58	14:38	16:58	18:58	20:23
上多度志	↓	↓	12:08	14:48	17:08	19:08	20:33
多度志	8:29	10:34	12:14	14:54	17:14	19:14	20:39
弥栄	8:30	10:35	12:15	14:55	17:15	19:15	20:40
幌成	8:40	10:45	12:25	15:05	17:25	19:25	20:50
下幌成	8:42	10:47	12:27	15:07	17:27	19:27	20:52
鷹泊	8:46	10:51	12:32	15:12	17:32	19:32	20:57
下幌加内	9:00	11:05	12:46	15:26	17:46	19:46	21:11
幌加内	9:16	11:21	13:02	15:42	18:02	20:02	21:27

幌加内⇒深川駅前

幌加内	-	6:30	6:30	8:05	11:17	12:50	15:17	18:27	20:15
下幌加内	-	6:44	6:44	8:19	11:31	13:04	15:31	18:41	20:29
鷹泊	-	6:58	6:58	8:33	11:45	13:18	15:45	18:55	20:43
下幌成	-	7:03	7:03	8:38	11:50	13:23	15:50	19:00	20:48
幌成	-	7:05	7:05	8:40	11:52	13:25	15:52	19:02	20:50
弥栄	-	7:16	7:16	8:51	12:03	13:36	16:03	19:13	21:01
多度志	7:20	7:20	7:20	8:52	12:04	13:37	16:04	19:14	21:02
上多度志	7:26	↓	7:26	8:58	12:10	↓	16:10	↓	↓
円山	7:36	↓	7:36	9:08	12:20	↓	16:20	↓	↓
達府	7:38	↓	7:38	9:10	12:22	↓	16:22	↓	↓
丸山公園前	-	↓	-	-	-	↓	16:24	↓	↓
一已7丁目	7:45	↓	7:45	9:17	12:29	↓	16:29	↓	↓
深川市役所通	7:46	↓	7:46	9:18	12:30	↓	16:30	↓	↓
深川駅前	7:50	7:44	7:50	9:22	12:34	14:01	16:34	19:38	21:26

赤字は、土曜・日曜・祝日・学休日運休  
 赤字は、土曜・日曜・祝日・学休日のみ運行

留萌旭川線（道北バス・沿岸バス）

(H27夏・冬ダイヤ)

留萌十字街⇒旭川駅前

留萌十字街	7:00	8:10	9:22	10:35	11:35	12:30	13:50	15:25	17:35	18:35
留萌駅前(ターミナル)	7:06	8:16	9:28	10:41	11:41	12:37	13:56	15:31	17:41	18:41
深川市境界	8:05	↓	↓	11:40	12:40	↓	14:55	16:30	18:40	19:40
桜山入口	8:07	↓	↓	11:42	12:42	↓	14:57	16:32	18:42	19:42
1番通4丁目	8:08	↓	↓	11:43	12:43	↓	14:58	16:33	18:43	19:43
1番通5丁目 (曙団地入口)	8:09	9:13	10:25	11:44	12:44	13:34	14:59	16:34	18:44	19:44
教円寺前 (深川第一病院)	8:10	↓	↓	11:45	12:45	↓	15:00	16:35	18:45	19:45
3番通5丁目	8:11	↓	↓	11:46	12:46	↓	15:01	16:36	18:46	19:46
一已農協前	8:13	↓	↓	11:48	12:48	↓	15:03	16:38	18:48	19:48
深川十字街	8:15	9:19	10:31	11:50	12:50	13:40	15:05	16:40	18:50	19:50
深川大橋	8:16	↓	↓	11:51	12:51	↓	15:06	16:41	18:51	19:51
音江農協前	8:17	↓	↓	11:52	12:52	↓	15:07	16:42	18:52	19:52
広里工業団地前	8:17	↓	↓	11:53	12:53	↓	15:07	16:42	18:53	19:53
音江中学校前	8:19	↓	↓	11:53	12:53	↓	15:09	16:44	18:53	19:53
音江分岐点	8:20	↓	↓	11:54	12:54	↓	15:10	16:45	18:54	19:54
国見峠	8:23	↓	↓	11:57	12:57	↓	15:13	16:48	18:57	19:57
出合沢	8:25	↓	↓	11:59	12:59	↓	15:15	16:50	18:59	19:59
内園	8:27	↓	↓	12:01	13:01	↓	15:17	16:52	19:01	20:01
集会所前	8:28	↓	↓	12:03	13:03	↓	15:18	16:53	19:03	20:03
高津山入口	8:29	↓	↓	12:04	13:04	↓	15:19	16:54	19:04	20:04
神居古潭分岐点	8:31	↓	↓	12:06	13:06	↓	15:21	16:56	19:06	20:06
旭川駅前	9:10	10:10	11:22	12:45	13:45	14:31	16:00	17:35	19:45	20:45

旭川駅前⇒留萌十字街

旭川駅前	7:00	8:00	10:20	11:30	12:50	14:00	15:00	16:00	17:00	18:20
神居古潭分岐点	7:29	8:29	↓	11:59	↓	14:29	15:29	16:29	↓	18:49
高津山入口	7:31	8:31	↓	12:01	↓	14:31	15:31	16:31	↓	18:51
集会所前	7:32	8:32	↓	12:02	↓	14:32	15:32	16:32	↓	18:52
内園	7:34	8:34	↓	12:04	↓	14:34	15:34	16:34	↓	18:54
出合沢	7:36	8:36	↓	12:06	↓	14:36	15:36	16:36	↓	18:56
国見峠	7:38	8:38	↓	12:08	↓	14:38	15:38	16:38	↓	18:58
音江分岐点	7:41	8:41	↓	12:11	↓	14:41	15:41	16:41	↓	19:01
音江中学校前	7:42	8:42	↓	12:12	↓	14:42	15:42	16:42	↓	19:02
広里工業団地前	7:43	8:43	↓	12:13	↓	14:43	15:43	16:43	↓	19:03
音江農協前	7:44	8:44	↓	12:14	↓	14:44	15:44	16:44	↓	19:04
深川大橋	7:45	8:45	↓	12:15	↓	14:45	15:45	16:45	↓	19:05
深川十字街	7:49	8:49	11:04	12:19	13:34	14:49	15:49	16:49	17:44	19:09
一已農協前	7:51	8:51	↓	12:21	↓	14:51	15:51	16:51	↓	19:11
3番通5丁目	7:53	8:53	↓	12:23	↓	14:53	15:53	16:53	↓	19:13
教円寺前 (深川第一病院)	7:54	8:54	↓	12:24	↓	14:54	15:54	16:54	↓	19:14
1番通5丁目 (曙団地入口)	7:55	8:55	11:10	12:25	13:40	14:55	15:55	16:55	17:50	19:15
1番通4丁目	7:56	8:56	↓	12:26	↓	14:56	15:56	16:56	↓	19:16
桜山入口	7:57	8:57	↓	12:27	↓	14:57	15:57	16:57	↓	19:17
深川市境界	7:58	8:58	↓	12:28	↓	14:58	15:58	16:58	↓	19:18
留萌駅前(ターミナル)	8:57	9:57	12:09	13:27	14:39	15:57	16:57	17:57	18:51	20:17
留萌十字街	9:10	10:10	12:20	13:40	14:50	16:10	17:10	18:10	18:57	20:30

都市間バス

高速るもい号（北海道中央バス）

(H27冬ダイヤ、深川経由のみ抜粋)

留萌ターミナル⇒札幌駅前ターミナル

留萌ターミナル	7:30	10:00	14:00	17:30
秩父別IC入口	8:20	10:50	14:50	18:20
曙団地入口	8:29	10:59	14:59	18:29
深川十字街	8:34	11:04	15:04	18:34
深川市立病院前	8:40	11:10	15:10	18:40
深川営業所	8:44	11:14	15:14	18:44
ネイバル深川	8:46	11:16	15:16	18:46
札幌駅前ターミナル	10:28	12:58	16:58	20:28

札幌駅前ターミナル⇒留萌ターミナル

札幌駅前ターミナル	9:15	11:15	14:15	18:15
ネイバル深川	10:58	12:58	15:58	19:58
深川営業所	11:01	13:01	16:01	20:01
深川市立病院前	11:06	13:06	16:06	20:06
深川十字街	11:08	13:08	16:08	20:08
曙団地入口	11:13	13:13	16:13	20:13
秩父別IC入口	11:23	13:23	16:23	20:23
留萌ターミナル	12:13	14:13	17:13	21:13

### (3) 路線バスに対する補助等の状況

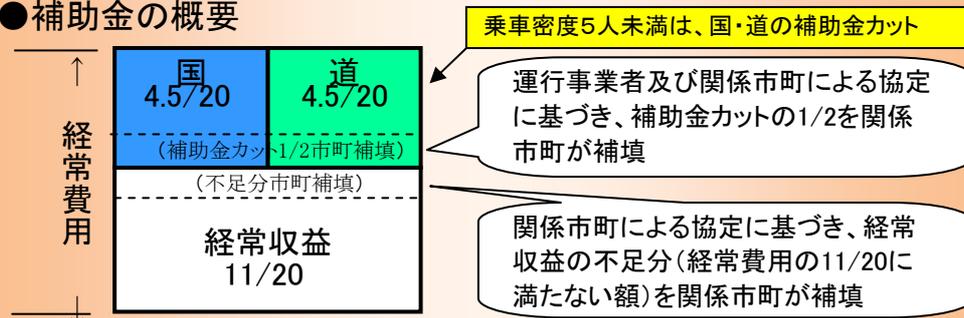
深川市における路線バスの乗車密度と市負担額は次の様な状況であり、市内線の維持負担費用の方が大きく、利用者数が少ない状況にある。

#### ●国の補助路線－複数市町村を跨ぐ広域的・幹線的な路線、1日の運行回数3回以上、1日の輸送量15人以上など

##### ●バス路線名

路線名	延長	関係市町	運行事業者	乗車密度	備考
北竜線	19.8	深川、妹背牛、北竜	空知中央バス	3.6人(H25)	補助金カットの1/2補填
沼田線	17.6	深川、秩父別、沼田	空知中央バス	2.7人(〃)	補助金カットの1/2補填
深旭線	31.1	深川、旭川	空知中央バス	3.9人(〃)	補助金カットの1/2補填
滝深線	27.9	滝川、深川	空知中央バス	4.3人(〃)	補助金カットの1/2補填
深滝線	32.9	深川、妹背牛、雨竜、滝川	空知中央バス	5.0人(〃)	
芦旭線	46.7	芦別、深川、旭川	北海道中央バス	4.1人(〃)	経常収益不足分補填
留萌旭川線	83.9	留萌、北竜、秩父別、深川、旭川	沿岸バス 道北バス	5.3人(〃)	

##### ●補助金の概要



##### ●深川市負担額(平成25年度実績)

北竜線	372千円	(妹背牛町269千円、北竜町273千円、計914千円)
沼田線	1,171千円	(秩父別町837千円、沼田町382千円、計2,390千円)
深旭線	756千円	(旭川市1,075千円、計1,831千円)
滝深線	180千円	(滝川市237千円、計417千円)
芦旭線	1,077千円	(芦別市3,931千円、旭川市4,664千円、計9,672千円)
合計	3,556千円	

●市町村単独補助路線－国または北海道の補助対象にならない路線

●バス路線名

路線名	延長	関係市	運行事業者	乗車密度	備考
更進線	18.0	深川	空知中央バス	1.2人(H25)	赤字分全額補助
多度志線	16.0	深川	空知中央バス	1.1人(〃)	赤字分全額補助
市内線(曙団地経由)	5.2km	深川	空知中央バス	1.2人(〃)	赤字分全額補助
市内線(西北星経由)	8.2km	深川	空知中央バス	1.0人(〃)	赤字分全額補助

●補助金の概要

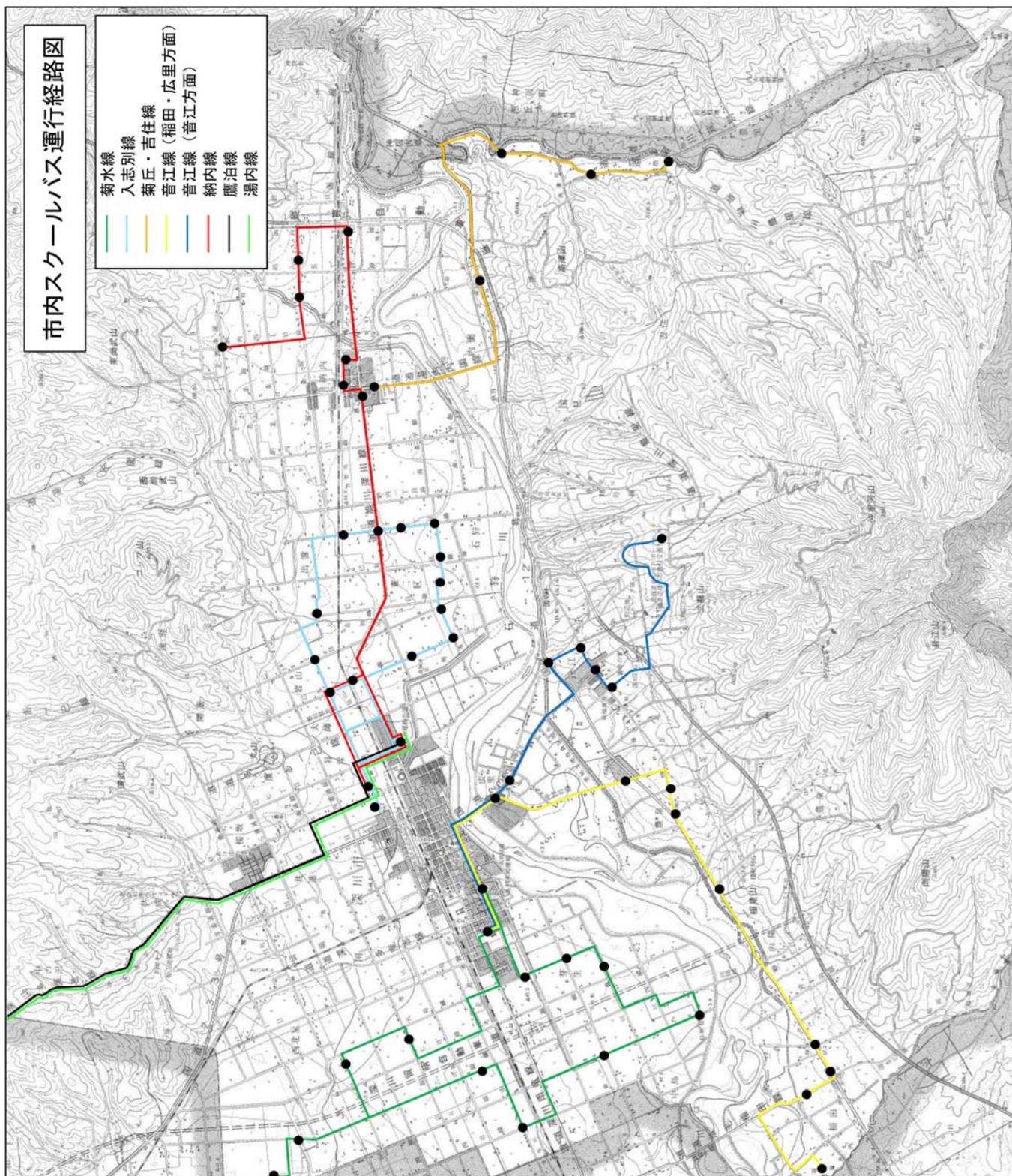


●深川市負担額(平成25年度実績)

更進線	5,997千円
多度志線	4,615千円
市内線(曙団地経由)	3,254千円
市内線(西北星経由)	816千円
合計	14,682千円

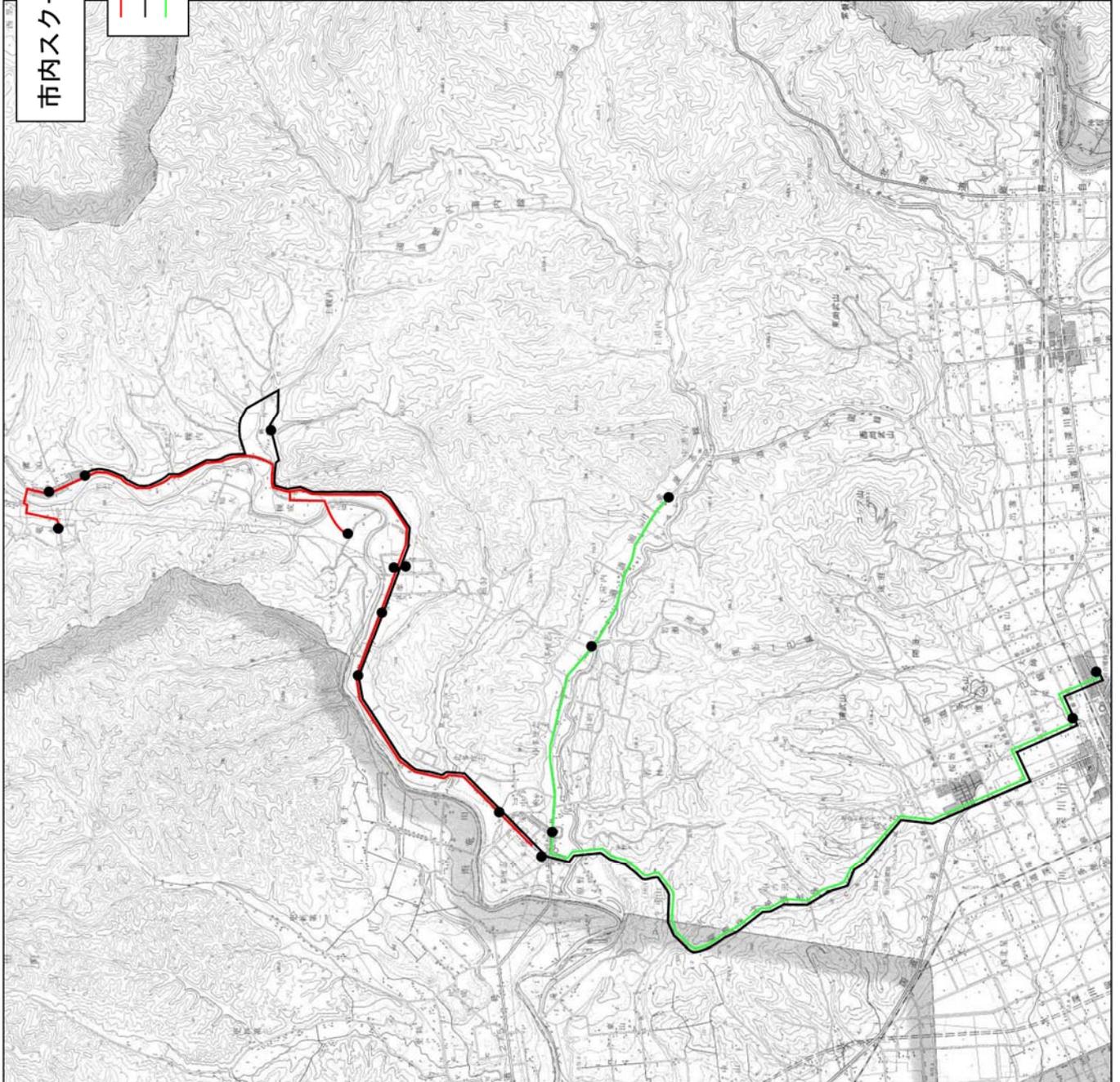
※北海道の補助路線：複数市町村を跨ぐ準広域的・幹線的な路線または同一市内路線で10km以上など。深川市には該当路線無し。

(4) スクールバスの状況



# 市内スクールバス運行経路図

- 鷹泊・幌成線
- 鷹泊線
- 湯内線



(5) JRの状況

深川市内には、「深川駅（函館本線）」、「納内駅（函館本線）」、「北一已駅（留萌本線）」と3カ所のJR駅が立地しており、うち「深川駅」には、札幌及び旭川方面を連絡するスーパーカムイ等の特急列車が停車する。

函館本線 下り

駅名	始発		深川駅		旭川駅	備考
	発	着	着	発	着	
滝川	6:34	6:57	6:58	7:30		
岩見沢	6:24	7:35	7:36	8:03		
札幌	6:51	7:56	7:57	8:16		Sカムイ1号
札幌	6:00	8:23	8:24	8:56		
札幌	7:21	8:36	8:37	9:00		オホーツク1号（網走行）
札幌	7:48	8:55	8:55	9:15		S宗谷1号（稚内行）
札幌	8:00	9:05	9:06	9:25		Sカムイ3号
札幌	8:25	9:30	9:31	9:50		Sカムイ5号
札幌	9:00	10:05	10:06	10:25		Sカムイ7号
			10:09	10:41		深川発旭川行
札幌	9:30	10:35	10:36	10:55		Sカムイ9号
札幌	9:41	10:54	10:54	11:15		オホーツク3号（網走行）
札幌	10:00	11:05	11:06	11:25		Sカムイ11号
札幌	11:00	12:05	12:06	12:25		Sカムイ13号
小樽	8:12	12:13	12:14	12:39		
札幌	12:00	13:05	13:06	13:25		Sカムイ15号
札幌	12:30	13:44	13:45	14:06		サロベツ（稚内行）
札幌	13:00	14:05	14:06	14:29		Sカムイ17号
札幌	14:00	15:05	15:06	15:29		Sカムイ19号
岩見沢	13:50	14:53	15:15	15:41		
札幌	14:30	15:35	15:36	15:59		Sカムイ21号
札幌	15:00	16:05	16:06	16:29		Sカムイ23号
札幌	15:08	16:19	16:20	16:41		オホーツク5号（網走行）
岩見沢	15:27	16:42	16:43	17:11		
札幌	16:00	17:05	17:06	17:25		Sカムイ25号
札幌	16:30	17:35	17:36	17:59		Sカムイ27号
札幌	17:00	18:05	18:06	18:29		Sカムイ29号
岩見沢	17:00	18:02	18:10	18:38		
札幌	17:30	18:44	18:44	19:05		オホーツク7号（網走行）
札幌	17:49	18:53	18:53	19:13		S宗谷3号（稚内行）
札幌	18:00	19:05	19:06	19:25		Sカムイ31号
札幌	18:30	19:35	19:36	19:55		Sカムイ33号
札幌	19:00	20:05	20:06	20:25		Sカムイ35号
札幌	19:30	20:35	20:36	20:55		Sカムイ37号
札幌	20:00	21:05	21:06	21:25		Sカムイ39号
札幌	21:00	22:05	22:06	22:25		Sカムイ41号
滝川	21:43	22:00	22:09	22:35		
札幌	22:00	23:05	23:06	23:25		Sカムイ43号
札幌	23:05	0:10	0:11	0:30		Sカムイ45号

※平成26年8月30日改正ダイヤ

函館本線 上り

旭川駅		深川駅		終着		備考
発	着	発	着	駅名		
5:18	5:36	5:37	6:43	札幌	Sカムイ2号	
6:00	6:18	6:19	7:33	札幌	Sカムイ4号	
6:28	6:52	6:53	9:24	手稲		
6:45	7:03	7:04	8:26	札幌	Sカムイ6号	
7:19	7:37	7:38	8:46	札幌	Sカムイ8号	
7:55	8:13	8:14	9:20	札幌	Sカムイ10号	
8:08	8:34	8:34	9:49	岩見沢		
8:25	8:43	8:44	9:50	札幌	Sカムイ12号	
8:55	9:13	9:14	10:20	札幌	Sカムイ14号	
9:55	10:13	10:14	11:20	札幌	Sカムイ16号	
10:11	10:31	10:31	11:46	札幌	オホーツク2号(網走発)	
10:21	10:50	10:50	12:22	岩見沢		
10:41	11:00	11:01	12:06	札幌	S宗谷2号(稚内発)	
10:55	11:13	11:14	12:20	札幌	Sカムイ18号	
11:55	12:13	12:14	13:20	札幌	Sカムイ20号	
12:55	13:13	13:14	14:20	札幌	Sカムイ22号	
13:13	13:33	13:34	14:45	札幌	オホーツク4号(網走発)	
13:38	14:03	14:04	15:19	岩見沢		
13:55	14:13	14:14	15:20	札幌	Sカムイ24号	
14:25	14:43	14:44	15:50	札幌	Sカムイ26号	
14:55	15:13	15:14	16:20	札幌	Sカムイ28号	
15:25	15:43	15:44	16:50	札幌	Sカムイ30号	
15:30	16:01	16:10	17:37	増毛		
15:55	16:13	16:14	17:20	札幌	Sカムイ32号	
16:10	16:35	16:35	17:51	岩見沢		
16:25	16:43	16:44	17:50	札幌	Sカムイ34号	
16:55	17:13	17:14	18:20	札幌	Sカムイ36号	
17:13	17:33	17:34	18:47	札幌	オホーツク6号(網走発)	
17:34	17:54	17:54	19:08	札幌	サロベツ(稚内発)	
17:38	18:04	18:04	19:17	岩見沢		
17:55	18:13	18:14	19:20	札幌	Sカムイ38号	
18:25	18:43	18:44	19:50	札幌	Sカムイ40号	
18:55	19:13	19:14	20:20	札幌	Sカムイ42号	
19:15	19:45			札幌	旭川発深川行	
19:55	20:13	20:14	21:20	札幌	Sカムイ44号	
20:30	20:49	20:50	21:55	札幌	S宗谷4号(稚内発)	
20:48	21:14	21:15	22:24	岩見沢		
21:00	21:22	21:22	22:38	札幌	オホーツク8号(網走発)	
21:55	22:13	22:14	23:20	札幌	Sカムイ46号	
22:04	22:33	22:33	22:57	滝川		

留萌本線 下り

深川駅	北一已駅	留萌駅
発	発	着
5:44	レ	6:35
8:05	8:09	9:00
11:08	11:12	12:04
13:23	13:27	14:19
16:10	16:14	17:09
18:10	18:15	19:08
19:17	19:22	20:14
20:09	20:13	21:04

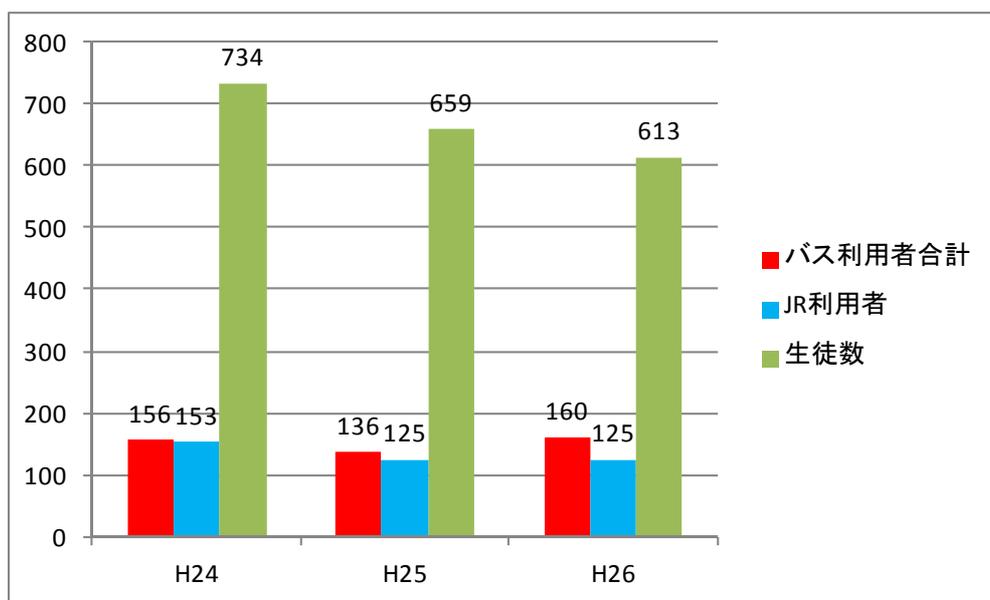
留萌本線 上り

留萌駅	北一已駅	深川駅
発	発	着
5:50	6:39	6:44
6:47	7:44	7:49
8:11	9:04	9:09
9:31	10:22	10:26
12:15	13:05	13:10
13:30	14:23	14:28
16:19	17:13	17:18
18:19	レ	19:11
20:15	21:05	21:10

※平成26年8月30日改正ダイヤ

## (6) 高校生のバス利用の状況

深川西高と深川東高の通学時の公共交通の利用状況をみると、年度のばらつきは多少あるものの、生徒数が減少する中でも路線バスの利用者はある一定程度の利用がみられる。



## (7) 深川市高齢者バス利用料金助成制度

高齢者バス利用料金助成制度は、遠隔地に居住される方の利便性の確保とともにバス路線の維持を図ることを目的に平成24年6月、実証事業として開始し、平成25年4月からは市内全域で利用できるよう制度を拡充して実施している。

利用実績は、平成25年度末現在、登録者数332人、乗車数は年間延べ14,857回（一人月平均4.3回）である。

# 高齢者バス利用料金助成制度

## 市内全域が対象に!!

## ぜひご利用を!!

### 事業の対象となる方は

市内に住所を有する満70歳以上の方が対象となります  
(自力でバスの乗降ができること)

※事業期間中に70歳になる方は、誕生日以降が対象となります

### 利用できるバス路線は

空知中央バス、北海道中央バス、ジェイ・アール北海道バス、沿岸バス、道北バスの各社が市内で運行する各路線

※高速バス路線は除きます

### 利用できる区間は

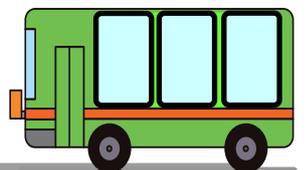
市内区間内(登録された停留所間)での乗降に限り利用できます

※乗車が市外区域にまたがる場合は利用できません

登録区間内は専用乗車券で路線バスが利用できます

### 専用乗車券 券種一覧

バス運賃区分	乗車券種	バス運賃区分	乗車券種
140円区間	⇒ 100円券	240円区間	⇒ 160円券
150円区間	⇒ 110円券	250円区間	⇒ 170円券
160円区間	⇒ 120円券	260円区間	⇒ 180円券
170円区間	⇒ 120円券	270円区間	⇒ 190円券
190円区間	⇒ 120円券	280円区間	⇒ 200円券
200円区間	⇒ 130円券	290円区間	⇒ 210円券
210円区間	⇒ 140円券	300円区間	⇒ 210円券
220円区間	⇒ 140円券	310円区間	⇒ 220円券
230円区間	⇒ 150円券	320円以上	⇒ 230円券



# 助成制度の利用を希望される方は・・・

市役所（企画財政課）・納内支所・多度志支所に  
備え付けの「利用申請書」に必要事項を記入し、

**登録料 300円**

を添えてお申し込みください。

★登録料は、利用者証や乗車券を作成するための費用です

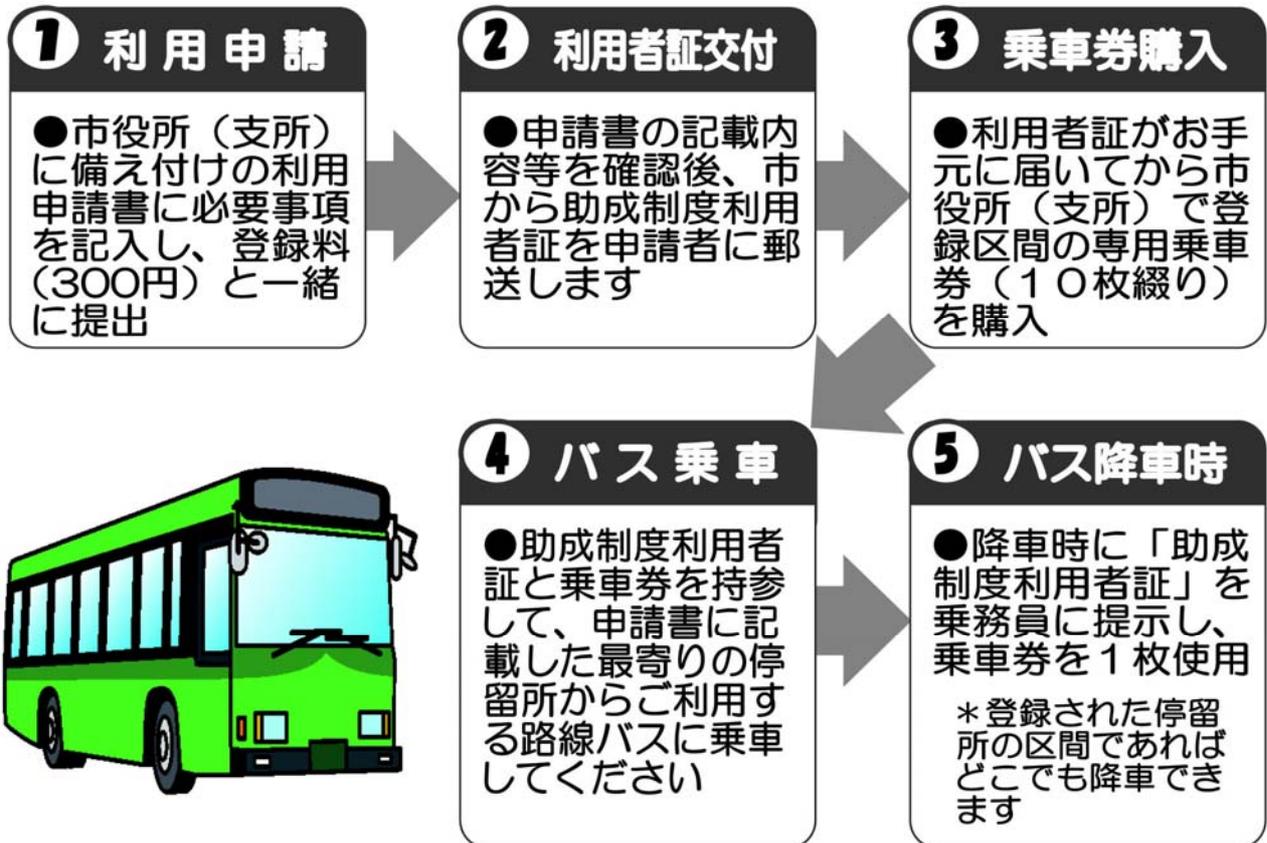
利用しやすい制度となるよう登録料を見直しました。この機会にぜひ助成制度をご利用いただき、路線バスを活用ください。

登録は申請時の1度だけで、事業継続中は再登録の必要はありません。

利用登録されれば、乗車券は何度でも購入できます。

専用乗車券は市役所（企画財政課）・納内支所・多度志支所で販売しています。

## 利用までの流れは



お問い合わせ ▶ 深川市役所 企画財政課企画係 TEL/26-2246 FAX/22-8134

## 2 上位・関連計画における公共交通の位置づけ

ここでは、上位計画の第五次深川市総合計画（平成24年1月）、関連計画の深川市まち・ひと・しごと創生総合戦略（平成27年10月）及び深川市都市計画マスタープラン（平成16年12月）における公共交通の位置づけを整理する。

### 2-1 第五次深川市総合計画

第五次深川市総合計画は深川市のまちづくりの指針となる最上位の計画として平成24年1月に策定され、計画期間は平成24年度から平成33年度までの10年間である。

本計画では目指す都市像を「輝くみどりと豊かな心 みんなで創る 我がまちふかがわ」と定め、4つの基本的なまちづくりの分野を設定し、進めようとする具体的な施策体系を定めている。

#### I 福祉・健康・医療に関する分野

1. 地域福祉	① 地域福祉を育てる主体づくり ② 自立を支える地域社会づくり ③ 集い交わるコミュニティづくり
2. 障がい者福祉	① 地域で生活できる環境づくり ② 自立と社会参加の促進 ③ バリアフリーの促進
3. 高齢者福祉	① 生きがいづくりと介護予防の推進 ② 地域における介護体制の充実 ③ 地域生活支援と地域包括ケアの推進
4. 児童福祉	① 安心して出産・育児ができる環境の整備 ② 児童の健全育成環境の整備 ③ 子育て支援体制の整備
5. 市民の健康と地域医療	① 健康づくりの推進と疾病予防 ② 国民健康保険制度の充実 ③ 医療供給体制の確保 ④ 市立病院の経営健全化

#### II 経済・産業に関する分野

1. 農・林業	① 農業所得の十分な確保 ② 担い手の育成・確保と農地流動化の推進 ③ 環境と調和した農業の推進 ④ 地産地消及び都市と農村の交流推進 ⑤ 農村地域の住環境 ⑥ 林業の生産基盤整備と従事者の育成確保 ⑦ 森林の総合的利活用の推進
2. 商業・サービス業	① 商業・サービス業の振興
3. ものづくり産業	① 既存企業の育成強化 ② 企業誘致の推進 ③ 地域資源の活用
4. 観光・交流	① 観光資源の開発整備と交流の促進 ② 観光関連組織の育成強化
5. 雇用の確保	① 雇用の安定と創出 ② 勤労者の生活支援と福祉の充実
6. 消費生活の安定・向上	① 消費者利益の擁護及び増進

#### III 快適な生活基盤の構築に関する分野

1. 交通・道路	① 市民の交通手段の確保 ② 道路網の整備 ③ 交通安全の推進
2. 住環境	① うるおいとやすらぎの創出 ② 住宅環境の整備 ③ 上下水道の整備 ④ 市街地の形成
3. 市民生活の安全	① 防犯の推進 ② 地域防災の推進 ③ 消防・救急体制の整備
4. 環境・エネルギー	① 自然との調和 ② 資源循環型社会の形成 ③ 再生可能エネルギーの導入
5. 移住・定住	① 移住・定住の推進

#### IV 人材育成と教育・文化・スポーツに関する分野

1. 人材の育成	① 生涯学習の推進 ② 人材育成の推進 ③ 国際交流の推進
2. 学校教育	① 幼児教育の充実 ② 義務教育の充実 ③ 特別支援教育の充実 ④ 高校・大学教育の充実
3. 社会教育	① 社会教育活動の充実 ② 家庭・地域教育の充実 ③ 青少年育成の推進
4. 芸術・文化・スポーツ	① 芸術・文化の振興 ② 文化財の保護・活用 ③ スポーツの振興

このうち「Ⅲ 快適な生活基盤の構築に関する分野」における「①市民の交通手段の確保」から公共交通に関連する部分を以下に抜粋する。

- ・市民が利用しやすい運行ダイヤとなるよう、鉄道やバス事業者などに働きかけ、市民の利便性向上を図ります。また、市民生活に欠かせないバス路線については、バス事業者と連携を図り、路線の維持・確保に努めます。
- ・高齢者などの交通弱者の積極的な社会参加の促進や福祉の増進を図るため、地域内の交通体系や環境整備について検討を進めます。

## 2-2 深川市まち・ひと・しごと創生総合戦略

深川市まち・ひと・しごと創生総合戦略は、まち・ひと・しごと創生法に基づいて策定するもので、深川市の人口ビジョンを踏まえ、本市のまち・ひと・しごと創生に関する「目標」や「施策の基本的方向」などを定めた基本的な計画と位置であり、本総合戦略は、最上位計画である第五次総合計画のなかから、まち・ひと・しごと創生に関して重要と考える施策を中心に抽出するとともに、新たな視点も加え、それらについての具体的な事業や数値目標を定めた計画としている。

計画期間は、2015（平成27）年度から2019（平成31）年度までの5年間である。

深川市の人口ビジョンで示した「2040年の人口を1万5千人程度に維持する」という長期的展望に立ち、深川市の総合戦略の基本目標として、以下の4つの柱を設定し、主要施策等を定めて推進していくこととしている。

### 基本目標1 産業を育て、生き生きと働くことができるようにする

- (1) 本市を支える農業等の維持発展
- (2) 地域資源を活かしたものづくり産業の振興
- (3) 企業の経営体質強化と商店街づくり
- (4) 企業誘致の推進
- (5) 働きやすい環境の整備

### 基本目標2 本市の魅力を発信し、ひとを呼び込む

- (1) 移住・定住の推進
- (2) 観光・スポーツ・文化等を通じた交流人口の拡大
- (3) 高校・大学等との連携

### 基本目標3 結婚・出産・子育ての希望をかなえる

- (1) 男女の出会いをつくる
- (2) 子育て支援の充実
- (3) 小児医療及び周産期医療の提供体制等の確保
- (4) 仕事と子育てを両立できる環境づくり

### 基本目標4 住み続けたいまち、そして誇りをもてるまちをつくる

- (1) まちなか居住などの住環境の整備
- (2) 雪国の快適な生活環境づくり
- (3) 公共交通の確保
- (4) 安心を支える健康・医療・介護施策の充実
- (5) 未来を担う人づくり
- (6) 防災などの暮らしの安全
- (7) 人口減少を踏まえた公共施設等の維持管理
- (8) 空家住宅対策
- (9) 広域連携の推進

このうち「基本目標 4 住み続けたいまち、そして誇りをもてるまちをつくる」における「(3) 公共交通の確保」から公共交通に関連する部分を以下に抜粋する。

公共交通に関する市内の地域間格差の解消を図るとともに、高齢者の積極的な社会参加を促進するため、平成24年度に開始した「高齢者バス利用料金助成事業」を継続します。

本市の公共交通の現状や課題の整理を踏まえ、地域にとって望ましい公共交通網のすがたを明らかにした「地域公共交通網形成計画」を策定し、この計画に基づいた、持続可能で市民が利用しやすい公共交通網の確立に向けた事業を計画的に取り組めます。

<重要業績評価指標(KPI)>

指標	現状値	目標値(H31)
高齢者バス利用料金助成事業登録者数	390人(H26)	累計780人

## 2-3 深川市都市計画マスタープラン

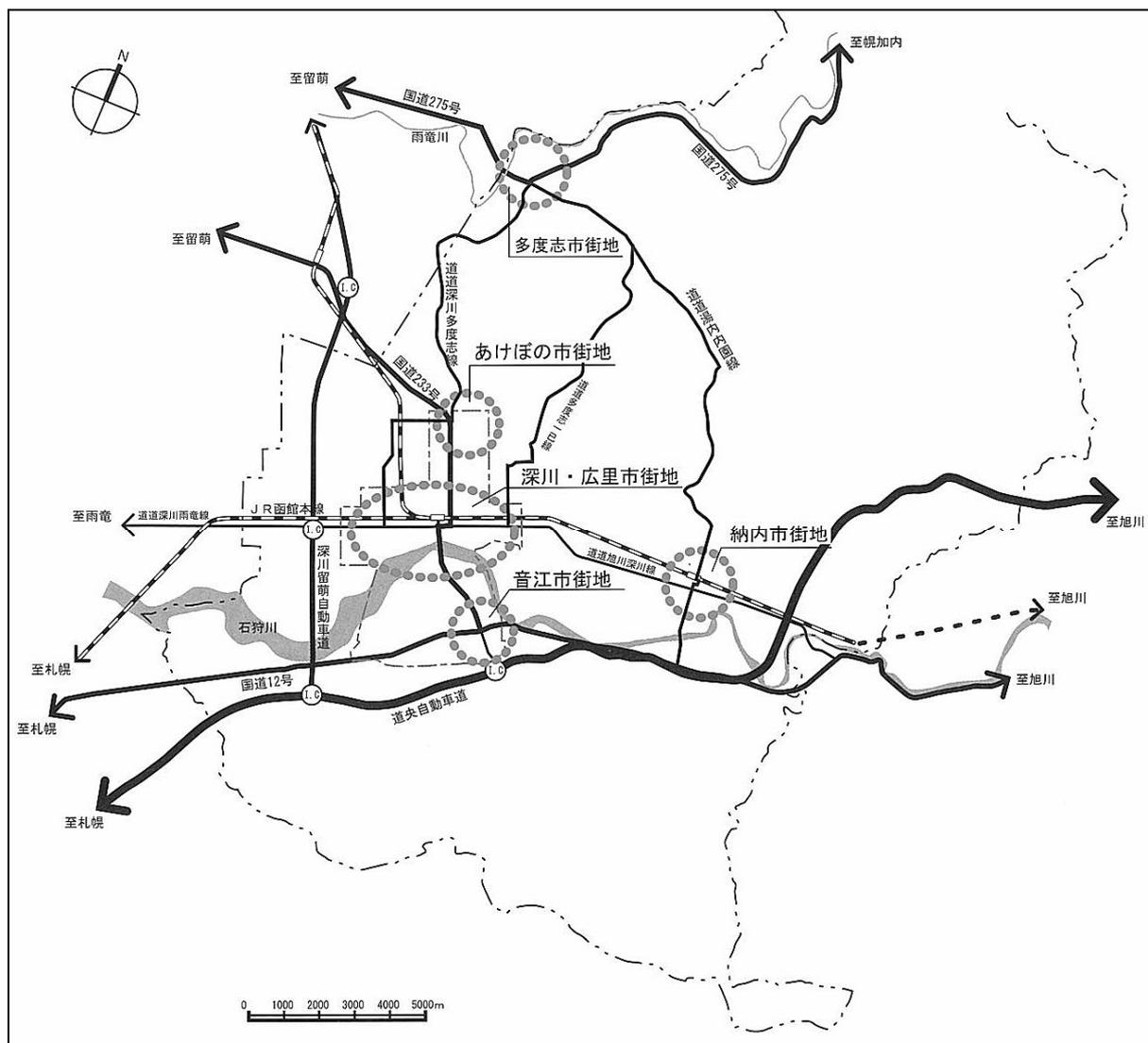
深川市都市計画マスタープランは、深川市の都市計画区域を対象として、都市計画に関する基本的な方針を定め、「第四次深川市総合計画」（平成14年3月策定）に掲げる「都市の将来像」の実現に向けての道筋を示すことを目的としている。

平成16年12月に策定、計画期間は概ね20年後を設定し、10年毎に見直すこととしている。

### (1) 都市形成の基本的な考え方

深川市の基本的な地域区分は、合併市という成り立ちから、「深川市街地」「あけぼの市街地」「広里市街地」「音江市街地」「納内市街地」「多度志市街地」の6つの市街地とそれを取り巻く農業地域・森林地域に区分され、都市計画マスタープランでは、この地域区分を基本として、地域が有効にリンクしながら都市として形成できるように将来都市像を設定する。

図 都市計画マスタープランにおける地域区分



この地域区分を踏まえ、「市民とともに創る 住みよいまち 深川」を都市づくりの基本理念として①恵まれた自然環境をいかした「田園都市」、②市民生活の多様化、広域化に対応した「広域連携都市」、③全ての人々が安心・快適に生活できる「あんしん生活都市」の3つを具体的な将来都市像として設定している。

このうち、②市民生活の多様化、広域化に対応した「広域連携都市」において、行政区域内の6つの市街地を、その成り立ちや地域産業の関わりから3つの種類の「拠点」に分類（都市的アメニティ拠点＝深川市街地・広里市街地、田園型居住拠点＝あけぼの市街地・音江市街地、地域農業居住拠点＝納内市街地・多度志市街地）し、それぞれに適切な機能、役割分担を持たせ、これらの拠点を連絡する道路ネットワークの充実・強化を図るとしている。

## （2）都市づくりの基本方針

将来都市像を実現するため、「土地利用の方針」、「都市施設の整備方針」、「自然環境と都市景観の方針」及び「将来における都市計画の方向性」の4つの方針を立てている。

このうち「都市施設の整備方針」の中の「交通施設整備の方針」から公共交通に関連する部分を以下に抜粋する。

- ・道路と鉄路やバスターミナル等の公共交通機関との交通結節点の機能強化を図り、乗り換えの利便性向上や歩行者誘導に配慮した施設の配置を検討します。
- ・市街地内の有効な交通手段であるバス交通については、適宜バスベイなどの停車しやすい構造として道路網を整備するとともに、利用しやすい公共交通の確保など、高齢者や障がいのある人においても利便性の高いまちづくりを検討します。
- ・鉄道やバスの乗り降りにあたっては、段差がない、わかりやすいなど、全ての人に利用しやすいものになるよう、整備改善を進めます。

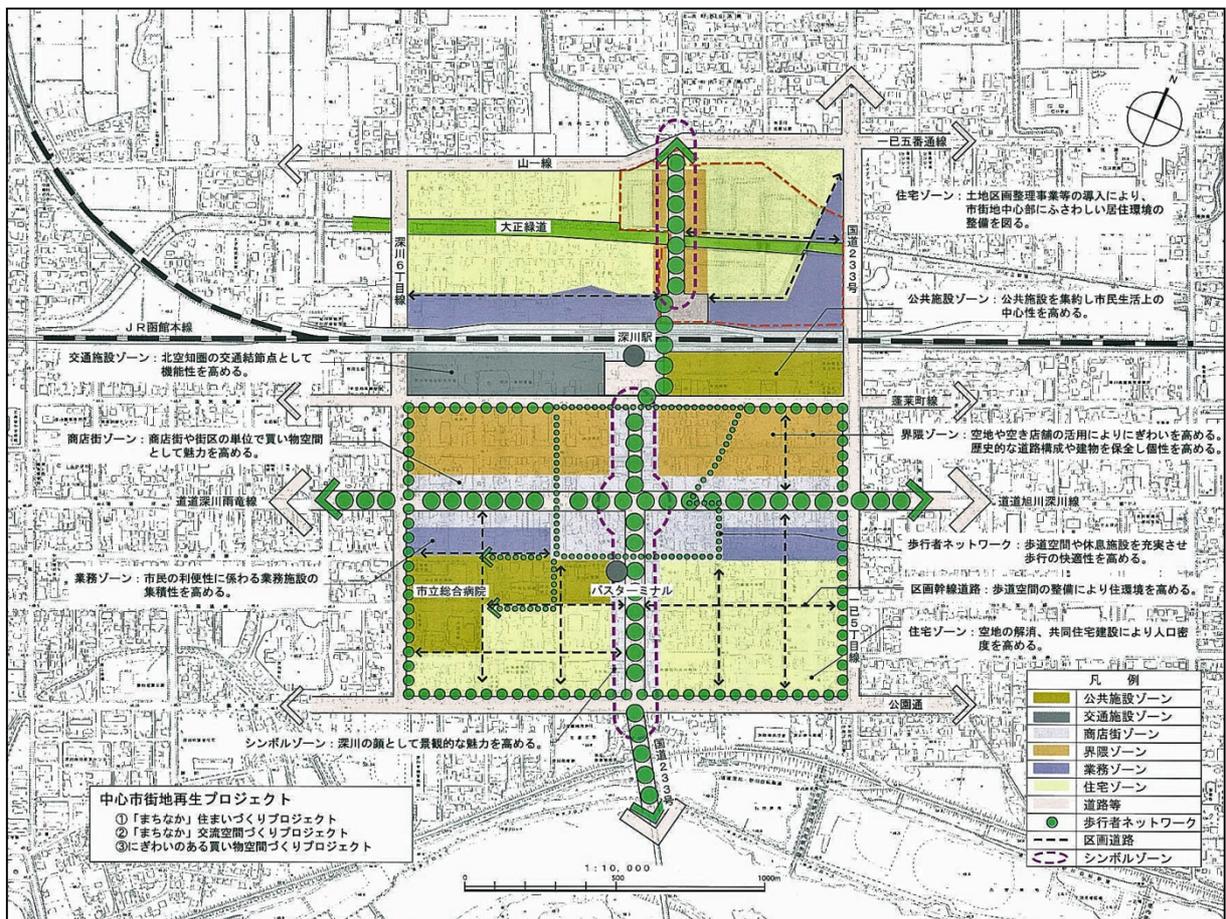
### (3) 地域まちづくりプロジェクト

「地域まちづくりプロジェクト」は全体構想の趣旨を受け、地域の特色あるまちづくりを進めるために設定する計画であり、市民がよりまちづくりを身近に感じることができる、具体的な計画として設定されている。

「地域まちづくりプロジェクト」は①中心市街地再生プロジェクト、②人と環境にやさしいみちづくり・緑づくりプロジェクト、③農村環境と調和したまちづくりプロジェクトの3つのプロジェクトからなる。

このうち、①中心市街地再生プロジェクトにおいて、賑わいのある「まちなか」の創出を掲げ、中心市街地に住まいづくり、交流空間づくり、買物空間づくりを進めるとしている。

図 中心市街地再生プロジェクト



## 3 地域公共交通ニーズ調査

---

### 3-1 地域公共交通ニーズ調査の概要

平成26年度においては、公共交通の主な利用者である高齢者や高校生など、自家用車を利用できない人のニーズ把握として自治会等住民ヒアリング調査及び、高校生・大学生通学手段アンケート調査を実施した。

平成27年度においては、市民全体の移動実態や公共交通の利用状況、意識把握のための市民アンケート調査を実施するとともに、公共交通事業者に対して現状の運行の状況や問題点、課題や、課題解決に向けた方策等を伺う事業者ヒアリング調査を実施した。

#### (1) 自治会等住民ヒアリング調査（公共交通座談会）

高齢者層については、さらなる高齢化の進行により、今後増加していくことが確実であり、買物や通院などの高齢者の移動ニーズを把握することが必要である。

このため、自治会を通じて調査の対象を高齢者層にある程度絞り、普段の生活実態や移動交通機関等についてのヒアリング調査を行うことで、公共交通機関に対する大まかなニーズを把握した。

#### (2) 高校生・大学生通学手段アンケート調査

通学利用であればほぼ毎日のように利用する高校生は、バス利用者数という観点では大きなウェイトを占めており、登下校や部活動、父兄による送迎などの通学実態を把握する必要がある。

このため、深川市内の高校3校と拓殖大学北海道短期大学大学において、通学交通手段についての簡易なアンケート調査を実施した。

#### (3) 公共交通に関する深川市民アンケート調査

深川市における今後の公共交通のあり方を検討するために、市民の「日常生活における移動の交通手段」や「これからの公共交通施策に関する考えや意見」などを把握する必要がある。

このため住民基本台帳（20歳以上）から無作為抽出した1000人を対象とした、公共交通に関する市民アンケート調査を実施した。

#### (4) 事業者ヒアリング調査

バスやタクシーを運行している事業者が感じている深川市における公共交通の問題点や課題について、把握するとともに、課題解決に向けた方策についても検討するため、事業者ヒアリング調査を実施した。

### 3-2 自治会等住民ヒアリング調査（公共交通座談会）

#### （1）ヒアリング調査実施概要

##### ①実施日時及び会場別参加人数

自治会等住民ヒアリング調査は、公共交通座談会と題して平成26年9月29日(月)から10月1日(水)までの3日間にわたって、以下の日時、会場にて実施した。

9月29日(月)

時間	地区	会場	参加人数
9:30～10:30	多度志	リフレッシュプラザ鷹泊	5人
11:00～12:00	多度志	多度志コミュニティセンター	17人
13:30～14:30	多度志	中央公民館湯内分館	4人
15:00～16:30	納内	納内コミュニティセンター	3人

9月30日(火)

時間	地区	会場	参加人数
9:30～10:30	音江	稲田コミュニティセンター	3人
11:00～12:00	音江	音江公民館	7人
13:30～14:30	一已	入志別コミュニティセンター	3人
15:00～16:00	音江	吉住・更進コミュニティセンター	5人

10月1日(水)

時間	地区	会場	参加人数
9:30～10:30	一已	あけぼのコミュニティセンター	15人
11:00～12:00	全市対象	深川市立病院（1階相談室）	3人
13:30～14:30	深川	文西コミュニティセンター	10人
15:00～16:00	深川	菊水コミュニティセンター	1人
16:30～17:30	一已	健康福祉センター「デ・アイ」	1人

ヒアリング調査参加人数合計	77人
---------------	-----

##### ②市民周知

- ・ 町内会を通じてチラシを全戸配布
- ・ 高齢者バス助成制度登録者へ案内
- ・ 町内会長、老人クラブ会長へ参加案内と声掛け依頼
- ・ 会場にポスター掲示
- ・ 市ホームページに掲載

## (2) 主な意見

### ①日常生活での移動手段・目的地、バスの利用等

- ・バスを利用の目的は、買物と通院という意見が多く、その他としては、葬式や通夜、娯楽、夜一杯飲むため、といった意見があげられた。
- ・バスの利用については、午前中に街に出て、午後に帰るパターンが多い。
- ・買物先はAコープや生協、フジスーパー、ビッグハウス、マックスバリュー、ホームック、ツルハなど、それぞれ居住している地区から近い店舗を利用している。
- ・また、買物した荷物を宅配してくれるサービスがあるスーパーや移動販売も利用されている。帰りに荷物を持ってバスで帰るのは負担が大きいという声もあり、宅配サービスの有無で買物先を選択している方も多い。
- ・通院等は、市立病院や納内診療所（送迎サービスあり）、第一病院、中心部にあるクリニック等が多くあげられたほか、旭川市の厚生病院や赤十字病院、旭川市立病院へ行くという意見もあった。
- ・深川の中心市街地内では、バスを降りてからの移動が不便、乗り継ぎが不便、スーパーが遠い等の意見があげられた。
- ・また車を運転される方でも、冬はバスを使う、いずれ高齢化でバスを利用するようになるだろうといった意見があげられた。
- ・高齢者バス助成制度については、小銭の心配をしなくても済む、安くバスを利用できるなど、概ね好評である。一方、旭川市や滝川市では高齢者であれば100円で利用できるのに、といった意見もあった。

### ②タクシー・JRの利用等

- ・タクシー利用については、雨が降っているとき、具合が悪いとき、荷物が大きいとき、飲んで帰るとき、JRで遅くに駅に着いたときなどに利用するという意見が多い。
- ・また病院などへ行きは車で送ってもらっても、帰りの時間が分からないので、帰りはタクシーを利用するという意見もあった。
- ・JRについては、旅行などの利用が主で、生活交通としてはほとんど使われていない。
- ・JRは階段の上り下りが大変という意見があった。

### ③公共交通に対する意見・要望等

#### 【路線について】

- ・既存路線の停留所の新設やルートの変更などの意見が多くあった。
  - 運行するバス会社によって終点が市立病院もしくは深川駅前であるが、この間を結ぶようにバス路線を延長してほしい
  - 大型店舗の前にバス停を設置してほしい
  - 通院バス、買物バスなど、時間帯や目的別の運行・ルートの検討
- ・市街地循環線など、中心市街地のスーパーや病院等をネットワークするバス路線新設の意見が多くあった。
- ・また、市街地内施設を回るために、バス同士の乗り継ぎ利便性の向上を、という意見、乗り継ぐと料金が高くなるので乗り継ぎ割引も検討してほしいという意見もあった。
- ・バス停が少ないところでは、手を挙げて乗車できるなどフリー乗降が必要ではないか。

#### 【待合環境について】

- ・市立病院の待合所が冬は寒い。市立病院の中で待てるようにして、そこでバスの発車時間などを表示して案内できるようにしてはどうか。
- ・バス停には屋根や腰を掛けられるようなベンチがあるとよい。中心市街地にはバス停だけではなく、一定間隔でベンチがあるとよい。

#### 【その他バスに関する意見要望】

- ・スクールバスと路線バスの効率的な運行が必要。しかし、児童の安全確保も必要。スクールバスの混乗をもっと活用する。
- ・バス停が遠く、そこへ出るまでが大変。自宅前で乗り降りできて、病院や買物に行けるようになるといい。
- ・バスの時刻表が会社によって異なるため、使いづらい。
- ・市からのバスの補助は、各社に必要ではないか。
- ・市の財政負担で安い金額で乗れるようにして、たくさん利用してもらおう。
- ・乗車客が少ない時は、小型のバスでよいのでは。
- ・ステップが高いバスがある。
- ・バスは重要な交通手段。維持してほしい。

#### 【タクシー関連】

- ・高齢者の外出機会を増やすために、タクシー代助成やタクシーの相乗り制度の検討。街へ出てお金を使うことで、中心市街地の活性化にもつながる。

### 【高齢者バス助成制度】

- ・ 高齢者バス助成の個人負担は少ないほうがよい。
- ・ 高齢者バス助成券は、市役所まで行かないと買えないので、町内会へ出張して登録や購入ができるるととても便利である。

### 【参考】自治会等住民ヒアリング 地区別・会場別意見

#### (1) 深川地区

##### ① 文西コミュニティセンター

#### 【日常生活での移動手段・目的地、バスの利用等】

- ・ 買物先はAコープや生協が多い。
- ・ 冬に雪等でJRが止まったときに通勤で滝川に行くバスを使うことがある。夏は車で通勤。
- ・ 街で一杯飲むときにたまにバスを使って出る。

#### 【タクシー・JRの利用等】

- ・ 荷物が大きいときなどにタクシーを利用する。

#### 【公共交通に対する意見・要望等】

- ・ 市立病院の待合室の中に、バスの発車時間などを表示して案内できるようにしてはどうか。
- ・ こちらの地区からは、市役所へ行くのに不便。市内を網羅する公共交通体系が必要。
- ・ タクシー代助成を考えてはどうか。
- ・ タクシーの相乗り制度の検討。幌加内でタクシー会社が旭川へ行く運行をはじめた。
- ・ バスを予約制にしてはどうか。
- ・ 市の財政負担で安い金額で乗れるようにして、たくさん利用してもらおう。
- ・ スクールバスの混乗を活用する。

##### ② 菊水コミュニティセンター

#### 【日常生活での移動手段・目的地、バスの利用等】

- ・ 買物は、夏は深川まで自転車で行っている。Aコープ、ツルハが多い。
- ・ 冬は、夫の車で買物に行く。車で行くときはフジスーパーやビッグハウスにも行く。
- ・ (近所の) ローソンでも買物をする。
- ・ バスは冬に市立病院に行くときに利用。2カ月に1回程度。
- ・ バス停まで普通に歩いて20分、ゆっくり歩いて30分。

### 【タクシー・JRの利用等】

- ・タクシーは駅まで行くときや雨が降っているとき、具合が悪いときなど。駅までは3,000円弱。
- ・病院も行きは夫に車で送ってもらうが、診察等に時間がどれぐらいかかるか分からないので、帰りはタクシーを利用する。
- ・JRは札幌へ行くときなど時々しか使わない。

## (2) 一已地区

### ① 入志別コミュニティセンター

#### 【日常生活での移動手段・目的地、バスの利用等】

- ・納内のAコープに夏は電動自転車、冬はバスで週1回ぐらい買物に行く。
- ・旭川厚生病院にバスで通った。
- ・70代と80代の二人暮らし。買物先は深川のフジスーパーやビッグハウス。夏はバイクで冬は夫の運転で車で買物へ。週1～2回程度。
- ・買物は移動販売も利用している。
- ・深川へ行くときはバスを利用する（買物や病院）。
- ・第一病院や本間クリニックへ通院。第一病院は送迎がある。本間クリニックには、子どもが近くに住んでいるので、車で送ってもらっている。
- ・お葬式や通夜など深川までバスで出る機会が多い。
- ・バス停が近いから生活できる。平均して1カ月3回ぐらいはバスを利用して深川へ出ている。
- ・市立病院や深川クリニックへ行くためにバスを利用している。
- ・停留所の除雪は近所の気付いた人がやっている。町内会として、という対応はない。
- ・入志別から人口が減っていて、バスに乗る人がいなくなった。
- ・高齢者パスはよく使っている。小銭の心配をしなくて済むのがいい。
- ・プラザ深川でバスを待てるのがいい。市立病院からすぐなので、ほぼ時間通りに来る。

#### 【タクシー・JRの利用等】

- ・具合が悪くなったときに、病院に行くときに使う。
- ・深川まで1,600円ぐらい、納内は1,000円ぐらい。
- ・JRの利用は滅多にない。
- ・札幌へは車で行くことが多い。

#### 【公共交通に対する意見・要望等】

- ・10丁目停留所のバス停の待合小屋が、道道が拡幅されたときになくなった。この近辺では10丁目の停留所だけないので、あったほうがいい。

- ・たまにボロボロのバスがあって、乗り心地が悪くて乗っていて疲れる。
- ・市立病院の待合は寒くて冬はつらい。暖かい待合がほしい。

## ② あけぼのコミュニティセンター

### 【日常生活での移動手段・目的地、バスの利用等】

- ・買物先はフジスーパー、ビッグハウス、生協、一巳のAコープなど。
- ・フジスーパーはバスで行く。買ったものを配達してくれる。
- ・ビッグハウスは歩いて行く。バスを使う距離でもない。配達してくれない。
- ・生協は老人だと配達してくれる。
- ・とどくなどは便利だが、店で（品物をみて）買うのとは違う。
- ・まあぶの送迎バスを利用することが多い。月水金運行していて、あけぼのからは10人ぐらい乗る。まあぶの送迎バスは帰りは降りたいところで降ろしてくれるので、帰りに買物して帰ったりする。
- ・病院や買物で週に3～4回バスを使っている。
- ・運転免許がないのでバスは必要。2人ぐらし。私は81歳で、妻は76歳、脳梗塞を患った。高齢者パスを使っている。市立病院、杉村歯科へ。デ・アイのサービスを使って市街地へ用足しに行くこともある。
- ・午前中に街に出て、午後に帰る。
- ・表通り（国道233号）と裏通りにバスが通っているが、表通りは道路の横断が大変なので、バスの乗り降りは裏通りが便利。

### 【タクシー・JRの利用等】

- ・タクシーは具合が悪いときに病院へ行くとき、JRで帰ってきて夜遅いとき、荷物が多いとき、街で飲んで帰るときなどに使う。

### 【公共交通に対する意見・要望等】

- ・市立病院に10時ごろに着く便がほしい。今「あけぼの団地」のバスは「9：18」の次が「11：03」でこの間に一本欲しい。それがあれば「11：03」の便はいらない。
- ・医療と食べ物のための足の確保として、自転車は大変、タクシーは高い。バスは大事な交通手段。
- ・バスの低床車は乗りやすい。
- ・深川駅前へのバスの乗り入れは是非実施して欲しい。
- ・市内循環バスは15年ぐらい前に試験運行したことがあった。そのときはうまくいかなかったが、高齢化の進行など時代も変わったので、再度検討してはどうか。
- ・市内循環バスの導入。便数も増やす。
- ・通院バス、買物バスなど、時間帯や目的別の運行・ルートを考えてはどうか。

- ・表通りはビッグハウスやサンワード、シマムラなどほぼすべての買物が済む。表通りと裏通りを循環するバスがあると便利。
- ・高齢者の外出機会を増やすためにタクシー代助成なども考えてはどうか。街へ出てお金を使うことで、中心市街地の活性化につながる。
- ・高齢者バス助成は4月で値上がりするかと思っていたが、しなかったのととても助かった。
- ・高齢者バス助成券は、市役所まで行かないと買えない。町内会へ出張して登録や購入ができるととても便利。

### ③ 健康福祉センター「デ・アイ」

#### 【日常生活での移動手段・目的地、バスの利用等】

- ・路線バスを利用して市立病院（2カ月に1回ていど）、みきた整形外科クリニック（2週間に1回程度）へ通院している。
- ・買物はフジスーパーへ徒歩で（家から近い）。
- ・病院に行ったついでに病院の近所で買物をする。

#### 【タクシー・JRの利用等】

- ・雨が降ったときや仕方ないときにタクシーを使う。
- ・JRを利用することは滅多にない。駅まではタクシーで行くことが多い。

#### 【公共交通に対する意見・要望等】

- ・旭川から来るバスは遅れて来ることが多い。
- ・バス停に屋根があるとよい。
- ・市街地の中を巡るようなバスがあるとよい。

## (3) 納内地区

### ① 納内コミュニティセンター

#### 【日常生活での移動手段・目的地、バスの利用等】

- ・市立病院や主要なスーパー近くにも停車し、頻度も十分なためJRよりもバスが便利である。冬もバスを利用している。
- ・車が無い方にとってはバスは重要。高齢者への料金助成は有難い。
- ・スーパーでは、購入した商品の宅配があり便利である。また、移動販売も4社来ている。
- ・通院に関しては、市立病院に行く方が多い。
- ・バスには週1回くらい乗車している。家族のお見舞い等のため毎日乗車している方もいる。
- ・土日祝日運休のバスを知らず、バス停で待っていたことがある。

### 【タクシー・JRの利用等】

- ・タクシー代は、深川から納内まで3千円くらい。
- ・バスは最終時間が早いので、深川で飲んだ帰りはJRを利用する。
- ・代行料金とタクシー料金が変わらないため、飲んだ時は代行も利用する。
- ・あまりタクシーは利用されていない。
- ・地域内のバス停やJR駅までのアクセス手段として、足の悪い方等がタクシーを利用している。
- ・クラーク高校への通学する高校生はJRを利用している。
- ・旭川へ通学する高校生はJRを利用している。

### 【公共交通に対する意見・要望等】

- ・バスの不満としては、深川からの最終バスの時間が早いこと。
- ・乗車客が少ないバスは小型化するなどが必要。
- ・地域でのバスの信頼度は高い。現状維持を希望する。
- ・深川駅にもバスで行ければ、市外から来た方にもバスを使ってもらえる。また、今は札幌等へ行くときには深川駅まで車を使っているが、バスを使うこともできるだろう。

## (4) 音江地区

### ① 稲田コミュニティセンター

#### 【日常生活での移動手段・目的地、バスの利用等】

- ・バスを使っての移動は、買い物・通院がメイン。年間12万円バスに使っている。
- ・買い物は、スーパーの前にバスが止まらないため、滝川のAコープに行っている。滝川には週2回買物に行っている。
- ・深川はスーパーがバス停から遠いので通常は買い物には行かない。
- ・病院は週2回市立病院に行っている。バスが病院に行くので便利である。
- ・土日は家族が深川のフジに買い物に連れて行ってくれる。
- ・バスの乗車客は、江部乙から滝川の間が多い。
- ・高校生は、深川方面・滝川方面ともバスを
- ・車運転する方も、冬季の1シーズンで4回から5回バスを利用する。
- ・今自動車を運転していても、将来はバスを利用するだろう。
- ・深川行きのバス停には、町内で建てたバス停小屋があるが、稲田のバス停で滝川行きに乗る際は小屋が無く縁石に座っている。
- ・バスは遅れない。時間通りにくる。
- ・移動販売が来ているが、販売する場所が決まっており、そこまで距離があるため使わない。
- ・スーパーの買い物配達は、この地区は対応していない。
- ・知り合い同士の車の乗り合いも行っているが、事故が心配。

- ・介護が必要な方の通院には、個人で運営している介護車両を利用している。

#### 【タクシー・JRの利用等】

- ・飲んだ帰りはタクシー利用か家族の迎えである。
- ・タクシー料金は深川市街地から3千円くらい。
- ・バスが便利なのでタクシーは使わない。しかし、市役所行くときにはバスを降りてからタクシーを使う。
- ・JRは普段使わない。

#### 【公共交通に対する意見・要望等】

- ・深川市内で買い物場所等に乗り継ぎできればバスを利用する。病院、スーパー、市役所にバスで行ければよい。
- ・通学通勤のラッシュ時は大型のバスで、その他は小型バスでもよいのでは。
- ・バスの高齢者助成の個人負担は小さいほうがよい。滝川は100円バスがある。
- ・今のバスの運行状況に合わせて生活している。概ね満足している。
- ・バスの終点の市立病院から、小さい車両で市街地各所まで無料で行けるようなものがあれば良い。
- ・高齢化が進む中、これからはバスが重要。

## ② 音江公民館

#### 【日常生活での移動手段・目的地、バスの利用等】

- ・高齢の一人暮らしの車を運転しない方がバスを使っている。
- ・今のバス停、運行時間とも概ね問題ない。
- ・市立病院や整形外科に行くのも今のバス路線で問題ない。
- ・旭川に行くときは道北バス使っている。
- ・週3回くらいバスを使って街に行っている方がいる。病院、買い物、娯楽で使っている。
- ・バスは、買物帰りに荷物が多い時は負担が大きい。
- ・スーパーについて、市立病院で降りて生協までは歩いていけるが他は不便である。
- ・バス停まで遠い方は、家族に送り迎えをお願いしている。
- ・音江から深川の間はあまりバスに乗っていないようだ。
- ・スクールバスについて効率化が必要との意見もあるが、児童の安全確保等の面から、現在のような運行はやむを得ないのではないかと。
- ・札幌方面へは、料金が安いと時間にも余裕がある方は、高速バスを利用している。車で行って、中央バスの車庫に駐車してバスに乗っている。札幌まで1500円くらいである。
- ・滝川高校へ行く高校生も、朝夕にバスに乗っている。

### 【タクシー・JRの利用等】

- ・飲んだときはタクシーを利用するが、代行のほうが安い。
- ・札幌に行く場合、自家用車を駅に置いてJRを利用している。

### 【公共交通に対する意見・要望等】

- ・乗換えが便利であればバスを使うだろう。タテとヨコの連携が今はない。
- ・市街地内の循環バスが必要。
- ・土日祝も平日のような運行便数にしてほしい。
- ・市役所に行くのに乗継が不便。乗り換えると料金が高くなる。
- ・バスのステップが高く高齢者には不便だ。
- ・バス会社の努力・アイデアが必要。
- ・スクールバスについて、路線バスと重複しているので効率的に運行できないか。また、スクールバスの空き時間を活用して、昼間は市街地を循環してはどうか。
- ・高齢者が手押し車を持って、バスに乗るのは困難。改善策はないか。
- ・本来であれば、学校統廃合、スクールバス、公共交通等を合わせて論議すべき。
- ・バスの高齢者助成の個人負担は小さいほうがよい。

## ③ 吉住・更進コミュニティセンター

### 【日常生活での移動手段・目的地、バスの利用等】

- ・買物は車で深川へ出る。
- ・買物は更進の地元の商店や旭川。深川だとフジスーパーやホームマック、マックスバリュなどへ車で行く。
- ・深川まで買物や通院などで月3回ぐらいバスを利用している。
- ・旭川イオンはネットスーパーで届けてくれる。
- ・火曜日にはJAの移動販売が来る。
- ・芦旭線を使って旭川市立病院へ行く。
- ・病院は深川は市立病院、旭川だと厚生病院や赤十字病院へ行く。
- ・納内診療所は送迎をしてくれる。
- ・すぐ隣の神居地区などの旭川市民は70歳以上だと市内バスは100円で利用できる。深川市民は吉住・更進地区からだと旭川まで片道720円掛かる。
- ・車に乗れるうちは車に乗る。
- ・買物はJAや深川市場の移動販売、生協のとどつくがあるのでなんとかなる。
- ・札幌へ出るのに年3回ほど、市立病院の駐車場に車を停めて、都市間バスを利用している。

### 【タクシー・JRの利用等】

- ・タクシーを利用するのは、具合が悪くて車を運転できないときや深川から飲んで帰るとき。飲んだときは代行を使う時もある。
- ・農業委員の役員をやっている人はよくタクシーを使う。
- ・タクシーは、深川からだと5,000円ぐらいかかる。
- ・JRは札幌に行くときや旅行に行くときに使う。
- ・JRは階段の上り下りが大変。

### 【公共交通に対する意見・要望等】

- ・吉住地区はバス停から2km以上の世帯が50%を超える。バス停へ出るまでが大変。自宅前で乗り降りできて、病院や買物に行けるようになるといい。
- ・部活をやる子は、スクールバスが無いので、親が送迎しているケースが多い。
- ・高齢者パスは100円で市内乗車できるといい。

## (5) 多度志地区

### ① リフレッシュプラザ鷹泊

#### 【日常生活での移動手段・目的地、バスの利用等】

- ・バスは概ね時間通りに来る。バスの運行に合わせて生活しているので、本数に不便は感じない。
- ・車を運転する方も、安全のため冬場はバスを利用している。
- ・冬場にはJRバスの高齢者向け乗り放題の定期を利用している。
- ・高齢者のバス助成はありがたい。車よりも安上がりである。
- ・毎日バスに乗っている方もいる。
- ・老人クラブの会合は地域内で行うことがメインである。
- ・移動販売があり、地域の方が利用している。
- ・通院は市立病院がメインである。

#### 【タクシー・JRの利用等】

- ・タクシーは飲みに行く時には使うが、値段が高いことから通常はほとんど使わない。
- ・深川からのタクシー料金は8千円くらい。
- ・バスは深川駅行きなので、JRに乗り換える時は便利。

#### 【公共交通に対する意見・要望等】

- ・この地区にとって、バスは重要な移動の足である。通院の移動手段として使い勝手を良くして欲しい。
- ・深川での買物・通院には、近くでバスが停車しないため不便である。
- ・道路の堆雪により降車時に危険な場所がある。
- ・JRとの接続で、バスにうまく乗換できないことがあった。

- ・全てが深川駅行きでなく、一部でも市立病院行きにすることは如何か。
- ・病院等に行くために、深川駅で乗換が出来ればよい。この場合、乗換の割引が必要。
- ・人口減少の中、減便はしかたないかもしれない。しかし行きたいところに停車するなどの利便性向上は必要。

## ② 多度志コミュニティセンター

### 【日常生活での移動手段・目的地、バスの利用等】

- ・通常は車を運転するが、利用者数確保のために、月に1度はバスに乗るようになっている。
- ・車を運転する方も、将来はバスを利用するだろう。
- ・朝9時前の深川行きのバスは、通院・買物・パチンコで乗車客が多くほぼ満員の状態。パチンコは高齢者にとって必要な娯楽である。
- ・深川市街地内ではバスを降りてからの移動が不便なため、自転車を使っている方もいる。
- ・人口減であるが、利用者は近年微増していることから、利用者減と一括りにはできない。
- ・バスの高齢者助成は便利である。
- ・バスは遅れることは無い。ほぼ時間通りに運行されている。
- ・知り合い同士の乗合は、事故の際の対応が心配である。
- ・幌加内方面のバスの利用はほとんどない。

### 【タクシー・JRの利用等】

- ・タクシー代は、深川から5千円くらいかかる。
- ・タクシーはほとんど使ってない。
- ・バスとJRとの乗り継ぎは問題ない。

### 【公共交通に対する意見・要望等】

- ・地区内にバス停が少ないため、手を挙げて乗車できるなどフリー乗降が必要。
- ・スーパーを避けるようにしてバスが運行しており不便。
- ・バスの時刻表が会社によって異なるため、使いづらい。
- ・乗車客が少ない時は、小型のバスでどうか。
- ・高校生が数人いる。定期券への補助が必要である。
- ・市立病院に行くために、JRバスを降りてからタクシーを利用しているため、病院へ行くバスが欲しい。
- ・市からのバスの補助は、各社に必要ではないか。

### ③ 中央公民館湯内分館

#### 【日常生活での移動手段・目的地、バスの利用等】

- ・車の無い方は、上多度志からの路線バス利用か、家族の送迎である。家族にはなかなか送迎は頼めない。
- ・一番近いバス停は上多度志である。バスに乗る方は、そこまで歩くか自転車で走っている。
- ・特に買物帰りは荷物があるため、上多度志のバス停から歩くのが大変である。
- ・バス利用の目的は、病院・買物が主体である。
- ・バスには週1回くらい乗車している。
- ・買物について、移動販売が来ている。
- ・通院は市立病院がメイン。バスは深川駅までしか行かないので、そこから病院までは歩いている。

#### 【タクシー・JRの利用等】

- ・タクシーは値段が高いのでほとんど使わない。

#### 【公共交通に対する意見・要望等】

- ・スクールバスは混乗可能だが、朝の便は買物・通院には早すぎるなど時間的に使いづらい。
- ・スクールバスの利便性が高くなれば、混乗利用するだろう。
- ・近くに路線バスが走ってほしい。

## (6) その他（全市対象）

### ① 深川市立病院（1階相談室）

#### 【日常生活での移動手段・目的地、バスの利用等】

- ・広里から利用しているが、市立病院まで190円、そこからフジスーパーまで行くと190円で片道380円掛かる。
- ・市立病院から、フジスーパー、ビッグハウス、旭川へのバスに乗り継ぐことが多いが、乗り継ぎが不便。
- ・買物は10時代によく行くが、バスの行き先が買物には不便。バスで行っても帰りはタクシーになることが多い。
- ・多度志から深名線を利用して、1日おきに市立病院に来ている（夫の透析治療があるため）。JRバスの「おでかけパス（3カ月12,000円）」を利用。

#### 【公共交通に対する意見・要望等】

- ・市街地内の循環バスがあるとよい。
- ・バスのステップが高い。

- ・バス停には腰を掛けられるようなベンチがほしい。以前スーパーフジにベンチの設置をお願いしたら、すぐに設置してくれた。
- ・バス停だけではなく、中心市街地には一定間隔でベンチがあるとよい。
- ・バス停の待合小屋の中にはボロボロのものもある。適切な維持が必要。
- ・深名線は、駅から市立病院（もしくは十字街まで）まで路線延長してほしい。駅から市立病院まで距離が結構あって、歩くのが大変。
- ・深名線は、ビッグハウスの前で乗降できるようにしてほしい。

### 3-3 高校生・大学生通学手段アンケート調査

#### (1) アンケート調査実施概要

高校生・大学生通学手段アンケート調査は、学校を通じて平成26年10月中旬に生徒・学生に配布、回収した。配布数、回収数及び回収率は下表のとおりである。

表 アンケート配布数・回収数

	高校生				大学生	合計
	深川西	深川東	クラーク	小計	拓大	
配布数	423	189	94	706	353	1,059
回収数	416	185	70	671	283	954
回収率	98.3%	97.9%	74.5%	95.0%	80.2%	90.1%

#### (2) 高校生アンケート結果

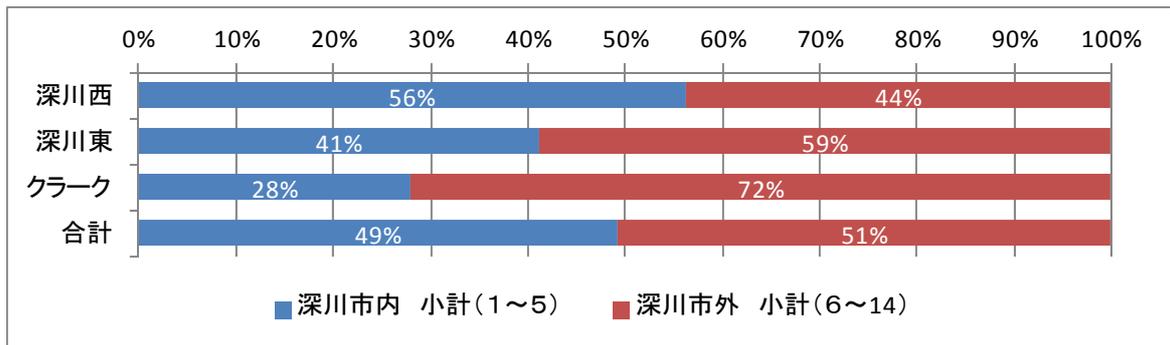
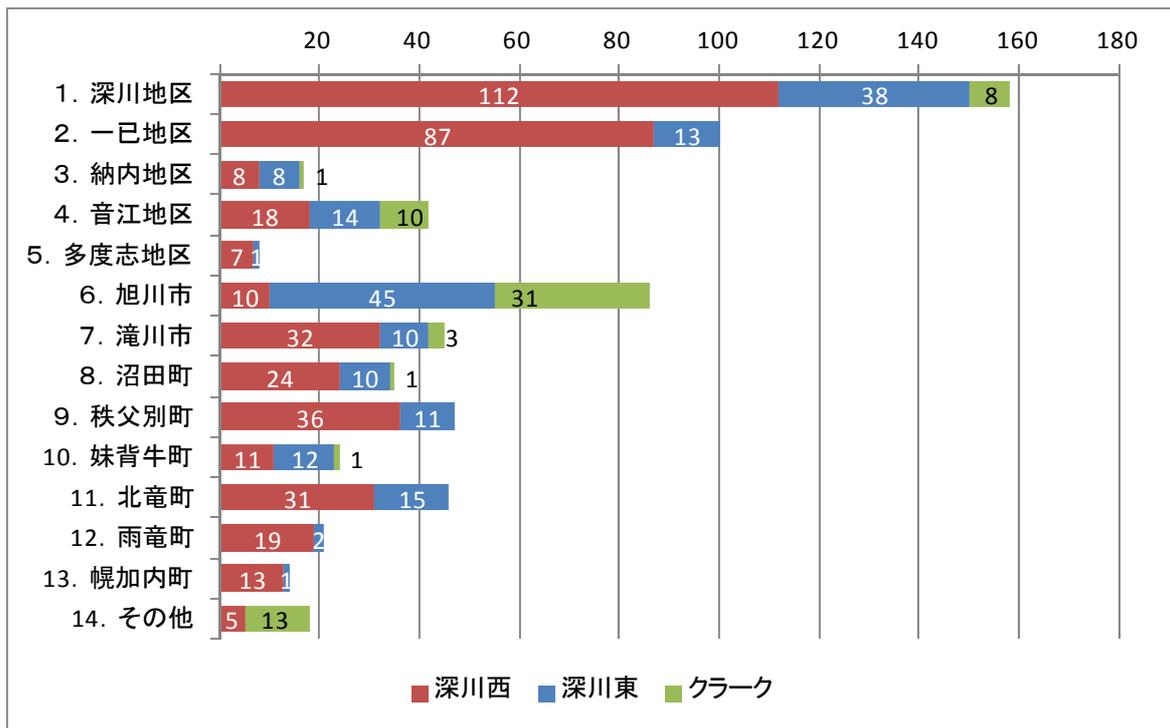
##### ①住所

3校合計では、市内からの通学と市外からの通学はほぼ半々で、若干市外からの通学が上回る。

深川東、クラークは市外からの通学が多く、深川西は市内からの通学が多い。

市内は人口が多い深川地区、一已地区の生徒が多く、市外は旭川市からの通学が多い。

	回答数				構成比			
	深川西	深川東	クラーク	合計	深川西	深川東	クラーク	合計
1. 深川地区	112	38	8	158	27%	21%	12%	24%
2. 一已地区	87	13		100	21%	7%		15%
3. 納内地区	8	8	1	17	2%	4%	1%	3%
4. 音江地区	18	14	10	42	4%	8%	15%	6%
5. 多度志地区	7	1		8	2%	1%		1%
6. 旭川市	10	45	31	86	2%	25%	46%	13%
7. 滝川市	32	10	3	45	8%	6%	4%	7%
8. 沼田町	24	10	1	35	6%	6%	1%	5%
9. 秩父別町	36	11		47	9%	6%		7%
10. 妹背牛町	11	12	1	24	3%	7%	1%	4%
11. 北竜町	31	15		46	8%	8%		7%
12. 雨竜町	19	2		21	5%	1%		3%
13. 幌加内町	13	1		14	3%	1%		2%
14. その他	5		13	18	1%		19%	3%
深川市内 小計(1~5)	232	74	19	325	56%	41%	28%	49%
深川市外 小計(6~14)	181	106	49	336	44%	59%	72%	51%
合計	413	180	68	661	100%	100%	100%	100%
無回答(無効含む)	3	5	2	10				



その他内訳

深川西		クラーク	
岩見沢市	4	留萌市	5
赤平市	1	砂川市	2
		美唄市	1
		鷹栖町	1
		中富良野町	1
		浦臼町	1
		苫前町	1
		札幌市	1

## ②通学手段

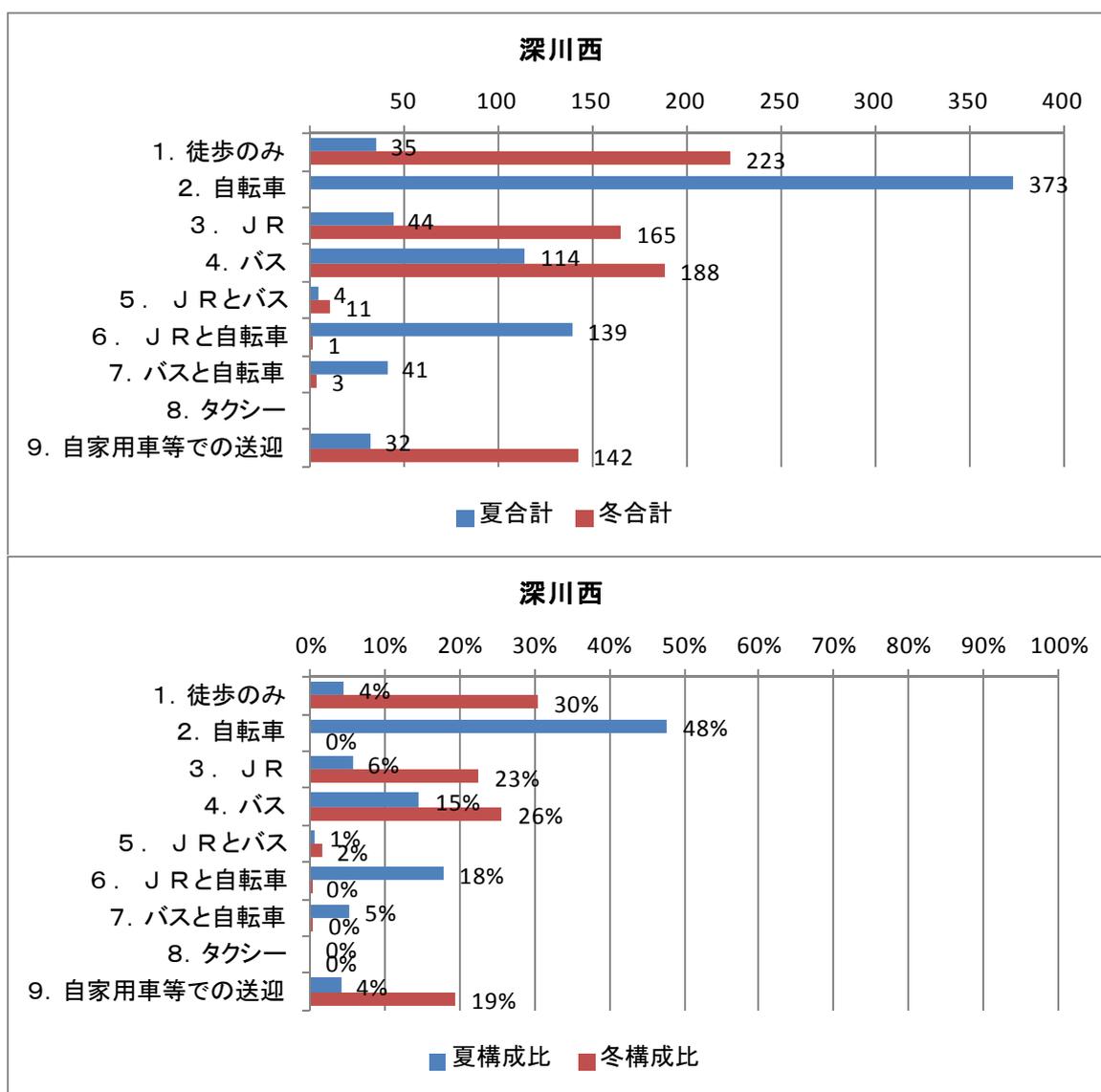
### 【深川西高校】

夏期は「自転車」がもっとも多く48%を占め、次いで「JRと自転車」が18%、「バス」が15%となっている。

冬期は、「徒歩のみ」が最も多く30%、次いで「バス」が26%、「JR」が23%となっている。

夏期と冬期を比べると、夏期の「自転車通学」の転換先は、「徒歩のみ」がもっとも大きく4%から30%へ、次いで「自家用車等での送迎」が4%から19%へ、「バス」が15%から26%となっている。

また、「JRと自転車」は駅からは徒歩へと転換し「JR」となったと考えられる。



※通学手段の人数は、登校時と下校時の合計数

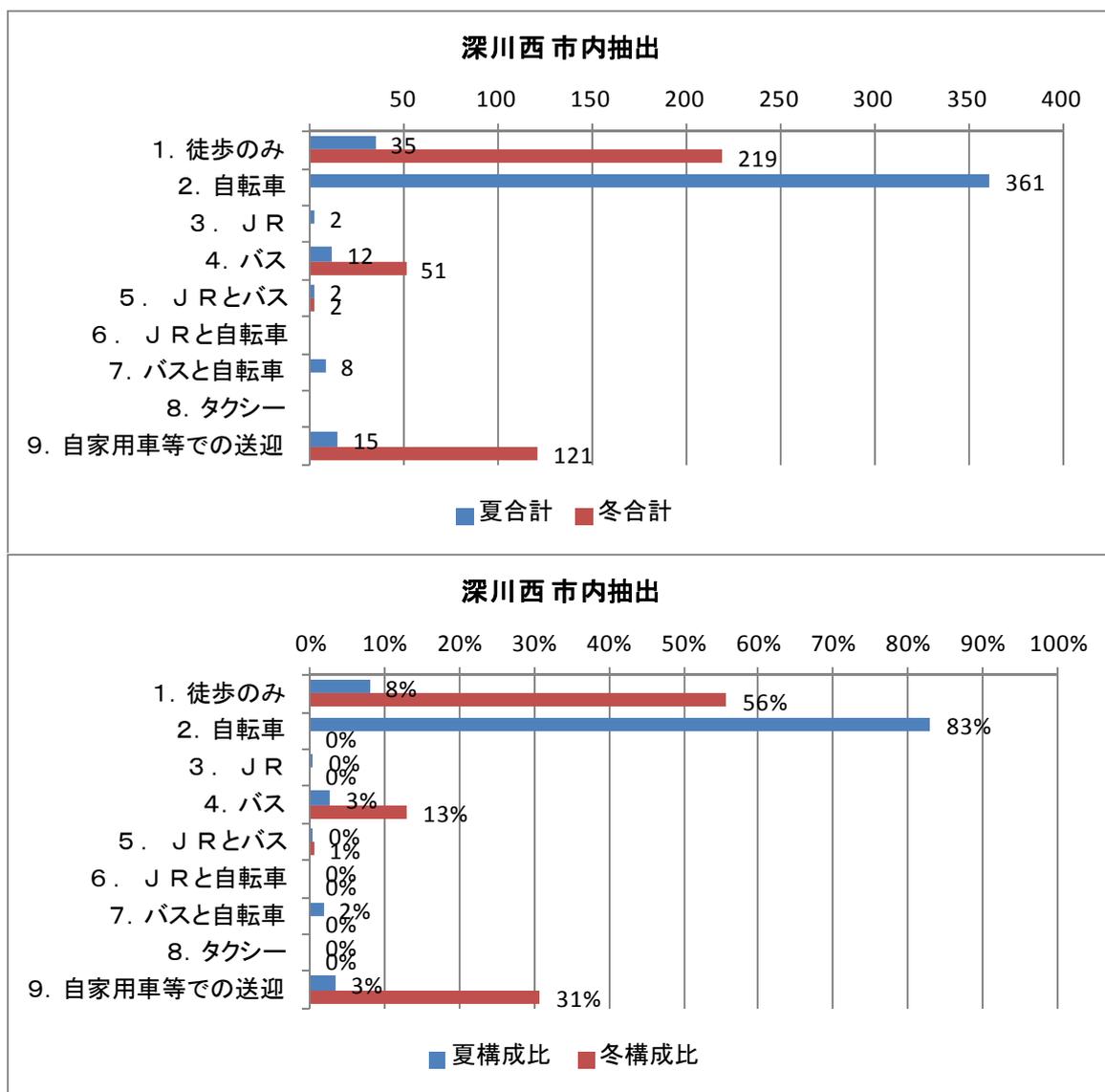
※無効回答は、表示を省略（以下同じ）

【深川西高校（市内から通学の生徒を抽出）】

夏期は「自転車」が83%と大半を占める。

冬期は、「徒歩のみ」が最も多く56%、次いで「自家用車等での送迎」が31%、となっている。

夏期と冬期を比べると、夏期の「自転車通学」の転換先は、「徒歩のみ」がもっとも大きく8%から56%へ、次いで「自家用車等での送迎」が3%から31%へ、「バス」が3%から13%となっている。

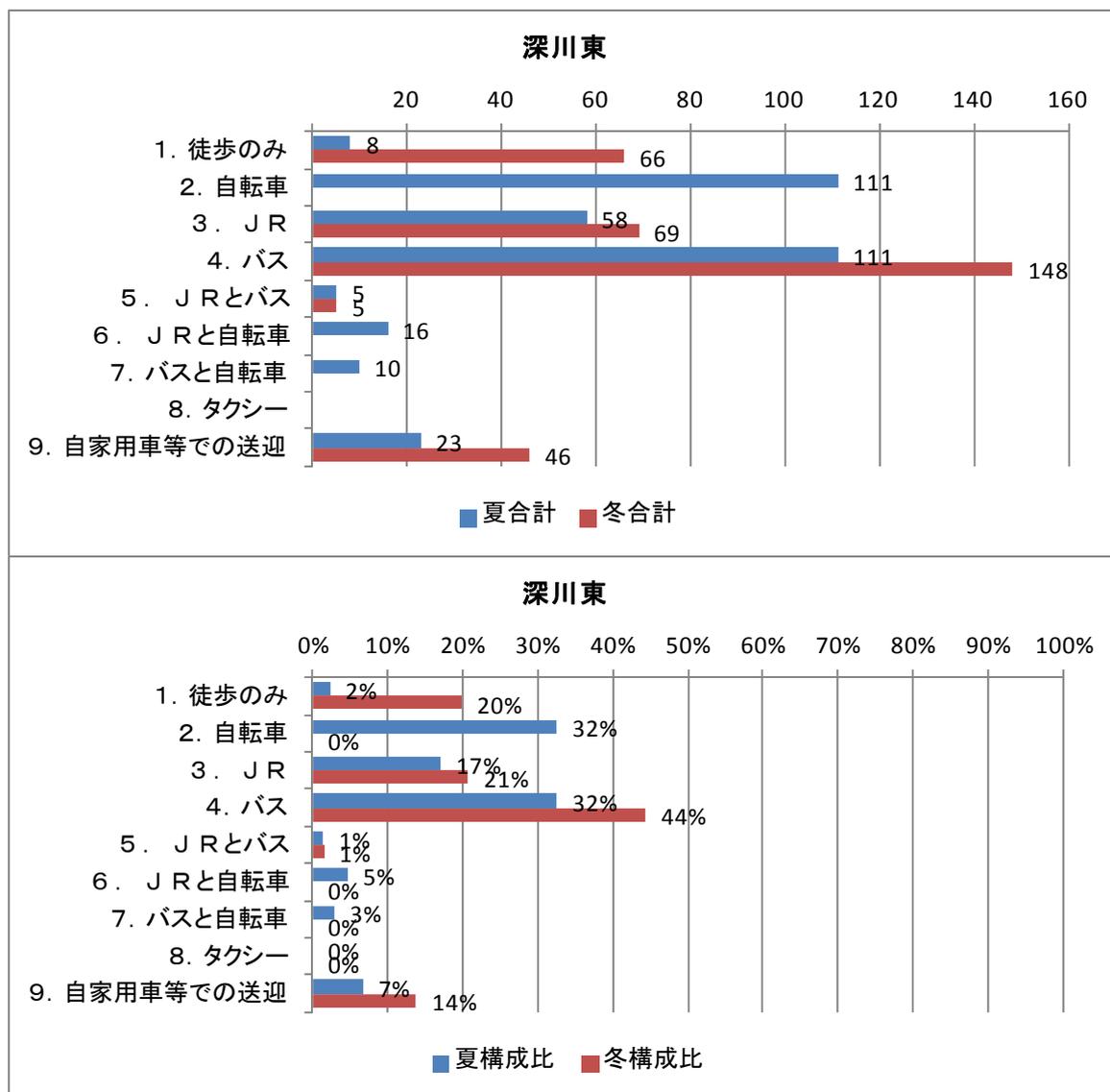


### 【深川東高校】

夏期は「自転車」と「バス」が同数でそれぞれ32%を占め、次いで「JR」が17%となっている。

冬期は、「バス」が最も多く44%、次いで「JR」が21%と、「徒歩のみ」が20%となっている。

夏期と冬期を比べると、夏期の「自転車通学」の転換先は、「徒歩のみ」がもっとも大きく2%から20%へ、次いで「バス」が32%から44%へ、「自家用車等での送迎」が7%から14%となっている。

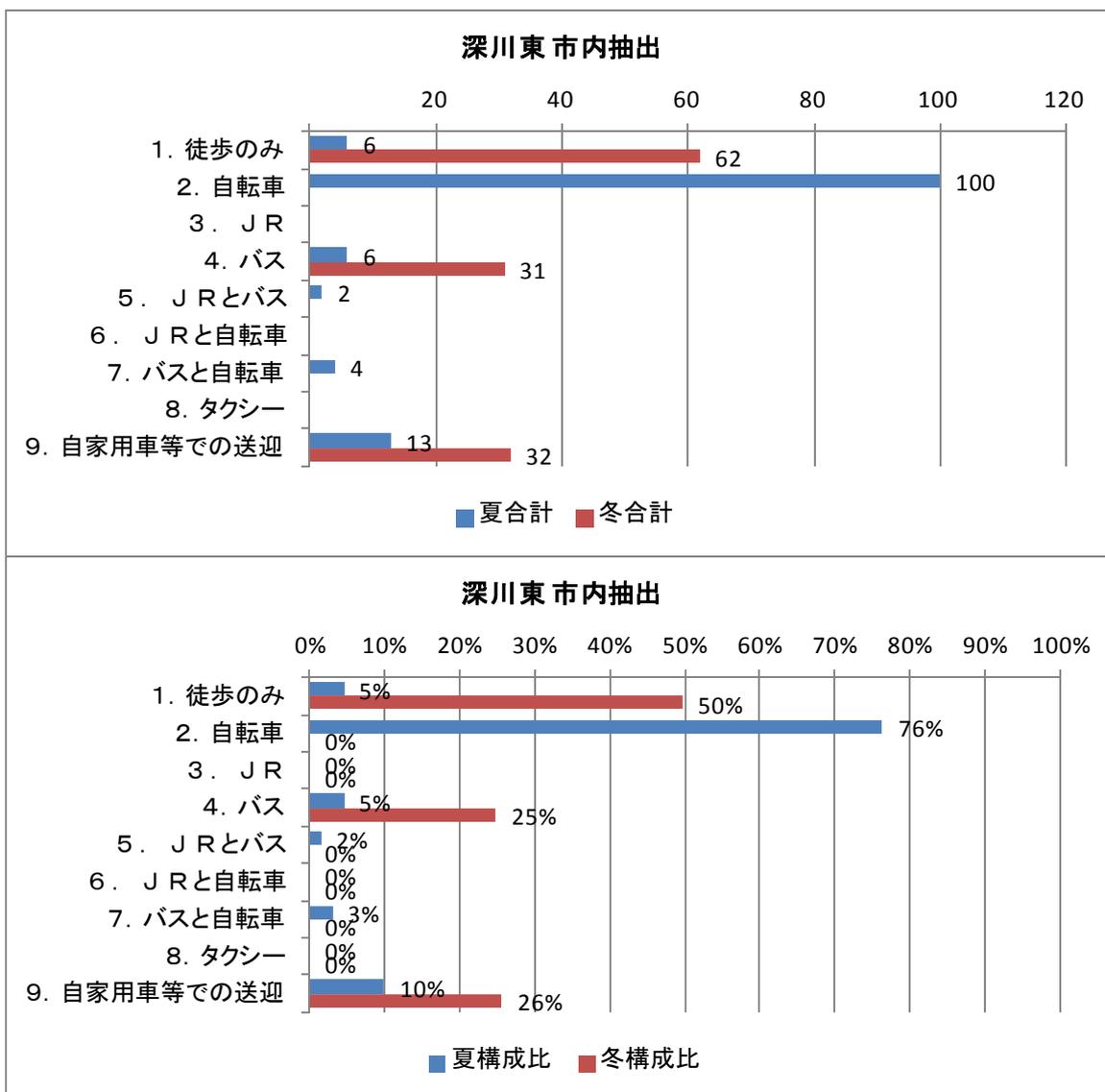


【深川東高校（市内から通学の生徒を抽出）】

夏期は「自転車」が76%と大半を占める。

冬期は、「バス」が最も多く44%、次いで「JR」が21%となっている。

夏期と冬期を比べると、夏期の「自転車通学」の転換先は、「徒歩のみ」がもっとも大きく5%から50%へ、次いで「バス」が5%から25%へ、「自家用車等での送迎」が10%から26%となっている。

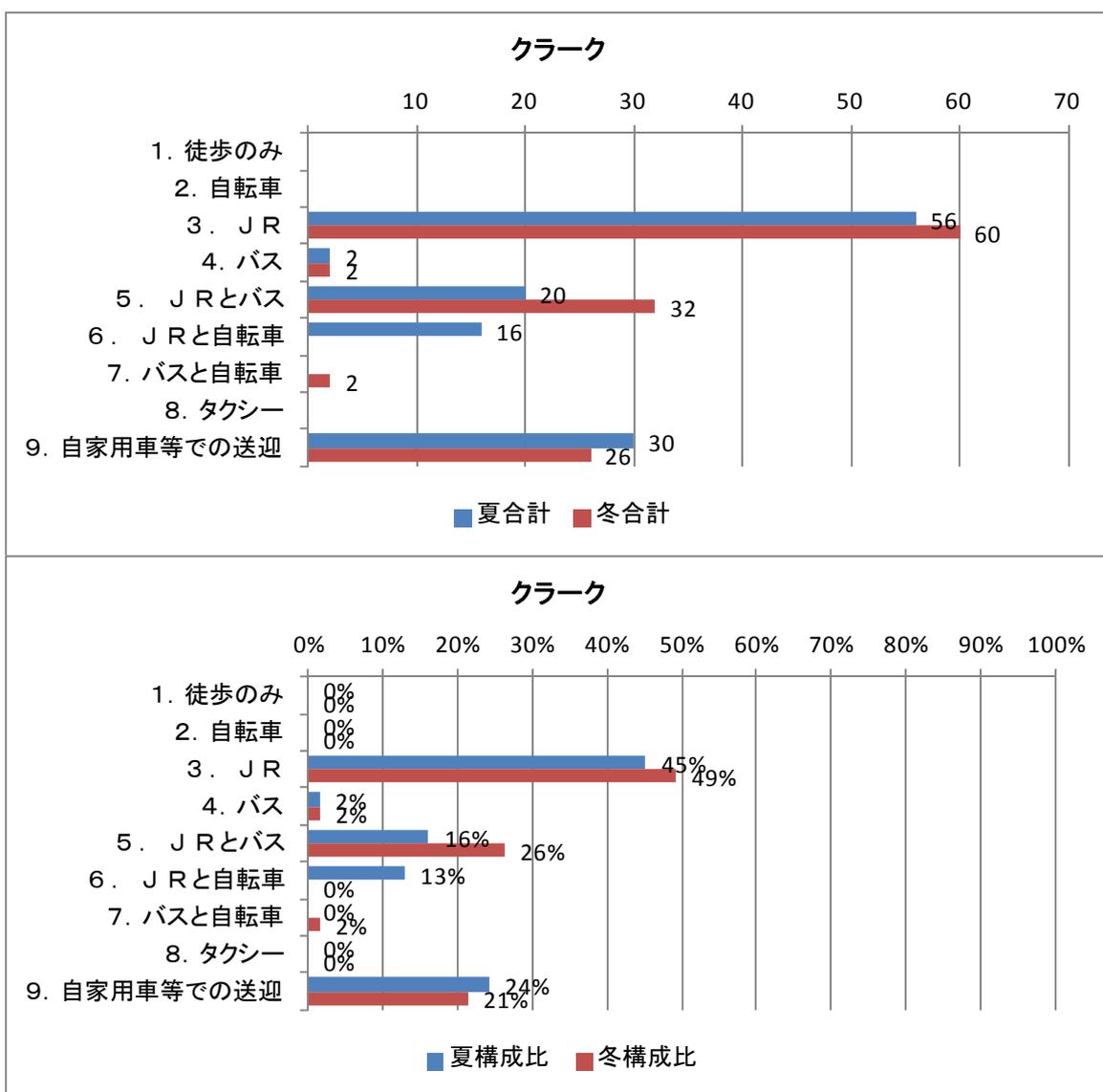


### 【クラーク高校】

夏期は「JR」がもっとも多く45%を占め、次いで「自家用車等での送迎」が24%、「JRとバス」が16%となっている。

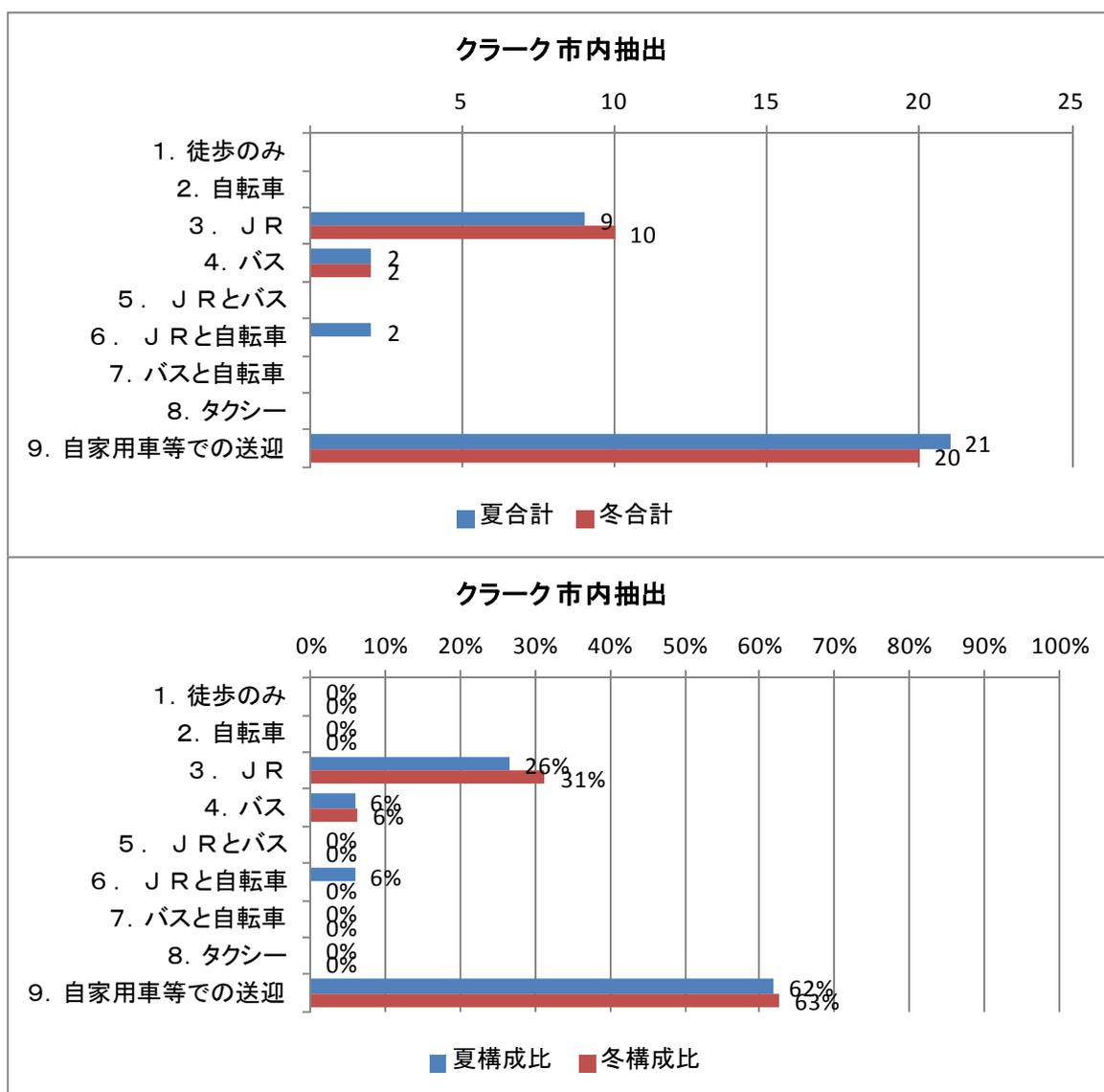
冬期も傾向はあまり変わらず、「JR」がもっとも多く49%を占め、次いで「JRとバス」が26%、「自家用車等での送迎」が21%となっている。

納内地区という立地特性から「JR」での通学が多く、「自転車」が0%であることから、夏期と冬期でも通学手段の傾向は変わらない。



【クラーク高校（市内から通学の生徒を抽出）】

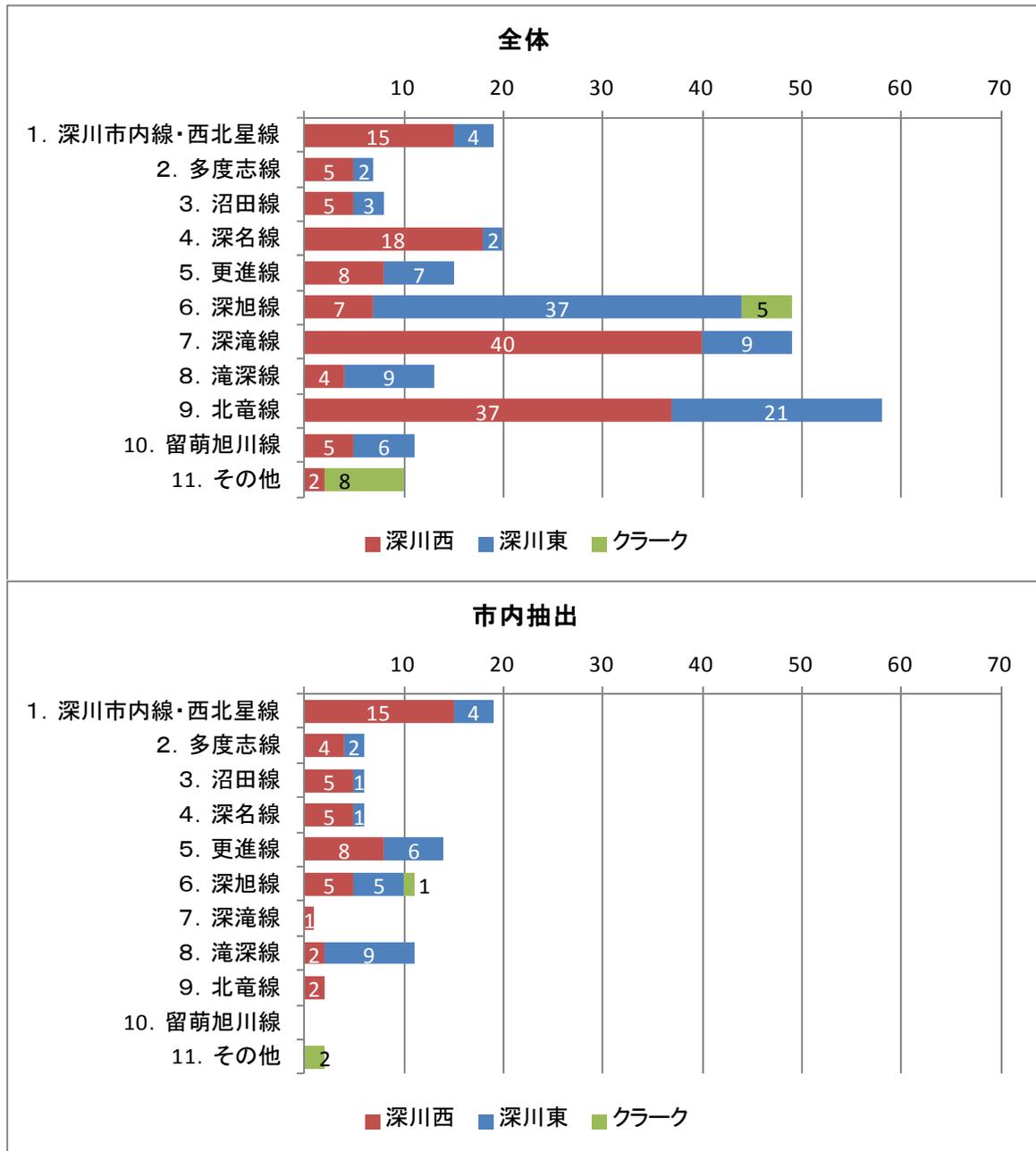
夏期・冬期とも「自家用車等での送迎」がもっとも多く60%強、「JR」が30%前後となっている。



### ③利用バス路線（複数回答可）

利用バス路線をみると、全体では「北竜線」「深旭線」「深滝線」の利用が多い。

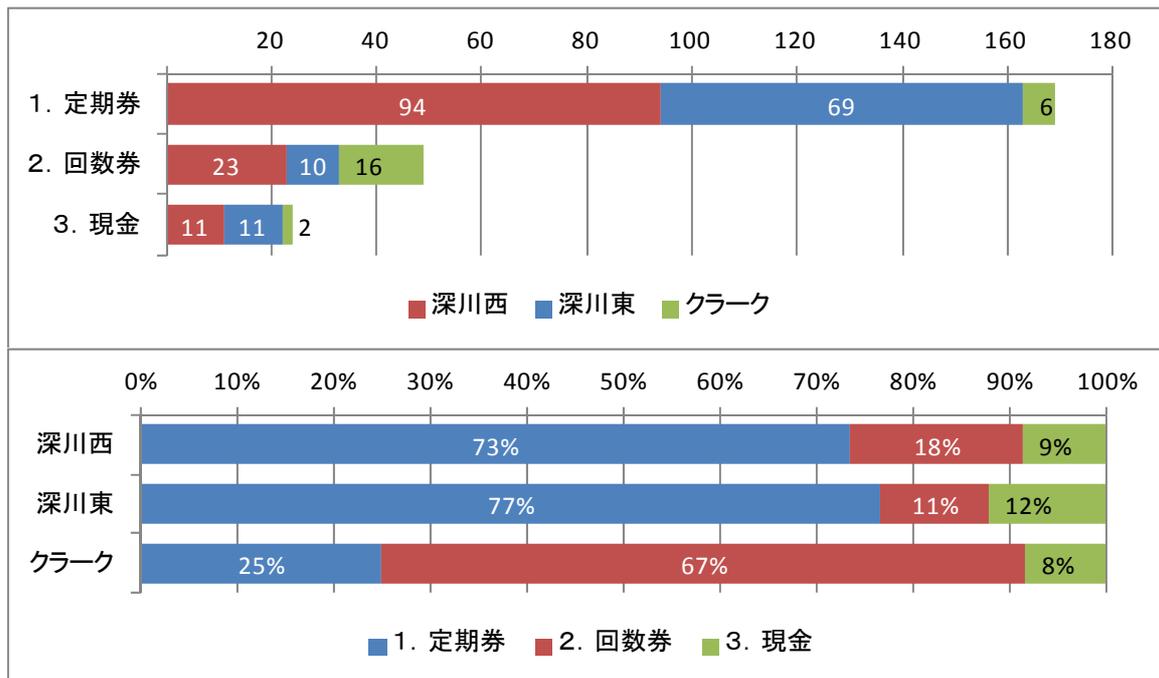
市内から通学の生徒を抽出してみると、「深川市内線・北星線」が最も多く、次いで「更進線」、「深旭線」、「滝深線」の利用が多い。



#### ④料金支払い方法

料金支払い方法は、定期券が多い。

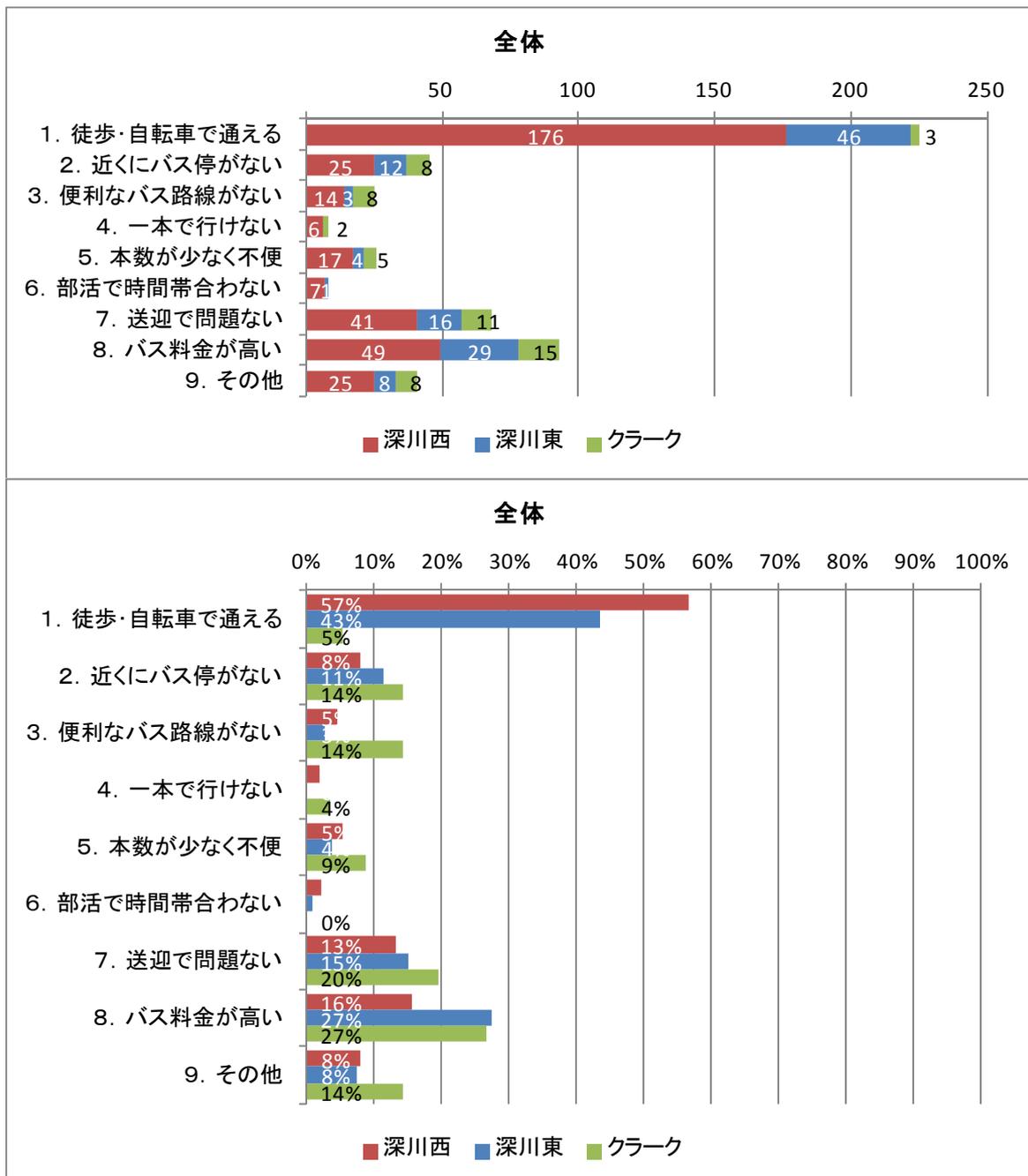
クラーク高校については、定期券より回数券の割合が高いことから、朝は送迎、帰りはバス等、往復ともバスで通学する生徒が少ないものと考えられる。



## ⑤通学にはバスを利用していない理由

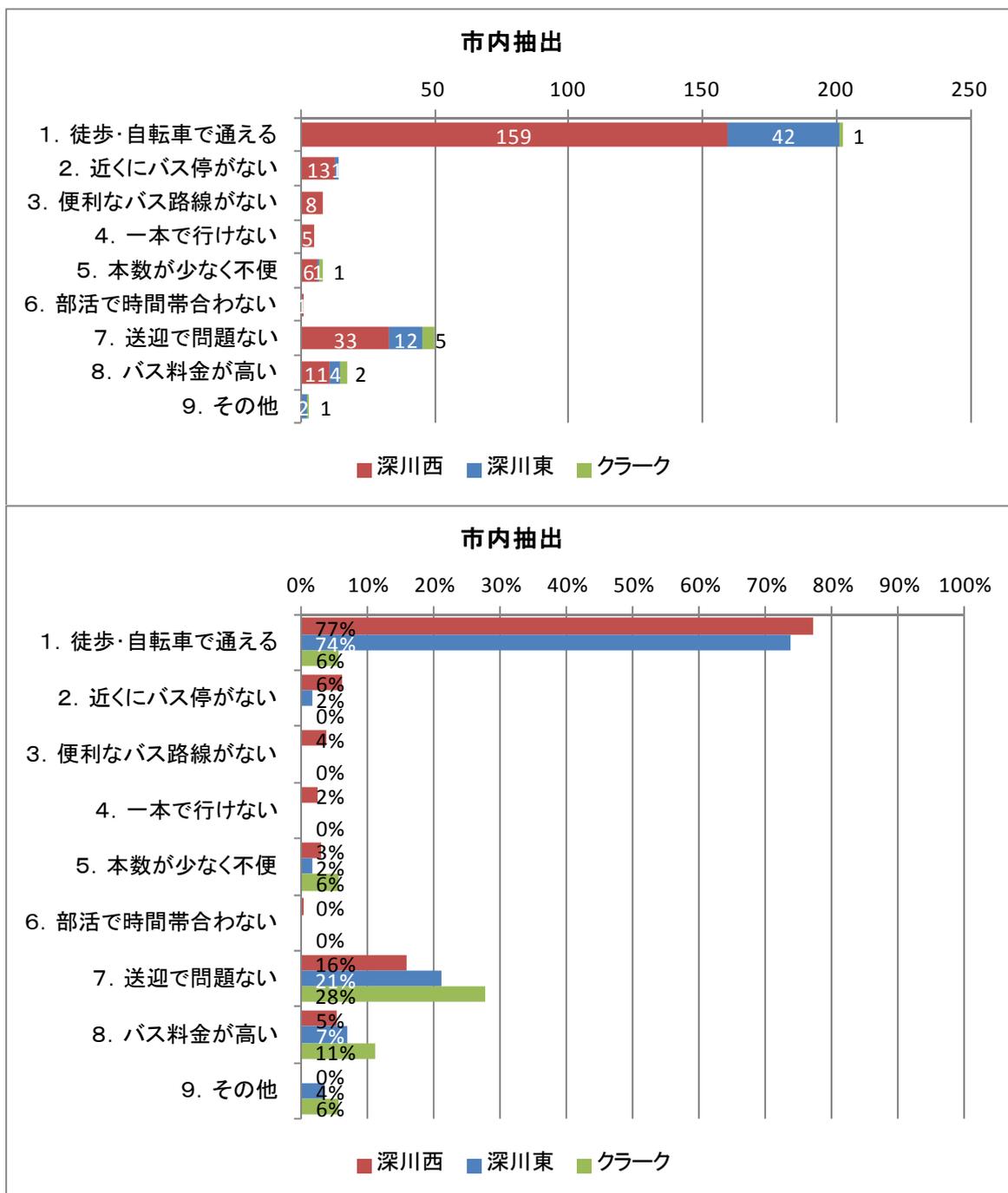
### 【全体】

通学にはバスを利用していない理由としては、「徒歩・自転車で通える」が最も多く、次いで「バス料金が高い」、「送迎で問題ない」「近くにバス停がない」といった順となっている。



### 【市内から通学の生徒を抽出】

市内から通学の生徒抽出してみると、「徒歩・自転車で通える」が大半を占め、次いで「送迎で問題ない」といった順となっている。



## 【その他内容】

### 深川西高校

- ・ J Rがあるから 等 (21)
- ・ 人ごみが苦手
- ・ 乗ってる時間が長い
- ・ 乗り物酔いするから
- ・ 冬は深川駅から学校までの100円のバスに乗っています

### 深川東高校

- ・ J Rがあるから 等 (5)
- ・ バス人が多い
- ・ 家が近いから
- ・ 荷物が多い

### クラーク高校

- ・ J Rがあるから 等 (3)
- ・ 通学に時間がかかるから (2)
- ・ 乗り慣れてるから
- ・ 車で行ってるし、帰りはみんなでJRだから
- ・ 遠いから

## ⑥自由記入欄意見の概要

自由記入欄にはバスやJ Rについて、数多くの意見が記入された。本数の少なさや運行時間（朝、帰り、部活等）に関する意見が多い。その他は、料金に関することや通学時のバスは大きい車両にしてほしいなどの意見が多くあげられている。

深川西高については、終着を市立病院ではなく、高校前まで運行してほしいといった意見も挙げられている。

## 【自由意見記入欄】

### 深川西高校

#### 【バスに関する意見】

##### ◆本数や時間

- ・バス代安く。来る時間が遅い。本数が少ない。
- ・深川市内の人でも深西から家の近くまでバスを走らせてほしいです。40分以上かかったりするし、夜は街灯も少なく暗いので、街灯を増やしてほしいです。本数も増やしてほしいかたり、時間帯も部活が終わる時にしてほしい。
- ・バスの時間を変えるか、本数を増やしてほしい
- ・北竜線の時間が最終が6時台のが最終なので、7時台のバスがあったらとても便利です。12時のバスをのがすと3時台までないので、その間の時間のものを1つでもいいので入れてください。
- ・最終バスをもっと遅い便を増やしてほしいです。12～3時は間があきすぎてるので、間にもう1本ほしいです。(北竜線)
- ・バスの時間をふやしてほしい
- ・バスの本数を増やしてほしい。料金が安い。到着時間おそい。とても不便。
- ・バスに意見。江部乙からJRで通学しているのですが、冬や悪天候の場合にJRが止まってしまっただけでバスで通学しなければいけない場合にバスの本数や距離が遠いため不便です。もう少し本数を多くしてほしいです。
- ・午前中の本数が少ないのもう1本ほしいです。
- ・バスの本数を増やしてほしい
- ・利用者が少ないので無理だと思うのですが、土日祝日の時も、平日と同じ便数にしてほしいです。
- ・バスの本数を増やしてほしいです。
- ・冬の間だけ深川駅から学校までバスをだしてほしい
- ・バスの数を増やしてほしい
- ・本数が少ない
- ・19時以降の北竜行きのバスがなく、いつも深滝線に乗っていて、妹背牛で降りそこまで迎えに来てもらっています。定期を買っていてお金がもったいないし、親が冬とか大変なので19時以降につくってほしい。
- ・最終バスの時間をもう少し遅くしてほしい。休日も7:41のを運行してほしい。バスをもう少し暖かくしてほしい。

- ・曙団地から市立病院行きのバスの始発を早くしてほしいです(深川市内線・西北星線)。学校に着くのが毎回ギリギリです。あと市立病院までではなく深西までのバスがほしいです。
- ・最終バスの時間をもう少し遅くして。今は雨竜線です。最後だけ北竜線です。8:24くらいに1本バスを走らせてほしい。
- ・平日の始発は大きいバスのみにしてほしい。お客さんが乗っていないところを1つなくし19時台に1本増やしてほしい。
- ・留萌旭川線の始発便の時間をもう少し早くしてほしいのと、最終便も少し遅くしてほしいです。
- ・8時前のバスが1本ほしい(深川)
- ・バスの時間変えてほしい
- ・北竜線の朝のバスがせますぎて座れない。19時と20時台のバスがほしい。
- ・昼の1・2時に深川→北竜のバスをいれてほしい
- ・もっとバスの時間を増やしてほしい

##### ◆料金、その他

- ・定期券を安くしてください(少しでもいいです)
- ・定期券をもう少し安くしてほしいです。
- ・バスの料金安くしてほしい
- ・駅前から学校までのバスは100円で安いかもしれないけど、1週間で500円、1ヶ月で2000円と考えると乗りたくなくなる。定期でもお金払ってるのに。
- ・料金が安い。バスせまい。イスが少ない。
- ・夏も100円バスを出してほしいです。
- ・新しくバス停を作ってほしい(一巳の裏道)
- ・可能であれば滝深線の終点が、市立病院ではなく、深川西高前にしてほしいです。
- ・冬の滝深線のバスですが、行きは市立病院までそこから深川西高校まで歩いて行かないといけないので、そのまま深西まで行くバスか市立病院に降りてからのスクールバスがほしいです。(冬だけでいいです)
- ・市内線が深西前のバス停まで来てほしい
- ・いつも乗っているバスは市立病院で止まります。深川西高校まで行ってほしいです。吹雪の時、ものすごく辛いです。バスガイドつけてほしいです。

- ・西高の前にバス停がほしいです。
- ・もっと西高前までのバスを増やしてほしい。市立病院までじゃなく、西高まで行くバスを作してほしいです。
- ・音江から高校に行くには、私の家からはバスで行くとき、バス停を1個だけ乗り、その後歩かなきゃならない。とても不便。
- ・定期の料金が高い
- ・滝深線（音江経由）からも通えるようにしてほしい。
- ・バス停の近くに街灯がほしい
- ・バスの中が寒いです。あと、誰も降りない時と、乗らない時にドアを開けっ放しにしてしまうのでつらいです。
- ・バスに人が多すぎてお年寄りに席をゆずっても、座りきれないお年寄りがいるので、大きいバスにして下さい。
- ・乗る人数の多い朝にバスが小さくて座れない人をよく見ます。大きなバスがある場合そちらにしてくれるとうれしいです。
- ・席を増やして
- ・座席を多くしてほしい
- ・運転手さんにきつとバスに乗ろうと走っていた人が見えたと思うのですが、そのまま行ってしまうことがあったので、バス停にいなかったとしても走ってる人が見えたなら、ほんの少しだけ待って、乗せてあげてほしいです。運転が荒いときがある。
- ・行きは西高と東高、一般の人が乗るので大きいバスにしてほしい（冬とか特に）
- ・バスがいつも遅れて来るのでなおしてほしい
- ・運転手の方が元気がなかったり、料金表の電光掲示板がついてなかったり、違う停留所が表示されたり、元気がほしいです。いつもありがとうございます。
- ・深川から深西通うにも授業道具とか多くて冬、歩き大変だからスクールバスてきな出してほしい。
- ・バスが時刻表よりすっごい遅れてて「もしかして早めにきたけどバス行っちゃったんじゃないかな？」って思うことがあるので、できれば時刻表どおりにおねがいします。
- ・バスの運転があらいつきがある
- ・座席を増やしてほしい。座席と座席の間をもう少し広くしてほしい。
- ・バスの中がすごくほこりっぽくてにおうので清

掃してほしい。バスの窓を開ける鉄の所がさびて壊れて開かなくなっているのではなおしてほしい。

- ・深名線のバスが汚い。カーテンなどとてもほこりっぽい
- ・定期を変える時に継続でなく次の日に買いたい時、その日の帰りは乗れないということを変えてほしいです（駅員さんや運転手さんによって違う）
- ・深名線のバスが汚い。カーテンなどとてもほこりっぽい便を増やしてほしい
- ・学生が多く乗る時間帯に小さいバスにするのはやめてください。
- ・バス停の雪かきをお願いします

### 【JRに関する意見】

- ・JRの深川から留萌の本数が少ないです。17時台の深川から留萌のをつくってくると便利です。
- ・JRを1時間ごと運行してほしい
- ・夕方、留萌線のJRで本数を増やしてほしいです
- ・滝川～深川の普通列車を増やしてほしい
- ・電車の本数を増やしてほしい
- ・留萌線の本数をふやしてほしい
- ・留萌線の本数をふやしてほしい
- ・岩見沢行きの普通列車の時間と部活終了時間が合わない（夜9時だと遅すぎる）
- ・留萌線、増毛方面のJRの時間で5時の電車がほしいです。
- ・留萌線に5時頃の電車がほしい
- ・もっと安くして下さい!!学校にJRの運行情報が入ったらすごくすごくうれしいです!!
- ・岩見沢行きの普通列車の本数が少ない（滝川⇄深川）。駅のほ一むにつばを吐く人がいる。駅のトイレくさい。
- ・大学生がうるさい（JRに乗っている）
- ・定期券をもっと安くしてほしい
- ・毎月すっごいお金かかる。もっと安くしてほしい
- ・電車の本数を増やしてほしい
- ・本数を増やしてほしいです
- ・冬のときのJRからの徒歩をなんとかしたい
- ・JRの留萌線で北秩父別駅で停車して乗り降りできる回数を増やしてほしい
- ・深西高の近くに駅がほしいです（留萌線の）
- ・うるさくするのを注意してほしい。笑顔がなく怒っている印象。

- ・JRにエスカレーターつけてほしい。お年寄りとか昇り降りが大変。改札をもう1つくらい増やしてほしい。留萌線を2両にしてほしい。朝だけでもいいので…。ずっと立ちっぱなしの人が多。
- ・留萌線の朝の車両を2両にしてほしいです。

#### 【バス・JR両方に関する意見、その他意見】

- ・旭川行きのJR、普通列車の運行数をふやしてほしい。バス、16時の次に15時にも運行してほしい。
- ・バスやJRの本数を増やしてほしい。1時間に1本、妹背牛は2時間や4時間に1本だから、きびしい。
- ・たまに利用するけど時間が合わない。少ない。夜早い。
- ・夜に自転車で帰る時、道が真っ暗なので街灯を本通り以外にも設置してほしいです。
- ・MEM10号線の街灯がなくて、散歩してる人とぶつかりそうになるからつけてほしい。
- ・学校が遠いです
- ・除雪作業を活発化してほしい
- ・雪が降ったら早めに溶かしてほしい

## 深川東高校

### 【バスに関する意見】

- ・バスの時間少なすぎ。高い(料金)。なんでJRないの。
- ・バスを二時間おきじゃなく一時間おきにしてほしい
- ・一時間に何本もバスを出してほしい。一時間に一本くらいでは時間がかかりすぎる。
- ・バスの時間をふやしてほしい
- ・バスが狭くて長時間立ちっぱなしの時がある。深川からPM3:00、旭川からAM7:00のバスは大きいやつで来てほしい。深川からのバス6時、8時増やしてほしい。
- ・バスについて、午後の本数が時間帯がとても不便なので、本数を増やすが時間の調整をしてほしいです
- ・バスの本数が少ないから増やしてほしい。3:55のバスがけっこう混むので大きめのバスにしてほしい。
- ・18:30を18:45発にしてほしい。寒いからなるべく暖かくしてほしい。バスの時間をもう少し多くしてほしい。最終バスの時間を遅くしてほしい。8:45とか8時台が9時台に1本ほしいです。
- ・本数が少ない
- ・本数を増やしてほしい
- ・バスの本数を増やしてほしい
- ・もっと時刻を増やしてほしい(深旭線)
- ・バスの本数を増やしてほしい。深旭線、土日祝の時間で朝早いバスを運休にしないで1本増やしてほしいです。
- ・バスの時間を増やしてほしい
- ・バスの本数をもっと増やしてほしい
- ・北竜線をもっと増やしてほしい
- ・土日分、又は定期代を半額にしてほしい。北竜の最終の時間をもう少し遅くしてほしい。
- ・最終をもっと遅くしてほしい
- ・北竜線の最終バスをもっと遅くしてほしい
- ・沼田線で20時のバスを出してほしい
- ・バスの時間は最終が6時50分なんです。これ以上遅くはなりませんか？もし学校などで残って間に合わない時があるのももう少し遅い時間のもほしいです。6時50分は早いです。
- ・デザインがださい

- ・ブレーキをかける時、何かしゃべってから止まってほしい
- ・もっとバスを大きくしてほしい
- ・バスの中でビールを飲むおじさんがいて、バス中がビールくさくなる
- ・バスの来る時間が遅い

#### 【JRに関する意見】

- ・電車の時間を増やしてほしい
- ・電車の時間を増やしてほしい。朝早すぎるのと、帰りが夜6時乗れなかったら10時しかない
- ・夜の7時から8時の電車をつくってほしい
- ・JRの運行本数をふやしてほしい
- ・旭川行きの普通列車の本数を増やしてほしい
- ・行きの電車時間を7時半くらいにしてほしい
- ・17時頃にもJRほしい。留萌線が朝立つことしかないから7時のだけ2両にしてほしい。
- ・朝が早すぎる
- ・料金を安くしてほしい
- ・JRのトイレがくさい。深川のトイレは全体的に汚い。
- ・17時深川発（留萌線）があってほしいです。前のようにJRの時間を戻してほしいです。（16：05発、18：08発のように）朝は2両にしてほしいです。急ブレーキがかかった時、満員で立っている人がいると危ないです。

#### 【バス・JR両方に関する意見、その他意見】

- ・バス料金が高すぎる。定期券で買うとJRより高い。JR～17時21時22時がないのはとても不便（増毛・留萌線）。18時をのがすと22時までないのは不便。特急は料金が倍違うので高校生だととてもきびしいです。（旭川）
- ・JR増毛線の本数を増やしてほしいです。2時間に1本はつらい。バスは料金が高く、学生にとっては死活問題です。これも本数が少ないと思います。

## クラーク高校

#### 【バスに関する意見】

- ・納内から旭川に向かうバスでAsakaカード、Doカードが使えず現金じゃなきゃだめなので改善してほしいです。

#### 【JRに関する意見】

- ・本数を増やして欲しい
- ・本数を増やして欲しい
- ・電車の本数が少ない
- ・電車本数増やして欲しいです
- ・電車の数を増やしてほしい
- ・本数多くしてほしい
- ・汽車の本数をふやしてほしい（夕方）
- ・JRの本数が少ないので不便です。もっと多くなりませんか。
- ・旭川から深川、深川から留萌の接続が悪いのを改善してほしいと思っています
- ・安くしてくれ！！
- ・安くしてほしい

### (3) 大学生アンケート結果

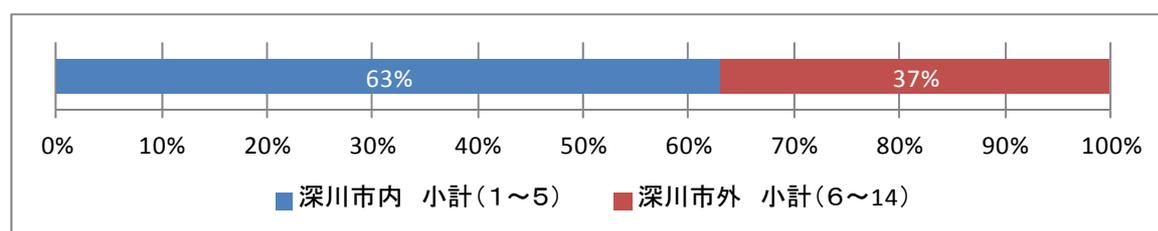
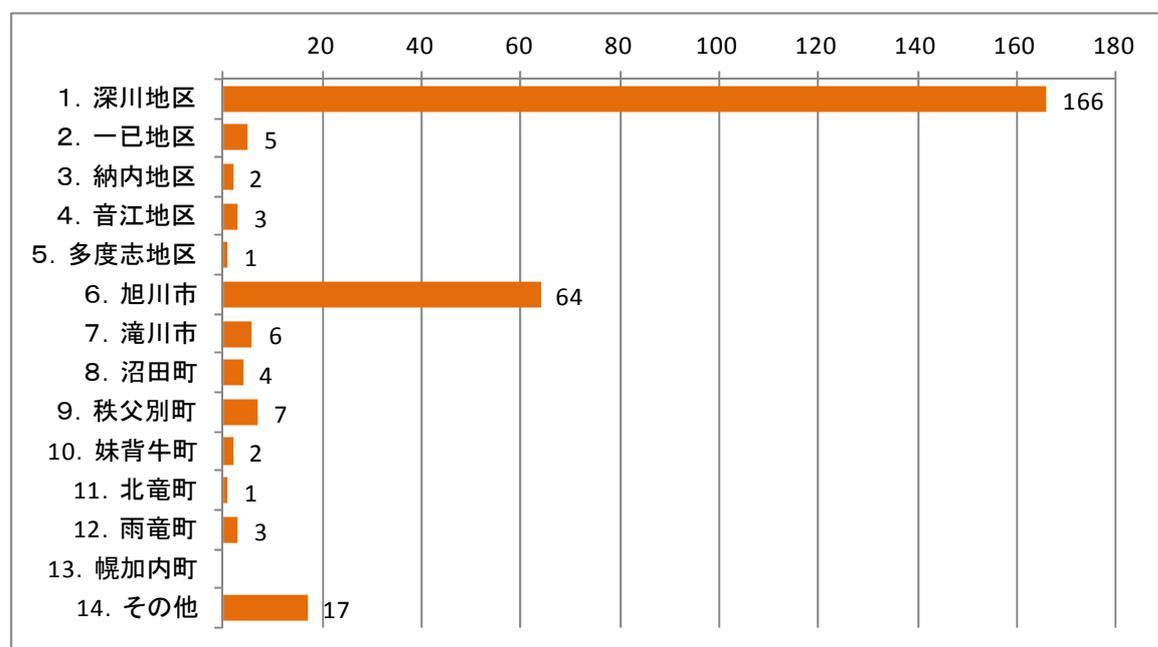
#### ①住所

市内からの通学が63%、市外からの通学が37%と市内からの通学が多い。

	回答数	構成比
1. 深川地区	166	59%
2. 一已地区	5	2%
3. 納内地区	2	1%
4. 音江地区	3	1%
5. 多度志地区	1	0%
6. 旭川市	64	23%
7. 滝川市	6	2%
8. 沼田町	4	1%
9. 秩父別町	7	2%
10. 妹背牛町	2	1%
11. 北竜町	1	0%
12. 雨竜町	3	1%
13. 幌加内町		0%
14. その他	17	6%
深川市内 小計(1~5)	177	63%
深川市外 小計(6~14)	104	37%
合計	281	100%
無回答(無効含む)	2	

#### その他内訳

拓大	
東神楽町	5
新十津川町	2
砂川市	2
奈井江町	2
比布町	2
札幌市	1
美瑛市	1
留萌市	1



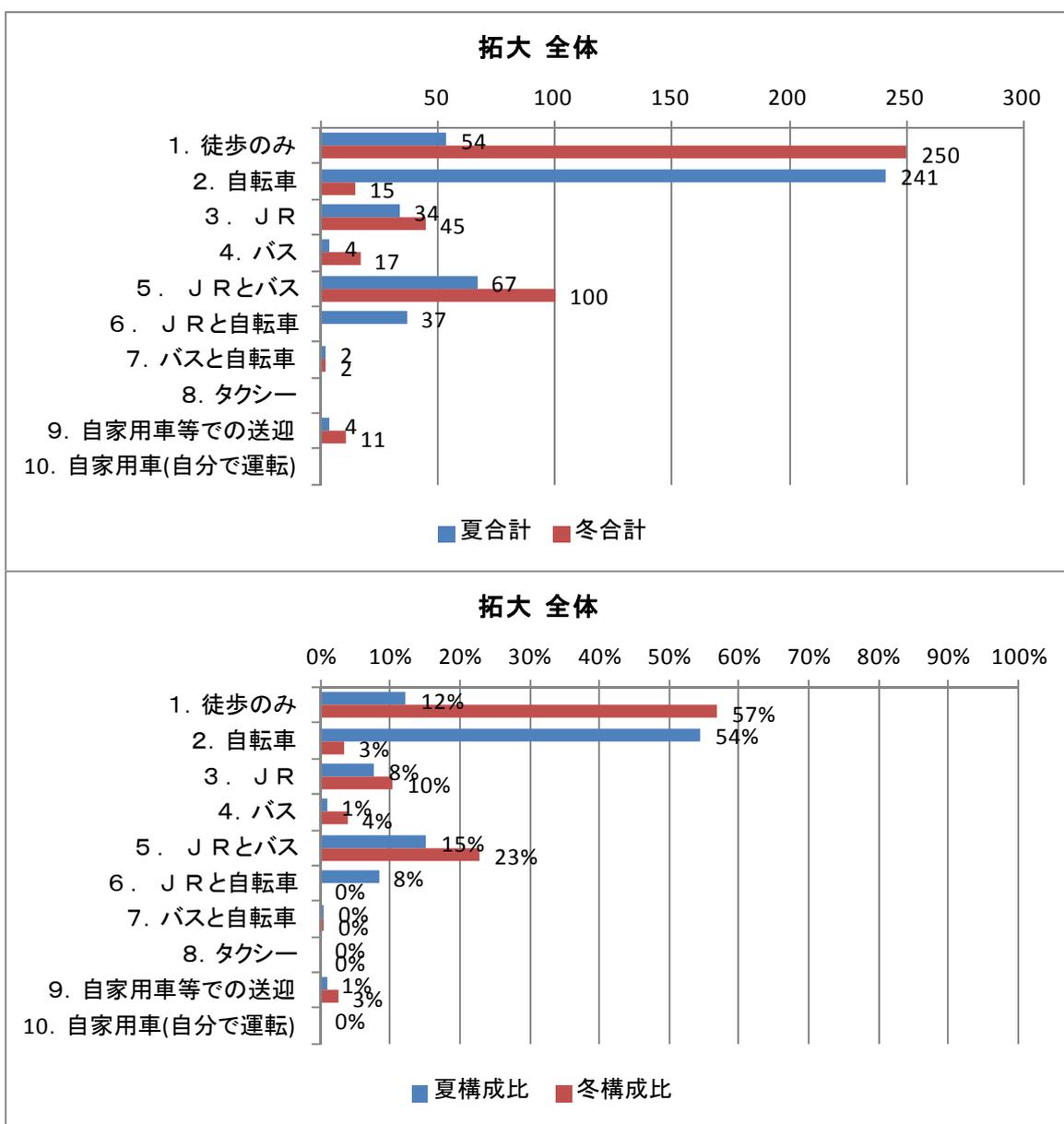
## ②通学手段

### 【全体】

夏期は「自転車」がもっとも多く54%を占め、次いで「JRとバス」が15%、「徒歩のみ」が12%となっている。

冬期は、「徒歩のみ」が最も多く30%、次いで「バス」が26%、「JR」が23%となっている。

夏期と冬期を比べると、夏期の「自転車通学」の転換先は、「徒歩のみ」がもっとも大きく12%から57%へ、次いで「JRとバス」が15%から23%となっている。



※通学手段の人数は、登校時と下校時の合計数

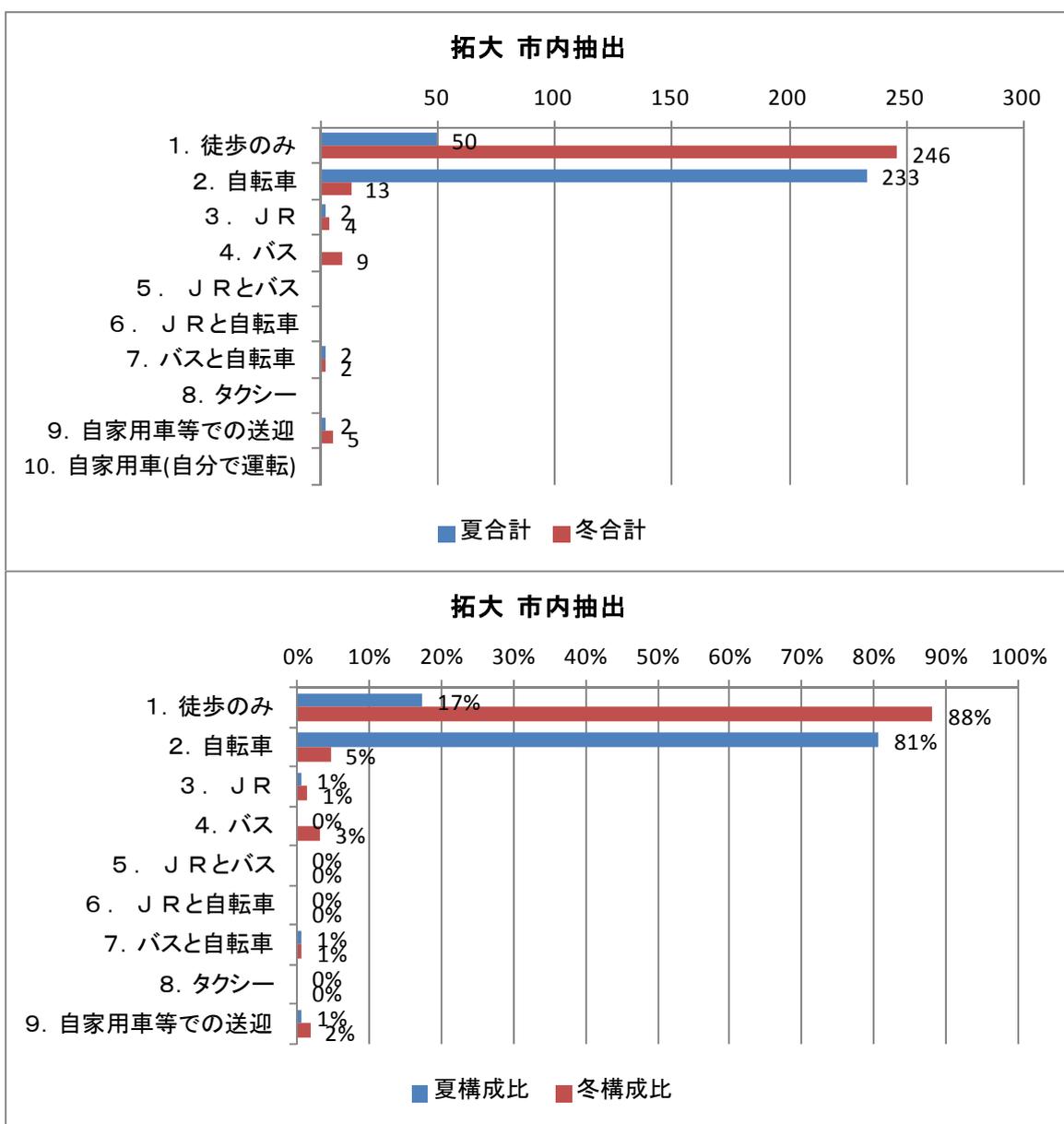
※無効回答は、表示を省略（以下同じ）

【市内抽出】

夏期は「自転車」が81%と大半を占める。

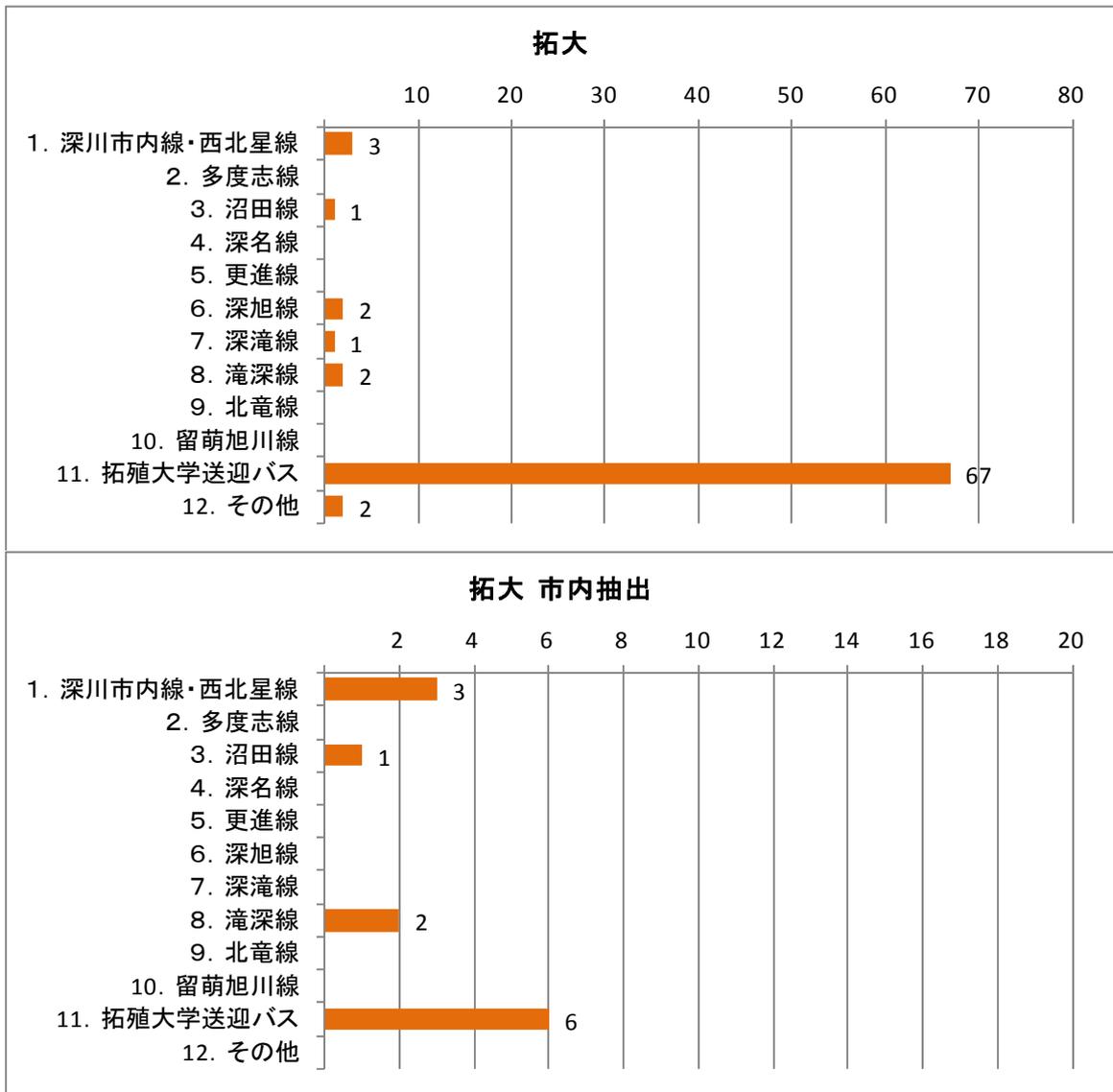
冬期は、「徒歩のみ」が最も多く88%であり、徒歩圏の学生が多いことが伺える。

夏期と冬期を比べると、夏期の「自転車通学」の大半は「徒歩のみ」に転換しているものと考えられ17%から88%となっている。



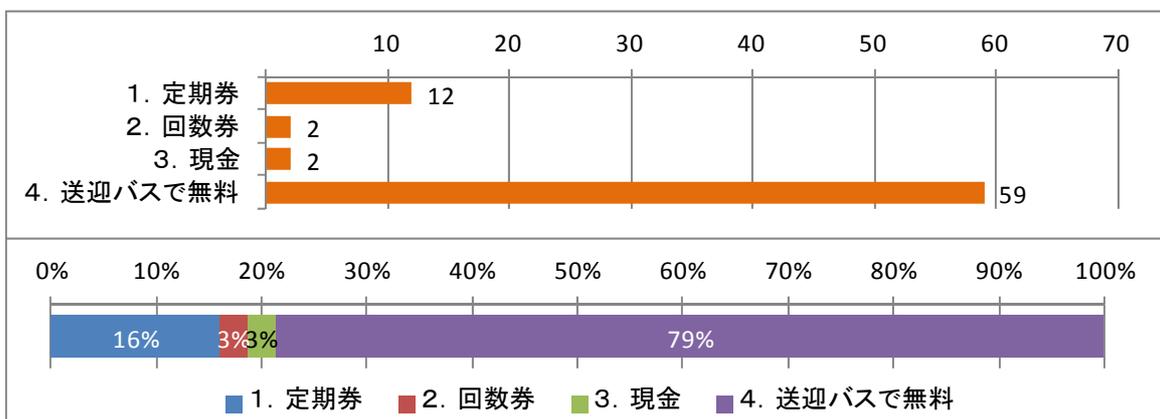
### ③利用バス路線（複数回答可）

利用バス路線をみると、「拓殖大学送迎バス」の利用が大半であり、市内から通学の生徒を抽出してみても同様である。



### ④料金支払い方法

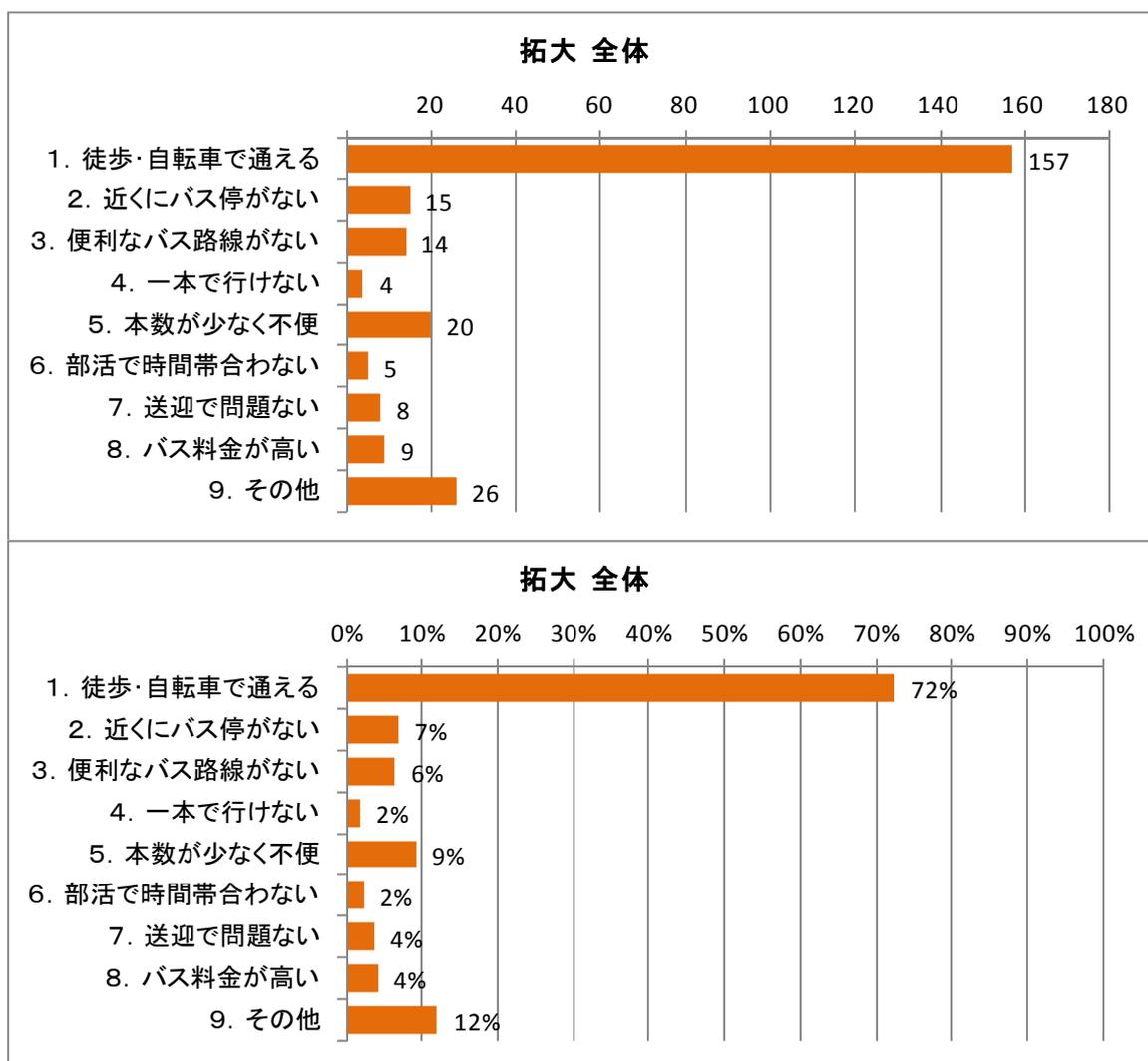
料金支払い方法についても「送迎バスで無料」が多い。



## ⑤通学にはバスを利用していない理由

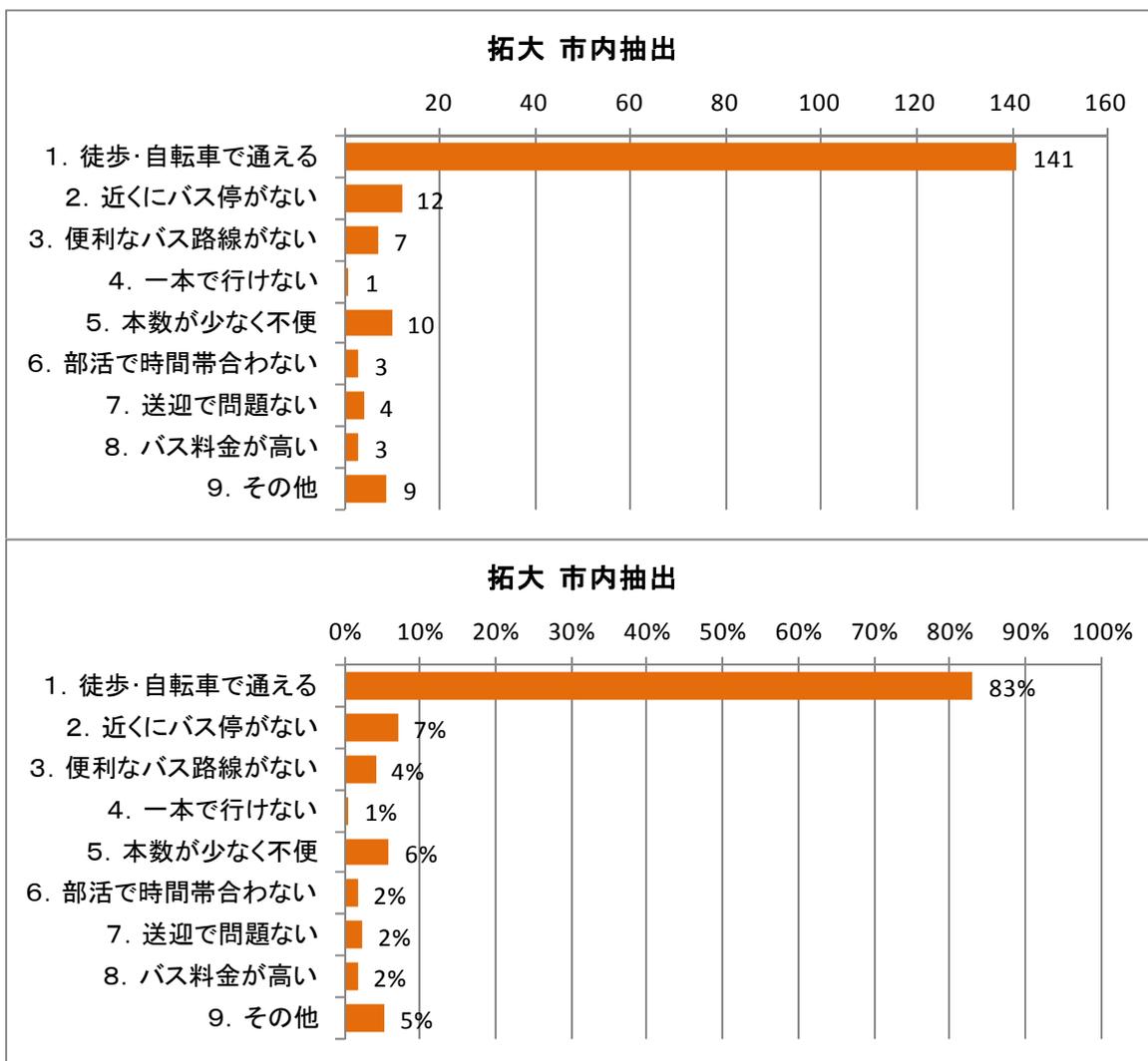
### 【全体】

通学にはバスを利用していない理由としては、「徒歩・自転車で通える」が、他の回答を引き離して多い。次いで「その他」、「本数が少なく不便」となっている。「その他」については、「車で通える」といった内容が多かった。



**【市内から通学の生徒を抽出】**

全体の傾向とほぼ同様であり、「徒歩・自転車で通える」割合はより高まる。



## 【その他内容】

- ・ J R、車だから
- ・ 自家用車があるから
- ・ 自分の車
- ・ 自家用車で通えるから
- ・ 所要時間が自家用車よりも長くなるため
- ・ 自家用車所有のため
- ・ 自分の車でかよえるから。
- ・ 車で通えてるから
- ・ 車で十分
- ・ 車があるから
- ・ 車で通学してるから
- ・ 車の方が都合がいいから
- ・ 自家用車があり運転できるため
- ・ 自分で運転してるから
- ・ 家が近いから
- ・ 大学が自宅に近いから
- ・ 歩いたほうが早いから
- ・ 悪天候や冬以外であれば徒歩で通えるため
- ・ J Rがあるからそうとうな事がない限り使わない
- ・ 電車乗換えでそっちの方が都合が良い
- ・ 大学から停留所が遠いから
- ・ 拓殖バスは考えられないほど小さく、満員過ぎて乗れない人もいるから
- ・ 便利だから
- ・ ちょうどよい時間がないから
- ・ バスで通うという考えがなかったから

## ⑥自由記入欄意見の概要

自由記入欄にはバスやJ Rについて、数多くの意見が記入され、高校生に比べるとJ Rの本数に関する意見が多くみられたほか、送迎バスに関するものが多い。

内容は、本数の少なさや運行時間（朝、帰り等）に関する意見が多い。

その他、拓大の近くに駅やバス停を設置してほしい、通学路となる歩道の除雪をこまめにしてほしいなどの意見もみられた。

## 【自由意見記入欄】

### 【バスに関する意見】

#### ◆本数や時間

- ・温度調節。時間を増やしてほしいです。
- ・本数を増やしてほしい。
- ・本数を増やして欲しい。
- ・送迎バスの時間を増やして欲しい
- ・深川駅から出る拓大行きの本数を増やして欲しい。
- ・バスが時間通りに到着してほしい
- ・朝早くのバスがない
- ・時間帯が合わせずらいし、なおかつバスの本数が少なすぎる。
- ・拓殖大学送迎バスの本数を増やして欲しい
- ・拓殖大学送迎バスの本数を増やして欲しい
- ・バスの来る時間が少し少ない
- ・バスの時間帯を増やして欲しい
- ・バスの本数をもっと増やして欲しい。バス停を増やしてほしい。
- ・私は車で通っていますが、天候がよくないときはバスを利用しています。バスは北竜線の本数ですが、一本遅れた時 次来る時間が遅いので、バスの来る回数を増やしてほしいです。
- ・拓殖大学無料送迎バスの本数、又はバスが止まる場所を増やして欲しいです。
- ・冬になり拓大から水曜4：10のバスが一本のみなので、他の曜日にもバスを出してほしいです。
- ・バスの本数を増やして欲しい。駅から大学までの距離を短くしてほしい。
- ・帰りのバスの時間をはやめてほしい。特に冬は暗くなるのが早いし危ないから。
- ・ミュージカル活動が終わった際に拓殖で貸切という形でもいいので深川-旭川間のバスが欲しいです。時間帯的に。
- ・拓大までのバスの本数を増やすか、拓大のところにバス停をつくったらいいんじゃないでしょうか？
- ・バスの本数増やしてほしい
- ・バスの本数が足りないです（文光町）。遅れて来る時が多いのは良いが、停車時間が短い。その為、遅刻しているのか先に発車しているのか分かりづらい。
- ・拓殖大学送迎バスを増やしてコースを変えて送迎してほしい。

#### ◆料金、その他

- ・合い席の協力を求められても気まずい
- ・人の乗降が少ないところはバスではなくワゴン車にすると良い。乗用車よりバスのほうが燃料費が安く済むから。スクールバスを地域住民全員が使えるようになれば良い。私のまちでは乗合タクシーがある。レシートで割引。
- ・バス時刻表、路線図が書かれた冊子が欲しい。
- ・バスの時刻表と路線図画のっている冊子が欲しいです。街を細かく回れるコミュニティバスがあると便利だと思います。
- ・バス停を増やして欲しい
- ・路線バスを深川駅を経由させてほしい。
- ・バスのひとつひとつの停留所に小屋を造って欲しい（冬が大変）
- ・料金を下げて欲しい。
- ・なぜに駅までのバス（市営）がないのか疑問です。（スクールバスを除く）全て市立病院止まりで天候の悪い時に駅まで行くのに不便。
- ・簡易という形式でもいいので深川ターミナルはつくったほうがいいと思います。
- ・送迎バスがあれば問題ないです。
- ・バスがたまに遅れることがあるので時間通りに来てもらえるとありがたいです。通学時に利用してとても助かっています。いつもありがとうございます。
- ・自宅から学校に来るまでのバスの本数が少なすぎる。冬に車で帰れない時に利用したいと思うが、本数がないのでバスを利用しようと思わない。沼田線に乗るのにバス停が遠い。

## 【JRに関する意見】

### ◆本数や時間

- ・終電の時間をもっと遅くしてほしい
- ・旭川駅の石北線と宗谷線の電車が少なすぎて帰るのがとても遅くなります。本当に辛いです。石北線は2時間に1本、1時間半に1本で、学校が終わっても9時近くまで帰れないときがあります。石北線の本数の少なさは異常です。ひどいです。学校の授業で遅くなるよりも、電車の待ち時間の方が疲れます。宗谷線も同様少なすぎます。通学、通勤する人の気持ちをまったく考えていません。私だけでなくほかの友達も石北線の少なさには怒りをおぼえています。まったく不便な鉄道です。石北線と宗谷線の本数を倍くらい増やしてほしいです。1時間半に1本は本当に考えられません。遅くて30分に1本ペースだと思います。今すぐ改善してください。これは石北線を利用している全ての人の意見だと思います。この紙に書いても無駄なのはわかります。ただ私は今、JR北海道の本数に怒りを感じています。
- ・18時台の普通電車を逃すと22時まで普通電車がいないのが不便。特急はあるが、学生にはその料金がきびしい。
- ・電車の本数をふやしてほしい
- ・電車の本数を増やす
- ・JRの深川-旭川の本数を増やして下さい。
- ・JRで18時～22時の間にJRが出ていないので20時ぐらいに増やしていただきたいです。18時に乗れなかった場合、22時まで待たなければならぬため。
- ・鉄道の本数が少なくて不便です。
- ・旭川駅～深川駅の普通列車を増やして欲しいです。特に深川→旭川の17時台、19時台以降
- ・18時と22時の普通電車に20時の普通電車があってほしいです。ミュージカル活動が毎回19時に終了するため。
- ・電車の本数の増加（普通列車）。旭川発の深川方面の最終の時間変更。
- ・JRの本数を増やして欲しい
- ・JRの本数を増やして欲しい普通列車の本数を増やして欲しい。6～10時の間に普通が無いのは厳しいです。
- ・深川～旭川の普通電車を増やして欲しいです。6～10時までないのはさすがに大変です。1時間に1本でもいいのでほしいです。
- ・拓殖駅作って下さい。普通電車の本数を増やして下さい。6時の電車を逃がすと10時まで待つのが大変です。
- ・普通電車の本数を増やして頂きたいです。
- ・深川⇄旭川間の普通列車を増やしていただきたいです。
- ・汽車の本数を増やしてほしい。普通列車の。
- ・岩見沢行きの普通電車が18：04をのがしたら21：15までないのでちょっと不便だなと思いました。
- ・18時の電車を乗り過ごすと旭川行きの普通電車が22時までないので、もし出来るのであれば20時とかにもう1本旭川行きの電車増やしていただきたいです。
- ・旭川行きの普通列車の時間増やして下さい。
- ・帰りの19：00以降などの電車の本数を充実させてほしいです。
- ・深川から旭川の汽車の本数を増やして欲しいです。（18時以降の）
- ・旭川まで帰ることのできるJRを増やしてほしいです。
- ・できないかもしれませんが、鉄道の来る時間をもう少し早くしてほしいです。
- ・JR 旭川-深川の普通列車の本数を増やして欲しいです。拓大前駅を作って欲しいです。
- ・旭川⇄深川間の普通汽車を増やして欲しい。
- ・留萌線のJRの本数を増やして欲しい
- ・電車の運行本数が少なくて不便です。
- ・JRの本数を増やして欲しい！2限目から授業のときに乗れるような・・・。1時間に2本あればうれしい。
- ・私は1年生の時、留萌線を利用してて、9：10から授業なのですが、深川に着く汽車の時間が7：47と9：09で都合が悪かったから、合う時間が欲しかった。
- ・電車の乗る時間を2・3時間に1回でなく、1時間に1回乗れるようにしてほしいです。
- ・深川駅から旭川の汽車の本数を増やして欲しい。（普通列車）
- ・JR 18時10分以降の深川→旭川の普通列車が22時9分までないのがとても不便です。普通列車の本数をもっと増やしてほしいです！！そうすれば普通券のままお金を払わずに特急に乗る人がいなくなると思います。

#### ◆料金、その他

- もうちょっと特急料金を安くしてほしい
- 北秩父別駅に毎回とまってほしい
- 登校時間に踏み切りで足止めしてしまう事をできるだけ減らしてもらいたいです。
- 拓大の近くに駅を作ってくれたら、本当に嬉しい
- 鉄道の料金をもう少しだけでいいので安くしてほしいです。
- 大学⇄深川駅までが遠いので途中で駅をつくってほしい。駅から拓大行きバスを送迎バスでなくても良いので運行してほしい。大学から駅までの線路沿いの歩道を除雪して欲しい。遠回りしなければいけないので大変です。

#### 【バス・JR両方に関する意見、その他意見】

- バスの本数を増やしてください。拓大あたりに駅あったらうれしいです。
- 夜間、駅から家まで通るバスがなくて不便なので、夜8時以降のバスもあると便利だと思います。電車（深川～旭川の普通電車）の本数を増やしてほしい。拓大の近くに駅を作って欲しい。
- バスの場合、16・18時台に深川→旭川のバスがないので、学校が終わる時間に丁度いい線がない。更に待つ場所（時間をつぶす手段）も限られるので、冬になるとそれが心配だ。夕方は1時間に1本バスがあるとよい。電車も深川から旭川への普通列車が6時台を逃すと10時台まで待つことになるので改善して欲しい。7時台、8時台にも1本あるとよい。
- 普通列車の時間が空きすぎているので待つ時間長くてとても困る。ちょうどいい時間がなくて学校へ行かなくてもいい時間に行って長く待っている時間がつらい。拓殖大学前にバス停が欲しい。
- バスもJRも深川-秩父別間の最終の時間早くて不便です。どちらかに9時くらいのがあればとても便利になると思います。JRが1時間に1本あってほしいです。
- 拓大の近くに駅を作って欲しいです。JRの本数を増やしてほしい。送迎バスも毎時間。
- バス・JRの時間を増やしてほしい。
- 鉄道もバスも高いから乗らない
- 時刻表の一覧を駅に置いて欲しい
- いつもありがとうございます。

- 拓殖大学の近くに新しく駅をつくってほしいです。拓殖大学送迎バスの本数をふやしてほしいです。線路沿いの歩道を除雪してほしいです。あそこが除雪されることで便利になります。お願いします。
- バスの遅れが多いのもっとシビアな時間帯に。バスの本数を増やしてほしいです。鉄道の本数も増やしてほしい。
- いつもJRとバス、ありがとうございます！
- 冬の除雪をもう少ししてほしいです。アパートから学校まで道がないときがありました。
- 気軽に西町や文光町のあたりから総合体育館にいけるようになってほしい。
- もう少し歩道の除雪を行って欲しい。
- 拓大付近にある並木道が冬は除雪しないそうで、通学の際 遠回りをしなくてはいけないことになります。どうか除雪して下さい。
- 徒歩か自転車で駅まで行ってるので、とくにありません。
- 除雪をこまめにしてほしいです。
- 除雪をこまめにしてほしい

## 【参考】アンケート調査票

### 1. 高校生アンケート

#### 通学手段アンケート 高校生用

深川市では現在、市内における地域公共交通のあり方についての検討を進めています。この一環として、通学にも利用しやすいバスの運行方法などを検討するため、みなさまの通学手段の実態についてのアンケート調査を実施いたします。ご協力のほど、よろしくお願いいたします。回答結果はすべて統計データとしてのみ使用いたしますので、回答者の方にご迷惑をおかけすることはありません。

問い合わせ先：深川市 企画総務部 企画財政課 企画係 電話 0164-26-2246（直通）

学 校 名					
住 所	深川市内	1. 深川地区	2. 一巳地区	3. 納内地区	4. 音江地区
	深川市外	5. 多度志地区	6. 旭川市	7. 滝川市	8. 沼田町
		9. 秩父別町	10. 妹背牛町	11. 北竜町	12. 雨竜町
		13. 幌加内町	14. その他（		）

問1 現在の通学の主な「交通手段」について、夏と冬それぞれあてはまる番号を記入して下さい。

（例：JRで深川駅に来てそこから徒歩といった場合は「3」と記入して下さい）

通学の交通手段	夏（雪がない季節）	
	登校時	下校時
1. 徒歩のみ		
2. 自転車		
3. JR		
4. バス		
5. JRとバス		
6. JRと自転車		
7. バスと自転車		
8. タクシー		
9. 自家用車等での送迎		

通学の交通手段について、あてはまる番号を夏・冬それぞれ記入してください

冬（雪がある季節、雨など天候が悪いときも含む）	
登校時	下校時

「通学手段にバスを利用している方」 → 問2-1、問2-2にご回答下さい。

「通学手段にバスを利用していない方」 → 問3(裏面)にご回答下さい。

●「通学手段にバスを利用している方」にお尋ねします。

問2-1 利用している路線について教えて下さい。（複数可）

- |                             |                      |
|-----------------------------|----------------------|
| 1. 深川市内線・西北星線（西北星・曙団地⇄市立病院） | 2. 多度志線（多度志⇄市立病院）    |
| 3. 沼田線（沼田駅前⇄市立病院）           | 4. 深名線（幌加内⇄深川駅前）     |
| 5. 更進線（更進⇄納内⇄市立病院）          | 6. 深旭線（旭川⇄納内⇄市立病院）   |
| 7. 深滝線（滝川⇄雨竜経由⇄市立病院）        | 8. 滝深線（滝川⇄音江経由⇄市立病院） |
| 9. 北竜線（北竜温泉⇄市立病院）           | 10. 留萌旭川線（留萌⇄深川⇄旭川）  |
| 11. その他（具体的に                | ）                    |

問2-2 料金の支払方法について教えて下さい。（一つだけに○）

- |        |        |       |
|--------|--------|-------|
| 1. 定期券 | 2. 回数券 | 3. 現金 |
|--------|--------|-------|

裏面に続きます

●「通学手段にバスを利用していない方」にお尋ねします。

問3 通学手段にバスを利用していない理由について教えてください。(複数可)

- |                         |                       |
|-------------------------|-----------------------|
| 1. 徒歩や自転車で通えるから         | 2. 自宅の近くにバス停がないから     |
| 3. 通学に便利な(使える)バス路線がないから | 4. 乗換が必要でバス一本では行けないから |
| 5. 運行本数が少なく不便だから        | 6. 部活で時間帯が合わないから      |
| 7. 送迎で問題がないから           | 8. バス料金が安いから          |
| 9. その他 ( )              |                       |

以上でアンケートは終了です。ご協力ありがとうございました。

公共交通（鉄道、バスなど）について、改善してほしいことなど、ご意見があれば、下記記入欄にご記入ください。

## 2. 大学生アンケート

### 通学手段アンケート 大学生用

深川市では現在、市内における地域公共交通のあり方についての検討を進めています。この一環として、通学にも利用しやすいバスの運行方法などを検討するため、みなさまの通学手段の実態についてのアンケート調査を実施いたします。ご協力のほど、よろしくお願いいたします。回答結果はすべて統計データとしてのみ使用いたしますので、回答者の方にご迷惑をおかけすることはありません。

問い合わせ先：深川市 企画総務部 企画財政課 企画係 電話 0164-26-2246（直通）

住 所	深川市内	1. 深川地区	2. 一巳地区	3. 納内地区	4. 音江地区
	深川市外	5. 多度志地区	6. 旭川市	7. 滝川市	8. 沼田町
		9. 秩父別町	10. 妹背牛町	11. 北竜町	12. 雨竜町
		13. 幌加内町	14. その他（		）

**問1** 現在の通学の主な「交通手段」について、夏と冬それぞれあてはまる番号を記入して下さい。

（例：JRで深川駅に来てそこから徒歩といった場合は「3」と記入して下さい）

通学の交通手段	夏（雪がない季節）	
	登校時	下校時
1. 徒歩のみ		
2. 自転車		
3. JR		
4. バス		
5. JRとバス		
6. JRと自転車		
7. バスと自転車		
8. タクシー		
9. 自家用車等での送迎		
10. 自家用車(自分で運転)		
	冬（雪がある季節、雨など天候が悪いときも含む）	
	登校時	下校時

通学の交通手段について、あてはまる番号を夏・冬それぞれ記入してください

「通学手段にバスを利用している方」 → 問2-1、問2-2にご回答下さい。

「通学手段にバスを利用していない方」 → 問3(裏面)にご回答下さい。

●「通学手段にバスを利用している方」にお尋ねします。

**問2-1** 利用している路線について教えてください。（複数可）

- |                             |                      |
|-----------------------------|----------------------|
| 1. 深川市内線・西北星線（西北星・曙団地⇄市立病院） | 2. 多度志線（多度志⇄市立病院）    |
| 3. 沼田線（沼田駅前⇄市立病院）           | 4. 深名線（幌加内⇄深川駅前）     |
| 5. 更進線（更進⇄納内⇄市立病院）          | 6. 深旭線（旭川⇄納内⇄市立病院）   |
| 7. 深滝線（滝川⇄雨竜経由⇄市立病院）        | 8. 滝深線（滝川⇄音江経由⇄市立病院） |
| 9. 北竜線（北竜温泉⇄市立病院）           | 10. 留萌旭川線（留萌⇄深川⇄旭川）  |
| 11. 拓殖大学送迎バス                | 12. その他（具体的に         |
|                             | ）                    |

**問2-2** 料金の支払方法について教えてください。（一つだけに○）

- |        |        |       |            |
|--------|--------|-------|------------|
| 1. 定期券 | 2. 回数券 | 3. 現金 | 4. 送迎バスで無料 |
|--------|--------|-------|------------|

裏面に続きます

●「通学手段にバスを利用していない方」にお尋ねします。

問3 通学手段にバスを利用していない理由について教えてください。(複数可)

- |                         |                       |
|-------------------------|-----------------------|
| 1. 徒歩や自転車で通えるから         | 2. 自宅の近くにバス停がないから     |
| 3. 通学に便利な(使える)バス路線がないから | 4. 乗換が必要でバス一本では行けないから |
| 5. 運行本数が少なく不便だから        | 6. 部活で時間帯が合わないから      |
| 7. 送迎で問題がないから           | 8. バス料金が安いから          |
| 9. その他 (                | )                     |

以上でアンケートは終了です。ご協力ありがとうございました。

公共交通（鉄道、バスなど）について、改善してほしいことなど、ご意見があれば、下記記入欄にご記入ください。

### 3-4 公共交通に関する深川市民アンケート調査

#### 【調査概要】

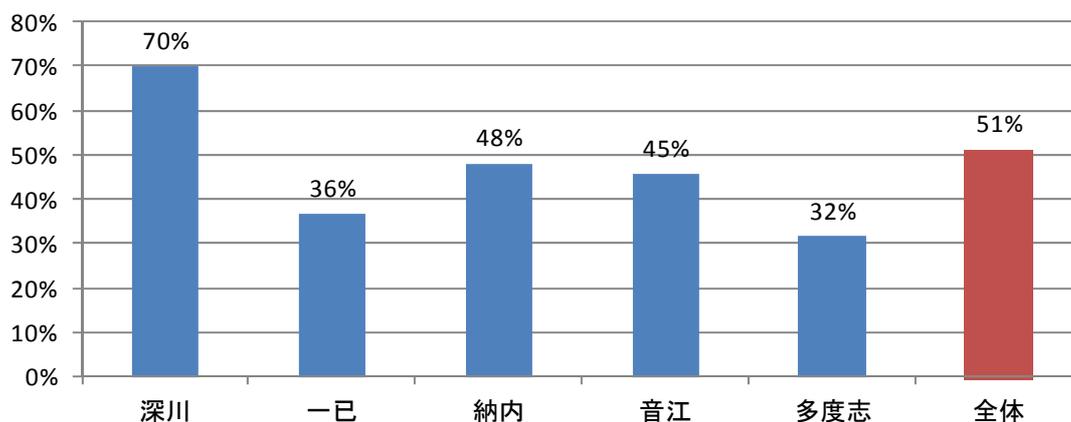
実施時期	平成27年10月
配付・回収	地区別・年齢別バランスを考慮した中で1,000人を無作為抽出し、郵送配付、郵送回収により実施
配布数	1,000票
回収数	511票
回収率	51.1%

回収率は、全体では51.1%と非常に高く、市民の関心の高さが伺える。

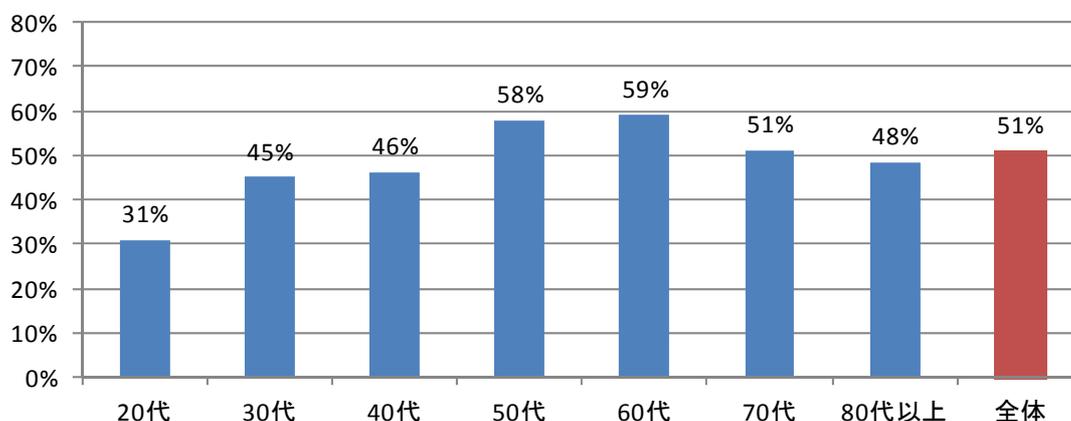
地区別では深川地区が70%と非常に高く、一已地区、多度志地区が30%台と低い。年代別では50代、60代が高く、20代が低い結果となっている。

参考：地区別・年代別回収率（地区・年代未回答除く）

#### 地区別回収率



#### 年代別回収率



【地区別・年代別発送数】

	深川	一已	納内	音江	多度志		合計	年代別 構成比
20代	25	23	6	14	3		71	7.1%
30代	21	35	19	17	8		100	10.0%
40代	35	38	15	22	7		117	11.7%
50代	30	57	23	34	6		150	15.0%
60代	39	78	30	39	10		196	19.6%
70代	46	66	36	43	14		205	20.5%
80代以上	39	43	25	29	25		161	16.1%
合計	235	340	154	198	73		1,000	100.0%
地区別 構成比	23.5%	34.0%	15.4%	19.8%	7.3%		100.0%	

【地区別・年代別回収数】

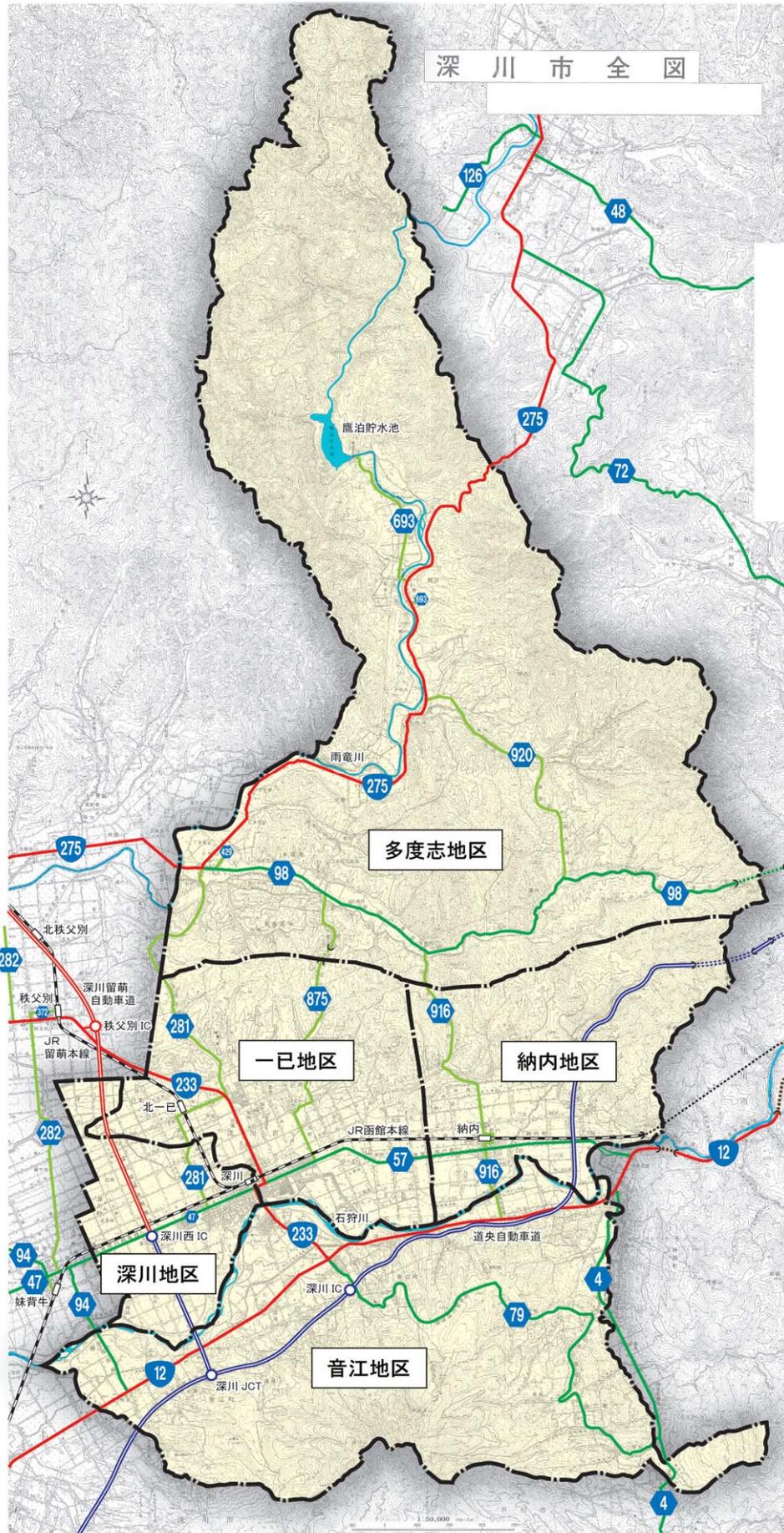
	深川	一已	納内	音江	多度志	無回答	合計	年代別 構成比
20代	12	5	2	3			22	4.3%
30代	17	8	10	6	2	2	45	8.8%
40代	22	11	7	10	3	1	54	10.6%
50代	21	25	16	21	3	1	87	17.0%
60代	28	41	15	20	3	9	116	22.7%
70代	29	21	18	20	6	11	105	20.5%
80代以上	33	12	6	10	6	11	78	15.3%
無回答	2	1				1	4	0.8%
合計	164	124	74	90	23	36	511	100.0%
地区別 構成比	32.1%	24.3%	14.5%	17.6%	4.5%	7.0%	100.0%	

【地区別・年代別回収率】

	深川	一已	納内	音江	多度志	年代別
20代	48.0%	21.7%	33.3%	21.4%	0.0%	31.0%
30代	81.0%	22.9%	52.6%	35.3%	25.0%	45.0%
40代	62.9%	28.9%	46.7%	45.5%	42.9%	46.2%
50代	70.0%	43.9%	69.6%	61.8%	50.0%	58.0%
60代	71.8%	52.6%	50.0%	51.3%	30.0%	59.2%
70代	63.0%	31.8%	50.0%	46.5%	42.9%	51.2%
80代以上	84.6%	27.9%	24.0%	34.5%	24.0%	48.4%
地区別	69.8%	36.5%	48.1%	45.5%	31.5%	51.1%

※四捨五入の表記の都合上、回答割合の合計が100%にならない場合があります。  
また複数回答の間は、回答割合の合計は100%を超えます。

図 地区区分

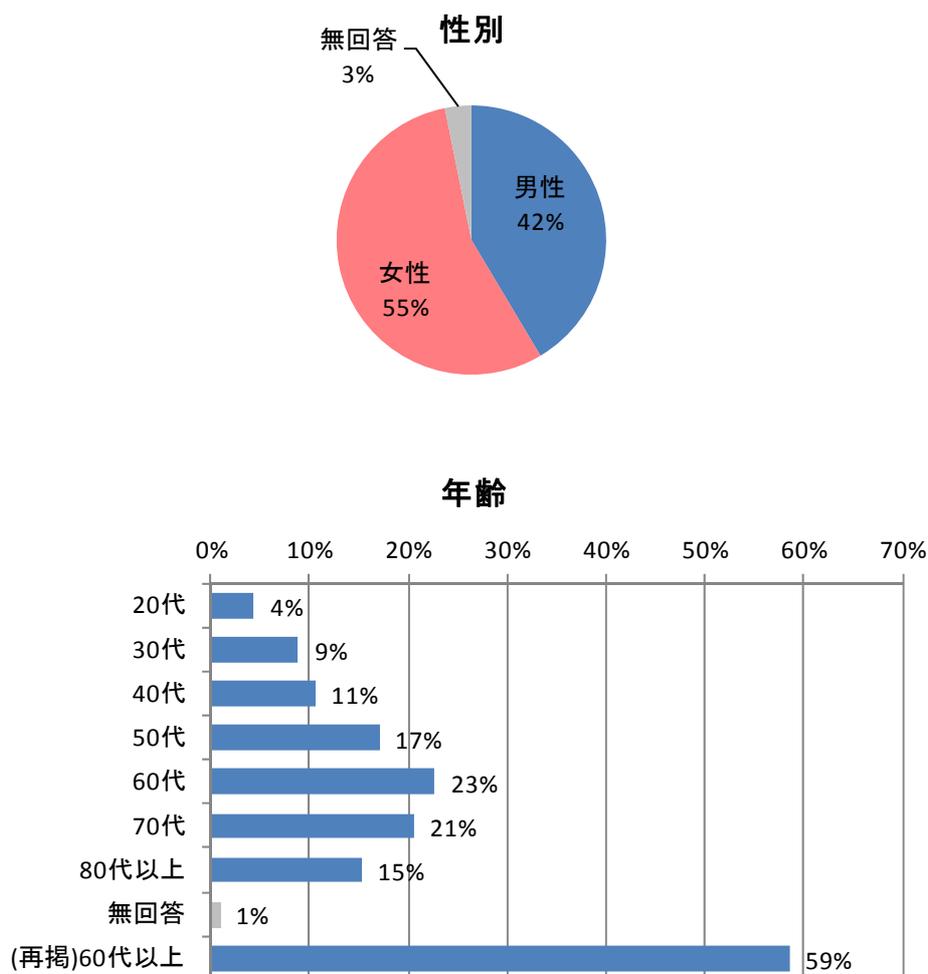


## (1) 回答者属性

### ① 性別・年齢

回答者は女性の方が多く55%、男性は42%である。

年代は60代がもっとも多く23%、次いで70代の21%であり、60代以上で合算すると全体の6割近くを占める。

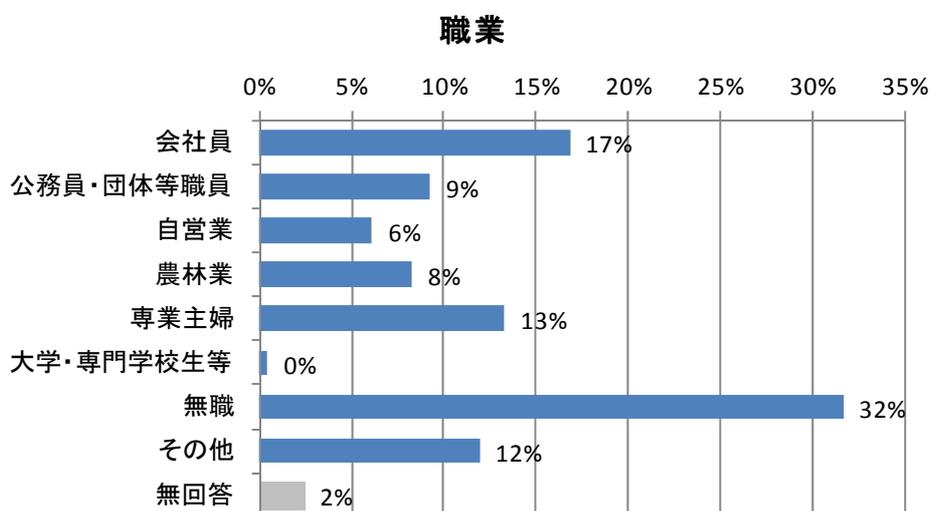


	回答数	構成比
男性	212	41.5%
女性	283	55.4%
無回答	16	3.1%
合計	511	100.0%

	回答数	構成比
20代	22	4.3%
30代	45	8.8%
40代	54	10.6%
50代	87	17.0%
60代	116	22.7%
70代	105	20.5%
80代以上	78	15.3%
無回答	4	0.8%
(再掲)60代以上	299	58.5%
合計	511	100.0%

## ② 職業

回答者の職業は「無職」がもっとも多く32%を占め、次いで「会社員」が17%、「専業主婦」が13%となっている。

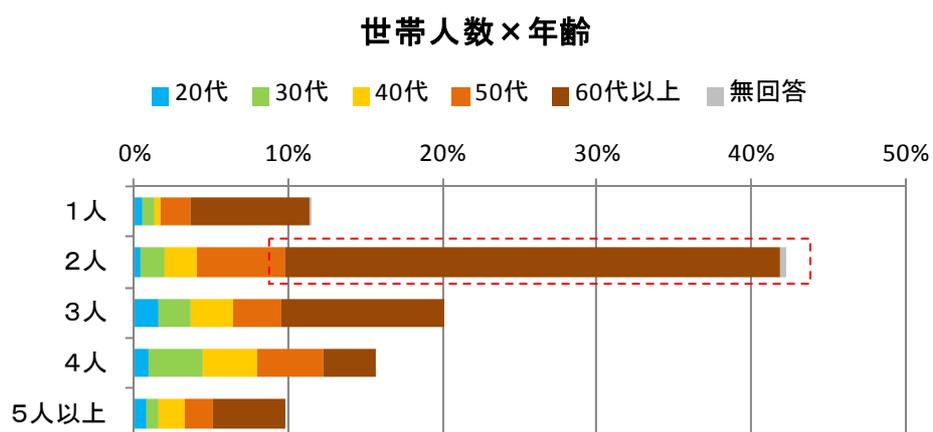
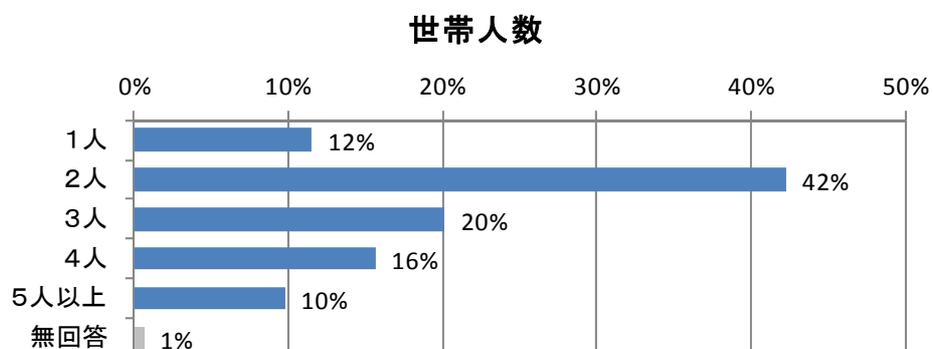


	回答数	構成比
会社員	86	16.8%
公務員・団体等職員	47	9.2%
自営業	31	6.1%
農林業	42	8.2%
専業主婦	68	13.3%
大学・専門学校生等	2	0.4%
無職	162	31.7%
その他	61	11.9%
無回答	12	2.3%
合計	511	100.0%

### ③ 世帯人数

回答者の世帯人数は「2人」がもっとも多く42%を占め、次いで「3人」が20%となっている。

これを年代別で見ると、60歳以上の2人世帯が30%以上となっている。

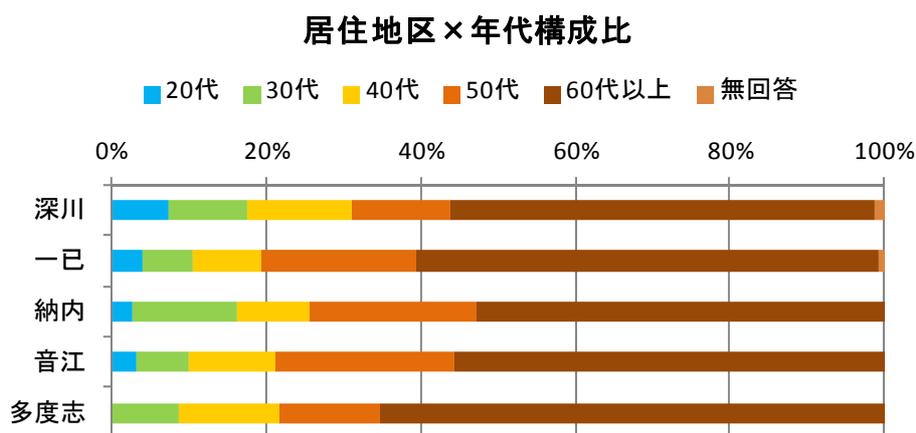
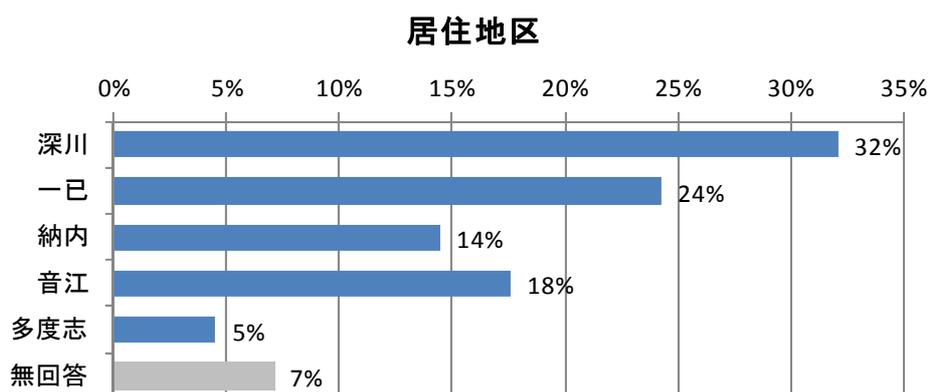


	1人	2人	3人	4人	5人以上	無回答	合計
回答数	59	216	103	80	50	3	511
構成比	11.5%	42.3%	20.2%	15.7%	9.8%	0.6%	100.0%
20代	3	2	8	5	4		22
30代	4	8	11	18	4		45
40代	2	11	14	18	9		54
50代	10	29	16	22	9	1	87
60代以上	39	164	54	17	24	1	299
無回答	1	2				1	4
20代	0.6%	0.4%	1.6%	1.0%	0.8%	0.0%	4.3%
30代	0.8%	1.6%	2.2%	3.5%	0.8%	0.0%	8.8%
40代	0.4%	2.2%	2.7%	3.5%	1.8%	0.0%	10.6%
50代	2.0%	5.7%	3.1%	4.3%	1.8%	0.2%	17.0%
60代以上	7.6%	32.1%	10.6%	3.3%	4.7%	0.2%	58.5%
無回答	0.2%	0.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.2%	0.8%

#### ④ 居住地区

居住地区は「深川地区」がもっとも多く32%、次いで「一已地区」の24%、「音江地区」の18%となっている。

また居住地区別の年代構成比をみると、深川地区が他地区に比して若年層の回収率が高いこともあり、40代以下の割合がやや高いものの、60代以上が概ね4割前後を占めるのはどの地区も同様である。



	深川	一已	納内	音江	多度志	無回答	合計
回答数	164	124	74	90	23	36	511
構成比	32.1%	24.3%	14.5%	17.6%	4.5%	7.0%	100.0%
20代	12	5	2	3			22
30代	17	8	10	6	2	2	45
40代	22	11	7	10	3	1	54
50代	21	25	16	21	3	1	87
60代以上	90	74	39	50	15	31	299
無回答	2	1				1	4
20代	7.3%	4.0%	2.7%	3.3%	0.0%	0.0%	4.3%
30代	10.4%	6.5%	13.5%	6.7%	8.7%	5.6%	8.8%
40代	13.4%	8.9%	9.5%	11.1%	13.0%	2.8%	10.6%
50代	12.8%	20.2%	21.6%	23.3%	13.0%	2.8%	17.0%
60代以上	54.9%	59.7%	52.7%	55.6%	65.2%	86.1%	58.5%
無回答	1.2%	0.8%	0.0%	0.0%	0.0%	2.8%	0.8%

郵便番号	住所	回答数	構成比	
074-0001	深川市 一条	5	1.0%	
074-0002	深川市 二条	13	2.5%	
074-0003	深川市 三条	6	1.2%	
074-0004	深川市 四条	8	1.6%	
074-0005	深川市 五条	8	1.6%	
074-0006	深川市 六条	10	2.0%	
074-0007	深川市 七条	12	2.3%	
074-0008	深川市 八条	8	1.6%	
074-0009	深川市 九条	5	1.0%	
074-0011	深川市 緑町	10	2.0%	
074-0012	深川市 西町	19	3.7%	
074-0013	深川市 文光町	14	2.7%	
074-0014	深川市 開西町	5	1.0%	
074-0015	深川市 メム（芽生）	15	2.9%	
074-0021	深川市 稲穂町	8	1.6%	
074-0022	深川市 北光町	48	9.4%	
074-0023	深川市 太子町	4	0.8%	
074-0024	深川市 新光町	10	2.0%	
074-0025	深川市 錦町	4	0.8%	
074-0026	深川市 錦町西		0.0%	
074-0027	深川市 錦町北	4	0.8%	
074-0028	深川市 一巳町	38	7.4%	
074-0031	深川市 あげぼの町	37	7.2%	
074-0141	深川市 多度志	15	2.9%	
074-0142	深川市 宇摩	1	0.2%	
074-0143	深川市 ウッカ		0.0%	
074-0144	深川市 鷹泊	4	0.8%	
074-0145	深川市 幌内		0.0%	
074-0146	深川市 湯内	4	0.8%	
074-0147	深川市 多度志南	4	0.8%	
074-1161	深川市 音江町（更進）	3	0.6%	
074-1162	深川市 音江町（菊丘）	2	0.4%	
074-1163	深川市 音江町（吉住）	1	0.2%	
074-1164	深川市 音江町（国見23～298番地）		0.0%	
074-1271	深川市 音江町（広里）・広里町（1～5丁目）	39	7.6%	
074-1272	深川市 音江町（国見その他）	1	0.2%	
074-1273	深川市 音江町（1～2丁目・音江）	27	5.3%	
074-1274	深川市 音江町（豊泉）	11	2.2%	
074-1275	深川市 音江町（向陽）	5	1.0%	
074-1276	深川市 音江町（稲田）	2	0.4%	
078-0151	深川市 納内町	58	11.4%	
078-0152	深川市 音江町（内園）	4	0.8%	
078-0153	深川市 納内町北	5	1.0%	
078-0154	深川市 納内町グリーンタウン	11	2.2%	
		無回答	23	4.5%
	合 計	511	100.0%	

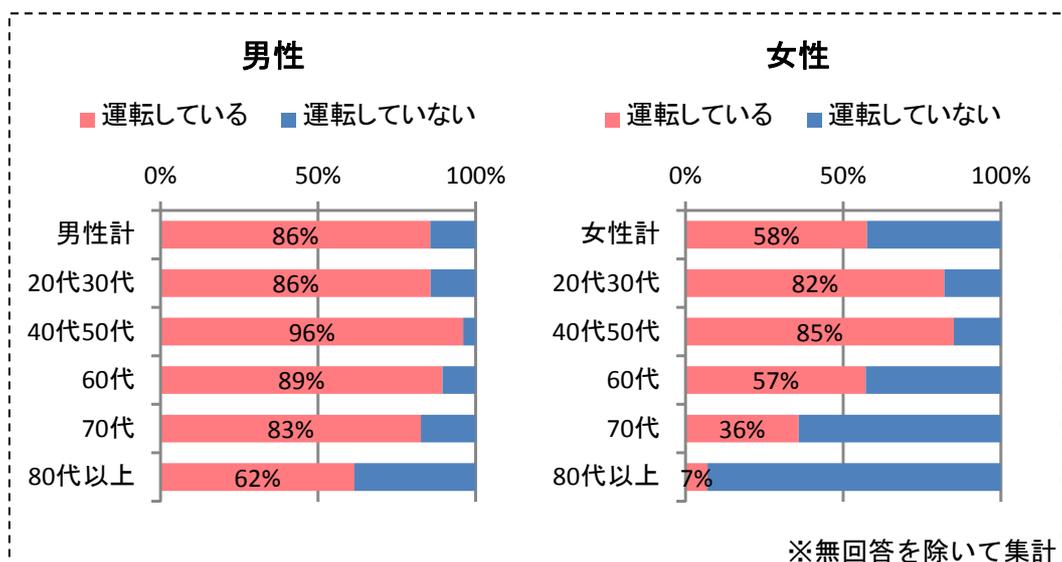
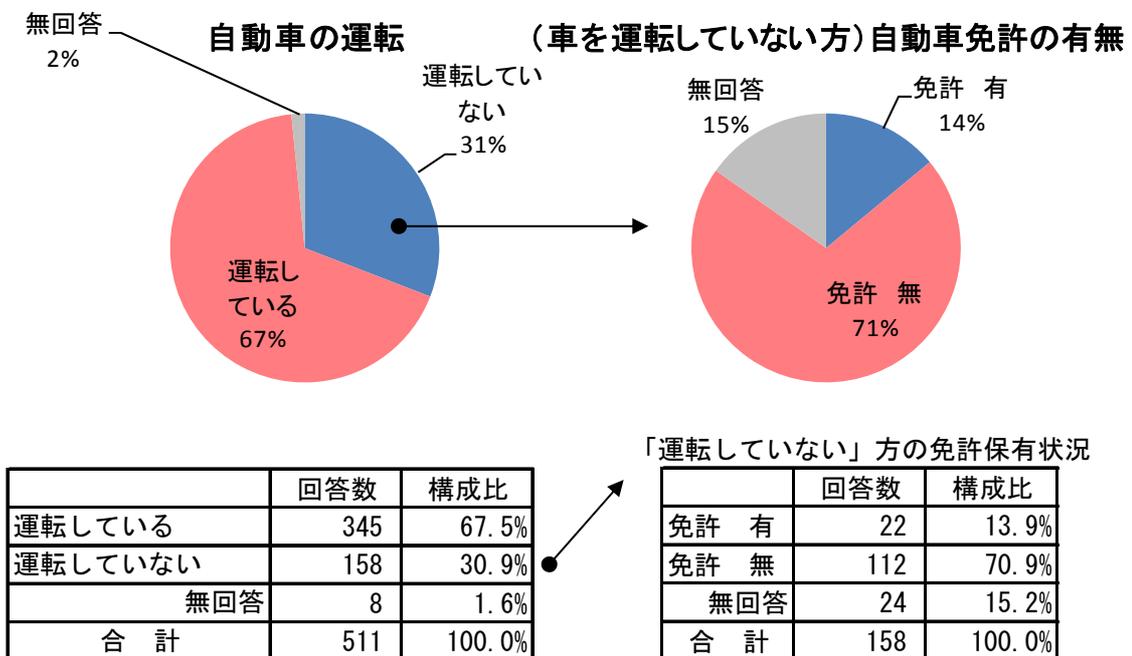
## (2) 自動車の利用状況

### ① 自動車の運転

普段から自動車を運転している方は67%、運転していない方は31%であった。車を運転していない方の7割は、自動車の運転免許を持っていない。(無回答も含めると86%となる。)

自動車の運転について、性別・年代別にみると、男性は全体で86%で、年代別にみても70代までは80%を超えており、80代以上になっても60%以上の方が運転する。

一方、女性は全体で58%で、年代別では50代までは80%を超えているが、60代で57%、70代では36%となり、80代以上は7%となる。



免許を保有していない方の7割は、60代以上の女性である。

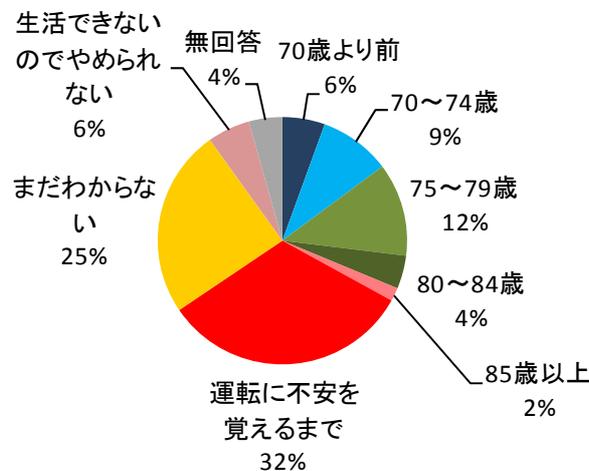
	回答数			構成比		
	男性	女性	合計	男性	女性	合計
20代30代	3	3	6	2.9%	2.9%	5.9%
40代50代	1	7	8	1.0%	6.9%	7.8%
60代	3	14	17	2.9%	13.7%	16.7%
70代	4	27	31	3.9%	26.5%	30.4%
80代以上	7	33	40	6.9%	32.4%	39.2%
合計	18	84	102	17.6%	82.4%	100.0%

赤枠合計 72.5% ※無回答を除いて集計

現在車を運転している方の今後の運転の予定は、「運転に不安を感じるまで」がもっとも多く32%、次いで「まだわからない」が25%となっており、明確に何歳までとは決めていない方が多い。

一方で85歳までに運転をやめると回答された方の合計は31%、「運転しないと生活できないのでやめられない」が6%となっている。

### (車を運転している方)今後の運転の予定



### 「運転している」方 何歳ぐらいまで運転するか（予定）

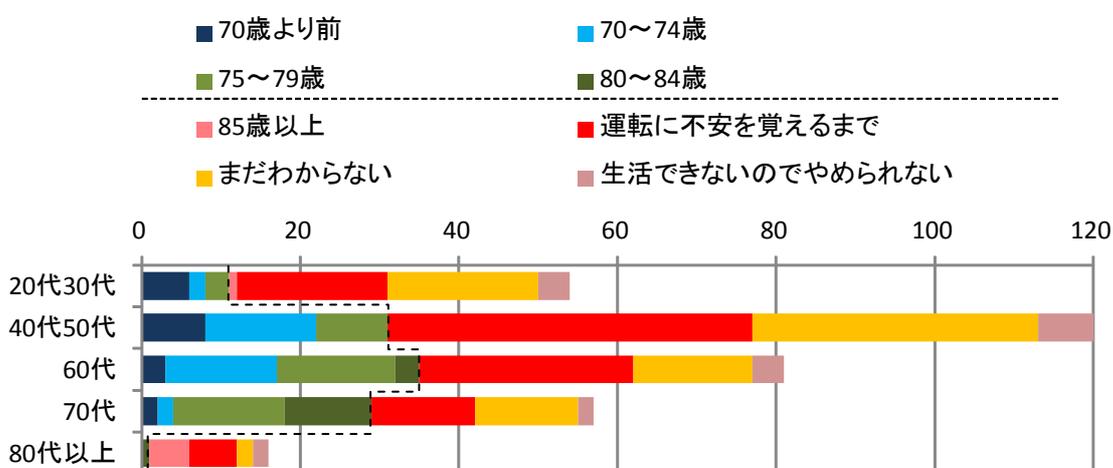
	回答数	構成比
70歳より前	19	5.5%
70～74歳	32	9.3%
75～79歳	42	12.2%
80～84歳	15	4.3%
85歳以上	6	1.7%
運転に不安を感じるようになるまで	112	32.5%
まだわからない	85	24.6%
運転しないと生活できないのでやめられない	19	5.5%
無回答	15	4.3%
合計	345	100.0%

今後の運転の予定を年代別にみると、50代以下は「運転に不安を覚えるまで」と「まだわからない」で7割近くを占めている。

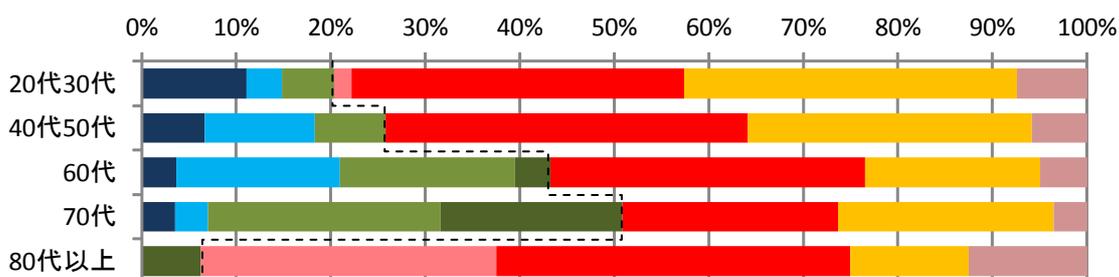
60代70代になるとある程度の年齢で運転をやめようという方が4～5割を占めるようになる。

しかし80代まで運転を続けている方は、「運転に不安を覚えるまで」がもっとも多く、次いで「85歳以上」「まだわからない」と続き、9割以上の方が、運転の継続意思を有している。

年代別今後の運転の予定(回答者数)



年代別今後の運転の予定(構成比)



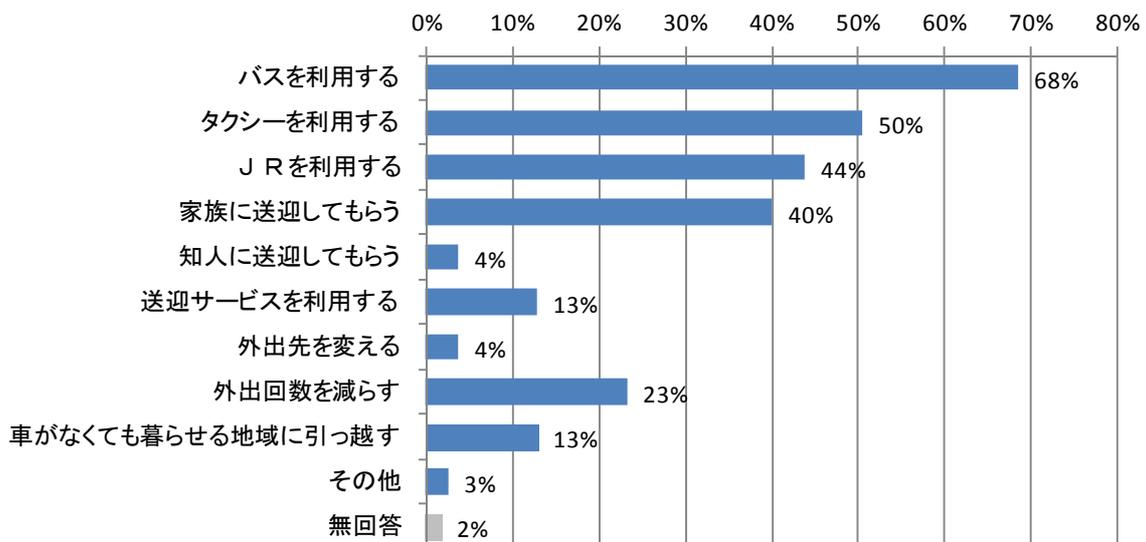
※無回答を除いて集計

	20代30代	40代50代	60代	70代	80代以上	合 計
70歳より前	6	8	3	2		19
70～74歳	2	14	14	2		32
75～79歳	3	9	15	14		41
80～84歳	0		3	11	1	15
85歳以上	1				5	6
運転に不安を覚えるまで	19	46	27	13	6	111
まだわからない	19	36	15	13	2	85
生活できないのでやめられない	4	7	4	2	2	19
合 計	54	120	81	57	16	328
70歳より前	11.1%	6.7%	3.7%	3.5%		5.8%
70～74歳	3.7%	11.7%	17.3%	3.5%		9.8%
75～79歳	5.6%	7.5%	18.5%	24.6%		12.5%
80～84歳			3.7%	19.3%	6.3%	4.6%
85歳以上	1.9%				31.3%	1.8%
運転に不安を覚えるまで	35.2%	38.3%	33.3%	22.8%	37.5%	33.8%
まだわからない	35.2%	30.0%	18.5%	22.8%	12.5%	25.9%
生活できないのでやめられない	7.4%	5.8%	4.9%	3.5%	12.5%	5.8%
合 計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

※無回答を除いて集計

車を運転できなくなったときの移動手段については、「バスを利用する」がもっとも多く68%、次いで「タクシーを利用する」50%、「JRを利用する」が44%、「家族に送迎してもらおう」が40%と多くなっている。

(車を運転している方)運転できなくなったときの移動手段  
(複数回答)



「運転している」方

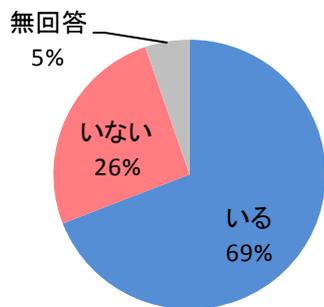
運転できなくなったときの移動手段（複数回答）

	回答数	構成比	
バスを利用する	236	68.4%	
タクシーを利用する	174	50.4%	
JRを利用する	151	43.8%	
家族に送迎してもらう	138	40.0%	
知人に送迎してもらう	13	3.8%	
送迎サービスを利用する	44	12.8%	
外出先を変える	13	3.8%	
外出回数を減らす	80	23.2%	
車がなくても暮らせる地域に引っ越す	44	12.8%	
その他	9	2.6%	
	無回答	6	1.7%
回答者数	345	100.0%	

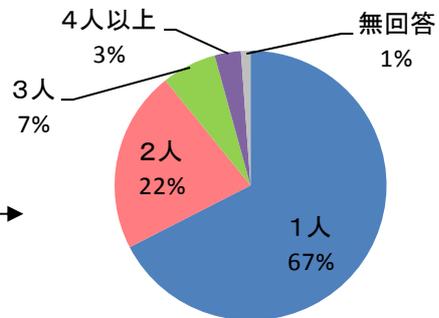
② 同居家族の運転

同居家族にも車を運転する人がいる方は69%、その人数は1人がもっとも多く67%、次いで2人が22%となっている。

同居家族で車を運転する人



(同居家族で車を運転する人)人数



	回答数	構成比
いる	353	69.1%
いない	131	25.6%
無回答	27	5.3%
合計	511	100.0%

「いる」場合の人数

	回答数	構成比
1人	238	67.4%
2人	77	21.8%
3人	23	6.5%
4人以上	11	3.1%
無回答	4	1.1%
合計	353	100.0%

なお、普段自動車の運転をせず、同居家族にも運転する人がいないと回答した方は64人で、全体の13%、60歳以上の女性が多い。

### 普段自動車の運転をせず、同居家族にも運転する人がいない方の性別・年代

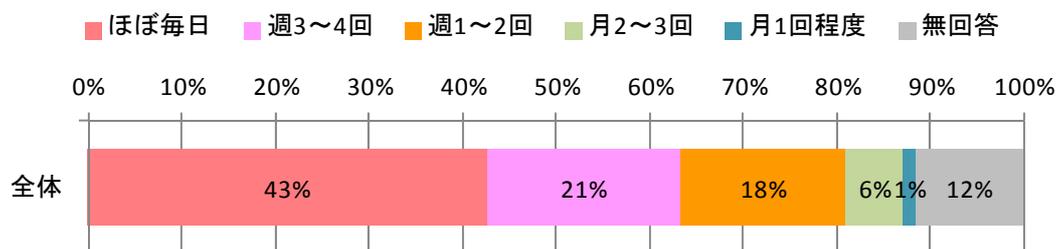
	男性	女性	無回答	合計
20代30代	2	2		4
40代50代	2	5		7
60代	5	10		15
70代	5	13		18
80代以上	5	14	1	20
合計	19	44	1	64
20代30代	3.1%	3.1%		6.3%
40代50代	3.1%	7.8%		10.9%
60代	7.8%	15.6%		23.4%
70代	7.8%	20.3%		28.1%
80代以上	7.8%	21.9%	1.6%	31.3%
合計	29.7%	68.8%	1.6%	100.0%

### (3) 外出の状況

#### ① 日常生活の外出頻度

日常生活の外出頻度は、「ほぼ毎日」がもっとも多く43%、次いで「週3～4回」が21%、「週1～2回」が18%となっており、週1回以上を合計すると80%を超える。

#### 日常生活の外出頻度

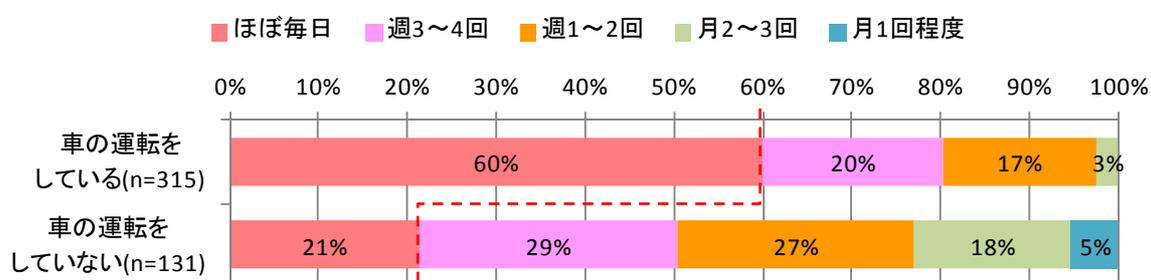


	回答数	構成比
ほぼ毎日	218	42.7%
週3～4回	106	20.7%
週1～2回	90	17.6%
月2～3回	31	6.1%
月1回程度	7	1.4%
無回答	59	11.5%
合計	511	100.0%

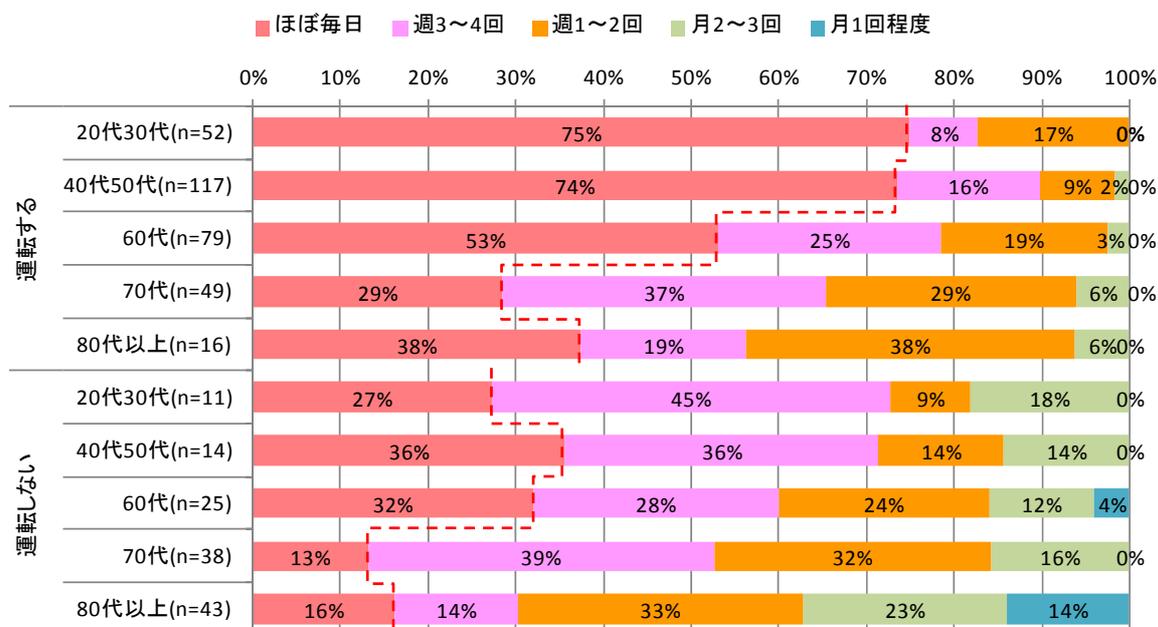
外出頻度を車の運転の状況とクロス集計をとると、車を運転する方は、「ほぼ毎日」が60%であるのに対し、車を運転しない方は21%となっている。全般的に車を運転しない方の外出頻度は、車を運転する方に比べ、低いことがわかる。

また年代別にみても、車の運転をする・しないが外出頻度に大きな差を生み出している。

車の運転と日常生活の外出頻度(無回答除く)



車の運転と年代と日常生活の外出頻度(無回答除く)



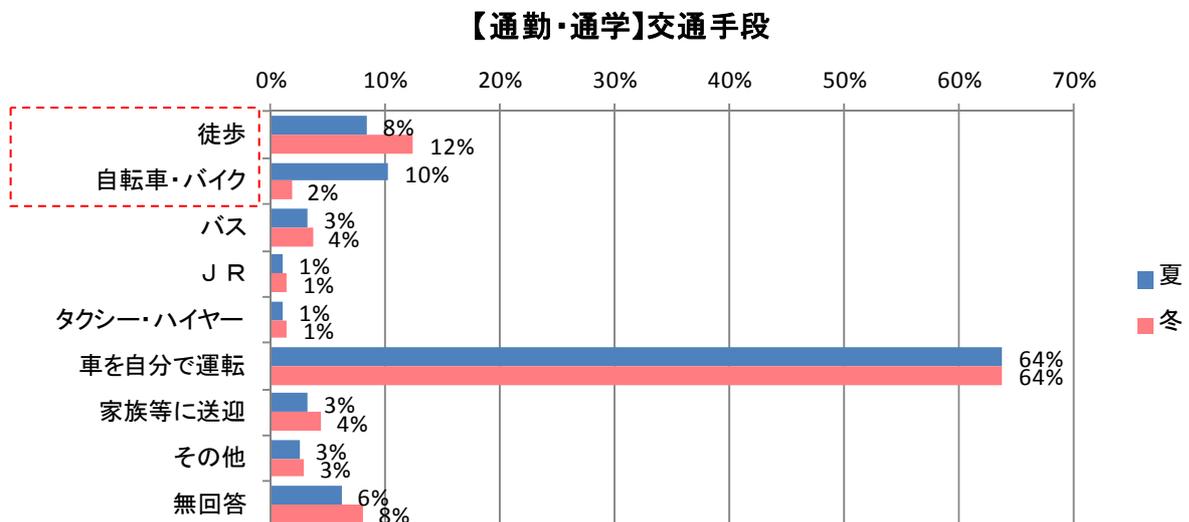
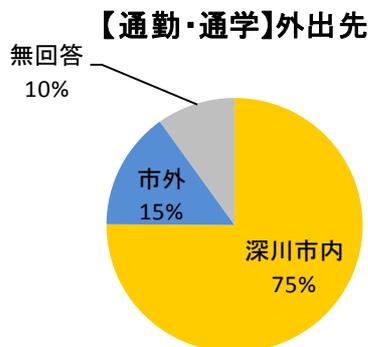
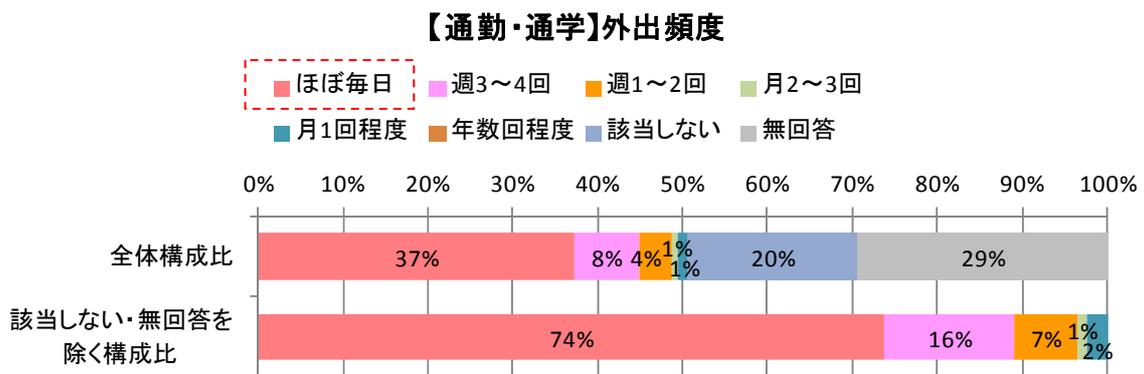
### ③ 目的別外出頻度

#### 1) 通勤・通学

通勤・通学の外出頻度は、「ほぼ毎日」がもっとも多く全体では37%、該当しない・無回答を除くと74%である。

外出先は「深川市内」が75%、「市外」が15%となっている。

交通手段は「車を自分で運転」がもっとも多く夏冬ともに64%、次いで「自転車・バイク」が夏10%冬2%、「徒歩」が夏8%冬12%となっている。



全目的を通じて、夏冬の交通手段の変化をみると、冬期に減少するのは「自転車・バイク」「車を自分で運転（通勤・通学のみ同数）」であり、冬期は「バス」「JR」「タクシー・ハイヤー」の公共交通や「徒歩」「家族等に送迎」が増加する。

#### 頻度

	回答数	構成比1	構成比2
ほぼ毎日	190	37.2%	73.6%
週3～4回	40	7.8%	15.5%
週1～2回	19	3.7%	7.4%
月2～3回	3	0.6%	1.2%
月1回程度	6	1.2%	2.3%
年数回程度	0	0.0%	0.0%
小計	258	50.5%	100.0%
該当しない	103	20.2%	
無回答	150	29.4%	
合計	511	100.0%	

#### 行先

	回答数	構成比
深川市内	205	75.1%
市外	41	15.0%
無回答	27	9.9%
合計	273	100.0%

#### 交通手段

	回答数		構成比	
	夏	冬	夏	冬
徒歩	23	34	8.4%	12.5%
自転車・バイク	28	5	10.3%	1.8%
バス	9	10	3.3%	3.7%
JR	3	4	1.1%	1.5%
タクシー・ハイヤー	3	4	1.1%	1.5%
車を自分で運転	174	174	63.7%	63.7%
家族等に送迎	9	12	3.3%	4.4%
その他	7	8	2.6%	2.9%
無回答	17	22	6.2%	8.1%
合計	273	273	100.0%	100.0%

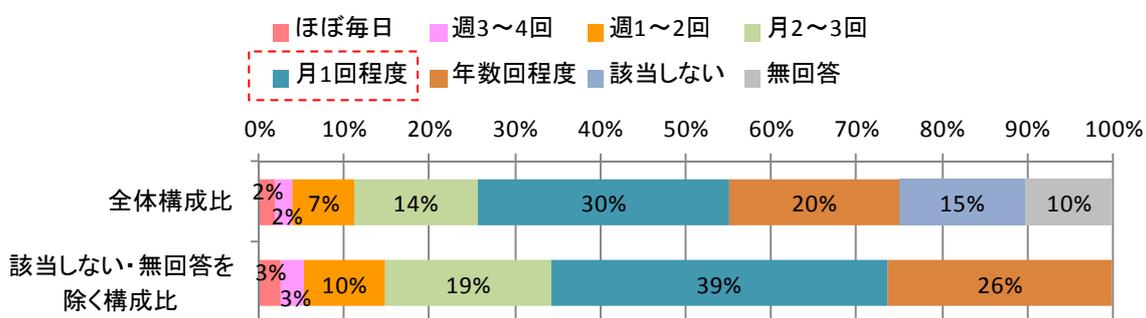
## 2) 通院・治療等

通院・治療等の外出頻度は、「月1回程度」がもっとも多く全体では30%、該当しない・無回答を除くと39%である。

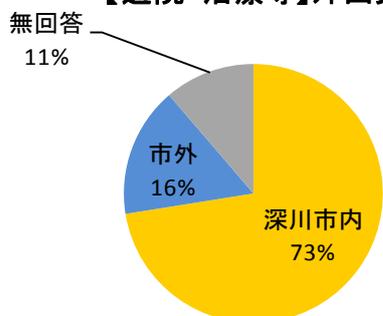
外出先は「深川市内」が73%、「市外」が16%となっている。

交通手段は「車を自分で運転」がもっとも多く夏58%冬56%、次いで「家族等に送迎」が夏11%冬13%、「徒歩」「バイク・自転車」「タクシー・ハイヤー」が4%～7%程度である。

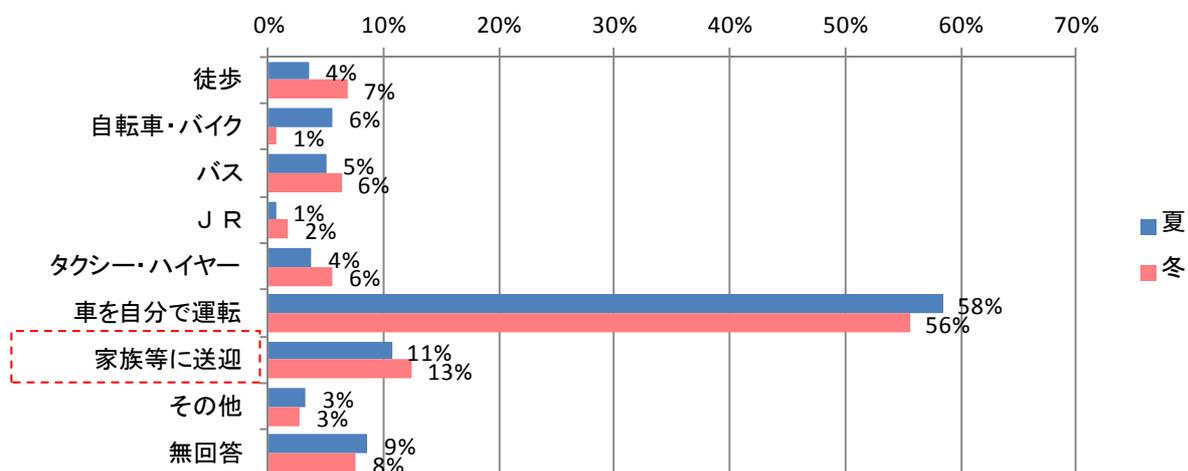
### 【通院・治療等】外出頻度



### 【通院・治療等】外出先



### 【通院・治療等】交通手段



頻度

	回答数	構成比1	構成比2
ほぼ毎日	10	2.0%	2.6%
週3~4回	10	2.0%	2.6%
週1~2回	37	7.2%	9.7%
月2~3回	74	14.5%	19.3%
月1回程度	151	29.5%	39.4%
年数回程度	101	19.8%	26.4%
小計	383	75.0%	100.0%
該当しない	76	14.9%	
無回答	52	10.2%	
合計	511	100.0%	

行先

	回答数	構成比
深川市内	284	72.4%
市外	64	16.3%
無回答	44	11.2%
合計	392	100.0%

交通手段

	回答数		構成比	
	夏	冬	夏	冬
徒歩	14	27	3.6%	6.9%
自転車・バイク	22	3	5.6%	0.8%
バス	20	25	5.1%	6.4%
JR	3	7	0.8%	1.8%
タクシー・ハイヤー	15	22	3.8%	5.6%
車を自分で運転	229	218	58.4%	55.6%
家族等に送迎	42	49	10.7%	12.5%
その他	13	11	3.3%	2.8%
無回答	34	30	8.7%	7.7%
合計	392	392	100.0%	100.0%

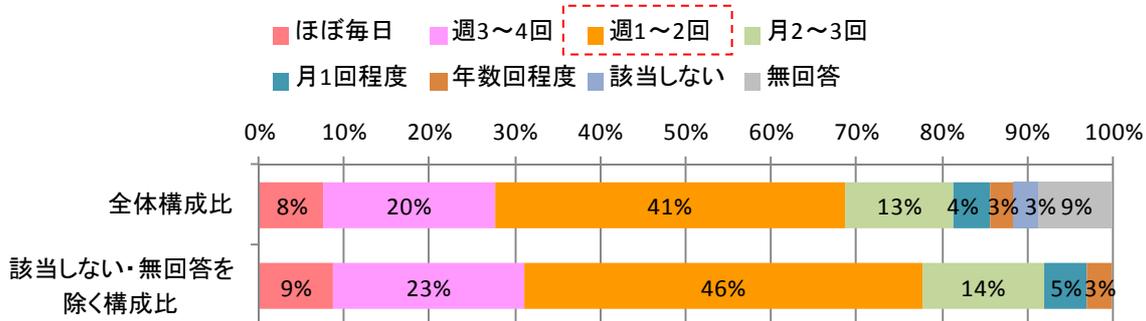
### 3) 買物・飲食等

買物・飲食等の外出頻度は、「週1～2回」がもっとも多く全体では41%、該当しない・無回答を除くと46%である。

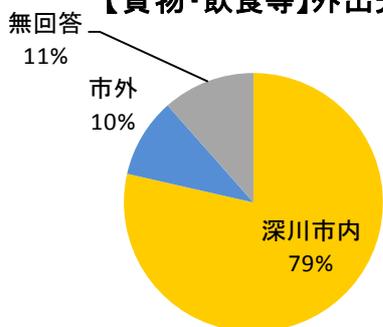
外出先は「深川市内」が79%、「市外」が10%となっている。

交通手段は「車を自分で運転」がもっとも多く夏63%冬60%、次いで「家族等に送迎」が夏12%冬14%、「バイク・自転車」が夏8%冬1%、「徒歩」が夏5%冬9%となっている。

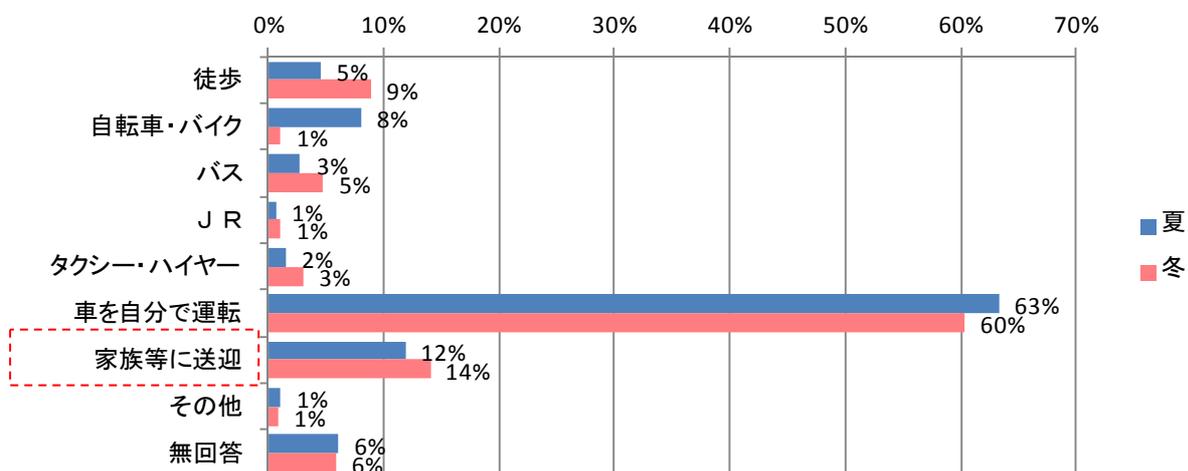
【買物・飲食等】外出頻度



【買物・飲食等】外出先



【買物・飲食等】交通手段



頻度

	回答数	構成比1	構成比2
ほぼ毎日	39	7.6%	8.6%
週3~4回	102	20.0%	22.6%
週1~2回	210	41.1%	46.5%
月2~3回	65	12.7%	14.4%
月1回程度	22	4.3%	4.9%
年数回程度	14	2.7%	3.1%
小計	452	88.5%	100.0%
該当しない	15	2.9%	
無回答	44	8.6%	
合計	511	100.0%	

行先

	回答数	構成比
深川市内	363	78.6%
市外	46	10.0%
無回答	53	11.5%
合計	462	100.0%

交通手段

	回答数		構成比	
	夏	冬	夏	冬
徒歩	21	41	4.6%	8.9%
自転車・バイク	37	5	8.0%	1.1%
バス	13	22	2.8%	4.8%
JR	3	5	0.7%	1.1%
タクシー・ハイヤー	7	14	1.5%	3.0%
車を自分で運転	292	279	63.3%	60.4%
家族等に送迎	55	65	11.9%	14.1%
その他	5	4	1.1%	0.9%
無回答	28	27	6.1%	5.8%
合計	461	462	100.0%	100.0%

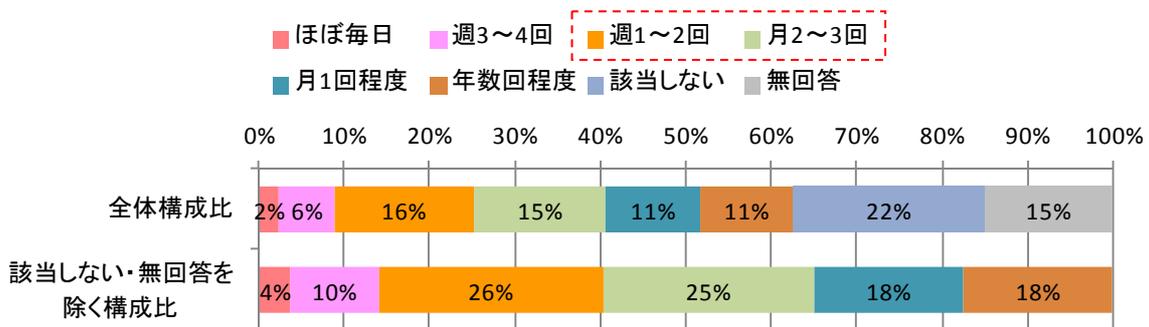
#### 4) 会合・趣味活動

会合・趣味活動の外出頻度は、「週1～2回」及び「月2～3回」がほぼ同程度で多く、この二つを合計すると全体では31%、該当しない・無回答を除くと51%である。

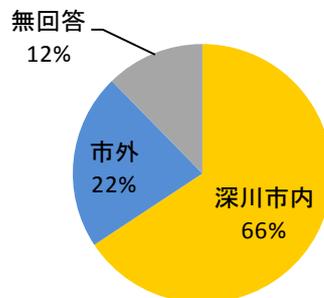
外出先は「深川市内」が66%、「市外」が22%となっている。

交通手段は「車を自分で運転」がもっとも多く夏67%冬62%、次いで「徒歩」「バイク・自転車」「家族等に送迎」が6%～10%程度となっている。「バイク・自転車」が夏8%冬1%、「徒歩」が夏6%冬10%となっている。

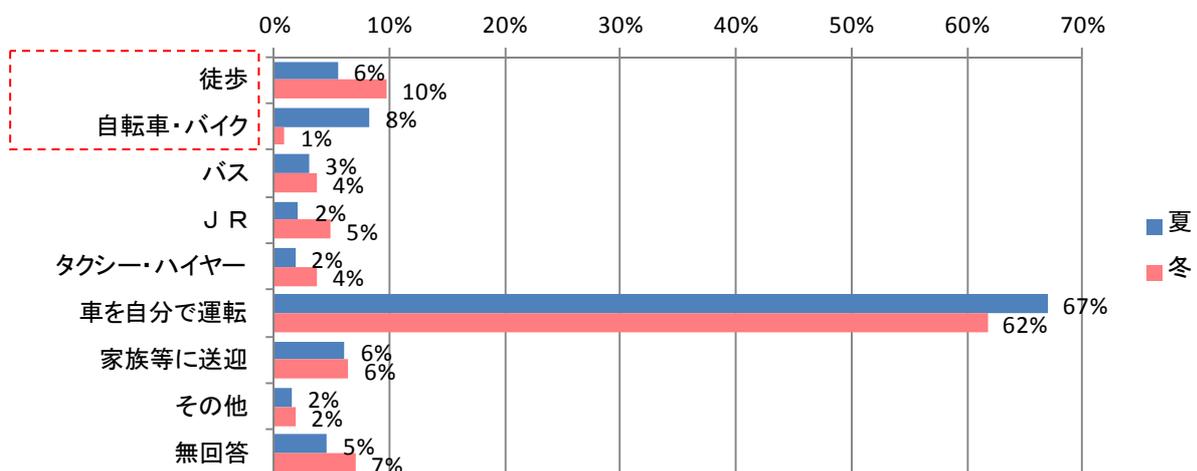
【会合・趣味活動】外出頻度



【会合・趣味活動等】外出先



【会合・趣味活動等】交通手段



頻度

	回答数	構成比1	構成比2
ほぼ毎日	12	2.3%	3.8%
週3~4回	33	6.5%	10.3%
週1~2回	84	16.4%	26.3%
月2~3回	79	15.5%	24.7%
月1回程度	56	11.0%	17.5%
年数回程度	56	11.0%	17.5%
小計	320	62.6%	100.0%
該当しない	114	22.3%	
無回答	77	15.1%	
合計	511	100.0%	

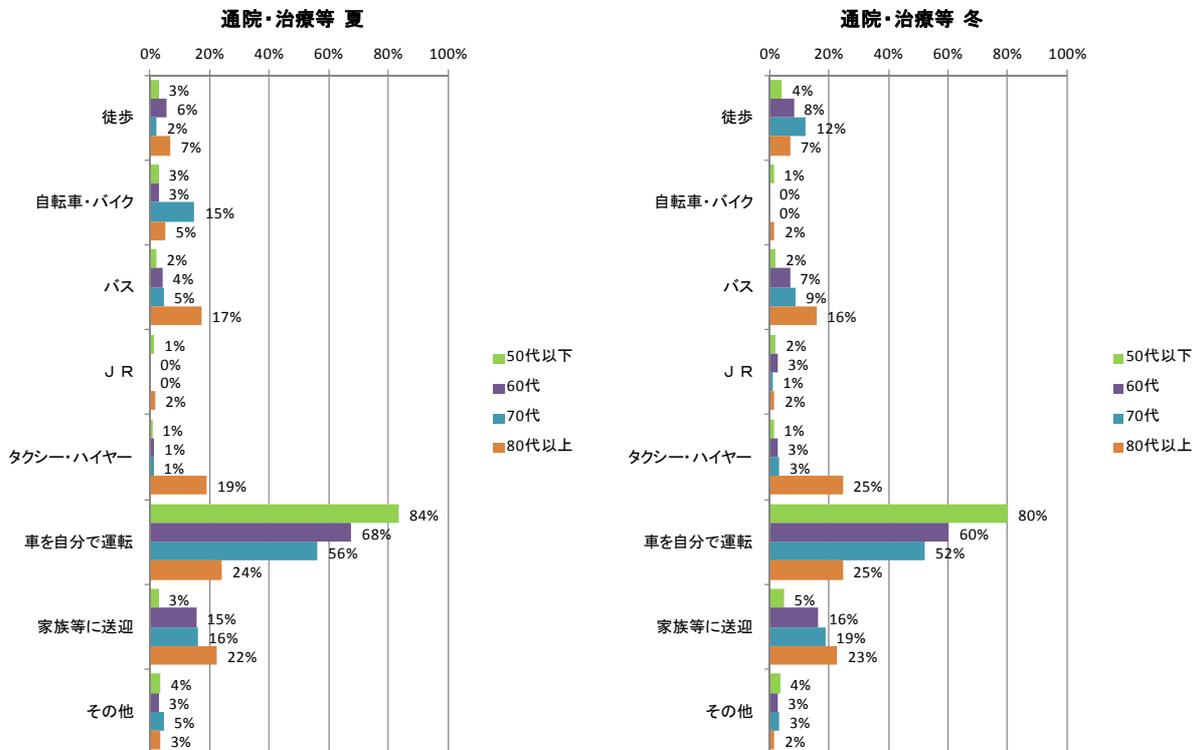
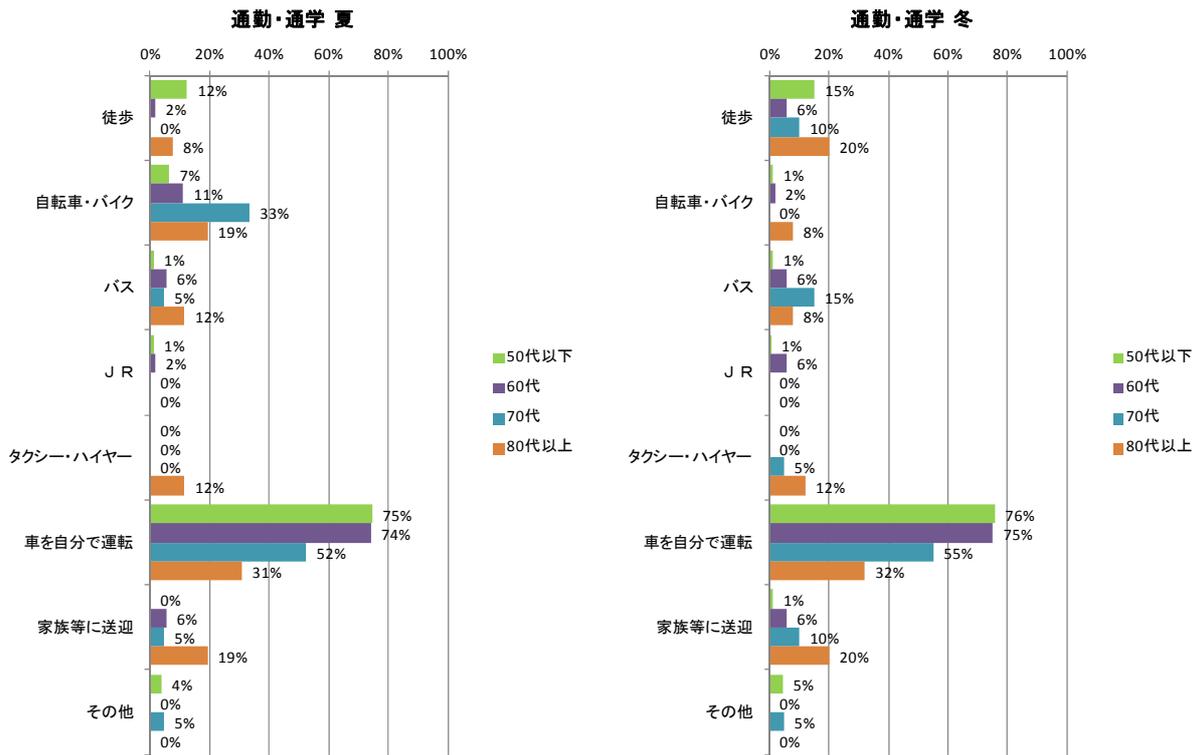
行先

	回答数	構成比
深川市内	214	65.6%
市外	72	22.1%
無回答	40	12.3%
合計	326	100.0%

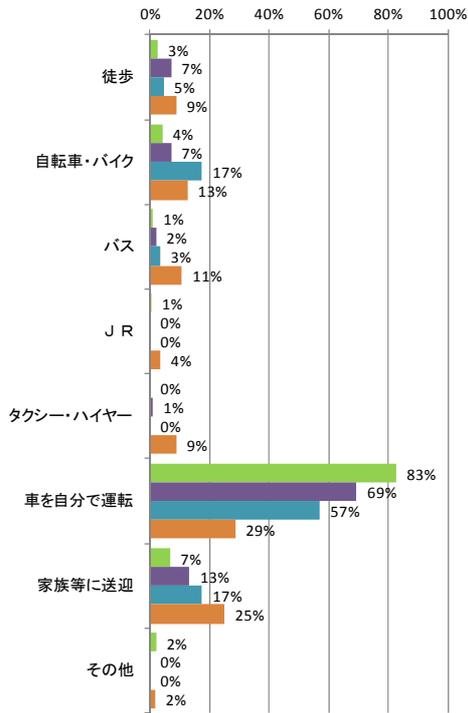
交通手段

	回答数		構成比	
	夏	冬	夏	冬
徒歩	18	32	5.5%	9.8%
自転車・バイク	27	3	8.3%	0.9%
バス	10	12	3.1%	3.7%
JR	7	16	2.1%	4.9%
タクシー・ハイヤー	6	12	1.8%	3.7%
車を自分で運転	219	202	67.0%	61.8%
家族等に送迎	20	21	6.1%	6.4%
その他	5	6	1.5%	1.8%
無回答	15	23	4.6%	7.0%
合計	327	327	100.0%	100.0%

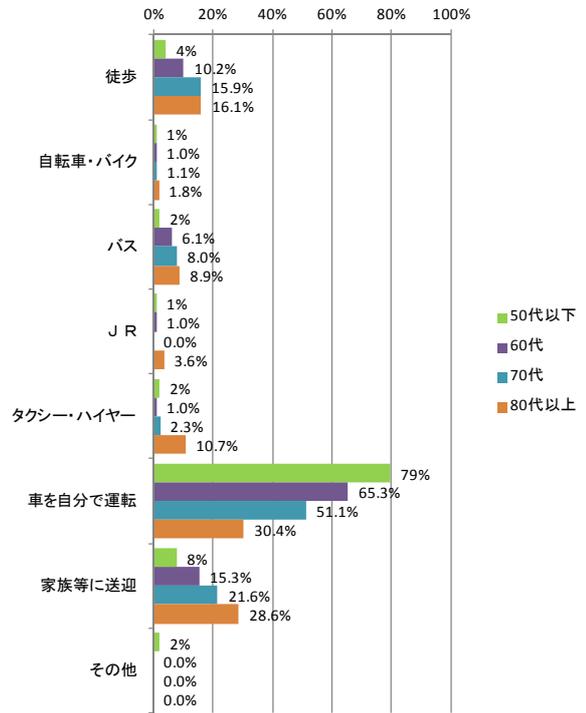
【参考】 目的別・年代別の外出交通手段



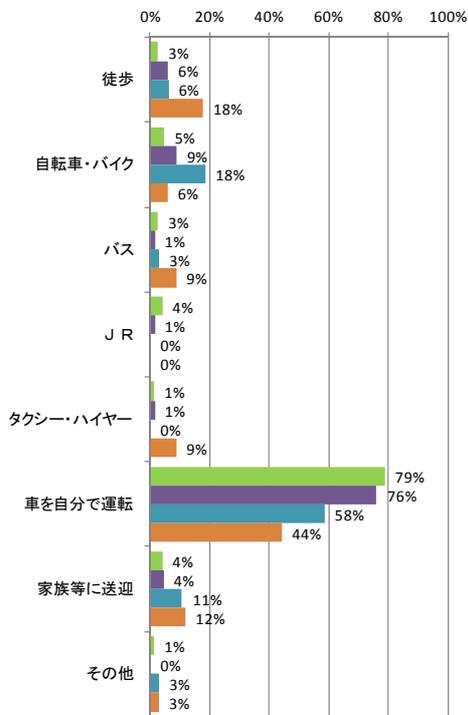
買物・飲食等 夏



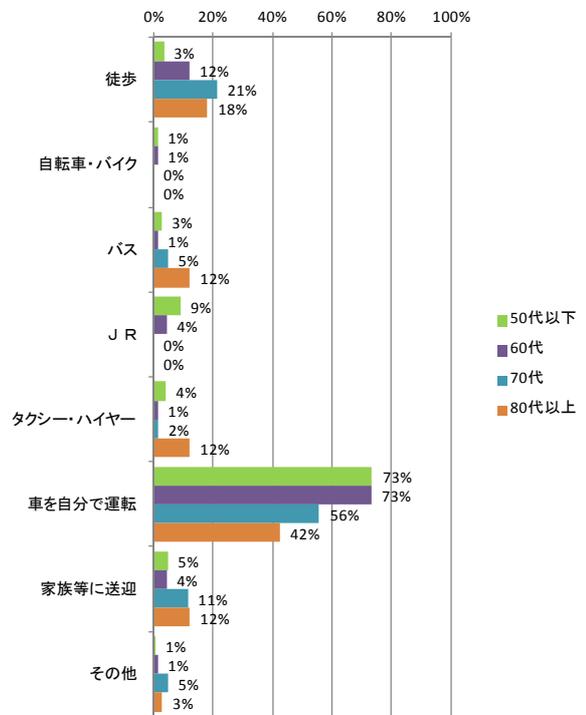
買物・飲食等 冬



会合・趣味活動 夏



会合・趣味活動 冬



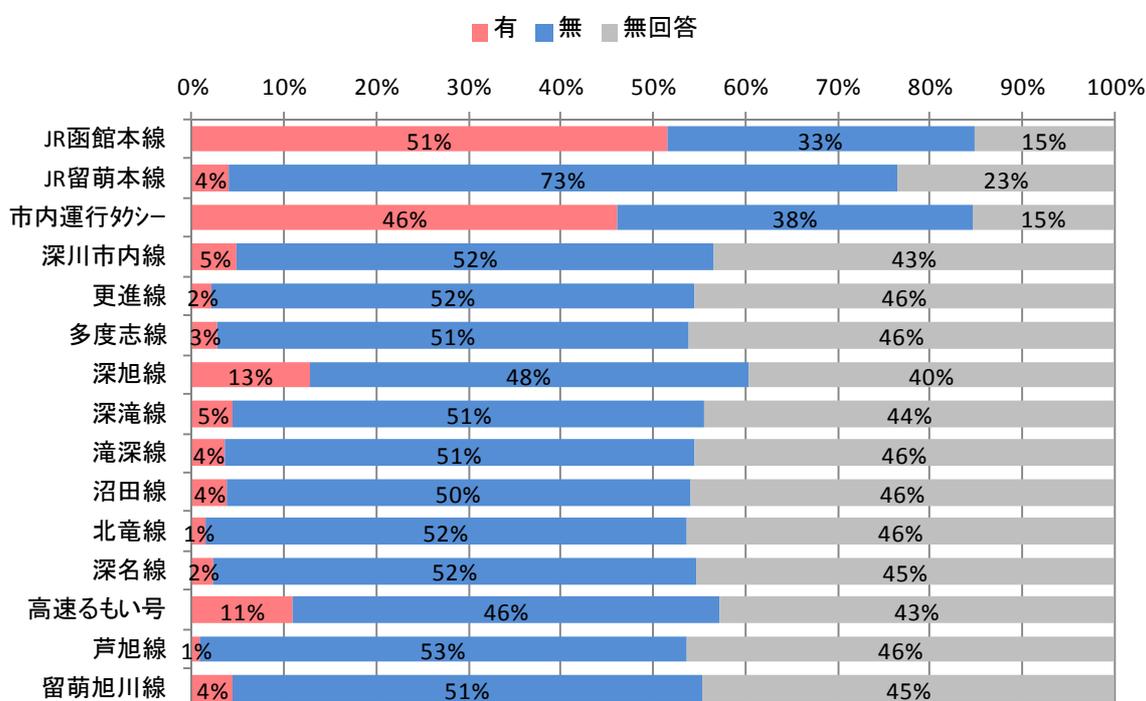
#### (4) 公共交通機関の利用

##### ① ここ1年間における公共交通機関の利用の有無と利用頻度

ここ1年間における公共交通機関の利用状況は、もっとも多かったのが「JR函館本線」で51%、次いで「市内運行タクシー」の46%である。

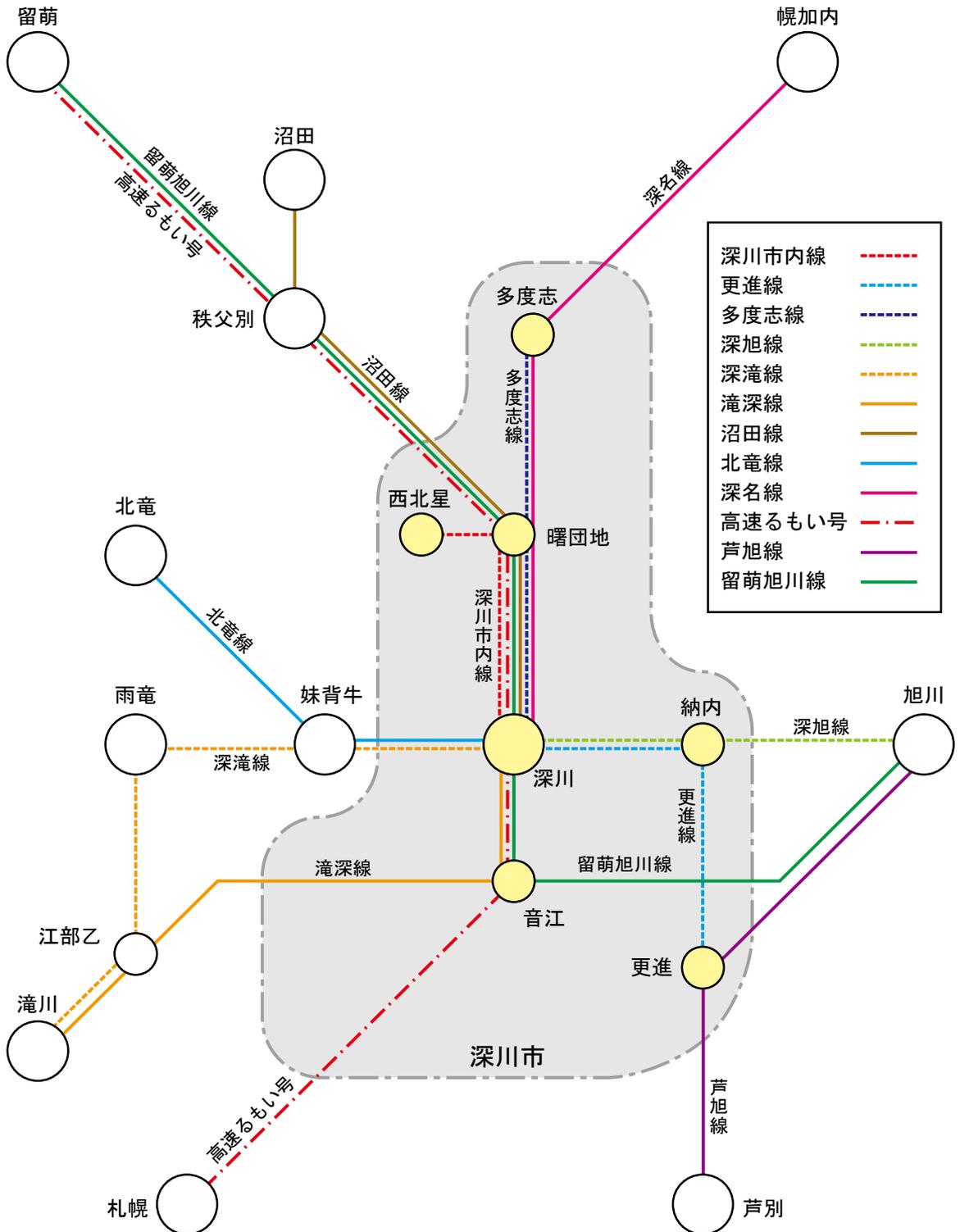
バスの利用頻度は低く、その中では「深旭線」が13%、「高速るもい号」が11%とやや多い。どちらも旭川や札幌といった他都市とネットワークしている路線であり、市内を運行されているバス路線は、市内移動にはあまり活用されていない状況が読み取れる。

ここ1年間における公共交通機関の利用状況



	回答数			構成比		
	有	無	無回答	有	無	無回答
JR函館本線	263	170	78	51.5%	33.3%	15.3%
JR留萌本線	20	371	120	3.9%	72.6%	23.5%
市内運行タクシー	236	196	79	46.2%	38.4%	15.5%
深川市内線	25	264	222	4.9%	51.7%	43.4%
更進線	11	267	233	2.2%	52.3%	45.6%
多度志線	14	261	236	2.7%	51.1%	46.2%
深旭線	65	243	203	12.7%	47.6%	39.7%
深滝線	23	261	227	4.5%	51.1%	44.4%
滝深線	18	260	233	3.5%	50.9%	45.6%
沼田線	19	257	235	3.7%	50.3%	46.0%
北竜線	7	267	237	1.4%	52.3%	46.4%
深名線	12	267	232	2.3%	52.3%	45.4%
高速るもい号	56	236	219	11.0%	46.2%	42.9%
芦旭線	4	270	237	0.8%	52.8%	46.4%
留萌旭川線	22	261	228	4.3%	51.1%	44.6%

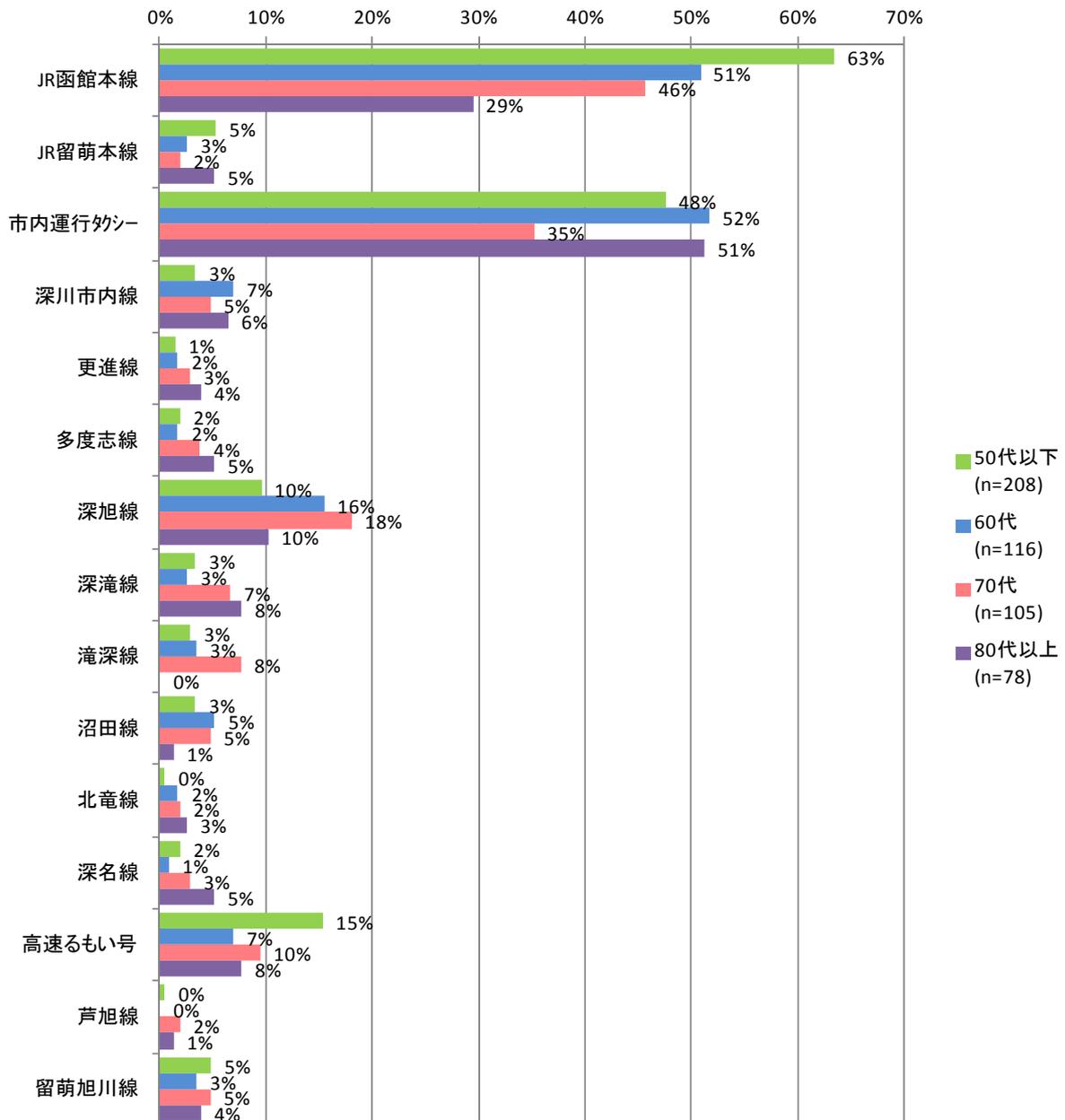
### 深川周辺バス路線概要図



※バス停留所名や路線を正確に反映した図ではありません。

年代別にここ1年間における公共交通機関の利用状況をみると、JR函館本線や高速るもい号などの都市間を移動する交通機関の利用は「50代以下」の利用割合が多く、市内線などの路線バスは「60代」「70代」の利用割合が多い傾向にある。「80代以上」は全般的に利用状況が低い中で、タクシーの利用は多い。

年代別 ここ1年間における公共交通機関の利用状況(利用有の割合)

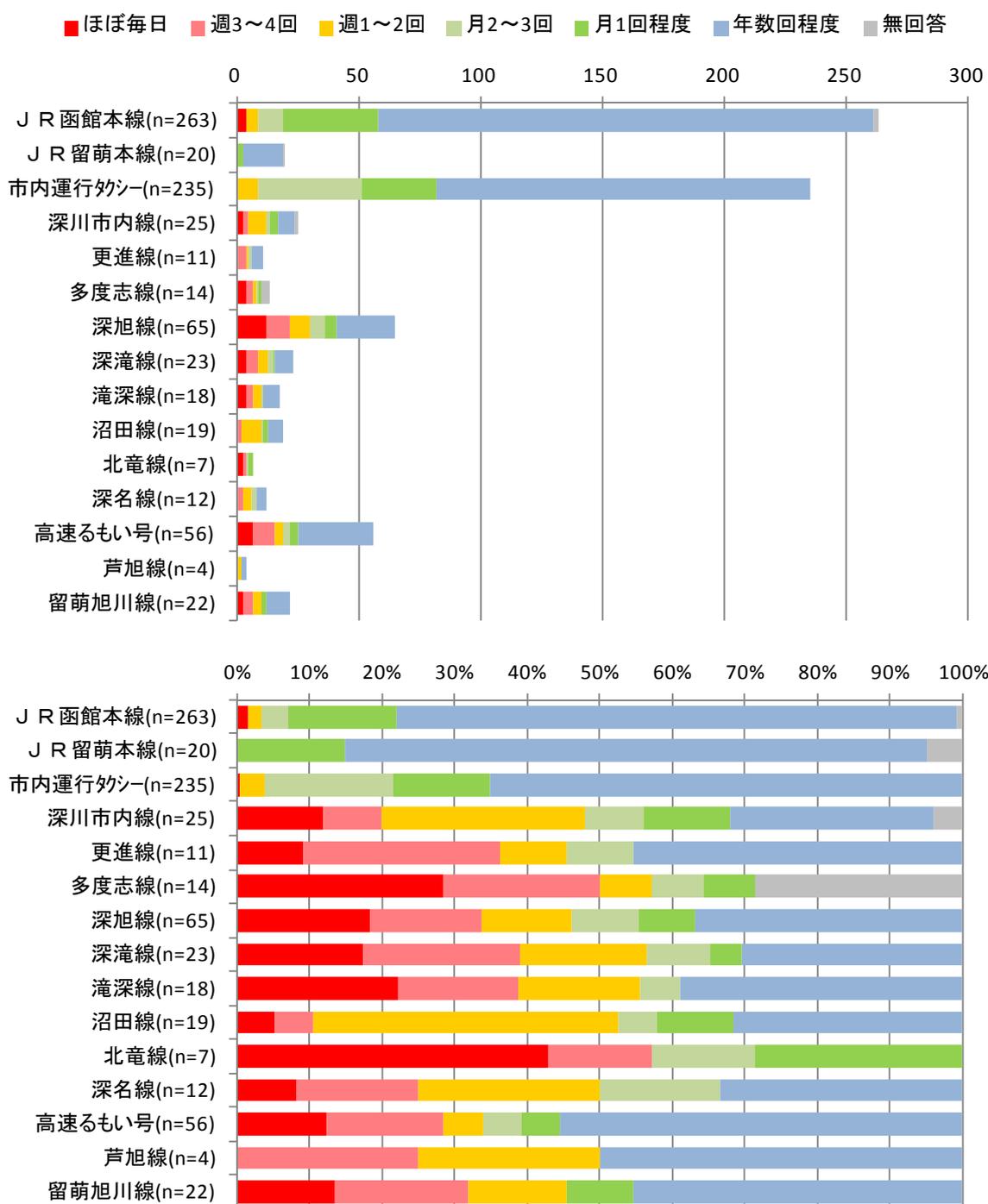


次に利用頻度をみると、利用が多かった「JR函館本線」は「年数回程度」がもっとも多く77%となっている。

「市内運行タクシー」も「年数回程度」がもっとも多く65%、次いで「月2～3回」及び「月1回程度」が多く合計で31%となっている。

一方全般的に利用が少ないバスは、利用頻度は高く「ほぼ毎日」「週3～4回」の合計が30～50%程度の路線が多い。

### ここ1年間における公共交通機関の利用頻度 回答数及び構成比

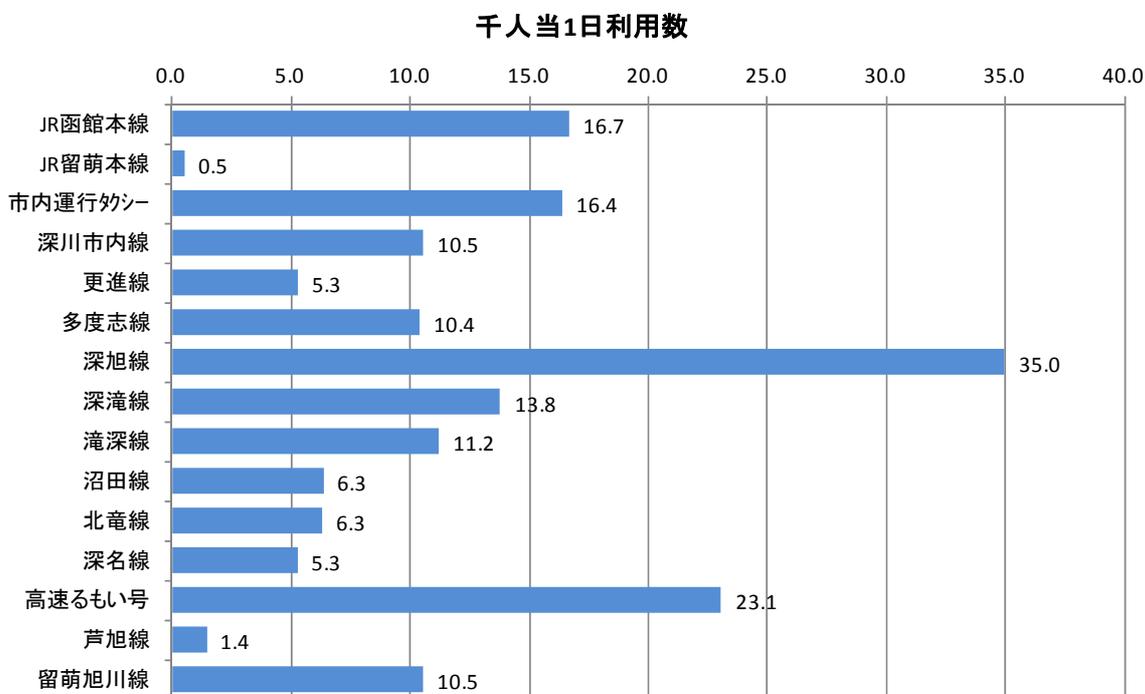


	ほぼ毎日	週3~4回	週1~2回	月2~3回	月1回程度	年数回程度	無回答	合計
JR函館本線	4	0	5	10	39	203	2	263
JR留萌本線	0	0	0	0	3	16	1	20
市内運行バス	1	0	8	42	31	153	0	235
深川市内線	3	2	7	2	3	7	1	25
更進線	1	3	1	1	0	5	0	11
多度志線	4	3	1	1	1	0	4	14
深旭線	12	10	8	6	5	24	0	65
深滝線	4	5	4	2	1	7	0	23
滝深線	4	3	3	1	0	7	0	18
沼田線	1	1	8	1	2	6	0	19
北竜線	3	1	0	1	2	0	0	7
深名線	1	2	3	2	0	4	0	12
高速るもい号	7	9	3	3	3	31	0	56
芦旭線	0	1	1	0	0	2	0	4
留萌旭川線	3	4	3	0	2	10	0	22

	ほぼ毎日	週3~4回	週1~2回	月2~3回	月1回程度	年数回程度	無回答	合計
JR函館本線	1.5%	0.0%	1.9%	3.8%	14.8%	77.2%	0.8%	100.0%
JR留萌本線	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	15.0%	80.0%	5.0%	100.0%
市内運行バス	0.4%	0.0%	3.4%	17.9%	13.2%	65.1%	0.0%	100.0%
深川市内線	12.0%	8.0%	28.0%	8.0%	12.0%	28.0%	4.0%	100.0%
更進線	9.1%	27.3%	9.1%	9.1%	0.0%	45.5%	0.0%	100.0%
多度志線	28.6%	21.4%	7.1%	7.1%	7.1%	0.0%	28.6%	100.0%
深旭線	18.5%	15.4%	12.3%	9.2%	7.7%	36.9%	0.0%	100.0%
深滝線	17.4%	21.7%	17.4%	8.7%	4.3%	30.4%	0.0%	100.0%
滝深線	22.2%	16.7%	16.7%	5.6%	0.0%	38.9%	0.0%	100.0%
沼田線	5.3%	5.3%	42.1%	5.3%	10.5%	31.6%	0.0%	100.0%
北竜線	42.9%	14.3%	0.0%	14.3%	28.6%	0.0%	0.0%	100.0%
深名線	8.3%	16.7%	25.0%	16.7%	0.0%	33.3%	0.0%	100.0%
高速るもい号	12.5%	16.1%	5.4%	5.4%	5.4%	55.4%	0.0%	100.0%
芦旭線	0.0%	25.0%	25.0%	0.0%	0.0%	50.0%	0.0%	100.0%
留萌旭川線	13.6%	18.2%	13.6%	0.0%	9.1%	45.5%	0.0%	100.0%

次に今回のアンケートの利用頻度と回答者数の結果から、各交通機関の千人当1日利用者数を算出した。

頻度を考慮した1日当りの利用数では「深旭線」の利用がもっとも多く35.0、次いで「高速るもい号」が23.1という結果となる。



※「千人当1日利用数」算出方法

①「利用頻度」を1日当りの利用係数に置き換える。

例：ほぼ毎日 → 一週間に6日利用と仮定  $6 \div 7 = 0.86$

月2～3回 → 30日間に2.5日利用と仮定  $2.5 \div 30 = 0.08$

②この利用係数にその頻度ごとの回答者数を乗じた値を合計する。これにより今回のアンケートで回答が得られた511人全体での1日当りの利用者数が得られる。

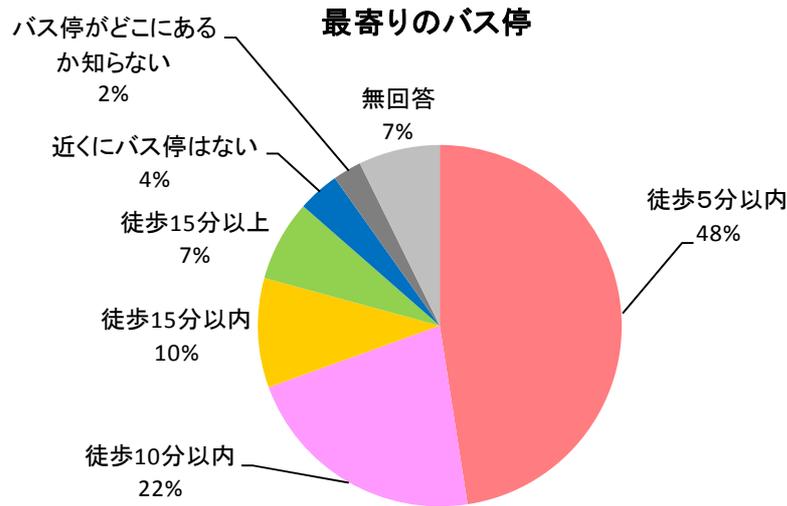
③「②」の1日当り利用数を511人で除すことで1人当1日利用数が得られる。この数値は小さいため、これを1000倍し千人当1日利用数とした。

\*なお、これは「往復で利用したのか片道だけ利用したのか」までの判断はつかない。

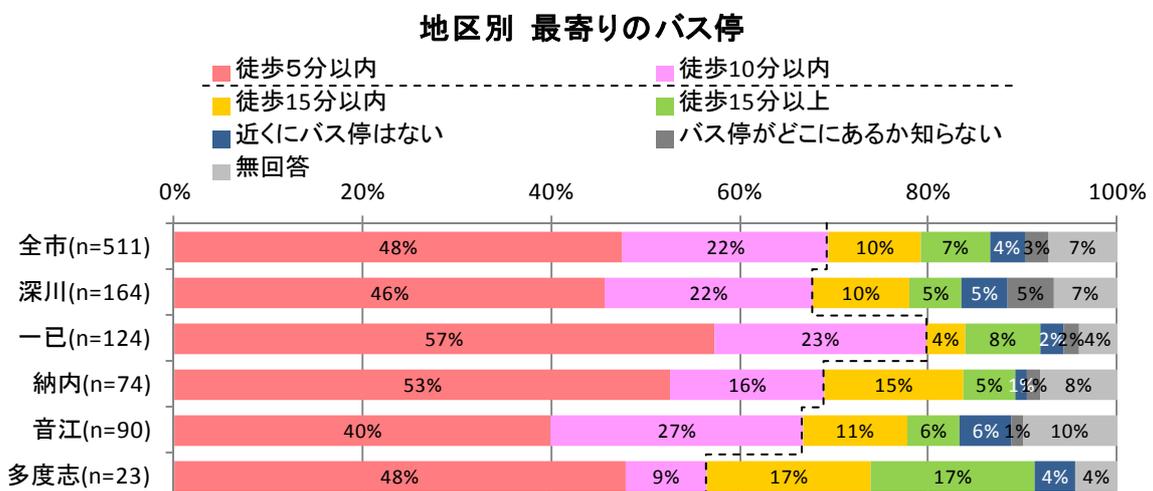
## ② 最寄りのバス停

最寄りのバス停については、「徒歩5分以内」がもっとも多く48%、次いで「徒歩10分以内」が22%で、バス停から徒歩10分圏内が70%を占める。

地区別に最寄りバス停の状況をみると、徒歩10分圏内の割合は、一已地区がやや高く、多度志地区がやや低い状況となっているが、地区別に大きな差はない。



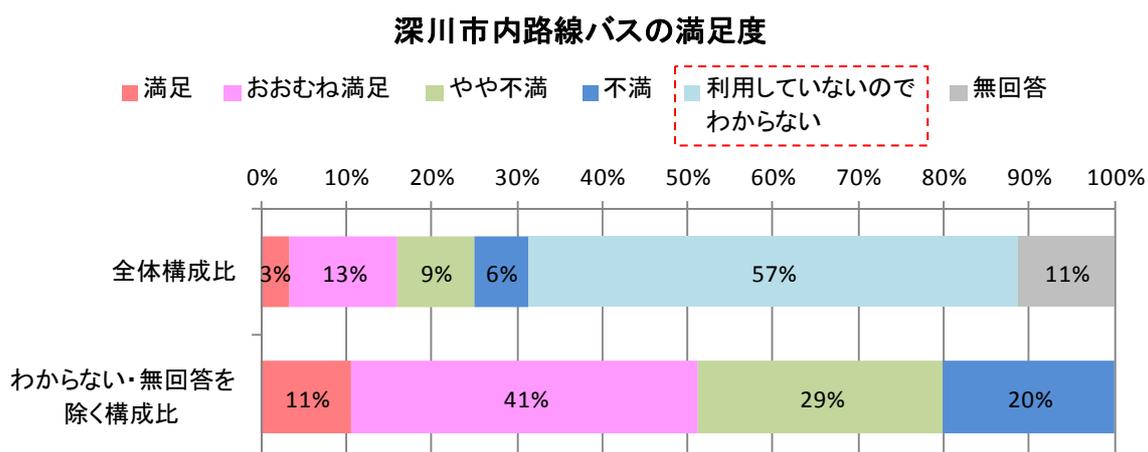
	回答数	構成比
徒歩5分以内	243	47.6%
徒歩10分以内	112	21.9%
徒歩15分以内	50	9.8%
徒歩15分以上	37	7.2%
近くにバス停はない	19	3.7%
バス停がどこにあるか知らない	13	2.5%
無回答	37	7.2%
合計	511	100.0%



### ③ 深川市内路線バスの満足度

深川市内路線バスの満足度は、「利用していないのでわからない」がもっとも多く57%、これに無回答の11%を加えると、7割近くとなる。

次に「利用していないのでわからない」と「無回答」を除いた構成比で見ると、「おおむね満足」がもっとも多く41%、次いで「やや不満」が29%となっており、「満足」「おおむね満足」の合計と「不満」「やや不満」の合計は、ほぼ半々となった。



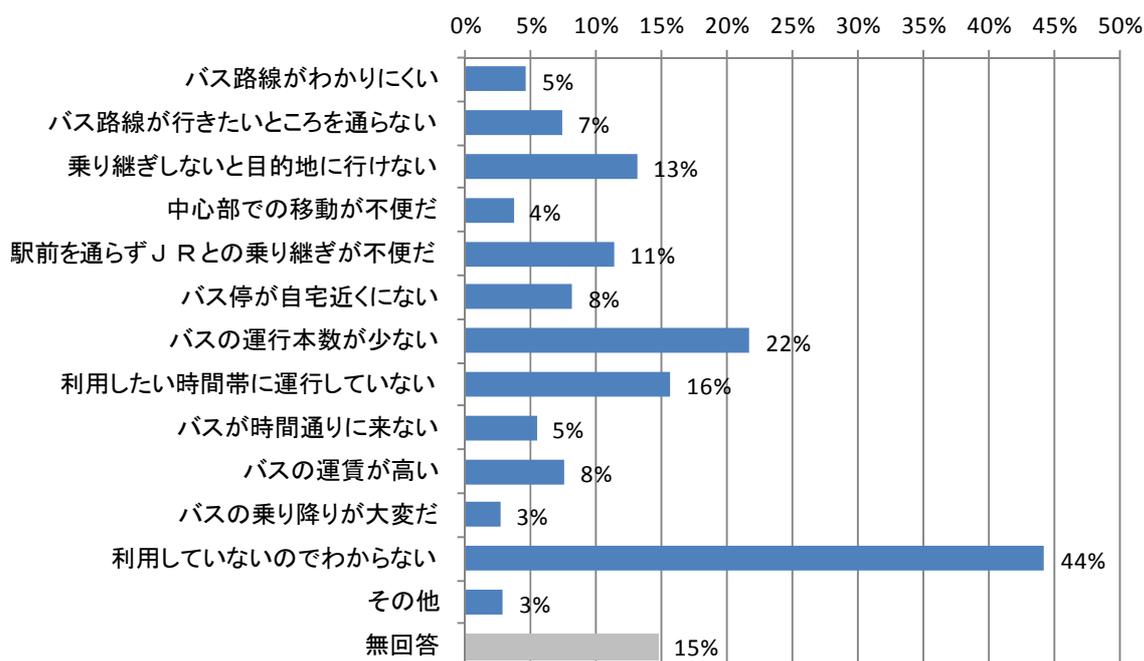
	回答数	構成比1	構成比2
満足	17	3.3%	10.6%
おおむね満足	65	12.7%	40.6%
やや不満	46	9.0%	28.8%
不満	32	6.3%	20.0%
小計	160	31.3%	100.0%
利用していないのでわからない	293	57.3%	
無回答	58	11.4%	
合計	511	100.0%	

#### ④ 深川市内路線バスの問題点

深川市内路線バスの問題点についても、「利用していないのでわからない」という回答がもっとも多く44%であった。

問題点としては、「バスの運行本数が少ない」が22%、次いで「利用したい時間帯に運行していない」16%、「乗り継ぎしないと目的に行けない」13%、「駅前を通らずJRとの乗り継ぎが不便だ」が11%となっている。

深川市内路線バスの問題点(複数回答)

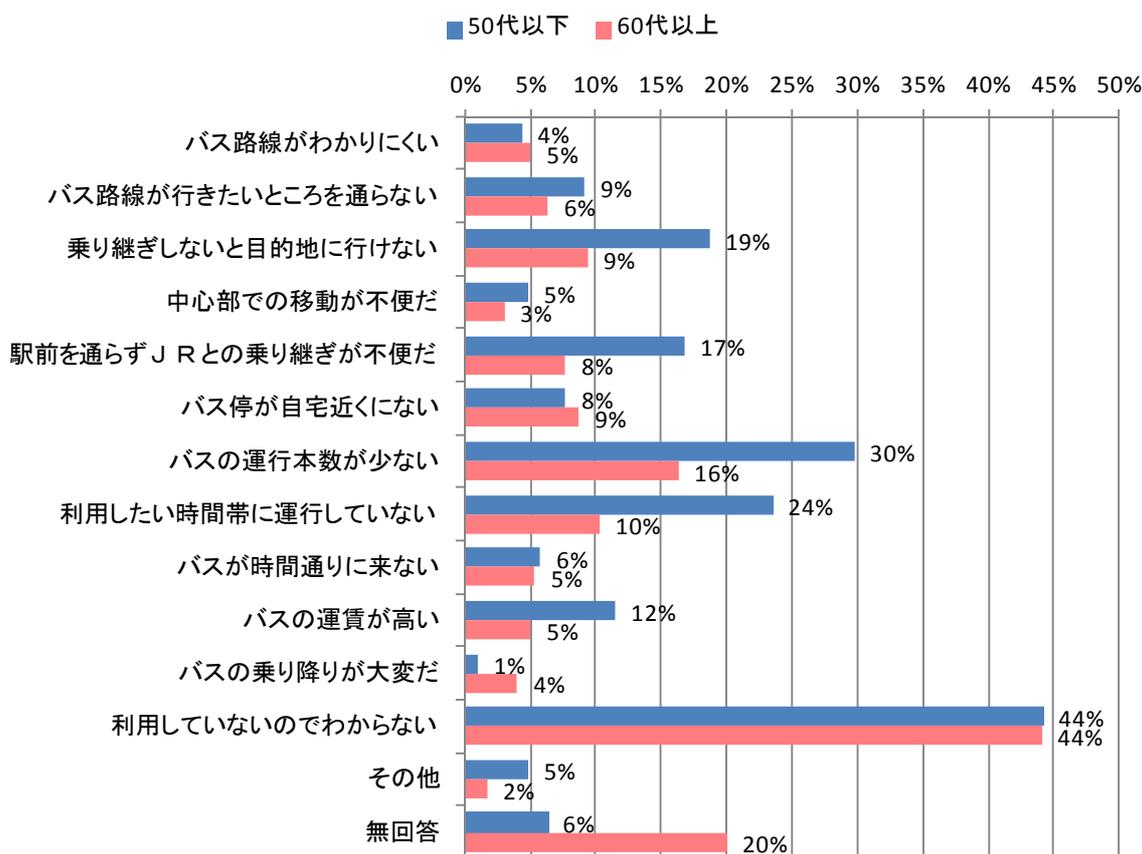


	回答数	構成比	
バス路線がわかりにくい	24	4.7%	
バス路線が行きたいところを通らない	38	7.4%	
乗り継ぎしないと目的地に行けない	67	13.1%	
中心部での移動が不便だ	19	3.7%	
駅前を通らずJRとの乗り継ぎが不便だ	58	11.4%	
バス停が自宅近くにない	42	8.2%	
バスの運行本数が少ない	111	21.7%	
利用したい時間帯に運行していない	80	15.7%	
バスが時間通りに来ない	28	5.5%	
バスの運賃が高い	39	7.6%	
バスの乗り降りが大変だ	14	2.7%	
利用していないのでわからない	226	44.2%	
その他	15	2.9%	
	無回答	75	14.7%
回答者数	511	100.0%	

## 【参考】年代別深川市内路線バスの問題点

路線バスの問題点について、「50代以下」と「60代以上」の年代別で回答傾向をみると、問題点として指摘が多かった内容については、「50代以下」からの回答割合が高いことがわかる。

### 深川市内路線バスの問題点(複数回答)



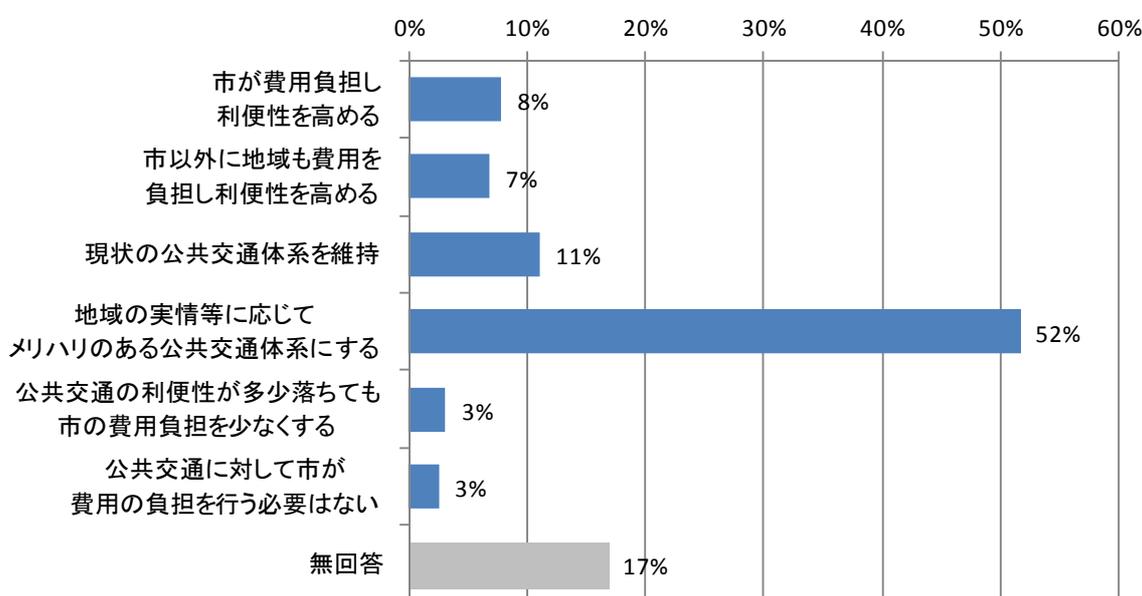
	回答数		構成比	
	50代以下	60代以上	50代以下	60代以上
バス路線がわかりにくい	9	15	4.3%	5.0%
バス路線が行きたいところを通らない	19	19	9.1%	6.4%
乗り継ぎしないと目的地に行けない	39	28	18.8%	9.4%
中心部での移動が不便だ	10	9	4.8%	3.0%
駅前を通らずJRとの乗り継ぎが不便だ	35	23	16.8%	7.7%
バス停が自宅近くにない	16	26	7.7%	8.7%
バスの運行本数が少ない	62	49	29.8%	16.4%
利用したい時間帯に運行していない	49	31	23.6%	10.4%
バスが時間通りに来ない	12	16	5.8%	5.4%
バスの運賃が高い	24	15	11.5%	5.0%
バスの乗り降りが大変だ	2	12	1.0%	4.0%
利用していないのでわからない	92	132	44.2%	44.1%
その他	10	5	4.8%	1.7%
無回答	13	60	6.3%	20.1%
回答者数	208	299	100.0%	100.0%

## (5) これからの公共交通施策の方向性

### ① 公共交通の今後の方向性

深川市の公共交通の今後の方向性は、「地域の実情等に応じて路線バスやデマンド型乗合タクシーなど、市の費用負担をあまり変えない範囲内で、メリハリのある公共交通体系にする」がもっとも多く51%であり、次いで「今後費用負担が多少増えても、現状の公共交通体系をそのまま維持する」が11%であった。

深川市公共交通の今後の方向性



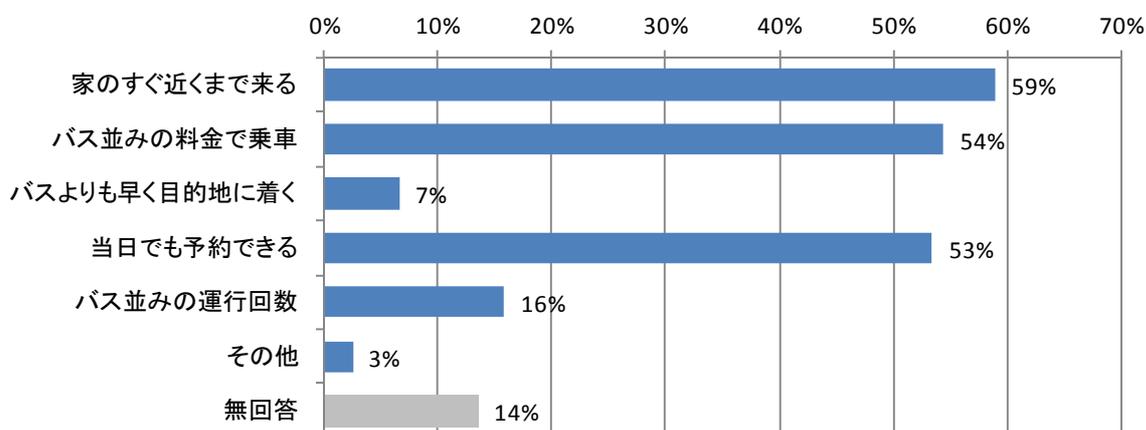
	回答数	構成比
市が今より多く費用を負担し、公共交通の利便性を高める	40	7.8%
市だけではなく地域の住民や企業なども費用を負担し、公共交通の利便性を高める	35	6.8%
今後費用負担が多少増えても、現状の公共交通体系をそのまま維持する	57	11.2%
地域の実情等に応じて路線バスやデマンド型乗合タクシー※など、市の費用負担をあまり変えない範囲内で、メリハリのある公共交通体系にする	264	51.7%
公共交通の利便性が多少落ちても構わないので、市の費用負担を少なくする	16	3.1%
公共交通に対して市が費用の負担を行う必要はない	13	2.5%
無回答	86	16.8%
回答者数	511	100.0%

## ② 「デマンド型乗合タクシー」導入にあたって重視する条件

「デマンド型乗合タクシー」導入にあたって重視する条件は、「家のすぐ近くまで来る」がもっとも多く59%、「バス並みの料金で乗車」と「当日でも予約できる」が多く、それぞれ54%、53%であった。

「バスよりも早く目的地に着くこと」は7%、「バス並みの運行回数があること」は16%と多くはなく、「家の近くで乗れて、バス程度の料金で利用でき、当日予約もできる」ことが求められている。

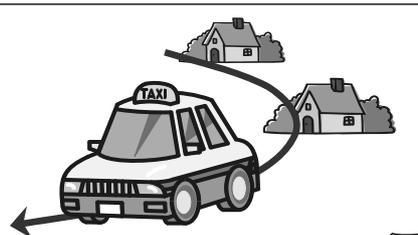
デマンド導入にあたって重視する条件(複数回答)



	回答数	構成比
家のすぐ近くまで来てくれること	301	58.9%
バス並みの料金で乗車できること	278	54.4%
バスよりも早く目的地に着くこと	34	6.7%
当日でも予約できること	273	53.4%
バス並みの運行回数があること	81	15.9%
その他	13	2.5%
無回答	69	13.5%
回答者数	511	100.0%

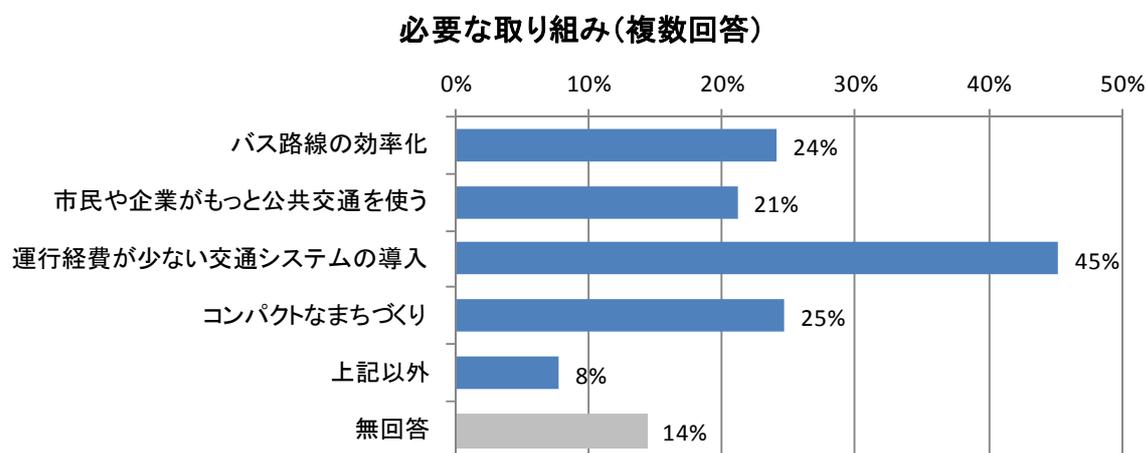
### ※デマンド型乗合タクシー

自宅や指定の場所から目的地まで、利用者の要望(デマンド)に応じて運行する公共交通サービスです。基本的に予約が必要で、予約がない場合は運行されません。予約した利用者を順に回って乗合で運行するタクシーです。



### ③ 持続可能な公共交通体系の構築に向けて必要な取り組み

持続可能な公共交通体系の構築に向けて必要な取り組みは、「運行経費が少ない交通システムの導入」が45%ともっとも多く、他の取り組みの2倍程度の回答があった。



	回答数	構成比
バス路線の効率化を図る（重複路線の統合、利用者の少ない区間の減便）	123	24.1%
市民や企業が協力して、もっと公共交通を使うようにする	108	21.1%
地域の特性に応じて、現状よりも運行経費が少ない交通システムを導入する	231	45.2%
公共交通が利用しやすいコンパクトなまちづくりを推進する	126	24.7%
上記以外	40	7.8%
	無回答	73
回答者数	511	100.0%

## (6) 自由記入欄 公共交通に関するご意見

### 【30歳代】

- 現状、本数が少ないながらも、バス・JRと選択肢があるのでおおむね満足しています。今後とも深川に特急が止まり続ける状況だけは維持していただければと思います。(女性・30代・深川)
- 路線バス試験運行。冬道、普通車がすれ違うのがやっとの通りをバスを走らせるのはどうか。(男性・30代・深川)
- 20歳以上にアンケートではなく、実際にバスを利用している方に意見をきいた方が良くと思う。(女性・30代・深川)
- 深川市の自転車の幅を作り直す事。全部、雪を溶かす排雪口、深川に大きなのを6ヶ所作る。W杯日本単独で開催。予選全部を北海道の夏涼しい気候で選手を試合する。体調を考えて。サッカー深川も。野球のワールドベースボールクラシックで決勝戦の場所は、プロ野球のある国で1回ずつ回して試合をすればいいのに、スタルヒン球場ゆくゆくは深川で。アジア夏季大会を北海道全道のある場所大事に活用して試合をする。深川開会式。すみません。関係の無い所を熱くなってしまうました。アイデア (男性・30代・音江)

### 【40歳代】

- 試験運行は良い事ですが、メインに考えている客はシルバーだけですか？時刻表的に……。住居が学校に遠く、小学生は自転車ダメ、中学生は冬に使用不可なので、通学に使用できる時間設定もしていただければなら利用させたい。中学生は今年で終わりですが、小学生の子は女の子ですので8時前に移動できるバスが走って欲しいですネ。大型バスなのですか？マイクロバスや大型タクシーみたいので十分な気がします。無駄のないように、試験運行したらいいですネ。価格も札幌は100円バスあるので、もっと下げたら良いかもしれないです。一度は乗ってみます！(女性・40代・深川)
- 市内バスの試験運行を見ましたが、平日のみ運行の深川西高前行きの中に深川駅前が入っていないのが残念です。駅前から市立病院まで歩くなら、全然 市外から来る学生には対応していないのでは？電車が

とまる時間に上りも下りも合わせるのはむずかしいかもしれませんが、市外からも西高に来てもらうには必要なんではないでしょうか。(女性・40代・深川)

- 通勤・通学にもっと利用できるようなバスの運行を検討してもらいたい。市役所に勤めている人が利用すれば、採算がとれるのではないのでしょうか。(男性・40代・深川)
- よくバスをつかうのですが、旭川からの最終便がはやすぎて不便です。もう少しおそいバスをだしてほしいです。JRもトラブルが多すぎて不便です。特に冬は、バスに乗り遅れるとJRしか手段がないので、吹雪で止まられると最悪です。(男性・40代・深川)
- 道々を走る路線は多いが、田舎を走る路線はほとんどありません。それにより、バスを乗る必要がどうしてもなくなります。もっと田舎の方にもバスを運行して頂ければ幸いです。(女性・40代・一巳)
- 通勤・通学は路線数・便数を減らさないでほしいです。(男性・40代・一巳)
- 市、市民、交通業者、企業のいずれにもメリットがある対策でないと継続できない。駅前にタクシーがあふれている現状をみると、乗り合いタクシーとして利用することで皆の利便、利益、雇用大にもつながるのではないかと。タクシー各社の利害調整役は市が適任である。(男性・40代・音江)
- 公共の場所に行くための手段としてが公共交通。行き先はどこなのか、考えを一新、絞込みしないと。利用者(人口)減に見合ったボリュームにすることが必要。弱者支援も限度がある。住居の集中化など、交通・移動のエネルギーを「使わない」方向にしないと。なんでも浪費(消費)しすぎ。(男性・40代・音江)

### 【50歳代】

- 私自身の事ですが、会社が休み(土・日)の時、「まあぶ」まで行きたくても交通手段がなく、行きたくても行けません。バスでも出てれば良いと思います。マックスバリュー、ビックハウス、ツルハ(文光町)とか街中心部から離れているので行きません。家の近くにバス停があり、行きたい所の路線があれば、冬でも行けるし、便利になると思います。マックスバリューまで

の路線があれば、しまむらやサンキやホームセンターなど、色々寄ってこれるので、あればいいと思います。(女性・50代・深川)

- 市民の集まる場所を有効活用できるバス運行を願う。季節限定もしくは通年の丸山公園経由。カタクリ・桜開花時期。大国神社参拝時期とかも良いかと。納内方面は学校の足として延伸して欲しい。パークゴルフ場(河川敷)への運行、ライスランドへの運行など、浄化施設の公園の活用も生きがい文化センター・図書館利用も併せて、気楽に利用できる運行も考えて欲しいですね。市民の足、健康の足として、色々な施設を有効活用しつつ、運行活用をして欲しいかと思えます。人の集まる事、人との交わる機会を増やす事が運行にも活気がでるのではと思います。(男性・50代・一已)
- アンケートについてですが……。予算が許すなら、ノリつきの返信封筒にしてほしいです。(女性・50代・一已)
- 深川駅と市立病院との連絡バスは必要だと思います。(男性・50代・納内)
- 広い範囲で皆が満足行く様には無理なので、マイクロバスを予約で利用できるとか、タクシーの割り引きをするとか、利用しやすい様にしてほしい。自家用車のある人はいいのですが、病院など通院にはどうしても公共交通機関は必要だし、年寄りが増すばかりなので、何か方法があればいいですね。(女性・50代・納内)
- デマンド乗合タクシーの導入。運転免許がない、自動車がない、移動手段がない方々に対応。病気における通院バス、生活必需品購入における買物バスなどの集約化を図る事が必要。(男性・50代・納内)
- 納内・音江・多度志などから、深川市内の病院への通院手段が困難にならないよう充実を図って下さい。(男性・50代・納内)
- 自動車運転免許がないため、音江・広里に農協もなく、買い物へ行くのに深川市内のスーパーへ続く市内循環バス等があれば便利だと思います。深川市内だけではなく、音江・広里方面も循環を望みます。(女性・50代・音江)

## 【60歳代】

- バス代は、市内は何歳以上は100円位。マイクロバスの中古でいいと思います。予約はあくまで前日(急用だけ当日予約何時までとか)。旭川方面は病院・買い物が多

いと思いますので朝昼夕でいいと思います。その時間に合わせて用事を終わらすことができます。市内バス廻ってくると時間がかかるので、歩いた方が早い感じがします。新しい時代に合わせて無駄なお金は使わない方が良くと思いますが、年のとった方を中心に考えた方がいいと思います。私も今、車で送ってもらっていますがその内乗れなくなったらバスが必要な時があると思います。(女性・60代・深川)

- バス停にベンチを置いてほしいです。バスの本数を増やしてほしい。(女性・60代・深川)
- コミュニティーバスの運行等の考えはありますか。本州方面ではあるようですが、負担が大きければ難しいかもしれません。……。(女性・60代・深川)
- 深川駅にエレベーターの設置のため、働きかけを強くお願いします。(男性・60代・一已)
- 試験運行経路について、深川西高及び拓殖短大が含まれていることには、おおいに歓迎するとともに、実際に運行されることを望みます。深川駅・市立病院からの徒歩ではかなりの時間がかかると思うし、車で送迎している親バカさん達にも喜ばれると思います。(男性・60代・一已)
- アンケートを書きながら、自分が運転(車の)出来なくなったときのことを考えると、すごく不安になりました。親か夫が通院する時、又は自分が通院するようになった時どうするのだろうと思い、これから先の事が明るい計画になってもらえたらと思います。(女性・60代・一已)
- この数十年、市内路線バスを利用した事がないので路線バスの利便性については全く理解できてないのですが、私も遠くない将来、車をやめ公共交通機関のお世話になる事と思い他人事ではないと思っております。素人考えではありますが、極端に利用者数の少ない路線は定員10名ほどのワゴン車での運行はどうでしょう。(男性・60代・一已)
- 採算がとれるなら民間が先にやっているとします。このアンケート、行政の「ムダ」使いと思いませんか？市長がよく許しましたね。(男性・60代・一已)
- 問3の行き先の問いに対し、意味がわからなかった。交通手段についても、1つではなく、JRやバス、自分の運転であったりするのでは……。？でした。デマンド型タクシーについて……。この先、バス停まで

行けない利用者が増加する事と、農村地域ではバス停まで遠いので大変です。移動販売車もありがたいのですが、私個人としては沢山商品があるスーパーで色々なものを見ながら買い物を楽しみたいと思いますので、お店に送迎してくれる（各自の家の近くまで）車などがあると良いのではと・・・もちろん交通費は有料で。（女性・60代・音江）

- 市内路線ばかりで市内の人はタクシーもあるし歩いていける人々もいる。これ以外の遠くの人々が利用できる事を考えた方が良いです。同じ深川市民ですから。テレビ等で見ていると他の県では町民町営バスが何本も走っている所があります。そういう所を参考にしたりもっと考えるべきです。（女性・60代・音江）
- 今はまだ自分で車を運転しているので、利用する事はありません。高齢者になり自分で運転できなくなれば、利用すると思います。年金だけでの生活になれば、利用料などの問題や、自分の健康となるべく足を丈夫にして歩けるようになっていたいと思います。（男性・60代・多度志）

## 【70歳代】

- 私は高齢化のため市内バスが運行するという事はとても嬉しいです。冬は特に自転車ものれないので、是非バスを利用させて頂きたいと思いますので、宜しくお願い致します。（70代・深川）
- 市としてあるべき方向性を提案してアンケートをとるべきではないか。アンケート結果をどう使用しようとしているか解らない。公共性を考えるならば、市の負担は当然あるべき。運行路線が片寄っているのではないか。利便性を高めると利用者も増えるものと思う。プロの助言を受けたらどうか。（男性・70代・深川）
- 主人が免許をやめる時期がきているため、これからの生活になやんでいます。どうぞ高齢者が生活しやすい町を目指してよろしくお願いいたします。（女性・70代・一巳）
- 年を重ねるごとに人口も少なく予算もあるでしょう。冬の道路除雪も夜になるとほとんど通用しない現状では田舎に住むものには大きな荷になります。街に出て暮らす、子供達もふるさとを思う気持ちも十分わかっていても、行きは良いよい帰りはこわい今の現状でしょうね。こんな住み良い

深川市がより住み良い、老いも若きも活き活きとしていかればよいと思います。このアンケートがどれだけいかされていくのでしょうか。（女性・70代・一巳）

- 現在は夫婦でそれぞれ免許証を持ってマイカーを運転しているので、今のところ生活に特に不便は感じていないが、近い将来に高齢等により夫婦とも車を運転しなくなるときが来ますが、その時に生活に必要な買い物・病院等に出かける場合に、どのような交通手段等があるのか、交通の便利さがあるのか、という様な問題が目の前にあります。住んでいる地域等によりそれぞれ対応策が異なると思いますが、このような実態を把握しながらこれからの交通手段等対応、解決策の方法等に検討を進めて頂ければと思います。（男性・70代・納内）
- 地方にもう少し力を入れて下さい。高齢には住みづらいです。（女性・70代・納内）
- 私の住んでいる所は、市内とはいえ買物に出るのに30分近く車で走らなければなりません。今は車を持っているので大した不便は感じませんが、車で走る事が出来なくなると・・・と考えると心配です。そこで、車が使えなくなった場合の事を考えていただけないかお願いいたします。（70代・音江）

## 【80歳代以上】

- 車が運転できなくなったら（夫婦共高齢）の事を思うと、市内路線バスから外れているし、通院とか中心部に行くための交通手段どのようにしたらよいかと不安です。（男性・80代以上・深川）
- 乗り継ぎなしで目的地まで行く事が出来ますようお願いいたします。例えば、滝川から旭川まで直通で行く事が出来ますように。（女性・80代以上・深川）
- 老人は足が不自由なためますます交通機関の利用度が必要と思う。貧困老人が増加する時代ですので交通費を安くしてほしいと思う。（男性・80代以上・深川）
- 深川駅にぜひエレベーターがほしい。（男性・80代以上・深川）
- 普段は自家用車で用を足していますので何ともいえない。車の運転が出来ない場合はタクシーなど利用することができると思う。この場合は高齢者である時は補助をお願いしたい。（男性・80代以上・深川）
- 農村地区にバス路線を運行してほしい。（男性・80代以上・一巳）

- このアンケートは深川市内だけの問題ですね。私は納内在住なので、中央バス・JR又はタクシーを利用するより方法は無いのです。(女性・80代以上・納内)
- 納内にも試験運行して下さればうれしいです。(女性・80代以上・納内)
- 人口減と共に交通機関が不便になり、開拓時代の昔に戻りつつあるようです。(80代以上・多度志)
- 病院が旭川・札幌と限られている。深川市立には病名の担当医師がいない。加齢とともに大変。バスとJRと待ち時間が大変。(女性・80代以上・多度志)
- 本人は今、病気のためバスにほとんど乗らないけど、今後 家族のためにも料金をあげないで運行してほしい。(女性・80代以上・多度志)
- 深川市立病院の待合所は、冬はとても寒い。狭い。停留所並み。(男性・80代以上)

【資料】アンケート調査票

公共交通に関する深川市民アンケート調査票

(平成27年10月)

問1 あなた自身のことについてお聞きします。

問1-1 あなたの性別・年齢についてお聞きします。

性別	①男性	年齢	①20代	②30代	③40代	④50代	⑤60代
	②女性		⑥70代	⑦80歳以上			

問1-2 あなたの職業についてお聞きします。

①会社員	②公務員・団体等職員	③自営業	④農林業	⑤専業主婦
⑥大学・専門学校生等	⑦無職	⑧その他 ( )		

問1-3 あなたのご家庭は何人住まいですか？あなた自身も含めた人数でお答えください。

①1人	②2人	③3人	④4人	⑤5人	⑥6人以上
-----	-----	-----	-----	-----	-------

問1-4 あなたのお住まいの地域に○をつけ、住所の郵便番号をご記入ください。

①深川	②一宮	③納内	④音江	⑤多度志					
郵便番号を記入 →		0	7		—				

問2 自動車の利用についてお聞きします。

問2-1 あなたは普段、自動車の運転をしていますか。運転していない方は、自動車運転免許の有無もお答えください。

①運転している	②運転していない	→	自動車運転免許 ( 有 無 )
---------	----------	---	-----------------

問2-1-1 上記で「①運転している」と回答した方にお聞きします。

1) 今後何歳ぐらいまで、自動車を運転する予定ですか。

①70歳より前	②70～74歳	③75～79歳	④80～84歳
⑤85歳以上	⑥運転に不安を覚えるようになるまで	⑦まだわからない	
⑧運転しないと生活できないのでやめられない			

2) なんらかの理由で自動車が運転できなくなったとしたら、日々の移動手段や生活行動はどのようにしますか。(いくつでも可)

①バスを利用する	②タクシーを利用する	③JRを利用する	
④家族に送迎してもらう	⑤知人に送迎してもらう	⑥送迎サービスを利用する	
⑦外出先を変える	⑧外出回数を減らす		
⑨車がなくても暮らせる地域に引っ越す			⑩その他 ( )

問2-2 あなた以外に同居されているご家族の中に、普段自動車を運転する人はいますか。

①いる ( 人 )	②いない
-----------	------

**問3 あなたの普段の外出等についてお聞きします。**

問3-1 あなたは普段どれぐらいの頻度で外出していますか。

- ①ほぼ毎日      ②週3～4回      ③週1～2回      ④月2～3回      ⑤月1回程度

問3-2 以下に示す外出目的別に、その外出頻度、外出先、主な交通手段（夏期と冬期それぞれ）について、該当するものに○をつけてください。

	ア. 出かける回数 (1つに○)	イ. 主な行き先 (1つに○)	ウ. 主な交通手段 (各1つに○)	
			夏期	冬期
(1) 通勤・通学	<input type="checkbox"/> 該当しない ①ほぼ毎日 ②週3～4回 ③週1～2回程度 ④月2～3回程度 ⑤月1回程度 ⑥年数回程度	①深川市内 具体的行き先を記入 (                      )  ②市外 具体的行き先を記入 (                      )	①徒歩    ②自転車・バイク ③バス    ④J R ⑤タクシー・ハイヤー ⑥車を自分で運転 ⑦家族等に送迎 ⑧その他 (                      )	①徒歩    ②自転車・バイク ③バス    ④J R ⑤タクシー・ハイヤー ⑥車を自分で運転 ⑦家族等に送迎 ⑧その他 (                      )

	ア. 出かける回数 (1つに○)	イ. 主な行き先 (1つに○)	ウ. 主な交通手段 (各1つに○)	
			夏期	冬期
(2) 通院・治療等	<input type="checkbox"/> 該当しない ①ほぼ毎日 ②週3～4回 ③週1～2回程度 ④月2～3回程度 ⑤月1回程度 ⑥年数回程度	①深川市内 具体的行き先を記入 (                      )  ②市外 具体的行き先を記入 (                      )	①徒歩    ②自転車・バイク ③バス    ④J R ⑤タクシー・ハイヤー ⑥車を自分で運転 ⑦家族等に送迎 ⑧その他 (                      )	①徒歩    ②自転車・バイク ③バス    ④J R ⑤タクシー・ハイヤー ⑥車を自分で運転 ⑦家族等に送迎 ⑧その他 (                      )

	ア. 出かける回数 (1つに○)	イ. 主な行き先 (1つに○)	ウ. 主な交通手段 (各1つに○)	
			夏期	冬期
(3) 買い物・飲食等	<input type="checkbox"/> 該当しない ①ほぼ毎日 ②週3～4回 ③週1～2回程度 ④月2～3回程度 ⑤月1回程度 ⑥年数回程度	①深川市内 具体的行き先を記入 (                      )  ②市外 具体的行き先を記入 (                      )	①徒歩    ②自転車・バイク ③バス    ④J R ⑤タクシー・ハイヤー ⑥車を自分で運転 ⑦家族等に送迎 ⑧その他 (                      )	①徒歩    ②自転車・バイク ③バス    ④J R ⑤タクシー・ハイヤー ⑥車を自分で運転 ⑦家族等に送迎 ⑧その他 (                      )

	ア. 出かける回数 (1つに○)	イ. 主な行き先 (1つに○)	ウ. 主な交通手段 (各1つに○)	
			夏期	冬期
(4) 会合・趣味活動	<input type="checkbox"/> 該当しない ①ほぼ毎日 ②週3～4回 ③週1～2回程度 ④月2～3回程度 ⑤月1回程度 ⑥年数回程度	①深川市内 具体的行き先を記入 (                      )  ②市外 具体的行き先を記入 (                      )	①徒歩    ②自転車・バイク ③バス    ④J R ⑤タクシー・ハイヤー ⑥車を自分で運転 ⑦家族等に送迎 ⑧その他 (                      )	①徒歩    ②自転車・バイク ③バス    ④J R ⑤タクシー・ハイヤー ⑥車を自分で運転 ⑦家族等に送迎 ⑧その他 (                      )

**問4 公共交通機関の利用についてお聞きします。**

問4-1 JRおよびタクシーについて、ここ1年間での利用の有無と利用が「有」の場合は利用頻度について該当する番号に○をつけてください。

交通機関	ここ1年間の利用の有無 (どちらかに○)	利用頻度 (該当する番号に○)
JR函館本線	無 有 →	①ほぼ毎日 ②週3~4回 ③週1~2回 ④月2~3回 ⑤月1回程度 ⑥年数回程度
JR留萌本線	無 有 →	①ほぼ毎日 ②週3~4回 ③週1~2回 ④月2~3回 ⑤月1回程度 ⑥年数回程度
市内運行の タクシー	無 有 →	①ほぼ毎日 ②週3~4回 ③週1~2回 ④月2~3回 ⑤月1回程度 ⑥年数回程度

問4-2 深川市内には、現在下表に示す路線バスが運行されています。それぞれの路線バスについて、ここ1年間での利用の有無と利用が「有」の場合は利用頻度について該当する番号に○をつけてください。

【利用頻度】  
①ほぼ毎日 ②週3~4回 ③週1~2回 ④月2~3回 ⑤月1回程度 ⑥年数回程度

運行事業者	路線名	ルート等	ここ1年間の 利用の有無 (どちらかに○)	利用頻度 (該当する番号に○)
空知中央バス	深川市内線 (西北星線)	市立病院 ⇄ 曙団地 (冬期「西北星」まで運行)	無 有 →	1 2 3 4 5 6
	更進線	市立病院 ⇄ 更進	無 有 →	1 2 3 4 5 6
	多度志線	市立病院 ⇄ 多度志	無 有 →	1 2 3 4 5 6
	深旭線	市立病院 ⇄ 旭川	無 有 →	1 2 3 4 5 6
	深滝線	市立病院⇄(雨竜経由)⇄滝川	無 有 →	1 2 3 4 5 6
	滝深線	市立病院⇄(音江経由)⇄滝川	無 有 →	1 2 3 4 5 6
	沼田線	市立病院 ⇄ 沼田駅前	無 有 →	1 2 3 4 5 6
北竜線	市立病院 ⇄ 北竜温泉	無 有 →	1 2 3 4 5 6	
ジェイ・アール北海道バス	深名線	深川駅前 ⇄ 幌加内	無 有 →	1 2 3 4 5 6
北海道中央バス	高速るもい号	留萌 ⇄ 深川 ⇄ 札幌	無 有 →	1 2 3 4 5 6
	芦旭線	旭川 ⇄ 更進 ⇄ 芦別	無 有 →	1 2 3 4 5 6
道北バス・沿岸バス	留萌旭川線	留萌 ⇄ 深川 ⇄ 旭川	無 有 →	1 2 3 4 5 6

問4-3 自宅から最寄りのバス停まで、徒歩で何分ほどかかりますか。(ひとつに○)

- ①徒歩5分以内 ②徒歩10分以内 ③徒歩15分以内 ④徒歩15分以上  
⑤近くにバス停はない ⑥バス停がどこにあるか知らない

問4-4 現在の深川市内の路線バスについて、どのような印象をお持ちですか。(ひとつに○)

- ①満足 ②おおむね満足 ③やや不満 ④不満 ⑤利用していないのでわからない

問4-5 現在の深川市内の路線バスには、どのような問題点があると思いますか。(いくつでも可)

- ①バス路線がわかりにくい ②バス路線が行きたいところを通らない  
③乗り継ぎしないと目的地に行けない ④中心部での移動が不便だ  
⑤駅前を通らずJRとの乗り継ぎが不便だ ⑥バス停が自宅近くにない  
⑦バスの運行本数が少ない ⑧利用したい時間帯に運行していない  
⑨バスが時間通りに来ない ⑩バスの運賃が高い  
⑪バスの乗り降りが大変だ ⑫利用しないのでわからない  
⑬その他(具体的に: )

**問5 これからの深川市の公共交通施策の方向性についてお聞きします。**

マイカーの普及や少子高齢化による人口の減少などで、公共交通の利用者数は、減っている状況にあります。一方で高齢化の進行等により、日常生活の移動手段を公共交通機関に頼らざるを得ない市民が今後も増加することが想定され、持続可能な公共交通体系の構築が大きな課題となっています。

現在深川市では、公共交通維持のために年間約2,000万円の負担をしていますが、今後も公共交通の利用者が減少していくと、この負担はますます大きくなっていきます。

問5-1 このような状況を踏まえ、これからの深川市の公共交通の方向性として、あなたの考えに最も近いものをひとつ選んで下さい。

- ①市が今より多く費用を負担し、公共交通の利便性を高める
- ②市だけではなく地域の住民や企業なども費用を負担し、公共交通の利便性を高める
- ③今後費用負担が多少増えても、現状の公共交通体系をそのまま維持する
- ④地域の実情等に応じて路線バスやデマンド型乗合タクシー※など、市の費用負担をあまり変えない範囲内で、メリハリのある公共交通体系にする
- ⑤公共交通の利便性が多少落ちて構わないので、市の費用負担を少なくする
- ⑥公共交通に対して市が費用の負担を行う必要はない

**※デマンド型乗合タクシー**

自宅や指定の場所から目的地まで、利用者の要望（デマンド）に応じて運行する公共交通サービスです。基本的に予約が必要で、予約がない場合は運行されません。予約した利用者を順に回って乗合で運行するタクシーです。



問5-2 前述の「デマンド型乗合タクシー」を導入する場合、どのような条件を重視しますか。あなたの考えに近いものを選んでください。（いくつでも可）

- ①家のすぐ近くまで来てくれること
- ②バス並みの料金で乗車できること
- ③バスよりも早く目的地に着くこと
- ④当日でも予約できること
- ⑤バス並みの運行回数があること
- ⑥その他（ )

問5-3 深川市における持続可能な公共交通体系の構築に向けて、これから必要だと思う「取り組み」を選んで下さい。（いくつでも可）

- ①バス路線の効率化を図る（重複路線の統合、利用者の少ない区間の減便等）
- ②市民や企業が協力して、もっと公共交通を使うようにする
- ③地域の特性に応じて、現状よりも運行経費が少ない交通システムを導入する
- ④公共交通が利用しやすいコンパクトなまちづくりを推進する
- ⑤上記以外（ )

アンケートは以上です。ご協力ありがとうございました。

同封の返信用封筒にて、平成27年10月16日（金）までにご返信ください。（切手不要）

### 3-5 事業者ヒアリング調査

公共交通の運行状況や乗車数のほか、公共交通の課題などを把握するため、交通事業者から聞き取りを行った。

#### (1) バス事業者

実施日：平成27年11月18日（北海道中央バス(株)・空知中央バス(株)・ジェイ・アール北海道バス(株)）

平成28年2月18日（沿岸バス(株)・道北バス(株)）

#### 【路線について】

- ・運行を効率化したいということは分かるが、現実には、すみ分けするためには、いろいろと調整が必要と思われる。
- ・路線のルート変更については、必要性があれば可能性は十分ある。
- ・収支が悪化し、かなり厳しい状況になっている路線もある。
- ・深名線は鉄道代替線としての位置づけで昔の駅と駅を結ぶ路線、停留所であり、「行きたいところにバス停がない」と利用者から言われている。大型店舗など利用者のニーズのあるところに停留所をおけないのはそういった事情がある。
- ・深名線は、鉄道代替路線としての位置づけから、一般のバス路線としての位置づけで考えていくべきと考える。さらに深川市内では路線も2ルートに分散し、効率はよくない運行形態である。

#### 【バスダイヤについて】

- ・通学のバスについては、教育委員会からもいろいろご意見を頂く。朝は動かないからいいが、帰りの便の時間帯を動かすときは、十分な検討が必要となる。
- ・市内線は西北星線の運行が始まるとダイヤが非常に複雑で分かりづらくなる。せめて平日・休日とも同じダイヤとすることができれば、だいぶ分かりやすくなる。そのためには、曙団地付近に冬も止められるバス待機場があれば、可能性はある。
- ・また分かりづらさとして、11月から中学校の自転車通学が禁止になるため、西北星線の運行は11月から開始となるが、その1ヶ月後の12月からは冬ダイヤに切り替わることも挙げられる。
- ・もし通勤利用で使ってもらえるなら、通勤に使いやすいようなダイヤも検討する。

### 【バスの利用促進について】

- ・人口が減っている中、いかに利用者を増やすかの検討が必要となっている。
- ・補助金がないと成り立たないという側面はあるが、補助金ありきで考えるよりは、乗ってもらった方がよい。同じお金の出し方でも、通勤費をバス定期券とすれば、補助金は減る。

### 【その他】

- ・平成24年から25年の利用者増加は、高齢者バス助成事業の効果は大きいと考える。
- ・ICカードの導入は、現状では厳しく、まだ先の話である。
- ・バスセンターを整備するとしたら、バスを待つ時間を潰せるような、複合施設として欲しい。

## (2) タクシー事業者

実施日：平成27年11月19日（新星ハイヤー株）・（有）深川ハイヤー・音江ハイヤー（有）・（有）納内ハイヤー）

### 【営業実態について】

- ・人口の減少により毎年利用者が減少し、営業収入も減少している。
- ・利用者層は高齢者が全体の半数以上で高齢の女性が多い。
- ・利用先は病院への通院、スーパーなどの買物が多い。
- ・冬の方が利用は多くなる。
- ・長距離の利用は少なく、近距離の移動が多い。
- ・最近では飲んだ後も、奥さんが車で迎えに来てしまう。
- ・更進地区では、近所で何人か集まって、同乗していくということもある。

### 【デマンド型乗合タクシーの運行について】

- ・郊外部の遠いところは拾いに行くのが大変。特に冬は時間が掛かる場合がある。
- ・委託を受けるとすると、車両や人員の確保が厳しい。
- ・例えば前日までに時間が決まっていれば、人員の確保などの対応は可能。

### 【その他】

- ・深川ハイヤーでは独自サービスとしてタクシー乗車補助券を発行。500円で1ポイント、25ポイント貯まると500円の乗車補助券を進呈。
- ・市外の事業所と思われる介護施設が福祉有償運送を行っており、病院へハイヤーで通院していたお客さんが、そちらに転換している。

## 4 深川市内路線バス実証運行調査

---

### 4-1 実証運行の概要

路線バスの利便性の向上を目的に、利用状況などを調査するため、深川市内路線バスの試験運行を行った。

#### (1) 実証運行路線

##### ① 市内線の循環線化

曙団地と市立病院を結んでいる「市内線」の一部を、深川駅前や拓殖大学、第一病院などを通る新たな路線も追加して市立病院を中心とした「循環線」にし、買物や通院等の利便性を高める試験運行を実施した。

1日当りの便数は、曙団地先回り3便、拓殖大学先回り3便の計6便とした。

##### ② 西北星線の路線延長

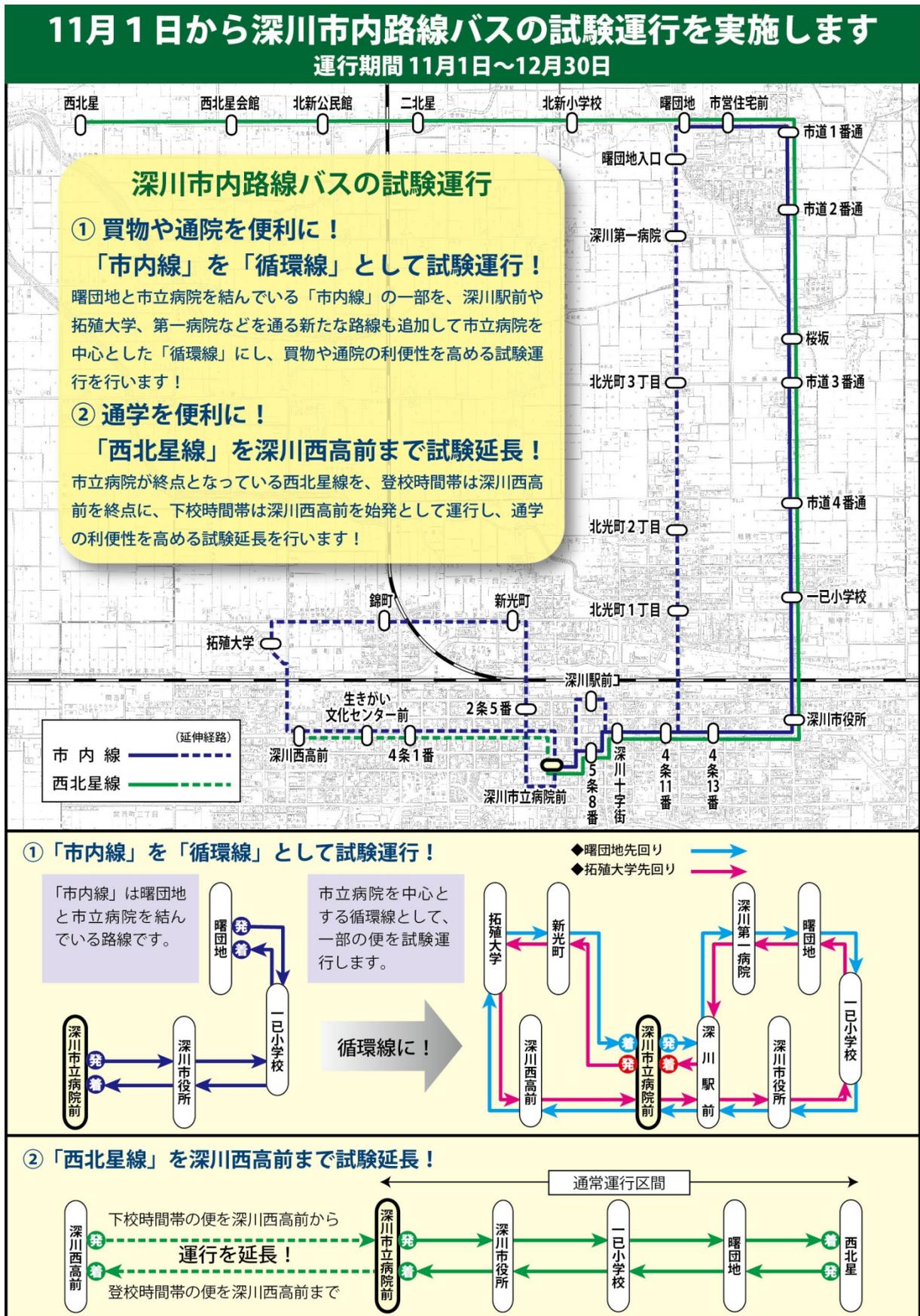
市立病院が終点となっている「西北星線」を、登校時間帯は深川西高前を終点に、下校時間帯は深川西高前を始発として運行し、通学の利便性を高める試験運行を実施した。

1日当りの便数は、西北星から西高行き（登校）1便、西高から西北星行き1便の計2便（土日祝運休）とした。

#### (2) 運行期間

平成27年11月1日から12月30日までの2ヵ月間実施。

(2) 路線図及び時刻表



# 2015年11月1日(日)～12月30日(水) 市内線・西北星線・試験運行バス時刻表

市内線(曙団地→深川市立病院方向)  
 西北星線(西北星→深川市立病院方向)  
 循環線(曙団地先回り)



◆利用運賃  
**【市内線・循環線】**  
 全区間1回190円  
 ※循環線ご乗車の際は、運行方向の向きにお気をつけください。  
**【西北星線】**  
 距離に応じて190円～260円  
 ※高齢者バス券は、市内線・循環線・西北星線のいずれも、通常通り使用できます。

	平日運行			休日運行			平日運行	休日運行	平日運行	休日運行	平日運行	平日運行
	西北星線 試験延長	市内線	循環線 試験運行	市内線	循環線 試験運行	循環線						
西 北 星	7:31											
西 北 星 会 館	7:33									14:58	16:23	18:23
北 新 公 民 館	7:34									14:59	16:24	18:24
二 北 星	7:36									15:01	16:26	18:26
北 新 小 学 校	7:37									15:02	16:27	18:27
深川市立病院前			8:50		11:50	14:00						
深川駅前			8:53		11:53	14:03						
深川十字街			8:55		11:55	14:05						
4条11番			8:56		11:56	14:06						
北光町1丁目			8:57		11:57	14:07						
北光町2丁目			8:58		11:58	14:08						
北光町3丁目			8:59		11:59	14:09						
深川第一病院			9:01		12:01	14:11						
曙団地入口			9:02		12:02	14:12						
曙 団 地	7:39	8:18	9:03	11:03	12:03	14:13	14:48	15:04	16:13	16:29	18:13	18:29
市 営 住 宅 前	7:39	8:18	9:04	11:03	12:04	14:14	14:48	15:04	16:13	16:29	18:13	18:29
市 道 1 番 通	7:40	8:19	9:05	11:04	12:05	14:15	14:49	15:05	16:14	16:30	18:14	18:30
市 道 2 番 通	7:41	8:20	9:06	11:05	12:06	14:16	14:50	15:06	16:15	16:31	18:15	18:31
桜 坂	7:42	8:21	9:07	11:06	12:07	14:17	14:51	15:07	16:16	16:32	18:16	18:32
市 道 3 番 通	7:43	8:22	9:08	11:07	12:08	14:18	14:52	15:08	16:17	16:33	18:17	18:33
市 道 4 番 通	7:44	8:23	9:09	11:08	12:09	14:19	14:53	15:09	16:18	16:34	18:18	18:34
一 已 小 学 校	7:45	8:24	9:10	11:09	12:10	14:20	14:54	15:10	16:19	16:35	18:19	18:35
深川市役所	7:47	8:26	9:13	11:11	12:13	14:23	14:56	15:12	16:21	16:37	18:21	18:37
4 条 13 番	7:47	8:26	9:14	11:11	12:14	14:24	14:56	15:12	16:21	16:37	18:21	18:37
4 条 11 番	7:48	8:27	9:15	11:12	12:15	14:25	14:57	15:13	16:22	16:38	18:22	18:38
深川十字街	7:49	8:28	9:16	11:13	12:16	14:26	14:58	15:14	16:23	16:39	18:23	18:39
5 条 8 番	7:49	8:28		11:13			14:58	15:14	16:23	16:39	18:23	18:39
深川駅前			9:18		12:18	14:28						
深川市立病院前	7:50	8:29	9:21	11:14	12:21	14:31	14:59	15:15	16:24	16:40	18:24	18:40
4 条 1 番	7:53		9:24		12:24	14:34						
生きがい文化センター前	7:54		9:25		12:25	14:35						
深川西高前	7:55		9:26		12:26	14:36						
拓殖大学			9:28		12:28	14:38						
錦町			9:29		12:29	14:39						
新 光 町			9:30		12:30	14:40						
2 条 5 番			9:32		12:32	14:42						
深川市立病院前			9:34		12:34	14:44						

市内線(深川市立病院→曙団地方向)  
 西北星線(深川市立病院→西北星方向)  
 循環線(拓殖大学先回り)



【問合せ先】  
 深川市企画財政課企画係  
 Tel 0164-26-2246  
 空知中央バス(株)深川営業所  
 Tel 0164-26-3111  
 この試験運行は、国土交通省の地域公共交通調査事業を活用し、深川市が空知中央バス(株)へ委託して実施します。

	平日運行			休日運行			平日運行	休日運行	平日運行	休日運行	平日運行	平日運行
	西北星線	市内線	循環線 試験運行	市内線	循環線 試験運行	循環線						
深川市立病院前			9:40		12:40					14:51		
2 条 5 番			9:42		12:42					14:53		
新 光 町			9:44		12:44					14:55		
錦 町			9:45		12:45					14:56		
拓殖大学			9:47		12:47					14:58		
深川西高前			9:48		12:48					14:59	15:54	
生きがい文化センター前			9:49		12:49					15:00	15:55	
4 条 1 番			9:50		12:50					15:01	15:56	
深川市立病院前	7:10	8:05	9:53	10:50	12:53	14:35	14:35	15:04	16:00	16:00	18:00	19:10
深川駅前			9:55		12:55					15:06		
5 条 8 番	7:10	8:05		10:50		14:35	14:35		16:00	16:00	18:00	19:10
深川十字街	7:11	8:06	9:58	10:51	12:58	14:36	14:36	15:09	16:01	16:01	18:01	19:11
4 条 11 番	7:11	8:06	9:59	10:51	12:59	14:36	14:36	15:10	16:01	16:01	18:01	19:11
4 条 13 番	7:11	8:06	10:00	10:51	13:00	14:36	14:36	15:11	16:01	16:01	18:01	19:11
深川市役所	7:13	8:08	10:02	10:53	13:02	14:38	14:38	15:13	16:03	16:03	18:03	19:13
一 已 小 学 校	7:15	8:10	10:04	10:55	13:04	14:40	14:40	15:15	16:05	16:05	18:05	19:15
市 道 4 番 通	7:16	8:11	10:05	10:56	13:05	14:41	14:41	15:16	16:06	16:06	18:06	19:16
市 道 3 番 通	7:17	8:12	10:06	10:57	13:06	14:42	14:42	15:17	16:07	16:07	18:07	19:17
桜 坂	7:18	8:13	10:07	10:58	13:07	14:43	14:43	15:18	16:08	16:08	18:08	19:18
市 道 2 番 通	7:19	8:14	10:08	10:59	13:08	14:44	14:44	15:19	16:09	16:09	18:09	19:19
市 道 1 番 通	7:20	8:15	10:09	11:00	13:09	14:45	14:45	15:20	16:10	16:10	18:10	19:20
市 営 住 宅 前	7:20	8:15	10:10	11:00	13:10	14:45	14:45	15:21	16:10	16:10	18:10	19:20
あけぼの3号線		8:15		11:00		14:45			16:10		18:10	19:20
曙 団 地	7:21	8:16	10:11	11:01	13:11	14:46	14:46	15:22	16:11	16:12	18:11	19:21
曙団地入口			10:13		13:13					15:24		
深川第一病院			10:14		13:14					15:25		
北光町3丁目			10:15		13:15					15:26		
北光町2丁目			10:17		13:17					15:28		
北光町1丁目			10:18		13:18					15:29		
4 条 11 番			10:19		13:19					15:30		
深川十字街			10:20		13:20					15:31		
深川駅前			10:22		13:22					15:33		
深川市立病院前			10:25		13:25					15:36		
北 新 小 学 校	7:23									16:14		18:13
二 北 星	7:24									16:15		18:14
北 新 公 民 館	7:26									16:17		18:16
西 北 星 会 館	7:27									16:18		18:17
西 北 星	7:29									16:19		18:19

## 4-2 実証運行実施結果

### (1) 市内線の循環線化

#### ① 利用者数

- ・前年同期の「市内線」と比較し、利用者数は大きく増加していない。
- ・ただし、2ヵ月目は利用者数が増加しており、試験運行が徐々に浸透した結果と考える。
- ・利用が多い停留所は次のとおり。

市営住宅前（乗降者数延491人、停車回数片道1回）、市立病院前（同417人、同3回）、深川十字街（同308人、同2回）、深川市役所（同230人、同1回）、深川駅前（同201人、同2回）、深川第一病院（同194人、同1回）、曙団地入口（同183人、同1回）、北光町3丁目（同144人、同1回）

- ・新規に設置した停留所（深川駅前、錦町、新光町、2条5番）の利用者数は、「深川駅前」は一定の利用（主に降車）があったが、その他の停留所は期待した利用者数とはならなかった。

#### 循環線 曙団地先回り

合計	786 人
----	-------

運行日数	60 日
運行便数	180 便
一便当たり	4.37 人
一日当たり	13.10 人

#### 循環線 拓殖大学先回り

合計	820 人
----	-------

運行日数	60 日
運行便数	180 便
一便当たり	4.56 人
一日当たり	13.67 人

#### 循環線計

合計	1,606 人
----	---------

運行日数	60 日
運行便数	360 便
一便当たり	4.46 人
一日当たり	26.77 人

H26.11~12総量調査 (実証実験相当便往復)	
1便当たり	3.69 人

### 「循環線」停留所別利用者数(合計)

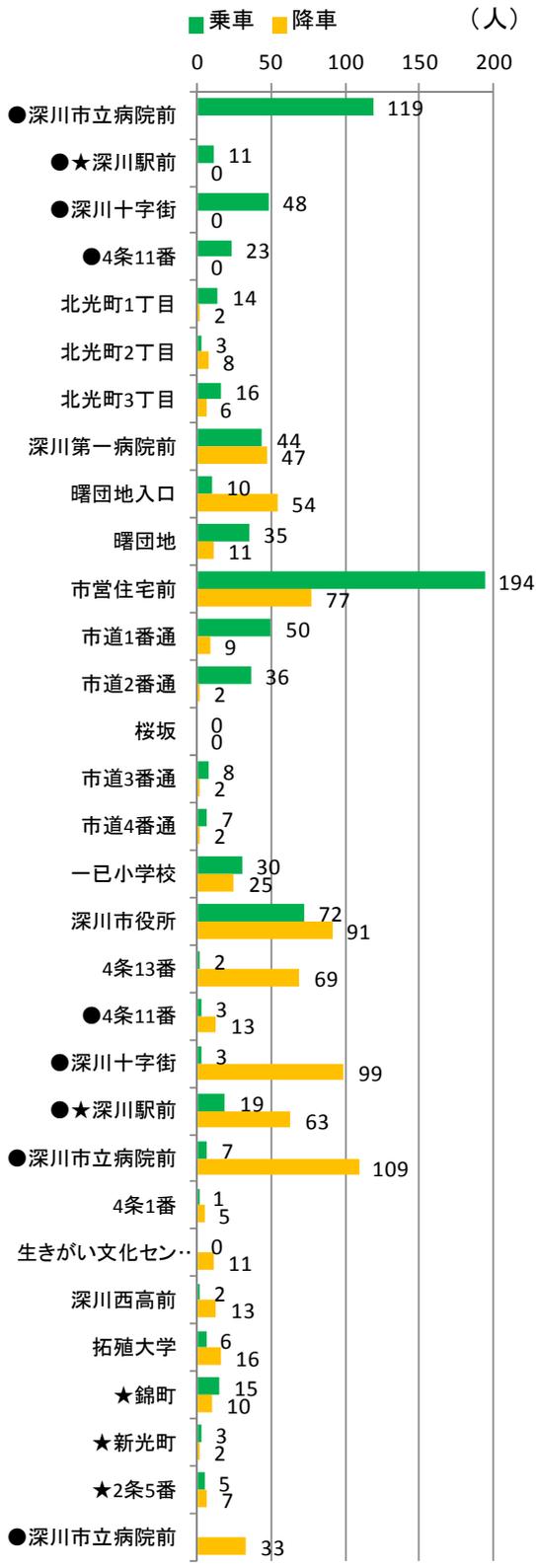
停留所	1日当たり(60)		1便当たり(180)	
	乗車	降車	乗車	降車
●深川市立病院前	119	2.0	0.7	
●★深川駅前	11	0	0.0	0.1
●深川十字街	48	0	0.8	0.3
●4条11番	23	0	0.4	0.1
北光町1丁目	14	2	0.2	0.1
北光町2丁目	3	8	0.1	0.1
北光町3丁目	16	6	0.3	0.1
深川第一病院前	44	47	0.7	0.8
曙団地入口	10	54	0.2	0.9
曙団地	35	11	0.6	0.2
市営住宅前	194	77	3.2	1.3
市道1番通	50	9	0.8	0.2
市道2番通	36	2	0.6	0.2
桜坂	0	0	0.0	0.0
市道3番通	8	2	0.1	0.0
市道4番通	7	2	0.1	0.0
一巳小学校	30	25	0.5	0.4
深川市役所	72	91	1.2	1.5
4条13番	2	69	0.0	1.2
●4条11番	3	13	0.1	0.2
●深川十字街	3	99	0.1	1.7
●★深川駅前	19	63	0.3	1.1
●深川市立病院前	7	109	0.1	1.8
4条1番	1	5	0.0	0.1
生きがい文化センター前	0	11	0.0	0.2
深川西高前	2	13	0.0	0.2
拓殖大学	6	16	0.1	0.3
★錦町	15	10	0.3	0.2
★新光町	3	2	0.1	0.0
★2条5番	5	7	0.1	0.1
●深川市立病院前	786	786	13.1	13.1

●:複数回停車する停留所

★:新設停留所

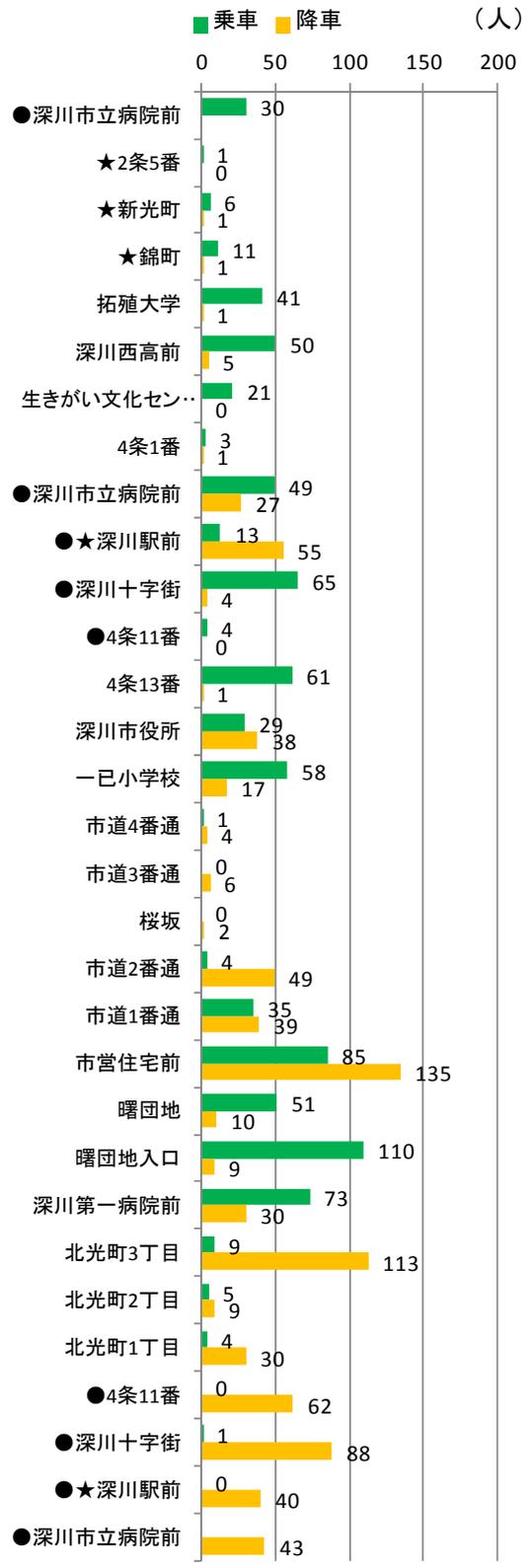
停留所	1日当たり(60)		1便当たり(180)	
	乗車	降車	乗車	降車
●深川市立病院前	30	0.5	0.2	
★2条5番	1	0	0.0	0.0
★新光町	6	1	0.1	0.0
★錦町	11	1	0.2	0.0
拓殖大学	41	1	0.7	0.0
深川西高前	50	5	0.8	0.1
生きがい文化センター前	21	0	0.4	0.0
4条1番	3	1	0.1	0.0
●深川市立病院前	49	27	0.8	0.5
●★深川駅前	13	55	0.2	0.9
●深川十字街	65	4	1.1	0.1
●4条11番	4	0	0.1	0.0
4条13番	61	1	1.0	0.0
深川市役所	29	38	0.5	0.6
一巳小学校	58	17	1.0	0.3
市道4番通	1	4	0.0	0.1
市道3番通	0	6	0.0	0.1
桜坂	0	2	0.0	0.0
市道2番通	4	49	0.1	0.8
市道1番通	35	39	0.6	0.7
市営住宅前	85	135	1.4	2.3
曙団地	51	10	0.9	0.2
曙団地入口	110	9	1.8	0.2
深川第一病院前	73	30	1.2	0.5
北光町3丁目	9	113	0.2	1.9
北光町2丁目	5	9	0.1	0.2
北光町1丁目	4	30	0.1	0.5
●4条11番	0	62	0.0	1.0
●深川十字街	1	88	0.0	1.5
●★深川駅前	0	40	0.0	0.7
●深川市立病院前	820	820	13.7	13.7

### 循環線 曙団地先回り(合計)

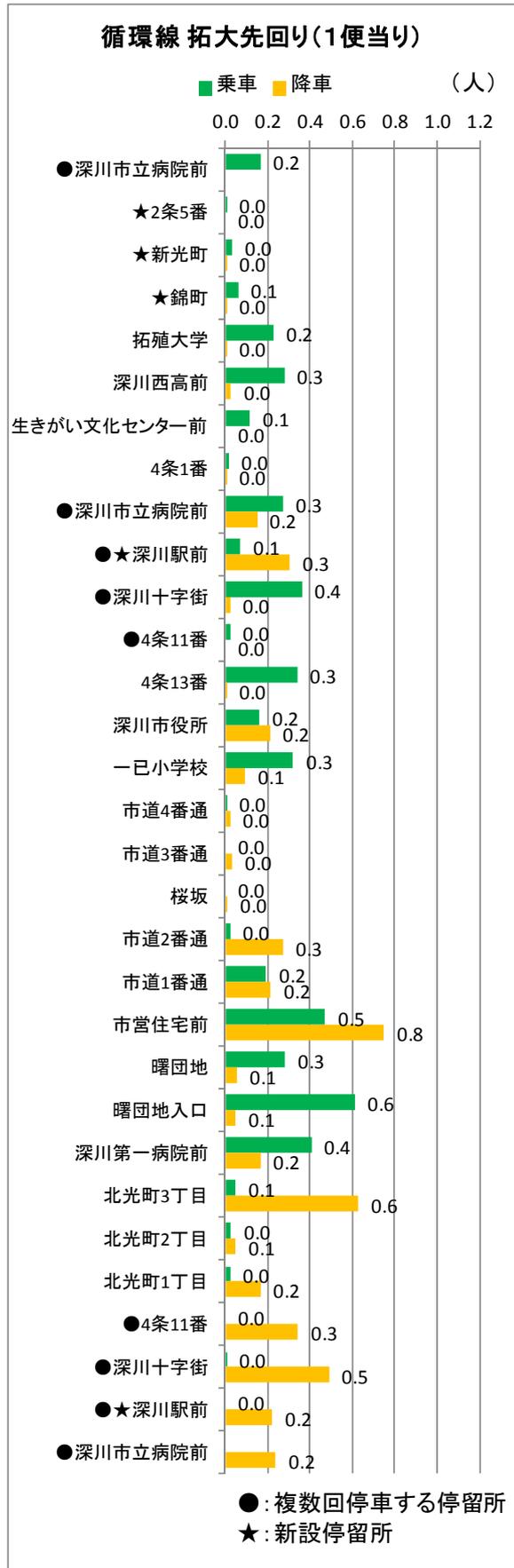
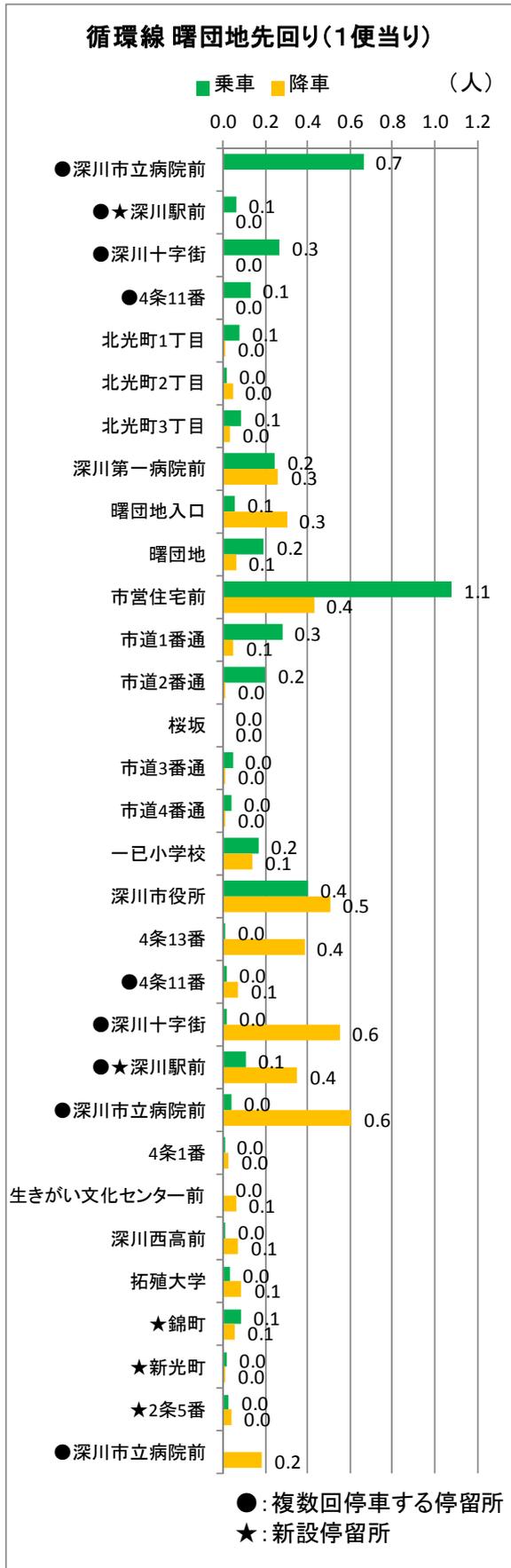


●: 複数回停車する停留所  
★: 新設停留所

### 循環線 拓大先回り(合計)



●: 複数回停車する停留所  
★: 新設停留所



「循環線」停留所別利用者数(11月分)

曙先廻り乗降 停留所	1便当たり			
	乗車	降車	乗車	降車
●深川市立病院前	59		0.7	
●★深川駅前	3	0	0.0	0.0
●深川十字街	20	0	0.2	0.0
●4条11番	7	0	0.1	0.0
北光町1丁目	6	1	0.1	0.0
北光町2丁目	3	4	0.0	0.0
北光町3丁目	1	5	0.0	0.1
深川第一病院前	20	18	0.2	0.2
曙団地入口	6	21	0.1	0.2
曙団地	18	4	0.2	0.0
市営住宅前	70	35	0.8	0.4
市道1番通	31	3	0.3	0.0
市道2番通	12	0	0.1	0.0
桜坂	0	0	0.0	0.0
市道3番通	2	2	0.0	0.0
市道4番通	2	1	0.0	0.0
一巳小学校	14	12	0.2	0.1
深川市役所	27	29	0.3	0.3
4条13番	1	33	0.0	0.4
●4条11番	1	6	0.0	0.1
●深川十字街	1	41	0.0	0.5
●★深川駅前	4	21	0.0	0.2
●深川市立病院前	4	47	0.0	0.5
4条1番	0	3	0.0	0.0
生きがい文化センター前	0	5	0.0	0.1
深川西高前	0	4	0.0	0.0
拓殖大学	1	5	0.0	0.1
★錦町	7	6	0.1	0.1
★新光町	0	0	0.0	0.0
★2条5番	3	0	0.0	0.0
●深川市立病院前		17		0.2
	323	323	3.6	3.6

拓大先廻り乗降 停留所	1便当たり			
	乗車	降車	乗車	降車
●深川市立病院前	19		0.2	
★2条5番	1	0	0.0	0.0
★新光町	5	1	0.1	0.0
★錦町	3	1	0.0	0.0
拓殖大学	21	1	0.2	0.0
深川西高前	9	3	0.1	0.0
生きがい文化センター前	6	0	0.1	0.0
4条1番	1	0	0.0	0.0
●深川市立病院前	18	3	0.2	0.0
●★深川駅前	9	26	0.1	0.3
●深川十字街	23	2	0.3	0.0
●4条11番	0	0	0.0	0.0
4条13番	26	1	0.3	0.0
深川市役所	12	9	0.1	0.1
一巳小学校	38	9	0.4	0.1
市道4番通	1	2	0.0	0.0
市道3番通	0	2	0.0	0.0
桜坂	0	0	0.0	0.0
市道2番通	2	29	0.0	0.3
市道1番通	8	16	0.1	0.2
市営住宅前	29	60	0.3	0.7
曙団地	33	5	0.4	0.1
曙団地入口	39	4	0.4	0.0
深川第一病院前	30	13	0.3	0.1
北光町3丁目	3	32	0.0	0.4
北光町2丁目	3	4	0.0	0.0
北光町1丁目	1	10	0.0	0.1
●4条11番	0	37	0.0	0.4
●深川十字街	0	33	0.0	0.4
●★深川駅前	0	14	0.0	0.2
●深川市立病院前		23		0.3
	340	340	3.8	3.8

「循環線」停留所別利用者数(12月分)

曙先廻り乗降 停留所	1便当たり			
	乗車	降車	乗車	降車
●深川市立病院前	60		0.7	
●★深川駅前	8	0	0.1	0.0
●深川十字街	28	0	0.3	0.0
●4条11番	16	0	0.2	0.0
北光町1丁目	8	1	0.1	0.0
北光町2丁目	0	4	0.0	0.0
北光町3丁目	15	1	0.2	0.0
深川第一病院前	24	29	0.3	0.3
曙団地入口	4	33	0.0	0.4
曙団地	17	7	0.2	0.1
市営住宅前	124	42	1.4	0.5
市道1番通	19	6	0.2	0.1
市道2番通	24	2	0.3	0.0
桜坂	0	0	0.0	0.0
市道3番通	6	0	0.1	0.0
市道4番通	5	1	0.1	0.0
一巳小学校	16	13	0.2	0.1
深川市役所	45	62	0.5	0.7
4条13番	1	36	0.0	0.4
●4条11番	2	7	0.0	0.1
●深川十字街	2	58	0.0	0.6
●★深川駅前	15	42	0.2	0.5
●深川市立病院前	3	62	0.0	0.7
4条1番	1	2	0.0	0.0
生きがい文化センター前	0	6	0.0	0.1
深川西高前	2	9	0.0	0.1
拓殖大学	5	11	0.1	0.1
★錦町	8	4	0.1	0.0
★新光町	3	2	0.0	0.0
★2条5番	2	7	0.0	0.1
●深川市立病院前		16		0.2
	463	463	5.1	5.1

拓大先廻り乗降 停留所	1便当たり			
	乗車	降車	乗車	降車
●深川市立病院前	11		0.1	
★2条5番	0	0	0.0	0.0
★新光町	1	0	0.0	0.0
★錦町	8	0	0.1	0.0
拓殖大学	20	0	0.2	0.0
深川西高前	41	2	0.5	0.0
生きがい文化センター前	15	0	0.2	0.0
4条1番	2	1	0.0	0.0
●深川市立病院前	31	24	0.3	0.3
●★深川駅前	4	29	0.0	0.3
●深川十字街	42	2	0.5	0.0
●4条11番	4	0	0.0	0.0
4条13番	35	0	0.4	0.0
深川市役所	17	29	0.2	0.3
一巳小学校	20	8	0.2	0.1
市道4番通	0	2	0.0	0.0
市道3番通	0	4	0.0	0.0
桜坂	0	2	0.0	0.0
市道2番通	2	20	0.0	0.2
市道1番通	27	23	0.3	0.3
市営住宅前	56	75	0.6	0.8
曙団地	18	5	0.2	0.1
曙団地入口	71	5	0.8	0.1
深川第一病院前	43	17	0.5	0.2
北光町3丁目	6	81	0.1	0.9
北光町2丁目	2	5	0.0	0.1
北光町1丁目	3	20	0.0	0.2
●4条11番	0	25	0.0	0.3
●深川十字街	1	55	0.0	0.6
●★深川駅前	0	26	0.0	0.3
●深川市立病院前		20		0.2
	480	480	5.3	5.3

## ② 利用者の意見

### 1) 「利用者聴き取り調査」による主な意見（深川市実施、12月中旬、5日間）

- ・ 便利なので試験運行を続けてほしい。
- ・ 便数を増やしてほしい。（17時台の便がほしい）
- ・ 行き先が分かりづらい。
- ・ 今までの方がよい。（あけぼの地区の乗客）

### 2) 「運転手アンケート調査」による乗客からの主な意見（深川市実施、12月下旬）

- ・ 行き先が分かりづらい。
- ・ 便数を増やしてほしい。

(2) 西北星線の路線延長

① 利用者数

- ・前年同期の「西北星線（延長前）」と比較し、4倍近い利用者数となった。
- ・特に、2ヵ月目の利用者数が増加（下校時）しており、試験運行が徐々に浸透した結果と考える。
- ・利用が多い停留所は次のとおり。  
 深川西高前（乗降者数延760人）、一已小学校（同663人）、市道2番通（同300人）、深川市役所（同280人）、市営住宅前（同251人）
- ・北新小学校区の一已中学生の利用が多い。（前年度と同様、市教育委員会が平成25年度から定期券を交付）
- ・一已地区の深川西高生の利用が増加した。特に、深川市役所停留所周辺の居住者が増加したと思われる。
- ・深川西高生の下校時の利用が増加した。

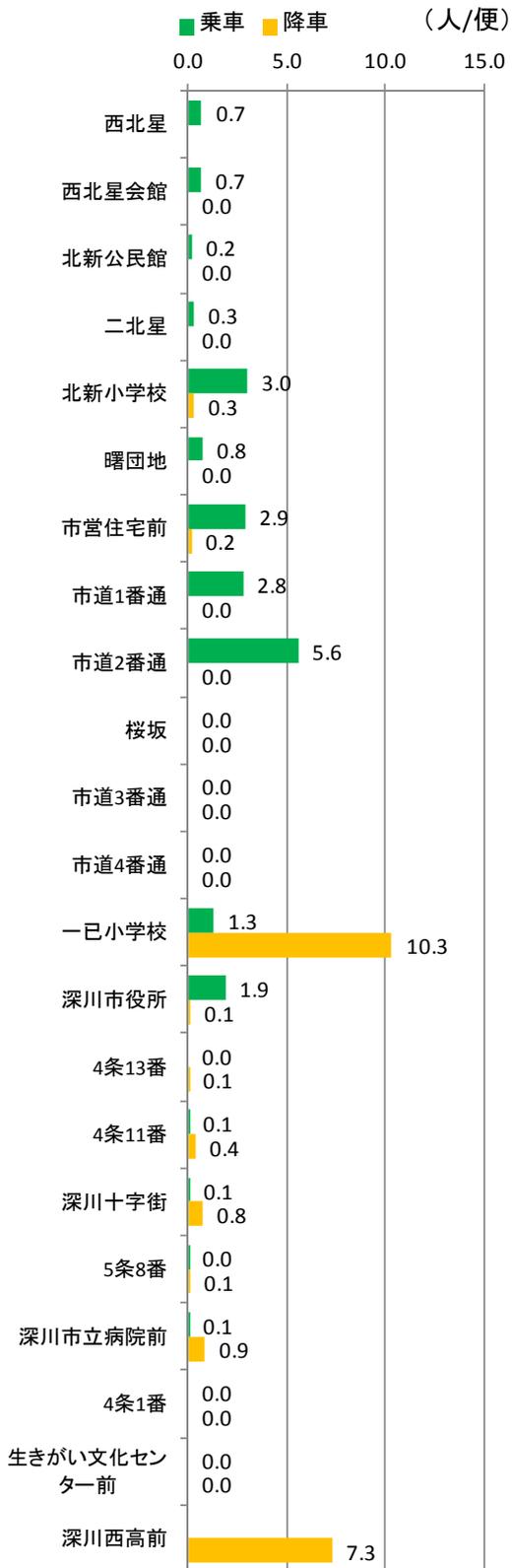
西北星→西高(登校)		西高→西北星(下校)		往復計	
合計	775人	合計	743人	合計	1,518人
運行日数	38日	運行日数	38日	運行日数	38日
運行便数	38便	運行便数	38便	運行便数	76便
一便当たり	20.39人	一便当たり	19.55人	一便当たり	19.97人
一日当たり	20.39人	一日当たり	19.55人	一日当たり	39.95人
H26.11~12総量調査 (実証実験相当便)		H26.11~12総量調査 (実証実験相当便)		H26.11~12総量調査 (実証実験相当便)	
1便当たり	6.38人	1便当たり	4.25人	1便当たり	5.31人

「西北星線」停留所別利用者数(合計)

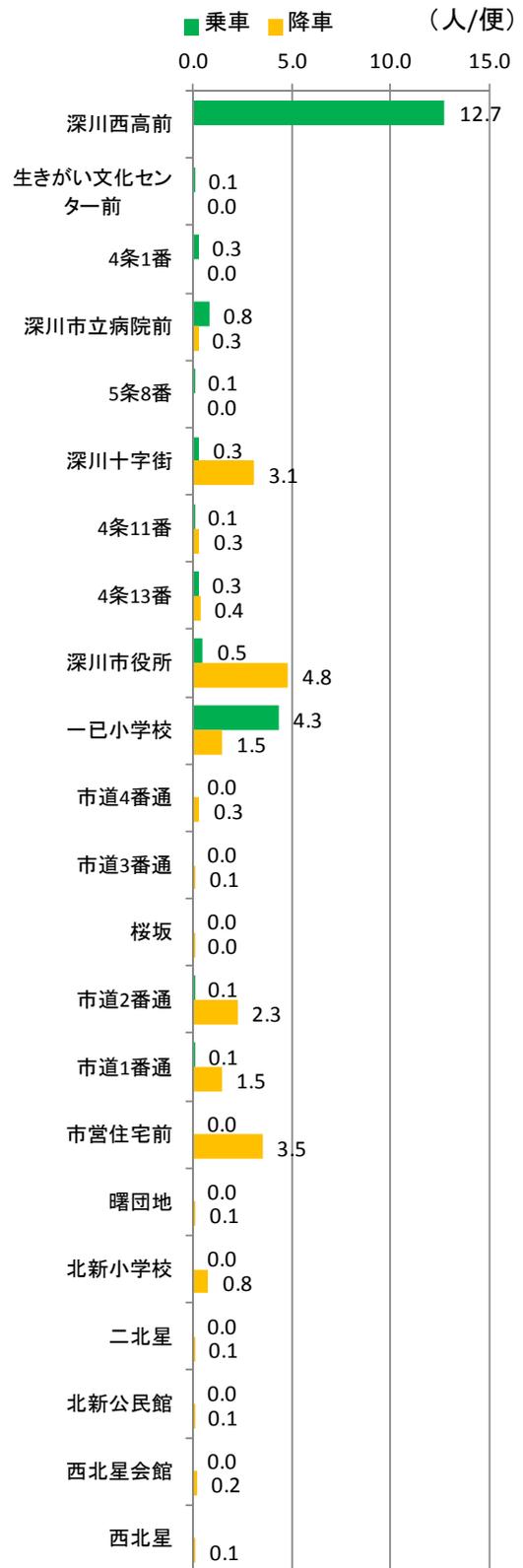
西北星発乗降					西高発乗降				
停留所		1日・1便当たり(38)			停留所		1日・1便当たり(38)		
	乗車	降車	乗車	降車		乗車	降車	乗車	降車
西北星	27		0.7		深川西高前	483		12.7	
西北星会館	26	0	0.7	0.0	生きがい文化センター前	3	0	0.1	0.0
北新公民館	8	0	0.2	0.0	4条1番	10	0	0.3	0.0
二北星	12	0	0.3	0.0	深川市立病院前	31	10	0.8	0.3
北新小学校	115	12	3.0	0.3	5条8番	2	0	0.1	0.0
曙団地	29	0	0.8	0.0	深川十字街	12	118	0.3	3.1
市営住宅前	110	7	2.9	0.2	4条11番	2	13	0.1	0.3
市道1番通	106	0	2.8	0.0	4条13番	10	14	0.3	0.4
市道2番通	212	0	5.6	0.0	深川市役所	20	183	0.5	4.8
桜坂	0	0	0.0	0.0	一已小学校	165	57	4.3	1.5
市道3番通	0	0	0.0	0.0	市道4番通	0	13	0.0	0.3
市道4番通	0	0	0.0	0.0	市道3番通	0	5	0.0	0.1
一已小学校	50	391	1.3	10.3	桜坂	0	1	0.0	0.0
深川市役所	72	5	1.9	0.1	市道2番通	2	86	0.1	2.3
4条13番	0	2	0.0	0.1	市道1番通	3	56	0.1	1.5
4条11番	2	15	0.1	0.4	市営住宅前	0	134	0.0	3.5
深川十字街	3	29	0.1	0.8	曙団地	0	5	0.0	0.1
5条8番	1	4	0.0	0.1	北新小学校	0	30	0.0	0.8
深川市立病院前	2	33	0.1	0.9	二北星	0	3	0.0	0.1
4条1番	0	0	0.0	0.0	北新公民館	0	2	0.0	0.1
生きがい文化センター前	0	0	0.0	0.0	西北星会館	0	8	0.0	0.2
深川西高前		277		7.3	西北星		5		0.1
	775	775	20.4	20.4		743	743	19.6	19.6



### 西北星→西高(登校)(1便当り)



### 西高→西北星(下校)(1便当り)



「西北星線」停留所別利用者数(11月分)

停留所	1便当たり			
	乗車	降車	乗車	降車
西北星	15		0.8	
西北星会館	23	0	1.2	0.0
北新公民館	1	0	0.1	0.0
二北星	4	0	0.2	0.0
北新小学校	58	11	3.1	0.6
曙団地	14	0	0.7	0.0
市営住宅前	52	2	2.7	0.1
市道1番通	50	0	2.6	0.0
市道2番通	102	0	5.4	0.0
桜坂	0	0	0.0	0.0
市道3番通	0	0	0.0	0.0
市道4番通	0	0	0.0	0.0
一已小学校	24	196	1.3	10.3
深川市役所	32	3	1.7	0.2
4条13番	0	2	0.0	0.1
4条11番	1	6	0.1	0.3
深川十字街	3	6	0.2	0.3
5条8番	1	2	0.1	0.1
深川市立病院前	2	18	0.1	0.9
4条1番	0	0	0.0	0.0
生きがい文化センター前	0	0	0.0	0.0
深川西高前		136		7.2
	382	382	20.1	20.1

停留所	1便当たり			
	乗車	降車	乗車	降車
深川西高前	147		7.7	
生きがい文化センター前	2	0	0.1	0.0
4条1番	1	0	0.1	0.0
深川市立病院前	14	3	0.7	0.2
5条8番	2	0	0.1	0.0
深川十字街	7	20	0.4	1.1
4条11番	0	6	0.0	0.3
4条13番	7	0	0.4	0.0
深川市役所	10	45	0.5	2.4
一已小学校	78	19	4.1	1.0
市道4番通	0	1	0.0	0.1
市道3番通	0	3	0.0	0.2
桜坂	0	1	0.0	0.1
市道2番通	0	40	0.0	2.1
市道1番通	2	33	0.1	1.7
市営住宅前	0	63	0.0	3.3
曙団地	0	3	0.0	0.2
北新小学校	0	21	0.0	1.1
二北星	0	2	0.0	0.1
北新公民館	0	1	0.0	0.1
西北星会館	0	7	0.0	0.4
西北星		2		0.1
	270	270	14.21	14.21

「西北星線」停留所別利用者数(12月分)

停留所	1便当たり			
	乗車	降車	乗車	降車
西北星	12		0.6	
西北星会館	3	0	0.2	0.0
北新公民館	7	0	0.4	0.0
二北星	8	0	0.4	0.0
北新小学校	57	1	3.0	0.1
曙団地	15	0	0.8	0.0
市営住宅前	58	5	3.1	0.3
市道1番通	56	0	2.9	0.0
市道2番通	110	0	5.8	0.0
桜坂	0	0	0.0	0.0
市道3番通	0	0	0.0	0.0
市道4番通	0	0	0.0	0.0
一已小学校	26	195	1.4	10.3
深川市役所	40	2	2.1	0.1
4条13番	0	0	0.0	0.0
4条11番	1	9	0.1	0.5
深川十字街	0	23	0.0	1.2
5条8番	0	2	0.0	0.1
深川市立病院前	0	15	0.0	0.8
4条1番	0	0	0.0	0.0
生きがい文化センター前	0	0	0.0	0.0
深川西高前		141		7.4
	393	393	20.7	20.7

停留所	1便当たり			
	乗車	降車	乗車	降車
深川西高前	336		17.7	
生きがい文化センター前	1	0	0.1	0.0
4条1番	9	0	0.5	0.0
深川市立病院前	17	7	0.9	0.4
5条8番	0	0	0.0	0.0
深川十字街	5	98	0.3	5.2
4条11番	2	7	0.1	0.4
4条13番	3	14	0.2	0.7
深川市役所	10	138	0.5	7.3
一已小学校	87	38	4.6	2.0
市道4番通	0	12	0.0	0.6
市道3番通	0	2	0.0	0.1
桜坂	0	0	0.0	0.0
市道2番通	2	46	0.1	2.4
市道1番通	1	23	0.1	1.2
市営住宅前	0	71	0.0	3.7
曙団地	0	2	0.0	0.1
北新小学校	0	9	0.0	0.5
二北星	0	1	0.0	0.1
北新公民館	0	1	0.0	0.1
西北星会館	0	1	0.0	0.1
西北星		3		0.2
	473	473	24.9	24.9

## ② 利用者の意見

### 1) 「利用者聴き取り調査」による主な意見（空知中央バス実施、12月7日）

- ・登校時は、時間が早く利用していない。（主に家族が送迎）
- ・下校時は、部活終了後の便があるとよい。

### 2) 「運転手アンケート調査」による主な意見（深川市実施、12月下旬）

- ・西高生の利用が多い。

# 【付属資料】

## 1. 深川市地域公共交通会議設置要綱

(目的)

第1条 市内における需要に応じた住民の生活に必要なバス等の旅客運送の確保その他旅客の利便の増進を図り、地域の実情に即した輸送サービスの実現に必要な事項を協議するため、深川市地域公共交通会議（以下「交通会議」という。）を設置する。

(協議事項)

第2条 交通会議は、次に掲げる事項を協議する。

- (1) 市内における地域公共交通のあり方に関する事項
- (2) その他交通会議が必要と認める事項

(組織)

第3条 交通会議の委員は、次に掲げる者により構成し、市長が委嘱する。

- (1) 公共交通事業者等の代表者が指名する者
- (2) 住民又は利用者の代表者
- (3) 学識経験者
- (4) 国土交通省北海道運輸局旭川運輸支局長が指名する者
- (5) 北海道空知総合振興局長が指名する者
- (6) 道路管理者の代表者が指名する者
- (7) 北海道旭川方面深川警察署の代表者が指名する者
- (8) 深川市長が指名する職員

(委員の任期)

第4条 委員の任期は、1年とする。ただし、再任を妨げない。

2 補欠委員の任期は、前任者の残任期間とする。

(会長及び副会長)

第5条 交通会議に会長及び副会長を置き、委員の互選によりこれを定める。

2 会長は、会務を総括する。

3 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるとき又は会長が欠けたときは、その職務を代理する。

(交通会議の運営)

第6条 交通会議は、会長が招集し、会議の議長となる。

2 交通会議は、委員の過半数の出席がなければ、会議を開くことができない。

3 交通会議の議決方法は、出席者の過半数で決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

4 委員は、交通会議に代理人を出席させることができるものとし、あらかじめ会長に代理人の氏名等を報告することにより、その代理人の出席をもって当該委員の出席とみなす。

5 会長は、交通会議の運営上必要があると認めるときは、委員以外の者を出席させ、意見、説明等を求めることができる。

6 交通会議は、原則として公開とする。ただし、個人情報等の取扱い等については十分配慮し、必要に応じ非公開とする等の適切な措置を講じなければならない。

(協議結果の取扱い)

第7条 交通会議において協議が調った事項について、関係者はその結果を尊重し、当該事項の誠実な実施に努めるものとする。

(幹事会)

第8条 交通会議の運営にあたって必要な事項を処理するため、必要に応じ交通会議に幹事会を置くことができる。

2 幹事会の組織、運営その他必要な事項は、会長が別に定める。

(分科会)

第9条 第2条各号に掲げる事項について専門的な調査及び検討を行うため、必要に応じ交通会議に分科会を置くことができる。

2 分科会の組織、運営その他必要な事項は、会長が別に定める。

(事務局)

第10条 交通会議の庶務を処理するため、交通会議に事務局を置く。

2 事務局は、深川市企画総務部企画財政課に置く。

(雑則)

第11条 この要綱に定めるもののほか、交通会議の運営に関して必要な事項は、会長が交通会議に諮って定める。

附 則

この要綱は、平成26年6月16日から施行する。

## 2. 深川市地域公共交通会議委員名簿

要綱第3条	所属	役職	氏名	備考
第1号 公共交通事業者等	北海道中央バス株式会社 空知統轄事務所	業務係長	内海 幸夫	
	空知中央バス株式会社	営業課長	田中 富康	
	沿岸バス株式会社	総務課長 兼営業課長	岩井 宏伸	
	道北バス株式会社	営業課長	中田 幸治	
	ジェイ・アール北海道バス株式会社	深川営業所長 兼営業部副部長	高見 大介	
	北海道旅客鉄道株式会社 深川駅	駅長	宮内 進	
	深川ハイヤー協会	会長	高瀬 祐一	
第2号 住民又は利用者の代表者	深川地区町内会連合会	会長	前田 英治	
	一已地区町内会連合会	副会長	三浦 敦吉	
	納内町内会連合会	会長	安藤 一彦	副会長
	音江町内会連合会	会長	梶本 正治	
	多度志地区町内会連合会	会長	西山 育宏	
	深川市民生児童委員 連合協議会	会長	中井 秀夫	
	深川市老人クラブ連合会	会長	葛西 弥平	
第3号 学識経験者	拓殖大学北海道短期大学	教授	畠田 英夫	会長
第4号 国土交通省	国土交通省北海道運輸局 旭川運輸支局	首席運輸企画 専門官	辻 榮敏文	
第5号 北海道	北海道空知総合振興局	地域政策課長	東 貴弘	
第6号 道路管理者	国土交通省北海道開発局札幌 開発建設部深川道路事務所	計画課長	堀田 暢夫	
	北海道空知総合振興局 札幌建設管理部深川出張所	次長	大村 耕三	
	深川市建設水道部	部長	堀川 正樹	
第7号 北海道警察	北海道旭川方面深川警察署	交通課長	伊藤 雅彦	
第8号 深川市	深川市企画総務部	部長	早川 雅典	
	深川市市民福祉部	部長	藪 友博	
	深川市教育委員会教育部	部次長	大西 徳治	

計24名

### 3. 深川市地域公共交通会議の開催状況

#### 第1回会議 平成26年7月7日

- ・ 会長及び副会長の選任について
- ・ 深川市地域公共交通会議設置の趣旨等について
- ・ 今後のスケジュールについて
- ・ 公共交通の現況について
- ・ フリーディスカッション

#### 第2回会議 平成26年9月2日

- ・ 公共交通の現況と課題について
- ・ 意向調査の実施について

#### 第3回会議 平成26年12月9日

- ・ 公共交通ニーズ調査の結果について
- ・ 公共交通の課題について

#### 第4回会議 平成27年2月25日

- ・ 公共交通の次年度の方向性について
- ・ 本年度のまとめについて

#### 第5回会議 平成27年7月1日

- ・ 深川市地域公共交通活性化協議会の設置について
- ・ 今後のスケジュール（案）について

## 4. 深川市地域公共交通活性化協議会設置要綱

(目的)

第1条 地域公共交通の活性化及び再生に関する法律（平成19年法律第59号）の規定に基づき、市内における需要に応じた住民の生活に必要なバス等の旅客運送の確保その他旅客の利便の増進を図り、地域の実情に即した輸送サービスの実現に必要な事項を協議するため、深川市地域公共交通活性化協議会（以下「協議会」という。）を設置する。

(協議事項)

第2条 協議会は、次に掲げる事項を協議する。

- (1) 市内における地域公共交通のあり方に関する事項
- (2) 地域公共交通の活性化及び再生に関する法律第5条に定める地域公共交通網形成計画（以下「交通網形成計画」という。）の作成及び変更に関する事項
- (3) 交通網形成計画に位置付けられた事業の実施に関する事項
- (4) その他協議会が必要と認める事項

(組織)

第3条 協議会の委員は、次に掲げる者により構成し、市長が委嘱する。

- (1) 公共交通事業者等の代表者が指名する者
- (2) 住民又は利用者の代表者
- (3) 学識経験者
- (4) 国土交通省北海道運輸局旭川運輸支局長が指名する者
- (5) 北海道空知総合振興局長が指名する者
- (6) 道路管理者の代表者が指名する者
- (7) 北海道旭川方面深川警察署の代表者が指名する者
- (8) 深川市長が指名する職員

(委員の任期)

第4条 委員の任期は、2年とする。ただし、再任を妨げない。

2 補欠委員の任期は、前任者の残任期間とする。

(会長及び副会長)

第5条 協議会に会長及び副会長を置き、委員の互選によりこれを定める。

2 会長は、会務を総括する。

3 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるとき又は会長が欠けたときは、その職務を代理する。

(監査委員)

第6条 協議会に監査委員2人を置く。

2 監査委員は、委員の中から会長が指名する。

3 監査委員は、協議会の会計監査を行い、その結果を協議会の会議において報告する。

(協議会の運営)

第7条 協議会は、会長が招集し、会議の議長となる。

2 協議会は、委員の過半数の出席がなければ、会議を開くことができない。

3 協議会の議決方法は、出席者の過半数で決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

4 委員は、協議会に代理人を出席させることができるものとし、あらかじめ会長に代理人の氏名等を報告することにより、その代理人の出席をもって当該委員の出席とみなす。

5 会長は、協議会の運営上必要があると認めるときは、委員以外の者を出席させ、意見、説明等を求めることができる。

6 協議会は、原則として公開とする。ただし、個人情報等の取扱い等については十分配慮し、必要に応じ非公開とする等の適切な措置を講じなければならない。

(協議結果の取扱い)

第8条 協議会において協議が調った事項について、関係者はその結果を尊重し、当該事項の誠実な実施に努めるものとする。

(幹事会)

第9条 協議会の運営にあたって必要な事項を処理するため、必要に応じ協議会に幹事会を置くことができる。

2 幹事会の組織、運営その他必要な事項は、会長が別に定める。

(分科会)

第10条 第2条各号に掲げる事項について専門的な調査及び検討を行うため、必要に応じ協議会に分科会を置くことができる。

2 分科会の組織、運営その他必要な事項は、会長が別に定める。

(経費)

第11条 協議会の運営に要する経費は、負担金、補助金及びその他の収入をもって充てる。

(財務に関する事項)

第12条 協議会の予算編成、現金の出納その他財務に関し必要な事項は、会長が別に定める。

(事務局)

第13条 協議会の庶務を処理するため、協議会に事務局を置く。

2 事務局は、深川市企画総務部企画財政課に置く。

(雑則)

第14条 この要綱に定めるもののほか、協議会の運営に関して必要な事項は、会長が協議会に諮って定める。

附 則

(施行期日)

1 この訓令は、平成27年7月7日から施行する。

(深川市地域公共交通会議設置要綱の廃止)

2 深川市地域公共交通会議設置要綱(平成26年深川市訓令第44号)は、廃止する。

(最初の委員の任期)

3 この訓令の施行後の最初の委員の任期は、第4条第1項の規定にかかわらず、委嘱の日から1年とする。

## 5. 深川市地域公共交通活性化協議会委員名簿

要綱第3条	所属	役職	氏名	備考
第1号 公共交通事業者等	北海道中央バス株式会社空知統轄事務所	業務係長	内海 幸夫	
	空知中央バス株式会社	副部長	加賀谷 和久	
	沿岸バス株式会社	営業部長 兼総務課長	岩井 宏伸	
	道北バス株式会社	営業部部長	増田 勝弘	
	ジェイ・アール北海道バス株式会社	営業部副部長 兼深川営業所長	高橋 利至	
	北海道旅客鉄道株式会社深川駅	駅長	宮内 進	
	深川ハイヤー協会	会長	高瀬 祐一	
第2号 住民又は利用者の代表者	深川地区町内会連合会	会長	前田 英治	
	一巳地区町内会連合会	会長	三浦 敦吉	
	納内町内会連合会	会長	安藤 一彦	
	音江町内会連合会	会長	梶本 正治	
	多度志地区町内会連合会	会長	西山 育宏	
	深川市民生児童委員連合協議会	会長	中井 秀夫	
	深川市老人クラブ連合会	会長	南川 勇	
第3号 学識経験者	拓殖大学北海道短期大学	教授	畠田 英夫	
第4号 国土交通省	国土交通省北海道運輸局旭川運輸支局	首席運輸企画専門官	辻 榮敏文	
第5号 北海道	北海道空知総合振興局	地域政策課長	東 貴弘	
第6号 道路管理者	国土交通省北海道開発局札幌開発建設部深川道路事務所	計画課長	堀田 暢夫	
	北海道空知総合振興局札幌建設管理部深川出張所	次長兼施設保全室長	石崎 貴	
	深川市建設水道部	部長	堀川 正樹	
第7号 北海道警察	北海道旭川方面深川警察署	交通課長	伊藤 雅彦	
第8号 深川市	深川市企画総務部	部長	早川 雅典	
	深川市市民福祉部	部長	藪 友博	
	深川市教育委員会教育部	部長	大西 徳治	

計24名

## 6. 深川市地域公共交通活性化協議会の開催状況

### 第1回会議 平成27年9月18日

- ・ 会長及び副会長の選任について
- ・ 監査委員の指名について
- ・ 規程の制定等について
- ・ 交通ニーズ把握調査（案）について
- ・ 路線網再編実証運行調査（案）について

### 第2回会議 平成27年12月25日

- ・ 市民アンケート調査及び実証運行調査について（結果報告）
- ・ 深川市地域公共交通網形成計画の構成と骨子について

### 第3回会議 平成28年2月23日

- ・ 事業者ヒアリング調査及び実証運行調査について（結果報告）
- ・ 深川市地域公共交通網形成計画（素案）について

## 深川市地域公共交通網形成計画

発行日 平成28年3月

発行者 北海道深川市

住 所 〒074-8650 深川市2条17番17号

電 話 0164-26-2246（企画総務部企画財政課企画係）

F A X 0164-22-8134

E mail [kikaku@city.fukagawa.lg.jp](mailto:kikaku@city.fukagawa.lg.jp)